

(12) 特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関  
国際事務局



(43) 国際公開日  
2013年8月8日(08.08.2013)

(10) 国際公開番号

WO 2013/115391 A1

(51) 国際特許分類:

C07D 239/34 (2006.01) A61K 31/505 (2006.01)  
A01N 43/54 (2006.01) A61K 31/506 (2006.01)  
A01N 43/653 (2006.01) A61P 33/14 (2006.01)  
A01N 47/02 (2006.01) C07D 407/04 (2006.01)  
A01P 7/04 (2006.01) C07F 7/18 (2006.01)

(21) 国際出願番号:

PCT/JP2013/052421

(22) 国際出願日:

2013年2月1日(01.02.2013)

(25) 国際出願の言語:

日本語

(26) 国際公開の言語:

日本語

(30) 優先権データ:

特願 2012-019768 2012年2月1日(01.02.2012) JP  
特願 2012-171532 2012年8月1日(01.08.2012) JP

(71) 出願人: 日本農薬株式会社(NIHON NOHYAKU CO., LTD.) [JP/JP]; 〒1048386 東京都中央区京橋1丁目19番8号 Tokyo (JP).

(72) 発明者: 佐藤 英孝(SATOH, Eikou); 〒5860094 大阪府河内長野市小山田町345 日本農薬株式会社総合研究所内 Osaka (JP). 村田 哲也(MURATA, Tetsuya); 〒5860094 大阪府河内長野市小山田町345 日本農薬株式会社総合研究所

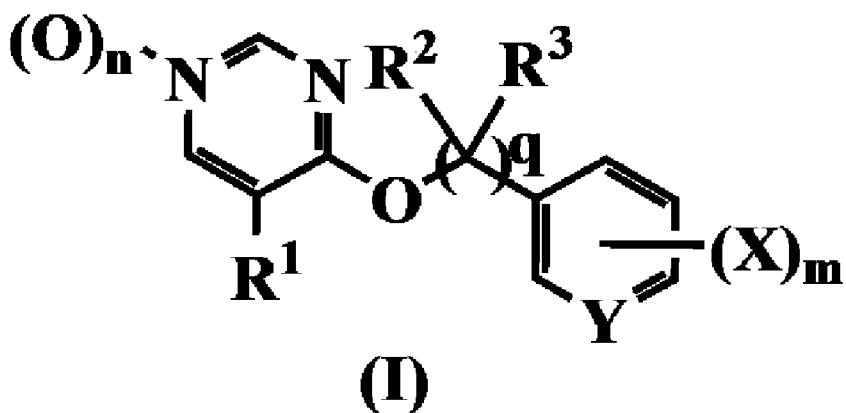
内 Osaka (JP). 原山 博人(HARAYAMA, Hiroto); 〒5860094 大阪府河内長野市小山田町345 日本農薬株式会社総合研究所内 Osaka (JP). 中野 元文(NAKANO, Motofumi); 〒5860094 大阪府河内長野市小山田町345 日本農薬株式会社総合研究所内 Osaka (JP). 深津 浩介(FUKATSU, Kosuke); 〒5860094 大阪府河内長野市小山田町345 日本農薬株式会社総合研究所内 Osaka (JP). 犬飼 佳代(INUKAI, Kayo); 〒5860094 大阪府河内長野市小山田町345 日本農薬株式会社総合研究所内 Osaka (JP). 笠原 良太(KASAHA-RA, Ryota); 〒5860094 大阪府河内長野市小山田町345 日本農薬株式会社総合研究所内 Osaka (JP). 阿部 豊(ABE, Yutaka); 〒5860094 大阪府河内長野市小山田町345 日本農薬株式会社総合研究所内 Osaka (JP). 林 伸行(HAYASHI, Nobuyuki); 〒5860094 大阪府河内長野市小山田町345 日本農薬株式会社総合研究所内 Osaka (JP). 藤田 直弥(FUJITA, Naoya); 〒5860094 大阪府河内長野市小山田町345 日本農薬株式会社総合研究所内 Osaka (JP).

(74) 代理人: 高島 一(TAKASHIMA, Hajime); 〒5410044 大阪府大阪市中央区伏見町四丁目1番1号 明治安田生命大阪御堂筋ビル Osaka (JP).

[続葉有]

(54) Title: ARYLALKYLOXY PYRIMIDINE DERIVATIVE, PESTICIDE FOR AGRICULTURAL AND HORTICULTURAL USE CONTAINING ARYLALKYLOXY PYRIMIDINE DERIVATIVE AS ACTIVE INGREDIENT, AND USE OF SAME

(54) 発明の名称: アリールアルキルオキシピリミジン誘導体及び該誘導体を有効成分として含有する農園芸用殺虫剤並びにその使用方法



(57) Abstract: An arylalkyloxy pyrimidine derivative represented by general formula (I) or a salt thereof; a pesticide for agricultural and horticultural use, which contains the compound as an active ingredient; and a use of the pesticide for agricultural and horticultural use. (In the formula, R<sup>1</sup> represents an alkyl group, a cycloalkyl group, an alkenyl group, an alkynyl group, a haloalkyl group, a haloalkenyl group, a haloalkynyl group, an alkoxyalkyl group, a dioxolane group or the like; each of R<sup>2</sup> and R<sup>3</sup> represents a hydrogen atom, an alkyl group or the like; X represents an alkyl group, a cycloalkyl group, an alkenyl group, an alkynyl group, a haloalkyl group, a haloalkenyl group, a haloalkynyl group, a trialkylsilyl group or the like; Y represents CH or a nitrogen atom; q represents an integer of 1-3; m represents an integer of 0-5; and n represents 0 or 1.)

(57) 要約: 一般式 (I) {式中、R<sup>1</sup>は、アルキル基、シクロアルキル基、アルケニル基、アルキニル基、ハロアルキル基、ハロアルケニル基、ハロアルキニル基、アルコキシリル基、ジオキソラン基等; R<sup>2</sup>又はR<sup>3</sup>は、水素原子、アルキル基等; Xは、アルキル基、シクロアルキル基、アルケニル基、アルキニル基、ハロアルキル基、ハロアルケニル基、ハロアルキニル基、トリアルキルシリル基等; Yは、CH、又は窒素原子; qは、1~3の整数; mは0~5の整数; nは0又は1を示す。} で表されるアリールアルキルオキシピリミジン誘導体又はその塩類、及び該化合物を有効成分とする農園芸用殺虫剤並びにその使用方法。

WO 2013/115391 A1



- (81) 指定国(表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KM, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW.
- (84) 指定国(表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW,

MZ, NA, RW, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ヨーロッパ (AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:

— 国際調査報告（条約第 21 条(3)）

## 明細書

### 発明の名称：

アリールアルキルオキシピリミジン誘導体及び該誘導体を有効成分として含有する農園芸用殺虫剤並びにその使用方法

### 技術分野

[0001] 本発明は、アリールアルキルオキシピリミジン誘導体又はその塩を有効成分として含有する農園芸用殺虫剤及びその使用方法に関する。

### 背景技術

[0002] 特許文献1に、ピリミジン環の4位にアリールアルキルオキシ基が置換した誘導体が殺菌・殺虫活性を有することが示唆されている。また特許文献2にある種のピリミジン誘導体が医薬品として有用であることが記載されているが、殺虫活性に関する記載は全くない。

### 先行技術文献

#### 特許文献

[0003] 特許文献1：特開平08-283246号公報

特許文献2：国際公開第1996/011902号パンフレット

### 発明の概要

### 発明が解決しようとする課題

[0004] 農業及び園芸等の作物生産において、害虫等による被害は今なお大きく、既存薬に対する抵抗性害虫の発生等の要因から新規な農園芸用殺虫剤及び殺ダニ剤の開発が望まれている。又、就農者の高齢化により各種の省力的な施用方法が求められるとともに、これらの施用方法に適した性格を有する農園芸用殺虫剤及び殺ダニ剤の創出が求められている。

### 課題を解決するための手段

[0005] 本発明者等は新規な農園芸用殺虫剤を開発すべく鋭意研究を重ねた結果、本発明の一般式（Ⅰ）で表されるアリールアルキルオキシピリミジン誘導体

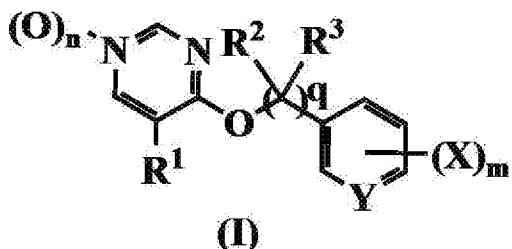
又はその塩類が、農園芸用殺虫剤として有用であることを見いだし、本発明を完成させた。

[0006] 即ち本発明は、

[1] 一般式 (I) :

一般式 (I) :

[0007] [化1]



[0008] {式中 R<sup>1</sup>は、

- (a1) ハロゲン原子；
- (a2) ホルミル基；
- (a3) シアノ基；
- (a4) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a5) (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル基；
- (a6) (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニル基；
- (a7) (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニル基；
- (a8) ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a9) ハロ (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル基；
- (a10) ハロ (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニル基；
- (a11) ハロ (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニル基；
- (a12) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a13) (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a14) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a15) (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキルハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a16) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルチオ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a17) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルスルフィニル (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

- (a18) ( $C_1-C_8$ ) アルキルスルホニル ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a19) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a20) ハロ ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a21) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a22) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキルスルフィニル ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a23) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキルスルホニル ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a24) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a25) シアノ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a26) ニトロ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a27)  $R^4$  ( $R^5$ ) N ( $C_1-C_8$ ) アルキル基 (式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は同一又は異なっても良く、(i)水素原子、(ii) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(iii) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル基、(iv) ( $C_2-C_6$ ) アルケニル基、(v) ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基、(vi) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(vii) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(viii) ハロ ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル基、(ix) ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルケニル基、(x) ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基、(xi) ハロ ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(xii) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(xiii) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(xiv) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(xv) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(xvi) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキルカルボニル基、(xvii) フェニル基、(xviii) 同一又は異なるても良く、(a)ハロゲン原子、(b) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(c) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(d) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(e) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、及び(f) フェノキシ基から選択される1～5の置換基を環上に有するフェニル基、(xix) 同一又は異なるても良く、(a)ハロゲン原子、(b) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(c) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(d) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、及び(e) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基から選択される1～5の置換基を環上に有するフェノキシフェニル基、(xx) ヒドロキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基、(xxi) フェニル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(xxii) 同一又は異なるても良く、(a)ハロゲン原子、(b) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(c)

c)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(d) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(e)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、及び(f)フェノキシ基から選択される1～5の置換基を環上に有するフェニル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、又は(xxiii)同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(c)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(d) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、及び(e)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基から選択される1～5の置換基を環上に有するフェノキシフェニル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基を示す。)；

(a28) ( $R^4$ )  $O C (C_1-C_8)$  アルキル基（式中、 $R^4$ は前記に同じ。）；

(a29) ( $R^4$ )  $O_2 C (C_1-C_8)$  アルキル基（式中、 $R^4$ は前記に同じ。）；

(a30)  $R^4 (R^5) N C O (C_1-C_8)$  アルキル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）；

(a31) アリール基；

(a32) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4 (R^5) N$  カルボニル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）、及び(t)フェノキシ基から選択される1～5の置換基を環上に有するアリール基；

(a33) アリール ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；

(a34) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ )

<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(k)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(l) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルフィニル基、(n) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルホニル基、(o)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルホニル基、(p) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキカルボニル基、及び(s) R<sup>4</sup> (R<sup>5</sup>) Nカルボニル基 (式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。) から選択される1～5の置換基を環上に有するアリール (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(a35) アリールカルボニル基；

(a36) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、(f)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、(g) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(h)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(i) (C<sub>3</sub>—C<sub>6</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(j) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(k)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(l) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルフィニル基、(n) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルホニル基、(o)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルホニル基、(p) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキカルボニル基、及び(s) R<sup>4</sup> (R<sup>5</sup>) Nカルボニル基 (式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。) から選択される1～5の置換基を環上に有するアリールカルボニル基；

(a37) アリールチオ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(a38) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、(f)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、(g) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(h)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(i) (C<sub>3</sub>—C<sub>6</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(j) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(k)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(l) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルフィニル基、(n) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルホニル基、(o)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルホニル基、(p) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキカルボニル基、及び(s) R<sup>4</sup> (R<sup>5</sup>) Nカルボニル基 (式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。) から選択される1～5の置換基を環上に有するアリールチオ基；

$C_1 - C_6$ ) アルコキシカルボニル基、及び(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するアリールチオ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基;

(a39) アリールスルフィニル ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基;

(a40) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3 - C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシカルボニル基、及び(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するアリールスルフィニル ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基;

(a41) アリールスルホニル ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基;

(a42) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3 - C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1 - C_8$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシカルボニル基、及び(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するアリールスルホニル ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基;

(a43) ( $C_1 - C_8$ ) アルキルカルボニル基;

- (a44) ( $C_3 - C_8$ ) シクロアルキルカルボニル基；  
(a45) ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシカルボニル基；  
(a46)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）；  
(a47) ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；  
(a48) ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシカルボニル ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；  
(a49) ヘテロ環基；  
(a50) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3 - C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）、(t)フェニル基、(u)オキソ基、及び(v) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシカルボニル ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基から選択される1～5の置換基を環上に有するヘテロ環基；  
(a51) ヘテロ環 ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；  
(a52) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3 - C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) (

$C_1 - C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) N カルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 、及び(t) オキソ基から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するヘテロ環 ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基;

(a53) ヘテロ環 ( $C_3 - C_8$ ) シクロアルキル基;

(a54) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3 - C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) N カルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 、及び(t) オキソ基から選択される 1 ~ 5 の置換基をヘテロ環上に有するヘテロ環 ( $C_3 - C_8$ ) シクロアルキル基;

(a55) トリ ( $C_1 - C_8$ ) アルキルシリル ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基 (トリ ( $C_1 - C_8$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) ;

(a56) C ( $R^4$ ) =N OR<sup>5</sup> 基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) ;

(a57) オキシラニル基;

(a58) テトラヒドロピラニルオキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基;

(a59) テトラヒドロフラニルオキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基;

(a60) テトラヒドロピラニルカルボニル基;

(a61) ホルミルオキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基;

(a62) ( $C_1 - C_8$ ) アルキルチオ ( $C_1 - C_8$ ) アルキルカルボニル基;

(a63) ヘテロ環カルボニル基;

(a64) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基

、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q) カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) N カルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 、及び(t) オキソ基 から選択される 1~5 の置換基を環上に有するヘテロ環カルボニル基;

(a65) ヒドロキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基;

(a66) アリールオキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基;

(a67) 同一又は異なっても良く、(a) ハロゲン原子、(b) シアノ基、(c) ニトロ基、(d) ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q) カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシカルボニル基、及び(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) N カルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) から選択される 1~5 の置換基を環上に有するアリールオキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基;

(a68) ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基;

(a69) ( $C_1-C_8$ ) アルキルスルフィニル ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基;

(a70) (( $C_1-C_8$ ) アルコキシ) (( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基;

(a71)  $R^4CO(R^5)N(C_1-C_8)$  アルキル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記

に同じ。) ;

(a72)  $R^4CO_2(R^5)N(C_1-C_8)$  アルキル基 (式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。) ;

(a73)  $R^4SO_2(R^5)N(C_1-C_8)$  アルキル基 (式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。) ;

(a74)  $R^4(R^5)NCO_2(C_1-C_8)$  アルキル基 (式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。) ;

(a75)  $(R^4(R^5)N)((C_3-C_8)シクロアルキル)(C_1-C_8)$  アルキル基 (式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。) ;

(a76)  $((C_1-C_8)アルキルチオ)((C_3-C_8)シクロアルキル)(C_1-C_8)$  アルキル基；

(a77)  $((C_1-C_8)アルキルスルフィニル)((C_3-C_8)シクロアルキル)(C_1-C_8)$  アルキル基；

(a78)  $((C_1-C_8)アルキルスルホニル)((C_3-C_8)シクロアルキル)(C_1-C_8)$  アルキル基；

(a79)  $(ヘテロ環)((C_3-C_8)シクロアルキル)(C_1-C_8)$  アルキル基；

(a80) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e)  $(C_1-C_6)$  アルキル基、(f)ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキル基、(g)  $(C_1-C_6)$  アルコキシ基、(h)ハロ  $(C_1-C_6)$  アルコキシ基、(i)  $(C_3-C_6)$  シクロアルキル  $(C_1-C_6)$  アルコキシ基、(j)  $(C_1-C_6)$  アルキルチオ基、(k)ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキルチオ基、(l)  $(C_1-C_6)$  アルキルスルフィニル基、(m)ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキルスルフィニル基、(n)  $(C_1-C_6)$  アルキルスルホニル基、(o)ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキルスルホニル基、(p)  $(C_1-C_6)$  アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r)  $(C_1-C_6)$  アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4(R^5)N$  カルボニル基 (式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。) 、及び(t)オキソ基から選択される1～5の置換基をヘテロ環上有する (ヘテロ環)  $((C_3-C_8)シクロアルキル)(C_1-C_8)$

$-C_8$ ) アルキル基；

- (a81) (ヘテロ環) (( $C_1-C_8$ ) アルコキシ) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a82) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基（式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。）、及び(t)オキソ基から選択される 1 ~ 5 の置換基をヘテロ環上に有する (ヘテロ環) (( $C_1-C_8$ ) アルコキシ) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a83) ジ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基 (ジ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシのアルコキシ基は、同一でも異なっていてもよい。)；
- (a84) ジ ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基 (ジ ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)；
- (a85) トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリルオキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基 (トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)；
- (a86) カルボキシル基；
- (a87) アリールオキシカルボニル基；
- (a88)  $C(R^4)=NOSO_2R^5$  基（式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。）；
- (a89) ヘテロ環イミノ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a90) トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリル ( $C_2-C_8$ ) アルキニル基 (トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)；

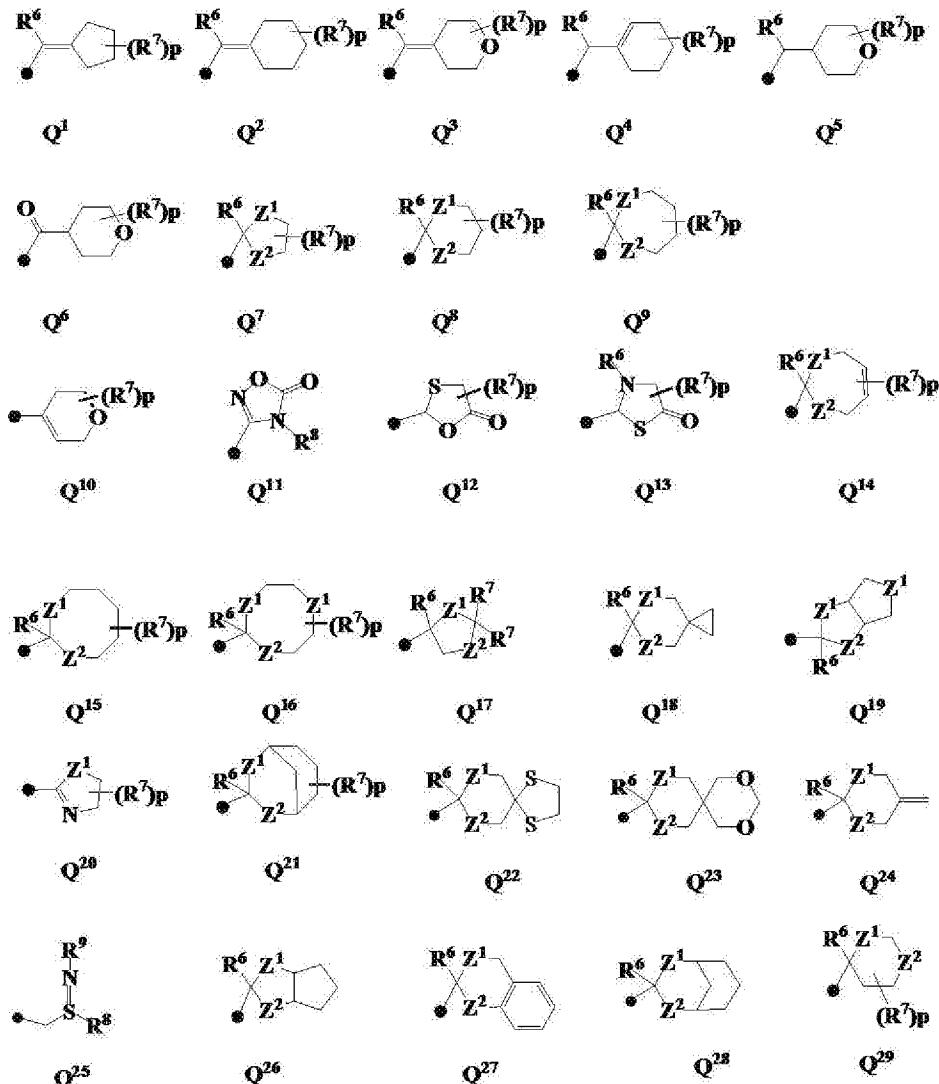
- (a91) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_2-C_8$ ) アルキニル基；
- (a92) ヒドロキシ ( $C_2-C_8$ ) アルキニル基；
- (a93) (ヒドロキシ) (( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a94) ジヒドロキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a95) (ヒドロキシ) (( $C_1-C_8$ ) アルコキシ) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a96) ジ ( $C_1-C_8$ ) アルキルスルホニルオキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基 (ジ ( $C_1-C_8$ ) アルキルスルホニルオキシのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)；
- (a97) ジ (( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基 (ジ (( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ) のアルコキシ基は、同一でも異なっていてもよい。)；
- (a98) ジ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシカルボニル ( $C_2-C_8$ ) アルケニル基 (ジ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシカルボニルのアルコキシ基は同一でも異なってもよい)；
- (a99) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシカルボニル (シアノ) ( $C_2-C_8$ ) アルケニル基；
- (a100) (( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ) (ヒドロキシ) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a101) ジシアノ ( $C_2-C_8$ ) アルケニル基；
- (a102) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキリデン ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a103) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル (ヒドロキシ) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a104) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル (( $C_1-C_8$ ) アルコキシ) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a105) ヘテロ環 ( $C_2-C_8$ ) アルケニル基；
- (a106) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニト

ロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、及び(t)オキソ基から選択される1～5の置換基を環上に有するヘテロ環 ( $C_2-C_8$ ) アルケニル基；  
 (a107) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキルカルボニルオキシ ( $C_2-C_8$ ) アルケニル基；  
 (a108) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル (ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキルカルボニルオキシ) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；  
 (a109) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシカルボニル (ヒドロキシ) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；  
 (a110) カルボキシ (ヒドロキシ) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；  
 (a111) ジ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシカルボニル ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル基 (ジ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシカルボニルのアルコキシ基は同一でも異なってもよい)；  
 (a112) ジ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシカルボニル ( $C_1-C_8$ ) アルキル基 (ジ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシカルボニルのアルコキシ基は同一でも異なってもよい)；  
 (a113) ( $C_1-C_8$ ) アルキルカルボニル ( $C_2-C_8$ ) アルケニル基；  
 (a114) ヒドロキシハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；  
 (a115) ジヒドロキシハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；  
 (a116) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシカルボニル ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル基；  
 (a117) シアノ ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル基；

- (a118) ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシカルボニル ( $C_2 - C_8$ ) アルケニル基；  
(a119) シアノ ( $C_2 - C_8$ ) アルケニル基；  
(a120) (( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ) (ヒドロキシ) ハロ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；  
(a121)  $R^4$  ( $R^5$ ) N ( $C_1 - C_8$ ) アルキル ( $R^5$ ) N カルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)；  
(a122)  $R^4$  ( $R^5$ ) NCO ( $R^5$ ) N ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)；  
(a123) トリ ( $C_1 - C_8$ ) アルキルシリル ( $C_2 - C_8$ ) アルキニル ( $C_2 - C_8$ ) アルケニル基 (トリ ( $C_1 - C_8$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)；又は  
(a124) 下記構造式  $Q^1$ 、 $Q^2$ 、 $Q^3$ 、 $Q^4$ 、 $Q^5$ 、 $Q^6$ 、 $Q^7$ 、 $Q^8$ 、 $Q^9$ 、 $Q^{10}$ 、 $Q^{11}$ 、 $Q^{12}$ 、 $Q^{13}$ 、 $Q^{14}$ 、 $Q^{15}$ 、 $Q^{16}$ 、 $Q^{17}$ 、 $Q^{18}$ 、 $Q^{19}$ 、 $Q^{20}$ 、 $Q^{21}$ 、 $Q^{22}$ 、 $Q^{23}$ 、 $Q^{24}$ 、 $Q^{25}$ 、 $Q^{26}$ 、 $Q^{27}$ 、 $Q^{28}$  若しくは  $Q^{29}$

[0009]

[化2]



[0010] (式中、R<sup>6</sup>、R<sup>7</sup>及びR<sup>8</sup>は、同一又は異なっても良く、水素原子、(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、(C<sub>3</sub>—C<sub>6</sub>)シクロアルキル基、(C<sub>2</sub>—C<sub>6</sub>)アルケニル基、(C<sub>2</sub>—C<sub>6</sub>)アルキニル基、(C<sub>3</sub>—C<sub>6</sub>)シクロアルキル(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、ハロ(C<sub>3</sub>—C<sub>6</sub>)シクロアルキル基、ハロ(C<sub>2</sub>—C<sub>6</sub>)アルケニル基、ハロ(C<sub>2</sub>—C<sub>6</sub>)アルキニル基、ハロ(C<sub>3</sub>—C<sub>6</sub>)シクロアルキル(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキルカルボニルオキシ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルコキシ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、ヒドロキシ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、(C<sub>2</sub>—C<sub>6</sub>)アルケニルオキシ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、フェノキシ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキルスルホニル(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)

<sub>6</sub>) アルキルスルホニルオキシ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、ハロゲン原子、フェニル基、フェニル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、又は ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基を示し、

$R^9$ は、シアノ基、ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、又はハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基を示す。

$p$ は、0～5の整数を示し、 $Z^1$ 及び $Z^2$ は、同一又は異なってもよく、炭素原子、酸素原子、S、SO、SO<sub>2</sub>又はNR<sup>6</sup>を示し (R<sup>6</sup>は前記に同じ。)、また、 $p$ が2の場合、隣接する2のR<sup>7</sup>が互いに結合して、3～8員の脂肪族環を形成することもできる。) を示す。

[0011] R<sup>2</sup>及びR<sup>3</sup>は、同一又は異なっても良く、

- (b1) 水素原子；
- (b2) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (b3) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル基；
- (b4) ( $C_2-C_8$ ) アルケニル基；
- (b5) ( $C_2-C_8$ ) アルキニル基；
- (b6) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (b7) ハロ ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル基；
- (b8) ハロ ( $C_2-C_8$ ) アルケニル基；
- (b9) ハロ ( $C_2-C_8$ ) アルキニル基；
- (b10) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (b11) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (b12) ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；又は
- (b13) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシカルボニル基を示し、

qは、1～3の整数を示す。

[0012] Xは、同一又は異なっても良く、

- (c1) 水素原子；
- (c2) ハロゲン原子；
- (c3) 水酸基；

- (c4) シアノ基；
- (c5) ニトロ基；
- (c6)  $N(R^4)(R^5)$  基（式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。）；
- (c7)  $N(R^4)CO(R^5)$  基（式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。）；
- (c8)  $N(R^4)SO_2(R^5)$  基（式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。）；
- (c9)  $N(R^4)CO_2(R^5)$  基（式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。）；
- (c10)  $CO(R^4)$  基（式中、 $R^4$  は前記に同じ。）；
- (c11)  $CO_2(R^4)$  基（式中、 $R^4$  は前記に同じ。）；
- (c12)  $C(=O)(R^4)(R^5)$  基（式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。）；
- (c13)  $C(R^4)=NOR^5$  基（式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。）；
- (c14) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (c15) ( $C_2-C_8$ ) アルケニル基；
- (c16) ( $C_2-C_8$ ) アルキニル基；
- (c17) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル基；
- (c18) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (c19) ハロ ( $C_2-C_8$ ) アルケニル基；
- (c20) ハロ ( $C_2-C_8$ ) アルキニル基；
- (c21) ハロ ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル基；
- (c22) トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリル基（アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）；
- (c23) トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_8$ ) アルキル基（トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）；
- (c24) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (c25) ハロ ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (c26) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル基；
- (c27) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；
- (c28) ( $C_2-C_8$ ) アルケニルオキシ基；
- (c29) ( $C_2-C_8$ ) アルキニルオキシ基；

- (c30) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキルオキシ基（該シクロアルキルはベンゼン環と縮合していてもよい。）；
- (c31) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；
- (c32) ハロ ( $C_2-C_8$ ) アルケニルオキシ基；
- (c33) ハロ ( $C_2-C_8$ ) アルキニルオキシ基；
- (c34) ハロ ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキルオキシ基（該シクロアルキルはベンゼン環と縮合していてもよい）；
- (c35) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；
- (c36) ハロ ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；
- (c37) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (c38) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；
- (c39) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシハロ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；
- (c40) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシハロ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；
- (c41) メルカプト基；
- (c42) ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ基；
- (c43) ( $C_2-C_8$ ) アルケニルチオ基；
- (c44) ( $C_2-C_8$ ) アルキニルチオ基；
- (c45) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキルチオ基；
- (c46) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ基；
- (c47) ハロ ( $C_2-C_8$ ) アルケニルチオ基；
- (c48) ハロ ( $C_2-C_8$ ) アルキニルチオ基；
- (c49) ハロ ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキルチオ基；
- (c50) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ基；
- (c51) ハロ ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ基；
- (c52) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ基；
- (c53) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ基；
- (c54) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ基；
- (c55) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ基；

- (c56) ( $C_1-C_8$ ) アルキルスルフィニル基；
- (c57) ( $C_2-C_8$ ) アルケニルスルフィニル基；
- (c58) ( $C_2-C_8$ ) アルキニルスルフィニル基；
- (c59) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキルスルフィニル基；
- (c60) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキルスルフィニル基；
- (c61) ハロ ( $C_2-C_8$ ) アルケニルスルフィニル基；
- (c62) ハロ ( $C_2-C_8$ ) アルキニルスルフィニル基；
- (c63) ハロ ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキルスルフィニル基；
- (c64) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_8$ ) アルキルスルフィニル基；
- (c65) ハロ ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_8$ ) アルキルスルフィニル基；
- (c66) ( $C_1-C_8$ ) アルキルスルホニル基；
- (c67) ( $C_2-C_8$ ) アルケニルスルホニル基；
- (c68) ( $C_2-C_8$ ) アルキニルスルホニル基；
- (c69) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキルスルホニル基；
- (c70) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキルスルホニル基；
- (c71) ハロ ( $C_2-C_8$ ) アルケニルスルホニル基；
- (c72) ハロ ( $C_2-C_8$ ) アルキニルスルホニル基；
- (c73) ハロ ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキルスルホニル基；
- (c74) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_8$ ) アルキルスルホニル基；
- (c75) ハロ ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_8$ ) アルキルスルホニル基；
- (c76) アリール基；
- (c77) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(e)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(g)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h) ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(i)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(j) ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(k)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(l) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基、(m)ハロ ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基、(n) ( $C_3-C_6$ )

-C<sub>6</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(o)ハロ (C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(p) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(q)ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(r) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルスルフィニル基、(s)ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルスルフィニル基、(t) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルスルホニル基、(u)ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルスルホニル基、(v)N(R<sup>4</sup>)R<sup>5</sup>基 (式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。)、(w)N(R<sup>4</sup>)COR<sup>5</sup>基 (式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。)、(x)N(R<sup>4</sup>)CO<sub>2</sub>R<sup>5</sup>基 (式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。)、(y)N(R<sup>4</sup>)SO<sub>2</sub>R<sup>5</sup>基 (式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。)、(z)COR<sup>4</sup>基 (式中、R<sup>4</sup>は前記に同じ。)、(aa)CO<sub>2</sub>R<sup>4</sup>基 (式中、R<sup>4</sup>は前記に同じ。)、(bb)CON(R<sup>4</sup>)R<sup>5</sup>基 (式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。)、及び(cc)C(R<sup>4</sup>)=NOR<sup>5</sup>基 (式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。) から選択される1～5の置換基を環上に有するアリール基；

(c78) アリール (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルキル基；

(c79) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキル基、(e)ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキル基、(f) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(g)ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(h) (C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>) アルケニルオキシ基、(i)ハロ (C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>) アルケニルオキシ基、(j) (C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>) アルキニルオキシ基、(k)ハロ (C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>) アルキニルオキシ基、(l) (C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>) シクロアルコキシ基、(m)ハロ (C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>) シクロアルコキシ基、(n) (C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(o)ハロ (C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(p) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(q)ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(r) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルスルフィニル基、(s)ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルスルフィニル基、(t) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルスルホニル基、(u)ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルスルホニル基、(v)N(R<sup>4</sup>)R<sup>5</sup>基 (式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。)、(w)N(R<sup>4</sup>)COR<sup>5</sup>基 (式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。)、(x)N(R<sup>4</sup>)CO<sub>2</sub>R<sup>5</sup>基 (式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。)、(y)N(R<sup>4</sup>)SO<sub>2</sub>R<sup>5</sup>基 (式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。)、(z)COR<sup>4</sup>基 (式中、R<sup>4</sup>は前記に同じ。)、(aa)CO<sub>2</sub>R<sup>4</sup>基 (式中、R<sup>4</sup>は前記に同じ。)

同じ。)、(bb) $\text{CON}(\text{R}^4)\text{R}^5$ 基(式中、 $\text{R}^4$ 及び $\text{R}^5$ は前記に同じ。)、及び(cc) $\text{C}(\text{R}^4)=\text{NOR}^5$ 基(式中、 $\text{R}^4$ 及び $\text{R}^5$ は前記に同じ。)から選択される1～5の置換基を環上に有するアリール( $\text{C}_1\text{-}\text{C}_6$ )アルキル基；

(c80) アリールオキシ基；

(c81) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d) ( $\text{C}_1\text{-}\text{C}_6$ ) アルキル基、(e)ハロ( $\text{C}_1\text{-}\text{C}_6$ ) アルキル基、(f) ( $\text{C}_1\text{-}\text{C}_6$ ) アルコキシ基、(g)ハロ( $\text{C}_1\text{-}\text{C}_6$ ) アルコキシ基、(h) ( $\text{C}_2\text{-}\text{C}_6$ ) アルケニルオキシ基、(i)ハロ( $\text{C}_2\text{-}\text{C}_6$ ) アルケニルオキシ基、(j) ( $\text{C}_2\text{-}\text{C}_6$ ) アルキニルオキシ基、(k)ハロ( $\text{C}_2\text{-}\text{C}_6$ ) アルキニルオキシ基、(l) ( $\text{C}_3\text{-}\text{C}_6$ ) シクロアルコキシ基、(m)ハロ( $\text{C}_3\text{-}\text{C}_6$ ) シクロアルコキシ基、(n) ( $\text{C}_3\text{-}\text{C}_6$ ) シクロアルキル( $\text{C}_1\text{-}\text{C}_6$ ) アルコキシ基、(o)ハロ( $\text{C}_3\text{-}\text{C}_6$ ) シクロアルキル( $\text{C}_1\text{-}\text{C}_6$ ) アルコキシ基、(p) ( $\text{C}_1\text{-}\text{C}_6$ ) アルキルチオ基、(q)ハロ( $\text{C}_1\text{-}\text{C}_6$ ) アルキルチオ基、(r) ( $\text{C}_1\text{-}\text{C}_6$ ) アルキルスルフィニル基、(s)ハロ( $\text{C}_1\text{-}\text{C}_6$ ) アルキルスルフィニル基、(t) ( $\text{C}_1\text{-}\text{C}_6$ ) アルキルスルホニル基、(u)ハロ( $\text{C}_1\text{-}\text{C}_6$ ) アルキルスルホニル基、(v)  $\text{N}(\text{R}^4)\text{R}^5$ 基(式中、 $\text{R}^4$ 及び $\text{R}^5$ は前記に同じ。)、(w)  $\text{N}(\text{R}^4)\text{COR}^5$ 基(式中、 $\text{R}^4$ 及び $\text{R}^5$ は前記に同じ。)、(x)  $\text{N}(\text{R}^4)\text{CO}_2\text{R}^5$ 基(式中、 $\text{R}^4$ 及び $\text{R}^5$ は前記に同じ。)、(y)  $\text{N}(\text{R}^4)\text{SO}_2\text{R}^5$ 基(式中、 $\text{R}^4$ 及び $\text{R}^5$ は前記に同じ。)、(z)  $\text{COR}^4$ 基(式中、 $\text{R}^4$ は前記に同じ。)、(aa)  $\text{CO}_2\text{R}^4$ 基(式中、 $\text{R}^4$ は前記に同じ。)、(bb) $\text{CON}(\text{R}^4)\text{R}^5$ 基(式中、 $\text{R}^4$ 及び $\text{R}^5$ は前記に同じ。)、及び(cc) $\text{C}(\text{R}^4)=\text{NOR}^5$ 基(式中、 $\text{R}^4$ 及び $\text{R}^5$ は前記に同じ。)から選択される1～5の置換基を環上に有するアリールオキシ基；

(c82) アリールオキシ( $\text{C}_1\text{-}\text{C}_8$ )アルキル基；

(c83) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d) ( $\text{C}_1\text{-}\text{C}_6$ ) アルキル基、(e)ハロ( $\text{C}_1\text{-}\text{C}_6$ ) アルキル基、(f) ( $\text{C}_1\text{-}\text{C}_6$ ) アルコキシ基、(g)ハロ( $\text{C}_1\text{-}\text{C}_6$ ) アルコキシ基、(h) ( $\text{C}_2\text{-}\text{C}_6$ ) アルケニルオキシ基、(i)ハロ( $\text{C}_2\text{-}\text{C}_6$ ) アルケニルオキシ基、(j) ( $\text{C}_2\text{-}\text{C}_6$ ) アルキニルオキシ基、(k)ハロ( $\text{C}_2\text{-}\text{C}_6$ ) アルキニルオキシ基、(l) ( $\text{C}_3\text{-}\text{C}_6$ ) シクロアルキル( $\text{C}_1\text{-}\text{C}_6$ ) アルコキシ基、(m)ハロ( $\text{C}_3\text{-}\text{C}_6$ ) シクロアルキル( $\text{C}_1\text{-}\text{C}_6$ ) アルコキシ基、(n) ( $\text{C}_3\text{-}\text{C}_6$ ) シクロアルキルスルホニル基、(o)ハロ( $\text{C}_3\text{-}\text{C}_6$ ) シクロアルキルスルホニル基、(p) ( $\text{C}_1\text{-}\text{C}_6$ ) アルキルチオ基、(q)ハロ( $\text{C}_1\text{-}\text{C}_6$ ) アルキルチオ基、(r) ( $\text{C}_1\text{-}\text{C}_6$ ) アルキルスルフィニル基、(s)ハロ( $\text{C}_1\text{-}\text{C}_6$ ) アルキルスルフィニル基、(t) ( $\text{C}_1\text{-}\text{C}_6$ ) アルキルスルホニル基、(u)ハロ( $\text{C}_1\text{-}\text{C}_6$ ) アルキルスルホニル基、(v)  $\text{N}(\text{R}^4)\text{R}^5$ 基(式中、 $\text{R}^4$ 及び $\text{R}^5$ は前記に同じ。)、(w)  $\text{N}(\text{R}^4)\text{COR}^5$ 基(式中、 $\text{R}^4$ 及び $\text{R}^5$ は前記に同じ。)、(x)  $\text{N}(\text{R}^4)\text{CO}_2\text{R}^5$ 基(式中、 $\text{R}^4$ 及び $\text{R}^5$ は前記に同じ。)、(y)  $\text{N}(\text{R}^4)\text{SO}_2\text{R}^5$ 基(式中、 $\text{R}^4$ 及び $\text{R}^5$ は前記に同じ。)、(z)  $\text{COR}^4$ 基(式中、 $\text{R}^4$ は前記に同じ。)、(aa)  $\text{CO}_2\text{R}^4$ 基(式中、 $\text{R}^4$ は前記に同じ。)、(bb) $\text{CON}(\text{R}^4)\text{R}^5$ 基(式中、 $\text{R}^4$ 及び $\text{R}^5$ は前記に同じ。)、及び(cc) $\text{C}(\text{R}^4)=\text{NOR}^5$ 基(式中、 $\text{R}^4$ 及び $\text{R}^5$ は前記に同じ。)から選択される1～5の置換基を環上に有するアリールオキシ基；

$\text{C}_6$ ) シクロアルコキシ基、(m)ハロ ( $\text{C}_3-\text{C}_6$ ) シクロアルコキシ基、(n) ( $\text{C}_3-\text{C}_6$ ) シクロアルキル ( $\text{C}_1-\text{C}_6$ ) アルコキシ基、(o)ハロ ( $\text{C}_3-\text{C}_6$ ) シクロアルキル ( $\text{C}_1-\text{C}_6$ ) アルコキシ基、(p) ( $\text{C}_1-\text{C}_6$ ) アルキルチオ基、(q)ハロ ( $\text{C}_1-\text{C}_6$ ) アルキルチオ基、(r) ( $\text{C}_1-\text{C}_6$ ) アルキルスルフィニル基、(s)ハロ ( $\text{C}_1-\text{C}_6$ ) アルキルスルフィニル基、(t) ( $\text{C}_1-\text{C}_6$ ) アルキルスルホニル基、(u)ハロ ( $\text{C}_1-\text{C}_6$ ) アルキルスルホニル基、(v)  $\text{N}(\text{R}^4)\text{R}^5$  基 (式中、 $\text{R}^4$ 及び $\text{R}^5$ は前記に同じ。)、(w)  $\text{N}(\text{R}^4)\text{C}\text{O}\text{R}^5$  基 (式中、 $\text{R}^4$ 及び $\text{R}^5$ は前記に同じ。)、(x)  $\text{N}(\text{R}^4)\text{CO}_2\text{R}^5$  基 (式中、 $\text{R}^4$ 及び $\text{R}^5$ は前記に同じ。)、(y)  $\text{N}(\text{R}^4)\text{SO}_2\text{R}^5$  基 (式中、 $\text{R}^4$ 及び $\text{R}^5$ は前記に同じ。)、(z)  $\text{C}\text{OR}^4$  基 (式中、 $\text{R}^4$ は前記に同じ。)、(aa)  $\text{CO}_2\text{R}^4$  基 (式中、 $\text{R}^4$ は前記に同じ。)、(bb)  $\text{CON}(\text{R}^4)\text{R}^5$  基 (式中、 $\text{R}^4$ 及び $\text{R}^5$ は前記に同じ。)、及び(cc)  $\text{C}(\text{R}^4)=\text{NOR}^5$  基 (式中、 $\text{R}^4$ 及び $\text{R}^5$ は前記に同じ。)から選択される1～5の置換基を環上に有するアリールオキシ ( $\text{C}_1-\text{C}_6$ ) アルキル基；(c84) アリールチオ基；  
(c85) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d) ( $\text{C}_1-\text{C}_6$ ) アルキル基、(e)ハロ ( $\text{C}_1-\text{C}_6$ ) アルキル基、(f) ( $\text{C}_1-\text{C}_6$ ) アルコキシ基、(g)ハロ ( $\text{C}_1-\text{C}_6$ ) アルコキシ基、(h) ( $\text{C}_2-\text{C}_6$ ) アルケニルオキシ基、(i)ハロ ( $\text{C}_2-\text{C}_6$ ) アルケニルオキシ基、(j) ( $\text{C}_2-\text{C}_6$ ) アルキニルオキシ基、(k)ハロ ( $\text{C}_2-\text{C}_6$ ) アルキニルオキシ基、(l) ( $\text{C}_3-\text{C}_6$ ) シクロアルコキシ基、(m)ハロ ( $\text{C}_3-\text{C}_6$ ) シクロアルコキシ基、(n) ( $\text{C}_3-\text{C}_6$ ) シクロアルキル ( $\text{C}_1-\text{C}_6$ ) アルコキシ基、(o)ハロ ( $\text{C}_3-\text{C}_6$ ) シクロアルキル ( $\text{C}_1-\text{C}_6$ ) アルコキシ基、(p) ( $\text{C}_1-\text{C}_6$ ) アルキルチオ基、(q)ハロ ( $\text{C}_1-\text{C}_6$ ) アルキルチオ基、(r) ( $\text{C}_2-\text{C}_6$ ) アルキルスルフィニル基、(s)ハロ ( $\text{C}_2-\text{C}_6$ ) アルキルスルフィニル基、(t) ( $\text{C}_1-\text{C}_6$ ) アルキルスルホニル基、(u)ハロ ( $\text{C}_1-\text{C}_6$ ) アルキルスルホニル基、(v)  $\text{N}(\text{R}^4)\text{R}^5$  基 (式中、 $\text{R}^4$ 及び $\text{R}^5$ は前記に同じ。)、(w)  $\text{N}(\text{R}^4)\text{C}\text{O}\text{R}^5$  基 (式中、 $\text{R}^4$ 及び $\text{R}^5$ は前記に同じ。)、(x)  $\text{N}(\text{R}^4)\text{CO}_2\text{R}^5$  基 (式中、 $\text{R}^4$ 及び $\text{R}^5$ は前記に同じ。)、(y)  $\text{N}(\text{R}^4)\text{SO}_2\text{R}^5$  基 (式中、 $\text{R}^4$ 及び $\text{R}^5$ は前記に同じ。)、(z)  $\text{C}$

O R<sup>4</sup>基（式中、R<sup>4</sup>は前記に同じ。）、(aa) C O<sub>2</sub> R<sup>4</sup>基（式中、R<sup>4</sup>は前記に同じ。）、(bb) C O N(R<sup>4</sup>) R<sup>5</sup>基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）、及び(cc) C(R<sup>4</sup>)=N O R<sup>5</sup>基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）から選択される1～5の置換基を環上に有するアリールチオ基；

(c86) ハロ(C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルキレンジオキシ基；

(c87) (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルコキシ(C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルコキシ基；

(c88) (C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>)アルキレン基；

(c89) (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルキル(C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>)アルキレン基；

(c90) トリ(C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルキルシリルオキシ基（アルキル基は、同一でも異なるっていてもよい。）；

(c91) トリ(C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルキルシリル(C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルコキシ基（アルキル基は、同一でも異なるっていてもよい。）；

(c92) ジ(C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルキルハロ(C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルキルシリル基（アルキル基は、同一でも異なるっていてもよい。）；

(c93) ジ(C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルキル(C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルキルチオ(C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルキルシリル基（アルキル基は、同一でも異なるっていてもよい。）；

(c94) ジ(C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルキルヒドロキシシリル基（アルキル基は、同一でも異なるっていてもよい。）；

(c95) ジ(C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルキルヒドロシリル基（アルキル基は、同一でも異なるっていてもよい。）；

(c96) ジ(C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルキルフェニルシリル基（アルキル基は、同一でも異なるっていてもよい。）；

(c97) (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルキルチオ(C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルコキシ基；

(c98) (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルキルスルフィニル(C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルコキシ基；

(c99) (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルキルスルホニル(C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルコキシ基；

(c100) (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルコキカルボニル(C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルコキシ基；

(c101) (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルキルカルボニル(C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルコキシ基；

(c102) シアノ(C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルコキシ基；

(c103) アリール ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基 (アルコキシ部分はハロゲン化されてもよい。) ;

(c104) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(e)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(g)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h) ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(i)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(j) ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(k)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(l) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基、(m)ハロ ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基、(n) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(o)ハロ ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(q)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(r) ( $C_2-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(s)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(t) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(u)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(v)  $N(R^4)R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(w)  $N(R^4)COR^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(x)  $N(R^4)CO_2R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(y)  $N(R^4)SO_2R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(z)  $COR^4$  基 (式中、 $R^4$  は前記に同じ。)、(aa)  $CO_2R^4$  基 (式中、 $R^4$  は前記に同じ。)、(bb)  $CON(R^4)R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、及び(cc)  $C(R^4)=NOR^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するアリール ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基 (アルコキシ部分はハロゲン化されてもよい。) ;

(c105) ヒドロキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；

(c106) ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ ( $C_1-C_8$ ) アルキルカルボニル基；

(c107) ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；

(c108) トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ基 (トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) ;

(c109) トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_8$ ) アルキルスルフィニル基

(トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてよい。)；

(c110) トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_8$ ) アルキルスルホニル基 (トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてよい。)；

(c111)  $R^4$  ( $R^5$ ) N ( $C_1-C_8$ ) アルキル基 (式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。)；

(c112) ヘテロ環基；

(c113) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基 (式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。)、(t) ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基、(u)トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基 (トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてよい。)、(v)トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基 (アルキル基は、同一でも異なっていてよい。)、及び(w)オキソ基から選択される1～5の置換基を環上に有するヘテロ環基；

(c114) ヘテロ環オキシ基；

(c115) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) ア

ルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基 (式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。)、(t) ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基、(u)トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基 (トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)、(v)トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)、及び(w)オキソ基から選択される1～5の置換基を環上有するヘテロ環オキシ基；

(c116) ヘテロ環チオ基；

(c117) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基 (式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。)、(t) ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基、(u)トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基 (トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)、(v)トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)、及び(w)オキソ基から選択される1～5の置換基を環上有するヘテロ環チオ基；

(c118) ヘテロ環スルフィニル基；

(c119) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基 (式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。) 、(t) ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基、(u)トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基 (トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) 、(v)トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) 、及び(w)オキソ基から選択される1～5の置換基を環上に有するヘテロ環スルフィニル基；

(c120) ヘテロ環スルホニル基；

(c121) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基 (式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。) 、(t) ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基、(u)トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基 (トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) 、(v)トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル

リル ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) 、及び (w) オキソ基から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するヘテロ環スルホニル基;

(c122) ヘテロ環 ( $C_1-C_8$ ) アルキルオキシ基;

(c123) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 、(t) ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基、(u)トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基 (トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) 、(v)トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) 、及び (w) オキソ基から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するヘテロ環 ( $C_1-C_8$ ) アルキルオキシ基;

(c124) ( $C_1-C_8$ ) アルキル ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル基;

(c125) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキル ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル基;

(c126) ( $C_1-C_8$ ) アルキルスルフィニル ( $C_1-C_8$ ) アルキル基;

(c127) ジ ( $C_1-C_8$ ) アルキルベンジルシリル基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) ;

(c128) ヘテロ環 ( $C_1-C_8$ ) アルキル基;

(c129) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(

i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q) カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(t) ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基、(u) トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基 (トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)、(v) トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)、及び(w) オキソ基から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するヘテロ環 ( $C_1-C_8$ ) アルキル基;

(c130) ヘテロ環オキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基; 又は

(c131) 同一又は異なっても良く、(a) ハロゲン原子、(b) シアノ基、(c) ニトロ基、(d) ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q) カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(t) ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基、(u) トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基 (トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)、(v) トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)、及び(w) オキソ基から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するヘテロ環オキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基を示し、或いは

Xは、隣接したR<sup>2</sup>又はR<sup>3</sup>と一緒にになって、(c132)ビシクロ環を形成することができ、ビシクロ環は同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、(c)ハロ(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、(d)(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシ基、(e)ハロ(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシ基、(f)(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルチオ基、(g)ハロ(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルチオ基、(h)(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルフィニル基、(i)ハロ(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルフィニル基、(j)(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルホニル基、及び(k)ハロ(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基を有していてもよく；又は、

Xは、芳香環上の隣接したXと一緒にになって、(c133)ビシクロ環又は(c134)縮合環を形成することができ、該ビシクロ環又は縮合環は同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、(c)ハロ(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、(d)(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシ基、(e)ハロ(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシ基、(f)(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルチオ基、(g)ハロ(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルチオ基、(h)(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルフィニル基、(i)ハロ(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルフィニル基、(j)(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルホニル基、及び(k)ハロ(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基を有していてもよい、Yは、CH、又は窒素原子を示し、mは0～5の整数を示し、nは0又は1の整数を示す。}で表されるアリールアルキルオキスピリミジン誘導体又はその塩類；

[0013] [2] Y、q、m、及びnは、上記[1]に同じくし、

R<sup>1</sup>が、

- (a1) ハロゲン原子；
- (a2) ホルミル基；
- (a3) シアノ基；
- (a4) (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルキル基；
- (a5) (C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>)シクロアルキル基；
- (a6) (C<sub>2</sub>-C<sub>8</sub>)アルケニル基；
- (a7) (C<sub>2</sub>-C<sub>8</sub>)アルキニル基；

- (a8) ハロ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a11) ハロ ( $C_2 - C_8$ ) アルキニル基；
- (a12) ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a13) ( $C_3 - C_8$ ) シクロアルキル ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a14) ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシハロ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a16) ( $C_1 - C_8$ ) アルキルチオ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a17) ( $C_1 - C_8$ ) アルキルスルフィニル ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a18) ( $C_1 - C_8$ ) アルキルスルホニル ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a27)  $R^4$  ( $R^5$ ) N ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基 (式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は、上記 [1] に同じ。)；
- (a31) アリール基；
- (a32) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3 - C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基 (式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。)、及び(t)フェノキシ基から選択される1～5の置換基を環上に有するアリール基；
- (a33) アリール ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a37) アリールチオ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a39) アリールスルフィニル ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a41) アリールスルホニル ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a43) ( $C_1 - C_8$ ) アルキルカルボニル基；
- (a45) ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシカルボニル基；

- (a46)  $R^4 (R^5) N$ カルボニル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）；
- (a47)  $(C_1-C_8)$ アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a49) ヘテロ環基；
- (a50) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e)  $(C_1-C_6)$  アルキル基、(f)ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキル基、(g)  $(C_1-C_6)$  アルコキシ基、(h)ハロ  $(C_1-C_6)$  アルコキシ基、(i)  $(C_3-C_6)$  シクロアルキル  $(C_1-C_6)$  アルコキシ基、(j)  $(C_1-C_6)$  アルキルチオ基、(k)ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキルチオ基、(l)  $(C_1-C_6)$  アルキルスルフィニル基、(m)ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキルスルフィニル基、(n)  $(C_1-C_6)$  アルキルスルホニル基、(o)ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキルスルホニル基、(p)  $(C_1-C_6)$  アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r)  $(C_1-C_6)$  アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4 (R^5) N$ カルボニル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）、(t)フェニル基、(u)オキソ基、及び(v)  $(C_1-C_6)$  アルコキシカルボニル  $(C_1-C_6)$  アルキル基から選択される1～5の置換基を環上に有するヘテロ環基；
- (a51) ヘテロ環  $(C_1-C_8)$  アルキル基；
- (a56)  $C (R^4) = N O R^5$ 基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）；
- (a57) オキシラニル基；
- (a65) ヒドロキシ  $(C_1-C_8)$  アルキル基；
- (a66) アリールオキシ  $(C_1-C_8)$  アルキル基；
- (a67) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e)  $(C_1-C_6)$  アルキル基、(f)ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキル基、(g)  $(C_1-C_6)$  アルコキシ基、(h)ハロ  $(C_1-C_6)$  アルコキシ基、(i)  $(C_3-C_6)$  シクロアルキル  $(C_1-C_6)$  アルコキシ基、(j)  $(C_1-C_6)$  アルキルチオ基、(k)ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキルチオ基、(l)  $(C_1-C_6)$  アルキルスルフィニル基、(m)ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキルスルフィニル基、(n)  $(C_1-C_6)$  アルキルスルホニル基、(o)ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキルスルホニル基、(p)  $(C_1-C_6)$  アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r)  $(C_1-C_6)$  アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4 (R^5) N$ カルボニル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）、(t)フェニル基、(u)オキソ基、及び(v)  $(C_1-C_6)$  アルコキシカルボニル  $(C_1-C_6)$  アルキル基から選択される1～5の置換基を環上に有するヘテロ環基；

ニル基、(p) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシカルボニル基、及び(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するアリールオキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；  
 (a81) (ヘテロ環) (( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ) ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；  
 (a83) ジ ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基 (ジ ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシのアルコキシ基は、同一でも異なっていてもよい。) ；  
 (a84) ジ ( $C_1 - C_8$ ) アルキルチオ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基 (ジ ( $C_1 - C_8$ ) アルキルチオのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) ；  
 (a85) トリ ( $C_1 - C_8$ ) アルキルシリルオキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基 (トリ ( $C_1 - C_8$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) ；  
 (a86) カルボキシル基；  
 (a87) アリールオキシカルボニル基；  
 (a88) C ( $R^4$ ) =N OSO<sub>2</sub>  $R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) ；  
 (a89) ヘテロ環イミノ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；  
 (a90) トリ ( $C_1 - C_8$ ) アルキルシリル ( $C_2 - C_8$ ) アルキニル基 (トリ ( $C_1 - C_8$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) ；  
 (a91) ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ ( $C_2 - C_8$ ) アルキニル基；  
 (a92) ヒドロキシ ( $C_2 - C_8$ ) アルキニル基；  
 (a93) (ヒドロキシ) (( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ) ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；  
 (a94) ジヒドロキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；  
 (a95) (ヒドロキシ) (( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ) ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；  
 (a96) ジ ( $C_1 - C_8$ ) アルキルスルホニルオキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基 (ジ ( $C_1 - C_8$ ) アルキルスルホニルオキシのアルキル基は、同一でも異なっ

ていてもよい。) ;

(a97) ジ( (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基 (ジ( (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ) のアルコキシ基は、同一でも異なっていてもよい。) ;

(a98) ジ(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシカルボニル (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニル基 (ジ(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシカルボニルのアルコキシ基は同一でも異なってもよい) ;

(a99) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシカルボニル (シアノ) (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニル基；

(a100) ((C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ) (ヒドロキシ) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(a101) ジシアノ (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニル基；

(a102) (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキリデン (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(a103) (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル (ヒドロキシ) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(a104) (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル ((C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(a105) ヘテロ環 (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニル基；

(a106) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、(f)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、(g) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(h)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(i) (C<sub>3</sub>—C<sub>6</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(j) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(k)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(l) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルフィニル基、(n) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルホニル基、(o)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルホニル基、(p) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシリ基、(r) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシカルボニル基、(s)R<sup>4</sup> (R<sup>5</sup>) Nカルボニル基 (式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。) 、及び(t)オキソ基から選択される1～5の置

換基を環上に有するヘテロ環 ( $C_2-C_8$ ) アルケニル基；

(a107) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキルカルボニルオキシ ( $C_2-C_8$ ) アルケニル基；

(a108) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル (ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキルカルボニルオキシ) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；

(a109) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシカルボニル (ヒドロキシ) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；

(a110) カルボキシ (ヒドロキシ) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；

(a111) ジ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシカルボニル ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル基  
(ジ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシカルボニルのアルコキシ基は同一でも異なってもよい)；

(a112) ジ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシカルボニル ( $C_1-C_8$ ) アルキル基 (ジ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシカルボニルのアルコキシ基は同一でも異なってもよい)；

(a113) ( $C_1-C_8$ ) アルキルカルボニル ( $C_2-C_8$ ) アルケニル基；

(a114) ヒドロキシハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；

(a115) ジヒドロキシハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；

(a116) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシカルボニル ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル基；

(a117) シアノ ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル基；

(a118) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシカルボニル ( $C_2-C_8$ ) アルケニル基；

(a119) シアノ ( $C_2-C_8$ ) アルケニル基；

(a120) (( $C_1-C_8$ ) アルコキシ) (ヒドロキシ) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；

(a121)  $R^4$  ( $R^5$ ) N ( $C_1-C_8$ ) アルキル ( $R^5$ ) N カルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)；

(a122)  $R^4$  ( $R^5$ ) NCO ( $R^5$ ) N ( $C_1-C_8$ ) アルキル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)；

(a123) トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリル ( $C_2-C_8$ ) アルキニル ( $C_2-C$

<sub>8</sub>) アルケニル基（トリ（C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>）アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）；又は

(a124) 構造式Q<sup>7</sup>、Q<sup>8</sup>、Q<sup>9</sup>、Q<sup>10</sup>、Q<sup>11</sup>、Q<sup>12</sup>、Q<sup>13</sup>、Q<sup>14</sup>、Q<sup>15</sup>、Q<sup>16</sup>、Q<sup>17</sup>、Q<sup>18</sup>、Q<sup>19</sup>、Q<sup>20</sup>、Q<sup>21</sup>、Q<sup>22</sup>、Q<sup>23</sup>、Q<sup>24</sup>、Q<sup>25</sup>、Q<sup>26</sup>、Q<sup>27</sup>、Q<sup>28</sup>若しくはQ<sup>29</sup>（各構造式及び式中の記号の定義は、上記〔1〕に同じ。）であり、

[0014] R<sup>2</sup>及びR<sup>3</sup>が、同一又は異なっても良く、

(b1) 水素原子；又は

(b6) ハロ（C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>）アルキル基；

であり、

[0015] Xが、同一又は異なっても良く

(c1) 水素原子；

(c2) ハロゲン原子；

(c4) シアノ基；

(c5) ニトロ基；

(c10) CO(R<sup>4</sup>) 基（式中、R<sup>4</sup>は前記に同じ。）；

(c14) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(c18) ハロ（C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>）アルキル基；

(c22) トリ（C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>）アルキルシリル基（アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）；

(c27) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ基；

(c31) ハロ（C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>）アルコキシ基；

(c40) ハロ（C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>）アルコキシハロ（C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>）アルコキシ基；

(c42) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルチオ基；

(c46) ハロ（C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>）アルキルチオ基；

(c76) アリール基；

(c77) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、(e)ハロ（C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>）アルキル基、(f) (C<sub>1</sub>—

$C_6$ ) アルコキシ基、(g)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h) ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(i)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(j) ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(k)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(l) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基、(m)ハロ ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基、(n) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(o)ハロ ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(q)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(s)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(t) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(u)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(v)  $N(R^4)R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(w)  $N(R^4)COR^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(x)  $N(R^4)CO_2R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(y)  $N(R^4)SO_2R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(z)  $COR^4$  基 (式中、 $R^4$  は前記に同じ。)、(aa)  $CO_2R^4$  基 (式中、 $R^4$  は前記に同じ。)、(bb)  $CON(R^4)R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、及び(cc)  $C(R^4)=NOR^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するアリール基；

(c80) アリールオキシ基；又は

(c81) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(e)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(g)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h) ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(i)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(j) ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(k)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(l) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基、(m)ハロ ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基、(n) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(o)ハロ ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(q)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(s)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(t) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(u)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(v)  $N(R^4)R^5$  基 (式中

、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。)、(w)N(R<sup>4</sup>)COR<sup>5</sup>基(式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。)、(x)N(R<sup>4</sup>)CO<sub>2</sub>R<sup>5</sup>基(式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。)、(y)N(R<sup>4</sup>)SO<sub>2</sub>R<sup>5</sup>基(式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。)、(z)COR<sup>4</sup>基(式中、R<sup>4</sup>は前記に同じ。)、(aa)CO<sub>2</sub>R<sup>4</sup>基(式中、R<sup>4</sup>は前記に同じ。)、(bb)CON(R<sup>4</sup>)R<sup>5</sup>基(式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。)、及び(cc)C(R<sup>4</sup>)=NOR<sup>5</sup>基(式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。)から選択される1～5の置換基を環上に有するアリールオキシ基である、

上記〔1〕に記載のアリールアルキルオキシピリミジン誘導体又はその塩類；

〔3〕上記〔1〕又は〔2〕に記載のアリールアルキルオキシピリミジン誘導体又はその塩類を有効成分とする農園芸用殺虫剤；

〔4〕上記〔1〕又は〔2〕に記載のアリールアルキルオキシピリミジン誘導体又はその塩類を植物又は土壤に処理することを特徴とする農園芸用殺虫剤の使用方法；

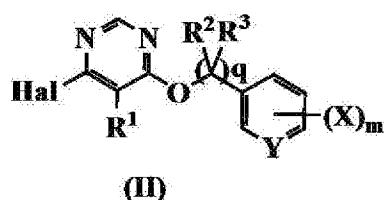
〔5〕上記〔1〕又は〔2〕に記載のアリールアルキルオキシピリミジン誘導体又はその塩類を植物又は土壤に処理することを特徴とする農園芸用害虫の防除方法；

〔6〕上記〔1〕又は〔2〕に記載のアリールアルキルオキシピリミジン誘導体又はその塩類の農園芸用殺虫剤としての使用；

〔7〕上記〔1〕又は〔2〕に記載のアリールアルキルオキシピリミジン誘導体又はその塩類の動物用殺虫剤としての使用；

〔8〕一般式(Ⅱ)：

[0016] [化3]



[0017] {式中R<sup>1</sup>、R<sup>2</sup>、R<sup>3</sup>、X、Y、mおよびqは、上記〔1〕と同じくし、

H<sub>a</sub> I は、ハロゲン原子を示す。} で表されるアリールアルキルオキシピリミジン誘導体又はその塩類；等に関する。

## 発明の効果

[0018] 本発明のアリールアルキルオキシピリミジン誘導体又はその塩類は農園芸用殺虫剤として優れた効果を有する。一方、犬や猫といった愛玩動物、又は牛や羊等の家畜に寄生する害虫に対しても効果を示す。

## 発明を実施するための形態

[0019] 本発明のアリールアルキルオキシピリミジン誘導体の一般式（I）の定義において、

「ハロ」とは「ハロゲン原子」を意味し、塩素原子、臭素原子、ヨウ素原子又はフッ素原子を示し、

「(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基」とは、例えばメチル基、エチル基、ノルマルプロピル基、イソプロピル基、ノルマルブチル基、イソブチル基、セカンダリーブチル基、ターシャリーブチル基、ノルマルペンチル基、イソペンチル基、ターシャリーペンチル基、ネオペンチル基、2, 3-ジメチルプロピル基、1-エチルプロピル基、1-メチルブチル基、2-メチルブチル基、ノルマルヘキシル基、イソヘキシル基、2-ヘキシル基、3-ヘキシル基、2-メチルペンチル基、3-メチルペンチル基、1, 1, 2-トリメチルプロピル基、3, 3-ジメチルブチル基、ノルマルヘプチル基、2-ヘプチル基、3-ヘプチル基、2-メチルヘキシル基、3-メチルヘキシル基、4-メチルヘキシル基、イソヘプチル基、ノルマルオクチル基等の直鎖又は分岐鎖状の炭素原子数1～8個のアルキル基を示し、

「(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニル基」とは、例えばビニル基、アリル基、イソプロペニル基、1-ブテニル基、2-ブテニル基、2-メチル-2-プロペニル基、1-メチル-2-プロペニル基、2-メチル-1-プロペニル基、ペンテニル基、1-ヘキセニル基、3, 3-ジメチル-1-ブテニル基、ヘプテニル基、オクテニル基等の直鎖又は分鎖状の炭素原子数2～8個のアルケニ

ル基を示し、

「(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニル基」とは、例えばエチニル基、1—プロピニル基、2—プロピニル基、1—ブチニル基、2—ブチニル基、3—ブチニル基、3—メチル—1—プロピニル基、2—メチル—3—プロピニル基、ペンチニル基、1—ヘキシニル基、3—メチル—1—ブチニル基、3, 3—ジメチル—1—ブチニル基、ヘプチニル基、オクチニル基等の直鎖又は分鎖状の炭素原子数2～8個のアルキニル基を示す。

[0020] 「(C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル基」とは、例えばシクロプロピル基、シクロブチル基、シクロペンチル基、シクロヘキシル基、シクロヘプチル基、シクロオクチル基等の炭素原子数3～8個の環状のアルキル基を示し、

「(C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキリデン基」とは、例えばシクロプロピリデン基、シクロブチリデン基、シクロペンチリデン基、シクロヘキシリデン基、シクロヘプチリデン基、シクロオクチリデン基等の炭素原子数3～8個の環状のアルキリデン基を示し、

「(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ基」としては、例えば、メトキシ基、エトキシ基、ノルマルプロポキシ基、イソプロポキシ基、ノルマルブトキシ基、セカンダリーブトキシ基、ターシャリーブトキシ基、ノルマルペンチルオキシ基、イソペンチルオキシ基、ターシャリーペンチルオキシ基、ネオペンチルオキシ基、2, 3—ジメチルプロピルオキシ基、1—エチルプロピルオキシ基、1—メチルブチルオキシ基、ノルマルヘキシルオキシ基、イソヘキシルオキシ基、1, 1, 2—トリメチルプロピルオキシ基、ノルマルヘプチルオキシ基、ノルマルオクチルオキシ基等の直鎖又は分岐鎖状の炭素原子数1～8個のアルコキシ基を示し、

「(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニルオキシ基」としては、例えば、プロペニルオキシ基、ブテニルオキシ基、ペンテニルオキシ基、ヘキセニルオキシ基、ヘプテニルオキシ基、オクテニルオキシ基等の直鎖又は分岐鎖状の炭素原子数2～8個のアルケニルオキシ基を示し、

「(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニルオキシ基」としては、例えば、プロピニルオキシ

基、ブチニルオキシ基、ペンチニルオキシ基、ヘキシニルオキシ基、ヘプチニルオキシ基、オクチニルオキシ基等の直鎖又は分岐鎖状の炭素原子数2～8個のアルキニルオキシ基を示す。

[0021] 「(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルチオ基」としては、例えば、メチルチオ基、エチルチオ基、ノルマルプロピルチオ基、イソプロピルチオ基、ノルマルブチルチオ基、セカンダリーブチルチオ基、ターシャリーブチルチオ基、ノルマルペンチルチオ基、イソペンチルチオ基、ターシャリーペンチルチオ基、ネオペンチルチオ基、2, 3-ジメチルプロピルチオ基、1-エチルプロピルチオ基、1-メチルブチルチオ基、ノルマルヘキシルチオ基、イソヘキシルチオ基、1, 1, 2-トリメチルプロピルチオ基、ノルマルヘプチルチオ基、ノルマルオクチルチオ基等の直鎖又は分岐鎖状の炭素原子数1～8個のアルキルチオ基を示し、

「(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルスルフィニル基」としては、例えば、メチルスルフィニル基、エチルスルフィニル基、ノルマルプロピルスルフィニル基、イソプロピルスルフィニル基、ノルマルブチルスルフィニル基、セカンダリーブチルスルフィニル基、ターシャリーブチルスルフィニル基、ノルマルペンチルスルフィニル基、イソペンチルスルフィニル基、ターシャリーペンチルスルフィニル基、ネオペンチルスルフィニル基、2, 3-ジメチルプロピルスルフィニル基、1-エチルプロピルスルフィニル基、1-メチルブチルスルフィニル基、ノルマルヘキシルスルフィニル基、イソヘキシルスルフィニル基、1, 1, 2-トリメチルプロピルスルフィニル基、ノルマルヘプチルスルフィニル基、ノルマルオクチルスルフィニル基等の直鎖又は分岐鎖状の炭素原子数1～8個のアルキルスルフィニル基を示し、

[0022] 「(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルスルホニル基」としては、例えば、メチルスルホニル基、エチルスルホニル基、ノルマルプロピルスルホニル基、イソプロピルスルホニル基、ノルマルブチルスルホニル基、セカンダリーブチルスルホニル基、ターシャリーブチルスルホニル基、ノルマルペンチルスルホニル基、イソペンチルスルホニル基、ターシャリーペンチルスルホニル基、ネオペン

チルスルホニル基、2, 3-ジメチルプロピルスルホニル基、1-エチルプロピルスルホニル基、1-メチルブチルスルホニル基、ノルマルヘキシルスルホニル基、イソヘキシルスルホニル基、1, 1, 2-トリメチルプロピルスルホニル基、ノルマルヘプチルスルホニル基、ノルマルオクチルスルホニル基等の直鎖又は分岐鎖状の炭素原子数1～8個のアルキルスルホニル基を示す。

[0023] 「(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニルチオ基」としては、例えば、プロペニルチオ基、ブテニルチオ基、ペンテニルチオ基、ヘキセニルチオ基、ヘプテニルチオ基、オクテニルチオ基等の直鎖又は分岐鎖状の炭素原子数2～8個のアルケニルチオ基を示し、

「(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニルチオ基」としては、例えば、プロピニルチオ基、ブチニルチオ基、ペンチニルチオ基、ヘキシニルチオ基、ヘプチニルチオ基、オクチニルチオ基等の直鎖又は分岐鎖状の炭素原子数2～8個のアルキニルチオ基を示す。

[0024] 「(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニルスルフィニル基」としては、例えば、プロペニルスルフィニル基、ブテニルスルフィニル基、ペンテニルスルフィニル基、ヘキセニルスルフィニル基、ヘプテニルスルフィニル基、オクチニルスルフィニル基等の直鎖又は分岐鎖状の炭素原子数2～8個のアルケニルスルフィニル基を示し、

「(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニルスルフィニル基」としては、例えば、プロピニルスルフィニル基、ブチニルスルフィニル基、ペンチニルスルフィニル基、ヘキシニルスルフィニル基、ヘプチニルスルフィニル基、オクチニルスルフィニル基等の直鎖又は分岐鎖状の炭素原子数2～8個のアルキニルスルフィニル基を示す。

[0025] 「(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニルスルホニル基」としては、例えば、プロペニルスルホニル基、ブテニルスルホニル基、ペンテニルスルホニル基、ヘキセニルスルホニル基、ヘプテニルスルホニル基、オクチニルスルホニル基等の直鎖又は分岐鎖状の炭素原子数2～8個のアルケニルスルホニル基を示し、

「(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニルスルホニル基」としては、例えば、プロピニルスルホニル基、ブチニルスルホニル基、ペンチニルスルホニル基、ヘキシニルスルホニル基、ヘプチニルスルホニル基、オクチニルスルホニル基等の直鎖又は分岐鎖状の炭素原子数2～8個のアルキニルスルホニル基を示す。

[0026] 「(C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキルオキシ基」とは、例えばシクロプロポキシ基、シクロブトキシ基、シクロペンチルオキシ基、シクロヘキシルオキシ基、シクロヘプチルオキシ基、シクロオクチルオキシ基等の炭素原子数3～8個の環状のアルキルオキシ基を示し、

「(C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキルチオ基」とは、例えば、シクロプロピルチオ基、シクロブチルチオ基、シクロペンチルチオ基、シクロヘキシルチオ基、シクロヘプチルチオ基、シクロオクチルチオ基等の炭素原子数3～8個の環状のアルキルチオ基を示し、

「(C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキルスルフィニル基」とは、例えば、シクロプロピルスルフィニル基、シクロブチルスルフィニル基、シクロペンチルスルフィニル基、シクロヘキシルスルフィニル基、シクロヘプチルスルフィニル基、シクロオクチルスルフィニル基等の炭素原子数3～8個の環状のアルキルスルフィニル基を示し、

「(C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキルスルホニル基」とは、例えばシクロプロピルスルホニル基、シクロブチルスルホニル基、シクロペンチルスルホニル基、シクロヘキシルスルホニル基、シクロヘプチルスルホニル基、シクロオクチルスルホニル基等の炭素原子数3～8個の環状のアルキルスルホニル基を示す。

[0027] 上記「(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基」、「(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニル基」、「(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニル基」、「(C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル基」、「(C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキルオキシ基」、「(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ基」、「(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニルオキシ基」、「(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニルオキシ基」、「(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルチオ基」、「(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルスルフィニル基」、「(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルスルホニル基」、「(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニルチオ基」

」、「(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニルチオ基」、「(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニルスルフ  
イニル基」、「(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニルスルフィニル基」、「(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>)  
アルケニルスルホニル基」、「(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニルスルホニル基」、「  
(C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル基」、「(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ基」、「(C<sub>2</sub>  
—C<sub>8</sub>) アルケニルオキシ基」、「(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニルオキシ基」、「  
(C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキルチオ基」、「(C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキルスルフ  
イニル基」又は「(C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキルスルホニル基」の置換し得る  
位置に1又は2以上のハロゲン原子が置換されていても良く、置換されるハ  
ロゲン原子が2以上の場合は、ハロゲン原子は同一又は異なっても良い。

- [0028] それぞれ、「ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基」、「ハロ(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケ  
ニル基」、「ハロ(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニル基」、「ハロ(C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロ  
アルキル基」、「ハロ(C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキルオキシ基」、「ハロ(C<sub>1</sub>  
—C<sub>8</sub>) アルコキシ基」、「ハロ(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニルオキシ基」、「ハロ  
(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニルオキシ基」、「ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルチオ基」  
、「ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルスルフィニル基」、「ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アル  
キルスルホニル基」、「ハロ(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニルチオ基」、「ハロ(C<sub>2</sub>  
—C<sub>8</sub>) アルキニルチオ基」、「ハロ(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニルスルフィニル基  
」、「ハロ(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニルスルフィニル基」、「ハロ(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>)  
アルケニルスルホニル基」、「ハロ(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニルスルホニル基」  
、「ハロ(C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル基」、「ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ  
基」、「ハロ(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニルオキシ基」、「ハロ(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アル  
キニルオキシ基」、「ハロ(C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキルチオ基」、「ハロ  
(C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキルスルフィニル基」又は「ハロ(C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロ  
アルキルスルホニル基」と示す。

- [0029] 「トリ(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルシリル基」とは、例えば、トリメチルシリル  
基、トリエチルシリル基、ターシャリーブチルジメチルシリル基、エチルジ  
メチルシリル基、イソプロピルジメチルシリル基、n-プロピルジメチルシリ  
ル基等の直鎖又は分岐鎖状の炭素原子数1～8個のトリアルキルシリル基

を示す。この場合、三つのアルキル基は同一であっても、異なっていてよい。

ジ（C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>）アルキルハロ（C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>）アルキルシリル基としては、クロロメチルジメチルシリル基等が挙げられる。この場合、二つのアルキル基は同一であっても、異なっていてよい。

ジ（C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>）アルキル（C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>）アルキルチオ（C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>）アルキルシリル基としては、メチルチオメチルジメチルシリル基等が挙げられる。この場合、二つのアルキル基は同一であっても、異なっていてよい。

ジ（C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>）アルキルヒドロシリル基としては、ジイソプロピルシリル基、ジメチルシリル基等が挙げられる。この場合、二つのアルキル基は同一であっても、異なっていてよい。

ジ（C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>）アルキルヒドロキシシリル基としては、ジメチルヒドロキシシリル基等が挙げられる。この場合、二つのアルキル基は同一であっても、異なっていてよい。

ジ（C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>）アルキルフェニルシリル基としては、ジメチル（フェニル）シリル基等が挙げられる。この場合、二つのアルキル基は同一であっても、異なっていてよい。

ジ（C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>）アルキルベンジルシリル基としては、ジメチル（ベンジル）シリル基等が挙げられる。この場合、二つのアルキル基は同一であっても、異なっていてよい。

[0030] 「アリール基」とは、例えば、フェニル基、1-ナフチル基、2-ナフチル基等の炭素数6～10個の芳香族炭化水素基を示す。

[0031] 又、「（C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>）」、「（C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>）」、「（C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>）」等の表現は各種置換基の炭素原子数の範囲を示す。更に、上記置換基が連結した基についても上記定義を示すことができ、例えば、「（C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>）アルコキシ（C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>）アルキル基」の場合は直鎖又は分岐鎖状の炭素数1～8個のアルコキシ基が直鎖又は分岐鎖状の炭素数1～8個のアルキル基に結合していることを示す。

また、例えば、「(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ) (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基」の場合は直鎖又は分岐鎖状の炭素数1～8個のアルコキシ基および炭素原子数3～8個の環状のアルキル基が直鎖又は分岐鎖状の炭素数1～8個のアルキル基に結合していることを示す。

2個以上の置換基が結合する場合、各置換基は、同一の炭素原子に結合してもよく、異なる炭素原子に結合していてもよい。例えば、「(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ) (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基」の場合、(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ基及び(C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル基は、(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基の同一の炭素原子に結合していてもよく、異なる炭素原子に結合していてもよい。

[0032] 「(C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) アルキレン基」、「(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル(C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) アルキレン基」及び「ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキレンジオキシ基」は、隣接する二つのX基が繋がって形成される基であり、「(C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) アルキレン基」および「(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル(C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) アルキレン基」としては、例えば、プロピレン基、ブチレン基、ペンチレン基、ヘキシレン基、1, 1, 4, 4—テトラメチルブチレン基等が挙げられ、「ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキレンジオキシ基」としては、ジフルオロメチレンジオキシ基、テトラフルオロエチレンジオキシ基等が挙げられる。

[0033] 隣接する二つのXが一緒になって形成される縮合環およびビシクロ環、またはXが隣接したR<sup>2</sup>又はR<sup>3</sup>と一緒にになって形成されるビシクロ環としては、テトラヒドロナフタレン、ナフタレン、ベンゾジオキソール、ベンゾジオキサン、インダン、インドール、ベンゾフラン、ベンゾチオフェン、ベンズイミダゾール、ベンゾチアゾール、ベンゾオキザゾール等の縮合環、並びにテトラヒドロナフタレン、ナフタレン、1, 2, 3, 4—テトラヒドロ-1, 4—メタノナフタレン、1, 2, 3, 4—テトラヒドロ-1, 4—エタノナフタレンなどのビシクロ環が挙げられる。

[0034] 「ヘテロ環基」及び「ヘテロ環」としては、環構成原子として炭素原子以外に酸素原子、硫黄原子および窒素原子から選ばれるヘテロ原子を1ないし

4個含有する5または6員の単環式芳香族複素環基又は3ないし6員の単環式非芳香族複素環基、並びに該単環式の芳香族又は非芳香族複素環がベンゼン環と縮合した縮合複素環基、又は該単環式の芳香族又は非芳香族複素環同士（複素環は異なっていてもよい）が縮合した縮合複素環基が挙げられる。

[0035] 「芳香族ヘテロ環基」としては、例えば、

フリル、チエニル、ピリジル、ピリミジニル、ピリダジニル、ピラジニル、ピロリル、イミダゾリル、ピラゾリル、チアゾリル、イソチアゾリル、オキサゾリル、イソオキサゾリル、オキサジアゾリル、チアジアゾリル、トリアゾリル、テトラゾリル、トリアジニル等の単環式芳香族ヘテロ環基；キノリル、イソキノリル、キナゾリル、キノキサリル、ベンゾフラニル、ベンゾチエニル、ベンズオキサゾリル、ベンズイソオキサゾリル、ベンゾチアゾリル、ベンズイミダゾリル、ベンゾトリアゾリル、インドリル、インダゾリル、ピロロピラジニル、イミダゾピリジニル、イミダゾピラジニル、ピラゾロピリジニル、ピラゾロチエニル、ピラゾロトリアジニル等の芳香族縮合ヘテロ環基等が挙げられる。

[0036] 「非芳香族ヘテロ環基」としては、例えば、

オキシラニル、チイラニル、アジリジニル、オキセタニル、チエタニル、アゼチジニル、ピロリジニル、2-オキソピロリジン-1-イル、ピペリジニル、モルホリニル、チオモルホリニル、ピペラジニル、ヘキサメチレンイミニル、オキサゾリジニル、チアゾリジニル、イミダゾリジニル、オキサゾリニル、チアゾリニル、イソキサゾリニル、イミダゾリニル、ジオキソリル、ジオキソラニル、ジヒドロオキサジアゾリル、2-オキソ-1, 3-オキサゾリジン-5-イル、5-オキソ-1, 2, 4-オキサジアゾリン-3-イル、1, 3-ジオキソラン-2-イル、1, 3-ジオキサン-2-イル、1, 3-ジオキセパン-2-イル、ピラニル、テトラヒドロピラニル、チオピラニル、テトラヒドロチオピラニル、1-オキシドテトラヒドロチオピラニル、1, 1-ジオキシドテトラヒドロチオピラニル、テトラヒドロフラニル、ジオキサニル、ピラゾリジニル、ピラゾリニル、テトラヒドロピリミジニル、

ジヒドロトリアゾリル、テトラヒドロトリアゾリル等の单環式非芳香族ヘテロ環基；

ジヒドロインドリル、ジヒドロイソインドリル、ジヒドロベンゾフラニル、ジヒドロベンゾジオキシニル、ジヒドロベンゾジオキセピニル、テトラヒドロベンゾフラニル、クロメニル、ジヒドロキノリニル、テトラヒドロキノリニル、ジヒドロイソキノリニル、テトラヒドロイソキノリニル、ジヒドロフタラジニル等の非芳香族縮合ヘテロ環基等が挙げられる。

[0037] 本発明の一般式（Ⅰ）で表されるアリールアルキルオキシピリミジン誘導体の塩類としては、例えば塩酸塩、硫酸塩、硝酸塩、磷酸塩等の無機酸塩類、酢酸塩、フマル酸塩、マレイン酸塩、シュウ酸塩、メタンスルホン酸塩、ベンゼンスルホン酸塩、パラトルエンスルホン酸塩等の有機酸塩類、ナトリウムイオン、カリウムイオン、カルシウムイオン、トリメチルアンモニウム等の無機又は有機の塩基との塩類を例示することができる。

[0038] 本発明の一般式（Ⅰ）で表されるアリールアルキルオキシピリミジン誘導体及びその塩類は、その構造式中に1つ又は複数個の不斉中心を有する場合があり、2種以上の光学異性体及びジアステレオマーが存在する場合もあり、本発明は各々の光学異性体及びそれらが任意の割合で含まれる混合物をも全て包含するものである。又、本発明の一般式（Ⅰ）で表されるアリールアルキルオキシピリミジン誘導体及びその塩類は、その構造式中に炭素－炭素二重結合に由来する2種の幾何異性体が存在する場合もあるが、本発明は各々の幾何異性体及びそれらが任意の割合で含まれる混合物をも全て包含するものである。

[0039] 本発明の一般式（Ⅰ）で表されるアリールアルキルオキシピリミジン誘導体において、以下に好ましい態様を示す。

R<sup>1</sup>としては、

- (a1) ハロゲン原子；
- (a2) ホルミル基；
- (a3) シアノ基；

- (a4) ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a5) ( $C_3 - C_8$ ) シクロアルキル基；
- (a6) ( $C_2 - C_8$ ) アルケニル基；
- (a7) ( $C_2 - C_8$ ) アルキニル基；
- (a8) ハロ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a11) ハロ ( $C_2 - C_8$ ) アルキニル基；
- (a12) ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a13) ( $C_3 - C_8$ ) シクロアルキル ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a14) ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシハロ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a16) ( $C_1 - C_8$ ) アルキルチオ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a17) ( $C_1 - C_8$ ) アルキルスルフィニル ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a18) ( $C_1 - C_8$ ) アルキルスルホニル ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a27)  $R^4$  ( $R^5$ ) N ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は、上記に同じ。）；
- (a31) アリール基；
- (a32) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3 - C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）、及び(t)フェノキシ基から選択される1～5の置換基を環上に有するアリール基；
- (a33) アリール ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a37) アリールチオ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；

- (a39) アリールスルフィニル ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a41) アリールスルホニル ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a43) ( $C_1 - C_8$ ) アルキルカルボニル基；
- (a45) ( $C_1 - C_8$ ) アルコキカルボニル基；
- (a46)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）；
- (a47) ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a49) ヘテロ環基；
- (a50) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3 - C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）、(t)フェニル基、(u)オキソ基、及び(v) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキカルボニル ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基から選択される1～5の置換基を環上に有するヘテロ環基；
- (a51) ヘテロ環 ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a56) C ( $R^4$ ) =N OR  $R^5$  基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）；
- (a57) オキシラニル基；
- (a65) ヒドロキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a66) アリールオキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a67) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基

、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q) カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキカルボニル基、及び(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基（式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。）から選択される 1～5 の置換基を環上に有するアリールオキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；  
 (a81) (ヘテロ環) (( $C_1-C_8$ ) アルコキシ) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；  
 (a83) ジ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基（ジ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシのアルコキシ基は、同一でも異なっていてもよい。）；  
 (a84) ジ ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基（ジ ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）；  
 (a85) トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリルオキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基（トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）；  
 (a86) カルボキシル基；  
 (a87) アリールオキシカルボニル基；  
 (a88) C ( $R^4$ ) =N OSO<sub>2</sub>  $R^5$  基（式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。）；  
 (a89) ヘテロ環イミノ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；  
 (a90) トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリル ( $C_2-C_8$ ) アルキニル基（トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）；  
 (a91) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_2-C_8$ ) アルキニル基；  
 (a92) ヒドロキシ ( $C_2-C_8$ ) アルキニル基；  
 (a93) (ヒドロキシ) (( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；  
 (a94) ジヒドロキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；

- (a95) (ヒドロキシ) ((C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a96) ジ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルスルホニルオキシ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基 (ジ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルスルホニルオキシのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)；
- (a97) ジ ((C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基 (ジ ((C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ) のアルコキシ基は、同一でも異なっていてもよい。)；
- (a98) ジ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシカルボニル (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニル基 (ジ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシカルボニルのアルコキシ基は同一でも異なってもよい)；
- (a99) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシカルボニル (シアノ) (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニル基；
- (a100) ((C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ) (ヒドロキシ) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a101) ジシアノ (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニル基；
- (a102) (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキリデン (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a103) (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル (ヒドロキシ) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a104) (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル ((C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a105) ヘテロ環 (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニル基；
- (a106) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、(f)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、(g) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(h)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(i) (C<sub>3</sub>—C<sub>6</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(j) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(k)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(l) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルフィニル基、

- (n) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）、及び(t)オキソ基から選択される1～5の置換基を環上に有するヘテロ環 ( $C_2 - C_8$ ) アルケニル基；
- (a107) ハロ ( $C_1 - C_8$ ) アルキルカルボニルオキシ ( $C_2 - C_8$ ) アルケニル基；
- (a108) ( $C_3 - C_8$ ) シクロアルキル（ハロ ( $C_1 - C_8$ ) アルキルカルボニルオキシ） ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a109) ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシカルボニル（ヒドロキシ） ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a110) カルボキシ（ヒドロキシ） ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a111) ジ ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシカルボニル ( $C_3 - C_8$ ) シクロアルキル基（ジ ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシカルボニルのアルコキシ基は同一でも異なってもよい）；
- (a112) ジ ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシカルボニル ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基（ジ ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシカルボニルのアルコキシ基は同一でも異なってもよい）；
- (a113) ( $C_1 - C_8$ ) アルキルカルボニル ( $C_2 - C_8$ ) アルケニル基；
- (a114) ヒドロキシハロ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a115) ジヒドロキシハロ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a116) ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシカルボニル ( $C_3 - C_8$ ) シクロアルキル基；
- (a117) シアノ ( $C_3 - C_8$ ) シクロアルキル基；
- (a118) ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシカルボニル ( $C_2 - C_8$ ) アルケニル基；
- (a119) シアノ ( $C_2 - C_8$ ) アルケニル基；
- (a120) (( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ)（ヒドロキシ）ハロ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a121)  $R^4$  ( $R^5$ ) N ( $C_1 - C_8$ ) アルキル ( $R^5$ ) Nカルボニル基（式中、

$R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。) ;

(a122)  $R^4$  ( $R^5$ ) NCO ( $R^5$ ) N ( $C_1-C_8$ ) アルキル基 (式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。) ;

(a123) トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリル ( $C_2-C_8$ ) アルキニル ( $C_2-C_8$ ) アルケニル基 (トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) ; 又は

(a124) 構造式  $Q^7$ 、 $Q^8$ 、 $Q^9$ 、 $Q^{10}$ 、 $Q^{11}$ 、 $Q^{12}$ 、 $Q^{13}$ 、 $Q^{14}$ 、 $Q^{15}$ 、 $Q^{16}$ 、 $Q^{17}$ 、 $Q^{18}$ 、 $Q^{19}$ 、 $Q^{20}$ 、 $Q^{21}$ 、 $Q^{22}$ 、 $Q^{23}$ 、 $Q^{24}$ 、 $Q^{25}$ 、 $Q^{26}$ 、 $Q^{27}$ 、 $Q^{28}$ 若しくは  $Q^{29}$  (各構造式及び式中の記号の定義は、上記に同じ。)

が好ましい。

[0040]  $R^2$ 及び $R^3$ としては、同一又は異なっても良く、

(b1) 水素原子；又は

(b6) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；

が好ましい。

[0041] Xとしては、同一又は異なっても良く、

(c1) 水素原子；

(c2) ハロゲン原子；

(c4) シアノ基；

(c5) ニトロ基；

(c10) CO( $R^4$ ) 基 (式中、 $R^4$ は前記に同じ。) ;

(c14) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；

(c18) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；

(c22) トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリル基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) ;

(c27) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；

(c31) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；

(c40) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシハロ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；

(c42) ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ基；

(c46) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ基；

(c76) アリール基；

(c77) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(e)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(g)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h) ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(i)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(j) ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(k)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(l) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基、(m)ハロ ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基、(n) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(o)ハロ ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(q)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(s)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(t) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(u)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(v)  $N(R^4)R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(w)  $N(R^4)COR^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(x)  $N(R^4)CO_2R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(y)  $N(R^4)SO_2R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(z)  $COR^4$  基 (式中、 $R^4$  は前記に同じ。)、(aa)  $CO_2R^4$  基 (式中、 $R^4$  は前記に同じ。)、(bb)  $CON(R^4)R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、及び(cc)  $C(R^4)=NOR^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) から選択される 1～5 の置換基を環上に有するアリール基；

(c80) アリールオキシ基；又は

(c81) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(e)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(g)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h) ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(i)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(j) ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(k)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(l) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基、(m)ハロ ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基、(n) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(o)ハロ ( $C_3-C_6$ ) シクロ

アルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(q) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(s) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(t) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(u) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(v)  $N(R^4)R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(w)  $N(R^4)COR^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(x)  $N(R^4)CO_2R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(y)  $N(R^4)SO_2R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(z)  $COR^4$  基 (式中、 $R^4$  は前記に同じ。)、(aa)  $CO_2R^4$  基 (式中、 $R^4$  は前記に同じ。)、(bb)  $C(=O)N(R^4)R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、及び(cc)  $C(R^4)=NOR^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するアリールオキシ基が好ましい。

[0042] Yとしては、CHが好ましい。

qとしては、1が好ましい。

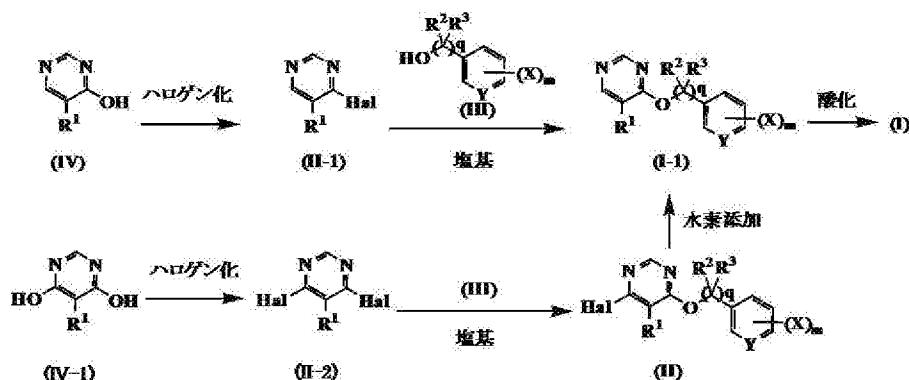
mとしては、1又は2が好ましい。

nとしては、0が好ましい。

[0043] 本発明の各種誘導体は、例えば下記製造方法によって製造することができるが、本発明はこれらに限定されるものではない。

[0044] 製造方法

[0045] [化4]



[0046] {式中、 $R^1$ 、 $R^2$ 、 $R^3$ 、X、q及びmは前記に同じくし、Halは、ハロゲン原子を示す。}

[0047] 一般式 (IV) から一般式 (II-1) 及び一般式 (IV-1) から一般式 (II-2) の製造方法

[0048] 原料となる一般式 (IV) 及び一般式 (IV-1) の誘導体は、Organic Process Research and Development, 1, 300 (1997)、J. Amer. Chem. Soc., 77, 745 (1955)、又は国際公開第2001-017975号パンフレット等に開示された方法に準じて製造することができる。

上記文献記載の方法により製造した4-ヒドロキシピリミジン誘導体 (IV)、又は4, 6-ジヒドロキシピリミジン誘導体 (IV-1) を、不活性溶媒中、1～10当量のハロゲン化剤と反応させることにより、一般式 (II-1) 及び (II-2) で表されるハロゲノピリミジン誘導体を製造することができる。ハロゲン化剤としては、例えば、塩化チオニル、オキシ塩化リン、五塩化リン、3臭化リンなどを示すことができる。不活性溶媒としては、本反応の進行を著しく阻害しないものであればよく、例えば、ヘキサン、シクロヘキサン、メチルシクロヘキサンなどの脂肪族炭化水素類、クロロホルム、ジクロロメタン、四塩化炭素等のハロゲン化炭化水素類、ベンゼン、キシレン、トルエンなどの芳香族炭化水素類、ジエチルエーテル、*t*-ブチルメチルエーテル、ジオキサン、テトラヒドロフラン、1, 2-ジメトキシエタンなどの鎖状または環状エーテル類、アセトニトリル、プロピオニトリルなどのニトリル類、アセトン、メチルイソブチルケトン、シクロヘキサンなどの鎖状または環状ケトン類、酢酸エチル、酢酸ブチルなどのエステル類などの不活性溶媒を示すことができ、これらの不活性溶媒は単独もしくは2種以上を混合して使用することができる。反応温度は0℃から使用する不活性溶媒或いはハロゲン化剤の還流温度の範囲で適宜選択すればよい。反応時間は反応規模、反応温度などにより変化し、一定ではないが数分～100時間の範囲で適宜選択すればよい。反応は、空気中の酸素などの存在下でも進行するが、窒素ガスやアルゴンガスなどの不活性ガス雰囲気で反応させてもよい。反応終了後、目的物を含む反応系から常法により目的物を単離し、必要に応じて再結晶法、蒸留法、カラムクロマトグラフィー法等で精製す

ることにより目的物を製造することができる。

[0049] 一般式（Ⅱ-1）から一般式（Ⅰ-1）及び一般式（Ⅱ-2）から一般式（Ⅱ）の製造方法

[0050] 本反応は、一般式（Ⅱ-1）で表されるハロゲノピリミジン誘導体1当量に対し、一般式（Ⅱ-1）で表されるアリールアルキルアルコール誘導体1～3当量を不活性溶媒中、塩基存在下反応することにより、一般式（Ⅰ-1）で表されるアリールアルキルオキシピリミジン誘導体を製造することができる。また一般式（Ⅱ-2）で表されるハロゲノピリミジン誘導体1当量に対しては、一般式（Ⅱ-1）で表されるアリールアルキルアルコール誘導体1～1.2当量を不活性溶媒中、塩基の存在下に反応することにより、一般式（Ⅱ-1）で表されるアリールアルキルオキシピリミジン誘導体を製造することができる。使用できる不活性溶媒としては、本反応の進行を著しく阻害しないものであればよく、例えば、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン、ジオキサン等の鎖状又は環状のエーテル類、アセトン、メチルエチルケトン等のケトン類、ベンゼン、クロロベンゼン等の芳香族炭化水素類、アセトニトリル、プロピオニトリル等のニトリル類、ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、N-メチルピロリドン等のアミド類、ジメチルスルホキシド、スルホラン等、及び水を挙げることができ、これらの不活性溶媒は単独で又は2種以上を混合して使用することができる。本反応で、使用できる塩基としては、例えば、水酸化ナトリウム、水酸化カリウム、炭酸ナトリウム、炭酸カリウム、炭酸セシウム、炭酸水素ナトリウム、炭酸水素カリウム等の無機塩基類、水素化ナトリウム、水素化カリウム等のアルカリ金属水素化物類、ナトリウムメトキシド、ナトリウムエトキシド、ターシャリーブトキシカリウム等のアルカリ金属アルコキシド類、メチルリチウム、ノルマルブチルリチウム等のアルキルリチウム類等が挙げられる。その使用量は一般式（Ⅱ-1）で表されるアリールアルキルアルコール誘導体に対して通常約1.0～1.5倍モルの範囲で使用される。本反応は、場合により不活性ガス（窒素ガス、アルゴンガス）雰囲気下で行ってもよい。反応温度は、

0°Cから使用する反応溶媒の沸点の範囲内で選択すれば良く、反応時間は、反応規模、反応温度等により一定はしないが、数分～4～8時間の範囲で適宜選択すれば良い。反応終了後、目的物を含む反応系から常法により目的物を単離し、必要に応じて再結晶法、蒸留法、カラムクロマトグラフィー法等で精製することにより目的物を製造することができる。

一般式(II)で表されるアリールアルキルオキシピリミジン誘導体は、新規化合物であり、一般式(I)で表されるアリールアルキルオキシピリミジン誘導体を製造するための有用な合成中間体である。H a lで表されるハロゲン原子としては、塩素原子、臭素原子が好ましく、塩素原子がより好ましい。

[0051] 一般式(II)から一般式(I-1)の製造方法

[0052] 本反応は、J. Org. Chem., 1955, 20, 225等に記載の方法に従って製造することができる。即ち、一般式(II)で表されるアリールアルキルオキシピリミジン誘導体と触媒及び塩基存在下、不活性溶媒中、水素雰囲気下で接触水素還元させることにより一般式(I-1)で表されるアリールアルキルオキシピリミジン誘導体を製造することができる。また水素雰囲気下の代わりに、蟻酸を使用して反応系内で水素を発生させて製造してもよい。

本反応で使用できる触媒としては、例えばテトラキス(トリフェニルホスフィン)パラジウム、パラジウム-炭素、白金、又はラネーニッケル等を例示することができる。触媒の使用量は一般式(II)で表されるアリールアルキルオキシピリミジン誘導体に対して約0.0001～0.1倍モルの範囲で使用される。

本反応は必要に応じて相間移動触媒(例えば、テトラブチルアンモニウムブロミド、ベンジルトリエチルアンモニウムブロミド等の4級アンモニウム塩等を挙げることができる。)の存在下に行うことができる。

本反応で使用できる塩基としては、例えば、水酸化ナトリウム、水酸化カリウム、炭酸ナトリウム、炭酸カリウム、炭酸セシウム、炭酸水素ナトリウム、炭酸水素カリウム等の無機塩基類、トリエチルアミン、ピリジン、酢酸

ナトリウム、酢酸カリウム等有機塩類等が挙げられる。塩基の使用量は一般式（Ⅰ-Ⅰ）で表されるアリールアルキルオキシピリミジン誘導体に対して通常約0.5～10倍モルの範囲で使用される。

本反応で使用できる不活性溶媒としては、例えばメタノール、エタノール等のアルコール類、テトラヒドロフラン、ジオキサン、ジメトキシエタン（DME）等のエーテル類、ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、N-メチルピロリドン等のアミド類、水等を例示することができ、これらの不活性溶媒は単独で又は2種以上混合して使用することができる。

本反応における反応温度は通常約0℃から使用する溶媒の沸点の範囲で行えばよい。反応時間は反応規模、反応温度等により一定しないが、数分～48時間の範囲で適宜選択すれば良い。水素雰囲気下で製造する場合、水素圧は、常圧から10atmの範囲から適宜選択すればよい。蟻酸を使用する場合は、窒素ガスやアルゴンガスのような不活性ガスの雰囲気下で行うほうが良い。

反応終了後、目的物を含む反応系から常法により目的物を単離し、必要に応じて再結晶法、蒸留法、カラムクロマトグラフィー法等で精製することにより目的物を製造することができる。

[0053] 一般式（Ⅰ-Ⅰ）から一般式（Ⅰ）の製造方法

[0054] 一般式（Ⅰ-Ⅰ）で表されるアリールアルキルオキシピリミジン誘導体を、不活性溶媒中、酸化剤で反応させることにより一般式（Ⅰ）で表されるアリールアルキルオキシピリミジン誘導体を製造することができる。本反応で使用する酸化剤としては、二酸化マンガンなどのマンガン化合物；クロム酸ナトリウムなどのクロム酸類；四酢酸鉛などの鉛化合物；酸化水銀などの水銀化合物；四酸化オスミウム、四酸化ルテニウム、二酸化セレンなどの酸化剤；塩化鉄、沃化銅等の金属ハロゲン化剤、沃素、臭素などのハロゲン類；パラジウム炭素などのパラジウム類；DDQなどのキノン系酸化剤；過酸化水素水、過安息香酸、m-クロル過安息香酸などの過酸化物などが挙げられる。中でも過酸化水素水、過安息香酸、m-クロル過安息香酸が好ましい。

これら酸化剤は、一般式（I-1）で表されるアリールアルキルオキシピリミジン誘導体類に対して0.8倍から10倍モルの範囲で適宜選択することができるが、好ましくは1～2倍モルの範囲が好ましい。

本反応で使用できる不活性溶媒としては、本反応を著しく阻害しないものであれば良く、例えば、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン、ジオキサン等の鎖状又は環状エーテル類；ベンゼン、トルエン、キシレン等の芳香族炭化水素類；塩化メチレン、クロロホルム、四塩化炭素等のハロゲン化炭化水素類、クロロベンゼン、ジクロロベンゼン等のハロゲン化芳香族炭化水素類；アセトニトリル等のニトリル類；酢酸エチル等のエステル類；蟻酸、酢酸等の有機酸類；N,N-ジメチルホルムアミド、N,N-ジメチルアセトアミド、1,3-ジメチル-2-イミダゾリノン、水等の極性溶媒を挙げることができ、これらの不活性溶媒は単独で又は2種以上混合して使用することができる。

本反応における反応温度は-30℃から使用する不活性溶媒の還流温度の範囲で適宜選択すればよい。反応時間は反応規模、反応温度などにより変化し、一定ではないが数分～48時間の範囲で適宜選択すればよい。

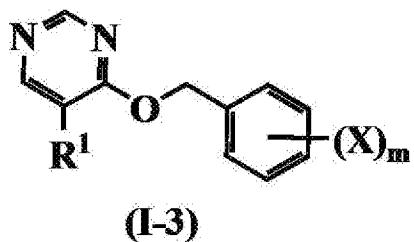
反応終了後、目的物を含む反応系から常法により目的物を単離すれば良く、必要に応じて再結晶、カラムクロマトグラフィー等で精製することにより目的物を製造することができる。

[0055] 以下に本発明の一般式（I）で表されるアリールアルキルオキシピリミジン誘導体の代表例を第1表乃至第12表、第14表及び第15表に例示するが、本発明は、これらに限定されるものではない。

表中、「Me」はメチル基を、「Et」はエチル基を、「Pr」はプロピル基を、「Bu」はブチル基を、「Pen」は、ペンチル基を、「Hex」はヘキシリル基を、「Hep」はヘプチル基を、「Oct」はオクチル基を、「Ms」はメタンスルホニル基を、「Bn」はベンジル基を、「Ph」はフェニル基を、「THF」はテトラヒドロフラニル基を、「THP」はテトラヒドロピラニル基を、「Py」はピリジル基を、「TMS」はトリメチルシ

リル基を、「T B D M S」はターシャリーブチルジメチルシリル基を、「n -」はノルマルを、「i -」はイソを、「n e o -」はネオを、「s -」はセカンダリーを、「t -」はターシャリーを、「c -」は脂環式炭化水素基を、「= c - P r」はシクロプロピリデンを示す。物性は融点(℃)又は屈折率  $n_D$ (測定温度; ℃)を示す。第13表に第8表、第9表、第14表及び第15表の物性欄に「N M R」と記載した化合物の<sup>1</sup>H-N M Rデータを示す。

[0056] [化5]



[0057]

[表1-1]

第1表

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
1-1	Me	4-t-Bu	50-51
1-2	Et	4-t-Bu	1.3967(21.8)
1-3	n-Pr	4-t-Bu	1.3268(20.5)
1-4	i-Pr	4-t-Bu	49-50
1-5	c-Pr	4-t-Bu	1.5510(21.3)
1-6	1,1-Me <sub>2</sub> -1-Pr	4-t-Bu	
1-7	n-Bu	4-t-Bu	1.5360(27.5)
1-8	i-Bu	4-t-Bu	1.3067(22.0)
1-9	s-Bu	4-t-Bu	1.4161(17.0)
1-10	t-Bu	4-t-Bu	
1-11	CH <sub>2</sub> -c-Pr	4-t-Bu	
1-12	2-Me-1-Bu	4-t-Bu	
1-13	3-Me-1-Bu	4-t-Bu	1.3960(21.1)
1-14	n-Pen	4-t-Bu	1.5230(20.0)
1-15	2-Pen	4-t-Bu	
1-16	3-Pen	4-t-Bu	
1-17	neo-Pen	4-t-Bu	
1-18	2-Me-1-Pen	4-t-Bu	
1-19	3-Me-1-Pen	4-t-Bu	
1-20	4-Me-1-Pen	4-t-Bu	
1-21	c-Pen	4-t-Bu	48-49
1-22	n-Hex	4-t-Bu	
1-23	2-Hex	4-t-Bu	
1-24	3-Hex	4-t-Bu	
1-25	1-Me-1-Hex	4-t-Bu	
1-26	2-Me-1-Hex	4-t-Bu	
1-27	3-Me-1-Hex	4-t-Bu	
1-28	4-Me-1-Hex	4-t-Bu	
1-29	5-Me-1-Hex	4-t-Bu	
1-30	c-Hex	4-t-Bu	105-106

[0058]

[表1-2]

第1表(続き)

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
1-31	n-Hep	4-t-Bu	1.3058 (20.5)
1-32	2-Hep	4-t-Bu	
1-33	3-Hep	4-t-Bu	
1-34	c-Hep	4-t-Bu	
1-35	n-Oct	4-t-Bu	
1-36	c-Oct	4-t-Bu	
1-37	CH=CH <sub>2</sub>	4-t-Bu	33-34
1-38	CH <sub>2</sub> CH=CH <sub>2</sub>	4-t-Bu	
1-39	CH <sub>2</sub> CH≡CH	4-t-Bu	
1-40	CH <sub>2</sub> F	4-t-Bu	1.5229(21.3)
1-41	CHF <sub>2</sub>	4-t-Bu	
1-42	CF <sub>3</sub>	4-t-Bu	
1-43	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> F	4-t-Bu	
1-44	CH <sub>2</sub> CHF <sub>2</sub>	4-t-Bu	
1-45	CH <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	4-t-Bu	
1-46	CF <sub>2</sub> CHF <sub>2</sub>	4-t-Bu	
1-47	CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	4-t-Bu	
1-48	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	4-t-Bu	
1-49	CH <sub>2</sub> CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	4-t-Bu	
1-50	CF <sub>2</sub> CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	4-t-Bu	
1-51	CN	4-t-Bu	
1-52	CHO	4-t-Bu	1.5590(21.0)
1-53	CH=N-OH	4-t-Bu	
1-54	CH=N-OMe	4-t-Bu	54-55
1-55	CH=N-OEt	4-t-Bu	28-29
1-56	CH=N-O-c-Pr	4-t-Bu	
1-57	CH=N-O-i-Pr	4-t-Bu	
1-58	CH=N-OBn	4-t-Bu	
1-59	COMe	4-t-Bu	
1-60	CMe=N-OH	4-t-Bu	

[0059]

[表1-3]

第1表 (続き)

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
1-61	CMe=N-OMe	4-t-Bu	
1-62	CMe=N-OEt	4-t-Bu	
1-63	CMe=N-O-c-Pr	4-t-Bu	
1-64	CMe=N-O-i-Pr	4-t-Bu	
1-65	CMe=N-OBn	4-t-Bu	
1-66	CH <sub>2</sub> OH	4-t-Bu	
1-67	CH <sub>2</sub> OMe	4-t-Bu	
1-68	CH <sub>2</sub> OEt	4-t-Bu	
1-69	CH <sub>2</sub> O-i-Pr	4-t-Bu	
1-70	CH <sub>2</sub> OPh	4-t-Bu	57-58
1-71	CH <sub>2</sub> O-2-F-Ph	4-t-Bu	
1-72	CH <sub>2</sub> OCH <sub>2</sub> OMe	4-t-Bu	1.5327(20.5)
1-73	CH <sub>2</sub> SMe	4-t-Bu	
1-74	CH <sub>2</sub> SOMe	4-t-Bu	
1-75	CH <sub>2</sub> SO <sub>2</sub> Me	4-t-Bu	
1-76	CH <sub>2</sub> NMe <sub>2</sub>	4-t-Bu	
1-77	CHMeOH	4-t-Bu	
1-78	CHMeOMe	4-t-Bu	
1-79	CHMeOEt	4-t-Bu	
1-80	CHMeO-i-Pr	4-t-Bu	
1-81	CHMeOPh	4-t-Bu	
1-82	CHMeSMe	4-t-Bu	
1-83	CHMeSOMe	4-t-Bu	
1-84	CHMeSO <sub>2</sub> Me	4-t-Bu	
1-85	CHMeNMe <sub>2</sub>	4-t-Bu	
1-86	CO <sub>2</sub> H	4-t-Bu	
1-87	CO <sub>2</sub> Me	4-t-Bu	
1-88	CO <sub>2</sub> Et	4-t-Bu	
1-89	CO <sub>2</sub> -i-Pr	4-t-Bu	
1-90	CO <sub>2</sub> Ph	4-t-Bu	

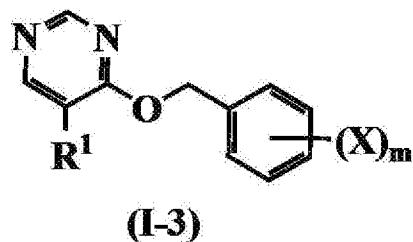
[0060]

[表1-4]

第1表(続き)

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
1-91	CONHMe	4-t-Bu	
1-92	CONMe <sub>2</sub>	4-t-Bu	
1-93	CONHET	4-t-Bu	
1-94	CONEt <sub>2</sub>	4-t-Bu	
1-95	2-THF	4-t-Bu	1.5418(25.8)
1-96	3-THF	4-t-Bu	
1-97	2-THP	4-t-Bu	
1-98	3-THP	4-t-Bu	
1-99	4-THP	4-t-Bu	
1-100	Ph	4-t-Bu	1.5535(23.0)
1-101	2-Py	4-t-Bu	
1-102	3-Py	4-t-Bu	
1-103	4-Py	4-t-Bu	
1-104	2-thienyl	4-t-Bu	
1-105	3-thienyl	4-t-Bu	
1-106	2-furyl	4-t-Bu	
1-107	3-furyl	4-t-Bu	
1-108	CH <sub>2</sub> (1,2,4-triazol-1-yl)	4-t-Bu	
1-109	CH <sub>2</sub> (pyrazol-1-yl)	4-t-Bu	
1-110	CH <sub>2</sub> O-TBDMS	4-t-Bu	1.5166(22.0)

[0061] [化6]



[0062]

[表2-1]

第2表

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
2-1	Me	4-CF <sub>3</sub>	
2-2	Et	4-CF <sub>3</sub>	1.4133(21.6)
2-3	n-Pr	4-CF <sub>3</sub>	25
2-4	i-Pr	4-CF <sub>3</sub>	1.4027(21.7)
2-5	c-Pr	4-CF <sub>3</sub>	55-57
2-6	1,1-Me <sub>2</sub> -1-Pr	4-CF <sub>3</sub>	
2-7	n-Bu	4-CF <sub>3</sub>	1.4950(27.5)
2-8	i-Bu	4-CF <sub>3</sub>	1.3546(19.7)
2-9	s-Bu	4-CF <sub>3</sub>	1.3789(20.0)
2-10	t-Bu	4-CF <sub>3</sub>	
2-11	CH <sub>2</sub> -c-Pr	4-CF <sub>3</sub>	
2-12	2-Me-1-Bu	4-CF <sub>3</sub>	
2-13	3-Me-1-Bu	4-CF <sub>3</sub>	1.3315(21.1)
2-14	n-Pen	4-CF <sub>3</sub>	1.4875(20.0)
2-15	2-Pen	4-CF <sub>3</sub>	
2-16	3-Pen	4-CF <sub>3</sub>	
2-17	neo-Pen	4-CF <sub>3</sub>	
2-18	2-Me-1-Pen	4-CF <sub>3</sub>	
2-19	3-Me-1-Pen	4-CF <sub>3</sub>	
2-20	4-Me-1-Pen	4-CF <sub>3</sub>	
2-21	c-Pen	4-CF <sub>3</sub>	1.5092(28.5)
2-22	n-Hex	4-CF <sub>3</sub>	
2-23	2-Hex	4-CF <sub>3</sub>	
2-24	3-Hex	4-CF <sub>3</sub>	
2-25	1-Me-1-Hex	4-CF <sub>3</sub>	
2-26	2-Me-1-Hex	4-CF <sub>3</sub>	
2-27	3-Me-1-Hex	4-CF <sub>3</sub>	
2-28	4-Me-1-Hex	4-CF <sub>3</sub>	
2-29	5-Me-1-Hex	4-CF <sub>3</sub>	
2-30	c-Hex	4-CF <sub>3</sub>	35-36

[0063]

[表2-2]

第2表 (続き)

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
2-31	n-Hep	4-CF <sub>3</sub>	1.3376(19.2)
2-32	2-Hep	4-CF <sub>3</sub>	
2-33	3-Hep	4-CF <sub>3</sub>	
2-34	c-Hep	4-CF <sub>3</sub>	
2-35	n-Oct	4-CF <sub>3</sub>	
2-36	c-Oct	4-CF <sub>3</sub>	
2-37	CH=CH <sub>2</sub>	4-CF <sub>3</sub>	56-57
2-38	CH <sub>2</sub> CH=CH <sub>2</sub>	4-CF <sub>3</sub>	
2-39	CH <sub>2</sub> CH≡CH	4-CF <sub>3</sub>	
2-40	CH <sub>2</sub> F	4-CF <sub>3</sub>	
2-41	CHF <sub>2</sub>	4-CF <sub>3</sub>	43-44
2-42	CF <sub>3</sub>	4-CF <sub>3</sub>	
2-43	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> F	4-CF <sub>3</sub>	
2-44	CH <sub>2</sub> CHF <sub>2</sub>	4-CF <sub>3</sub>	
2-45	CH <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	4-CF <sub>3</sub>	
2-46	CF <sub>2</sub> CHF <sub>2</sub>	4-CF <sub>3</sub>	
2-47	CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	4-CF <sub>3</sub>	
2-48	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	4-CF <sub>3</sub>	
2-49	CH <sub>2</sub> CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	4-CF <sub>3</sub>	
2-50	CF <sub>2</sub> CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	4-CF <sub>3</sub>	
2-51	CN	4-CF <sub>3</sub>	54-56
2-52	CHO	4-CF <sub>3</sub>	38-39
2-53	CH=N-OH	4-CF <sub>3</sub>	
2-54	CH=N-OMe	4-CF <sub>3</sub>	29-35
2-55	CH=N-OEt	4-CF <sub>3</sub>	1.5259(21.5)
2-56	CH=N-O-c-Pr	4-CF <sub>3</sub>	
2-57	CH=N-O-i-Pr	4-CF <sub>3</sub>	1.5194(21.0)
2-58	CH=N-O-Bn	4-CF <sub>3</sub>	
2-59	COMe	4-CF <sub>3</sub>	44-45
2-60	CMe=N-OH	4-CF <sub>3</sub>	

[0064]

[表2-3]

第2表 (続き)

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
2-61	CMe=N-OMe	4-CF <sub>3</sub>	
2-62	CMe=N-OEt	4-CF <sub>3</sub>	1.5142(21.8)
2-63	CMe=N-O-c-Pr	4-CF <sub>3</sub>	
2-64	CMe=N-O-i-Pr	4-CF <sub>3</sub>	
2-65	CMe=N-OBn	4-CF <sub>3</sub>	
2-66	CH <sub>2</sub> OH	4-CF <sub>3</sub>	90-91
2-67	CH <sub>2</sub> OMe	4-CF <sub>3</sub>	47-48
2-68	CH <sub>2</sub> OEt	4-CF <sub>3</sub>	
2-69	CH <sub>2</sub> O-i-Pr	4-CF <sub>3</sub>	
2-70	CH <sub>2</sub> OPh	4-CF <sub>3</sub>	
2-71	CH <sub>2</sub> O-2-F-Ph	4-CF <sub>3</sub>	59-60
2-72	CH <sub>2</sub> OCH <sub>2</sub> OMe	4-CF <sub>3</sub>	
2-73	CH <sub>2</sub> SMe	4-CF <sub>3</sub>	1.5368(21.5)
2-74	CH <sub>2</sub> SOMe	4-CF <sub>3</sub>	83-84
2-75	CH <sub>2</sub> SO <sub>2</sub> Me	4-CF <sub>3</sub>	132-134
2-76	CH <sub>2</sub> NMe <sub>2</sub>	4-CF <sub>3</sub>	1.5047(22.3)
2-77	CHMeOH	4-CF <sub>3</sub>	72-73
2-78	CHMeOMe	4-CF <sub>3</sub>	
2-79	CHMeOEt	4-CF <sub>3</sub>	
2-80	CHMeO-i-Pr	4-CF <sub>3</sub>	
2-81	CHMeOPh	4-CF <sub>3</sub>	
2-82	CHMeSMe	4-CF <sub>3</sub>	
2-83	CHMeSOMe	4-CF <sub>3</sub>	
2-84	CHMeSO <sub>2</sub> Me	4-CF <sub>3</sub>	
2-85	CHMeNMe <sub>2</sub>	4-CF <sub>3</sub>	
2-86	CO <sub>2</sub> H	4-CF <sub>3</sub>	144-146
2-87	CO <sub>2</sub> Me	4-CF <sub>3</sub>	103-105
2-88	CO <sub>2</sub> Et	4-CF <sub>3</sub>	97-98
2-89	CO <sub>2</sub> -i-Pr	4-CF <sub>3</sub>	
2-90	CO <sub>2</sub> Ph	4-CF <sub>3</sub>	

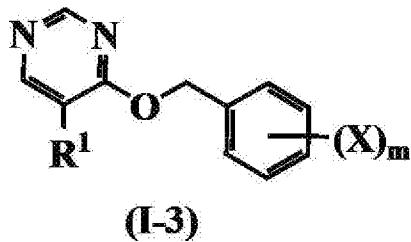
[0065]

[表2-4]

第2表（続き）

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
2-91	CONHMe	4-CF <sub>3</sub>	
2-92	CONMe <sub>2</sub>	4-CF <sub>3</sub>	66-67
2-93	CONHEt	4-CF <sub>3</sub>	
2-94	CONEt <sub>2</sub>	4-CF <sub>3</sub>	
2-95	2-THF	4-CF <sub>3</sub>	1.5139(26.8)
2-96	3-THF	4-CF <sub>3</sub>	
2-97	2-THP	4-CF <sub>3</sub>	88-90
2-98	3-THP	4-CF <sub>3</sub>	
2-99	4-THP	4-CF <sub>3</sub>	
2-100	Ph	4-CF <sub>3</sub>	110-111
2-101	2-Py	4-CF <sub>3</sub>	
2-102	3-Py	4-CF <sub>3</sub>	86-89
2-103	4-Py	4-CF <sub>3</sub>	88-92
2-104	2-thienyl	4-CF <sub>3</sub>	89-91
2-105	3-thienyl	4-CF <sub>3</sub>	68-70
2-106	2-furyl	4-CF <sub>3</sub>	
2-107	3-furyl	4-CF <sub>3</sub>	65-67
2-108	CH <sub>2</sub> (1,2,4-triazol-1-yl)	4-CF <sub>3</sub>	78-79
2-109	CH <sub>2</sub> (pyrazol-1-yl)	4-CF <sub>3</sub>	

[0066] [化7]



[0067]

[表3-1]

第3表

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
3-1	Me	4-OCF <sub>3</sub>	
3-2	Et	4-OCF <sub>3</sub>	1.3982(21.5)
3-3	n-Pr	4-OCF <sub>3</sub>	1.4876(20.5)
3-4	i-Pr	4-OCF <sub>3</sub>	1.4167(21.5)
3-5	c-Pr	4-OCF <sub>3</sub>	1.4986(21.3)
3-6	1,1-Me <sub>2</sub> -1-Pr	4-OCF <sub>3</sub>	
3-7	n-Bu	4-OCF <sub>3</sub>	1.4986(28.7)
3-8	i-Bu	4-OCF <sub>3</sub>	1.4717(19.5)
3-9	s-Bu	4-OCF <sub>3</sub>	1.3604(19.9)
3-10	t-Bu	4-OCF <sub>3</sub>	
3-11	CH <sub>2</sub> -c-Pr	4-OCF <sub>3</sub>	
3-12	2-Me-1-Bu	4-OCF <sub>3</sub>	
3-13	3-Me-1-Bu	4-OCF <sub>3</sub>	1.3862(21.0)
3-14	n-Pen	4-OCF <sub>3</sub>	1.4914(20.0)
3-15	2-Pen	4-OCF <sub>3</sub>	
3-16	3-Pen	4-OCF <sub>3</sub>	
3-17	neo-Pen	4-OCF <sub>3</sub>	
3-18	2-Me-1-Pen	4-OCF <sub>3</sub>	
3-19	3-Me-1-Pen	4-OCF <sub>3</sub>	
3-20	4-Me-1-Pen	4-OCF <sub>3</sub>	
3-21	c-Pen	4-OCF <sub>3</sub>	1.5105(20.6)
3-22	n-Hex	4-OCF <sub>3</sub>	
3-23	2-Hex	4-OCF <sub>3</sub>	
3-24	3-Hex	4-OCF <sub>3</sub>	
3-25	1-Me-1-Hex	4-OCF <sub>3</sub>	
3-26	2-Me-1-Hex	4-OCF <sub>3</sub>	
3-27	3-Me-1-Hex	4-OCF <sub>3</sub>	
3-28	4-Me-1-Hex	4-OCF <sub>3</sub>	
3-29	5-Me-1-Hex	4-OCF <sub>3</sub>	
3-30	c-Hex	4-OCF <sub>3</sub>	

[0068]

[表3-2]

第3表(続き)

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
3-31	n-Hep	4-OCF <sub>3</sub>	1.3446(19.5)
3-32	2-Hep	4-OCF <sub>3</sub>	
3-33	3-Hep	4-OCF <sub>3</sub>	
3-34	c-Hep	4-OCF <sub>3</sub>	
3-35	n-Oct	4-OCF <sub>3</sub>	
3-36	c-Oct	4-OCF <sub>3</sub>	
3-37	CH=CH <sub>2</sub>	4-OCF <sub>3</sub>	1.4562(21.2)
3-38	CH <sub>2</sub> CH=CH <sub>2</sub>	4-OCF <sub>3</sub>	
3-39	CH <sub>2</sub> CH≡CH	4-OCF <sub>3</sub>	
3-40	CH <sub>2</sub> F	4-OCF <sub>3</sub>	
3-41	CHF <sub>2</sub>	4-OCF <sub>3</sub>	
3-42	CF <sub>3</sub>	4-OCF <sub>3</sub>	
3-43	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> F	4-OCF <sub>3</sub>	
3-44	CH <sub>2</sub> CHF <sub>2</sub>	4-OCF <sub>3</sub>	
3-45	CH <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	4-OCF <sub>3</sub>	
3-46	CF <sub>2</sub> CHF <sub>2</sub>	4-OCF <sub>3</sub>	
3-47	CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	4-OCF <sub>3</sub>	
3-48	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	4-OCF <sub>3</sub>	
3-49	CH <sub>2</sub> CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	4-OCF <sub>3</sub>	
3-50	CF <sub>2</sub> CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	4-OCF <sub>3</sub>	
3-51	CN	4-OCF <sub>3</sub>	1.5156(20.1)
3-52	CHO	4-OCF <sub>3</sub>	1.5089(20.8)
3-53	CH=N-OH	4-OCF <sub>3</sub>	
3-54	CH=N-OMe	4-OCF <sub>3</sub>	
3-55	CH=N-OEt	4-OCF <sub>3</sub>	
3-56	CH=N-O-c-Pr	4-OCF <sub>3</sub>	
3-57	CH=N-O-i-Pr	4-OCF <sub>3</sub>	
3-58	CH=N-O-Bn	4-OCF <sub>3</sub>	
3-59	COMe	4-OCF <sub>3</sub>	
3-60	CMe=N-OH	4-OCF <sub>3</sub>	

[0069]

[表3-3]

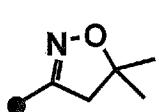
第3表(続き)

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
3-61	CMe=N-OMe	4-OCF <sub>3</sub>	
3-62	CMe=N-OEt	4-OCF <sub>3</sub>	
3-63	CMe=N-O-c-Pr	4-OCF <sub>3</sub>	
3-64	CMe=N-O-i-Pr	4-OCF <sub>3</sub>	
3-65	CMe=N-OBn	4-OCF <sub>3</sub>	
3-66	CH <sub>2</sub> OH	4-OCF <sub>3</sub>	
3-67	CH <sub>2</sub> OMe	4-OCF <sub>3</sub>	35-36
3-68	CH <sub>2</sub> OEt	4-OCF <sub>3</sub>	1.4932(19.4)
3-69	CH <sub>2</sub> O-i-Pr	4-OCF <sub>3</sub>	
3-70	CH <sub>2</sub> OPh	4-OCF <sub>3</sub>	
3-71	CH <sub>2</sub> O-2-F-Ph	4-OCF <sub>3</sub>	
3-72	CH <sub>2</sub> OCH <sub>2</sub> OMe	4-OCF <sub>3</sub>	
3-73	CH <sub>2</sub> SMe	4-OCF <sub>3</sub>	
3-74	CH <sub>2</sub> SOMe	4-OCF <sub>3</sub>	
3-75	CH <sub>2</sub> SO <sub>2</sub> Me	4-OCF <sub>3</sub>	
3-76	CH <sub>2</sub> NMe <sub>2</sub>	4-OCF <sub>3</sub>	
3-77	CHMeOH	4-OCF <sub>3</sub>	
3-78	CHMeOMe	4-OCF <sub>3</sub>	1.4922(21.5)
3-79	CHMeOEt	4-OCF <sub>3</sub>	
3-80	CHMeO-i-Pr	4-OCF <sub>3</sub>	
3-81	CHMeOPh	4-OCF <sub>3</sub>	
3-82	CHMeSMe	4-OCF <sub>3</sub>	
3-83	CHMeSOMe	4-OCF <sub>3</sub>	
3-84	CHMeSO <sub>2</sub> Me	4-OCF <sub>3</sub>	
3-85	CHMeNMe <sub>2</sub>	4-OCF <sub>3</sub>	
3-86	CO <sub>2</sub> H	4-OCF <sub>3</sub>	
3-87	CO <sub>2</sub> Me	4-OCF <sub>3</sub>	
3-88	CO <sub>2</sub> Et	4-OCF <sub>3</sub>	28-29
3-89	CO <sub>2</sub> -i-Pr	4-OCF <sub>3</sub>	
3-90	CO <sub>2</sub> Ph	4-OCF <sub>3</sub>	

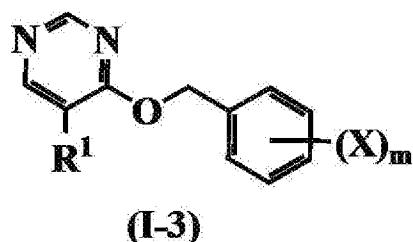
[0070]

[表3-4]

第3表(続き)

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
3-91	CONHMe	4-OCF <sub>3</sub>	
3-92	CONMe <sub>2</sub>	4-OCF <sub>3</sub>	
3-93	CONHET	4-OCF <sub>3</sub>	
3-94	CONEt <sub>2</sub>	4-OCF <sub>3</sub>	
3-95	2-THF	4-OCF <sub>3</sub>	1.5086(25.8)
3-96	3-THF	4-OCF <sub>3</sub>	
3-97	2-THP	4-OCF <sub>3</sub>	
3-98	3-THP	4-OCF <sub>3</sub>	
3-99	4-THP	4-OCF <sub>3</sub>	
3-100	Ph	4-OCF <sub>3</sub>	
3-101	2-Py	4-OCF <sub>3</sub>	
3-102	3-Py	4-OCF <sub>3</sub>	
3-103	4-Py	4-OCF <sub>3</sub>	
3-104	2-thienyl	4-OCF <sub>3</sub>	
3-105	3-thienyl	4-OCF <sub>3</sub>	
3-106	2-furyl	4-OCF <sub>3</sub>	
3-107	3-furyl	4-OCF <sub>3</sub>	
3-108	CH <sub>2</sub> (1,2,4-triazol-1-yl)	4-OCF <sub>3</sub>	
3-109	CH <sub>2</sub> (pyrazol-1-yl)	4-OCF <sub>3</sub>	
3-110	CH=N-OSO <sub>2</sub> Me	4-OCF <sub>3</sub>	107-111
3-111		4-OCF <sub>3</sub>	51-52

[0071] [化8]



[0072]

[表4-1]

第4表

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
4-1	1,3-dioxolan-2-yl	4-t-Bu	83-84
4-2	1,3-dioxolan-2-yl	4-O-i-Pr	
4-3	1,3-dioxolan-2-yl	4-TMS	68-69
4-4	1,3-dioxolan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	38-39
4-5	1,3-dioxolan-2-yl	4-OCF <sub>3</sub>	
4-6	4,5-Me <sub>2</sub> -1,3-dioxolan (trans)-2-yl	4-t-Bu	59-60
4-7	4,5-Me <sub>2</sub> -1,3-dioxolan (trans)-2-yl	4-O-i-Pr	
4-8	4,5-Me <sub>2</sub> -1,3-dioxolan (trans)-2-yl	4-TMS	
4-9	4,5-Me <sub>2</sub> -1,3-dioxolan (trans)-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	54-55
4-10	4,5-Me <sub>2</sub> -1,3-dioxolan (trans)-2-yl	4-OCF <sub>3</sub>	1.4965(20.0)
4-11	4,5-Me <sub>2</sub> -1,3-dioxolan (cis)-2-yl	4-t-Bu	
4-12	4,5-Me <sub>2</sub> -1,3-dioxolan (cis)-2-yl	4-O-i-Pr	
4-13	4,5-Me <sub>2</sub> -1,3-dioxolan (cis)-2-yl	4-TMS	
4-14	4,5-Me <sub>2</sub> -1,3-dioxolan (cis)-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	
4-15	4,5-Me <sub>2</sub> -1,3-dioxolan (cis)-2-yl	4-OCF <sub>3</sub>	
4-16	1,3-dioxan-2-yl	4-t-Bu	84-85
4-17	1,3-dioxan-2-yl	4-O-i-Pr	1.4238(26.9)
4-18	1,3-dioxan-2-yl	4-TMS	70-71
4-19	1,3-dioxan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	105-106
4-20	1,3-dioxan-2-yl	4-OCF <sub>3</sub>	86-87
4-21	1,3-dioxan-2-yl	4-SCF <sub>3</sub>	122-123
4-22	1,3-dioxan-2-yl	4-Cl	84-85
4-23	5,5-Me <sub>2</sub> -1,3-dioxan-2-yl	4-t-Bu	61-62
4-24	5,5-Me <sub>2</sub> -1,3-dioxan-2-yl	4-O-i-Pr	
4-25	5,5-Me <sub>2</sub> -1,3-dioxan-2-yl	4-TMS	
4-26	5,5-Me <sub>2</sub> -1,3-dioxan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	114-115
4-27	5,5-Me <sub>2</sub> -1,3-dioxan-2-yl	4-OCF <sub>3</sub>	
4-28	4,6-Me <sub>2</sub> -1,3-dioxan (trans)-2-yl	4-t-Bu	61-62
4-29	4,6-Me <sub>2</sub> -1,3-dioxan (trans)-2-yl	4-O-i-Pr	
4-30	4,6-Me <sub>2</sub> -1,3-dioxan (trans)-2-yl	4-TMS	

[0073]

[表4-2]

第4表(続き)

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
4-31	4,6-Me <sub>2</sub> -1,3-dioxan (trans)-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	91-92
4-32	4,6-Me <sub>2</sub> -1,3-dioxan (trans)-2-yl	4-OCF <sub>3</sub>	
4-33	4,6-Me <sub>2</sub> -1,3-dioxan (cis)-2-yl	4-t-Bu	68-69
4-34	4,6-Me <sub>2</sub> -1,3-dioxan (cis)-2-yl	4-O-i-Pr	
4-35	4,6-Me <sub>2</sub> -1,3-dioxan (cis)-2-yl	4-TMS	
4-36	4,6-Me <sub>2</sub> -1,3-dioxan (cis)-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	148-149
4-37	4,6-Me <sub>2</sub> -1,3-dioxan (cis)-2-yl	4-OCF <sub>3</sub>	
4-38	1,3-dioxepan-2-yl	4-t-Bu	75-76
4-39	1,3-dioxepan-2-yl	4-O-i-Pr	
4-40	1,3-dioxepan-2-yl	4-TMS	1.5406(21.3)
4-41	1,3-dioxepan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	95-96
4-42	1,3-dioxepan-2-yl	4-OCF <sub>3</sub>	92-93
4-43	CH(OMe) <sub>2</sub>	4-t-Bu	68-69
4-44	CH(OMe) <sub>2</sub>	4-O-i-Pr	1.4255(20.6)
4-45	CH(OMe) <sub>2</sub>	4-TMS	1.5284(21.3)
4-46	CH(OMe) <sub>2</sub>	4-CF <sub>3</sub>	45-46
4-47	CH(OMe) <sub>2</sub>	4-OCF <sub>3</sub>	30-31
4-48	CH(OEt) <sub>2</sub>	4-t-Bu	
4-49	CH(OEt) <sub>2</sub>	4-O-i-Pr	
4-50	CH(OEt) <sub>2</sub>	4-TMS	
4-51	CH(OEt) <sub>2</sub>	4-CF <sub>3</sub>	40-41
4-52	CH(OEt) <sub>2</sub>	4-OCF <sub>3</sub>	1.4843(21.9)
4-53	1,3-oxathiolan-2-yl	4-t-Bu	111-113
4-54	1,3-oxathiolan-2-yl	4-O-i-Pr	
4-55	1,3-oxathiolan-2-yl	4-TMS	
4-56	1,3-oxathiolan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	94-96
4-57	1,3-oxathiolan-2-yl	4-OCF <sub>3</sub>	86-88
4-58	oxazolidin-2-yl	4-t-Bu	
4-59	oxazolidin-2-yl	4-O-i-Pr	
4-60	oxazolidin-2-yl	4-TMS	

[0074]

[表4-3]

第4表(続き)

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
4-61	oxazolidin-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	
4-62	oxazolidin-2-yl	4-OCF <sub>3</sub>	
4-63	1,3-dithiolan-2-yl	4-t-Bu	74-76
4-64	1,3-dithiolan-2-yl	4-O-i-Pr	
4-65	1,3-dithiolan-2-yl	4-TMS	
4-66	1,3-dithiolan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	88-89
4-67	1,3-dithiolan-2-yl	4-OCF <sub>3</sub>	72-73
4-68	1,3-dithian-2-yl	4-t-Bu	123-125
4-69	1,3-dithian-2-yl	4-O-i-Pr	
4-70	1,3-dithian-2-yl	4-TMS	
4-71	1,3-dithian-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	124-126
4-72	1,3-dithian-2-yl	4-OCF <sub>3</sub>	116-117
4-73	imidazolidin-2-yl	4-t-Bu	
4-74	imidazolidin-2-yl	4-O-i-Pr	
4-75	imidazolidin-2-yl	4-TMS	
4-76	imidazolidin-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	
4-77	imidazolidin-2-yl	4-OCF <sub>3</sub>	
4-78	CH(SMe) <sub>2</sub>	4-t-Bu	1.3999(20.8)
4-79	CH(SMe) <sub>2</sub>	4-O-i-Pr	
4-80	CH(SMe) <sub>2</sub>	4-TMS	
4-81	CH(SMe) <sub>2</sub>	4-CF <sub>3</sub>	73-74
4-82	CH(SMe) <sub>2</sub>	4-OCF <sub>3</sub>	1.4826(21.0)
4-83	CH(SET) <sub>2</sub>	4-t-Bu	1.4209(20.7)
4-84	CH(SET) <sub>2</sub>	4-O-i-Pr	
4-85	CH(SET) <sub>2</sub>	4-TMS	
4-86	CH(SET) <sub>2</sub>	4-CF <sub>3</sub>	1.3869(20.6)
4-87	CH(SET) <sub>2</sub>	4-OCF <sub>3</sub>	1.3941(20.6)
4-88	CH(OMe)(1,2,4-triazol-1-yl)	4-CF <sub>3</sub>	83-84
4-89	CH(OMe)(pyrazol-1-yl)	4-CF <sub>3</sub>	41-42

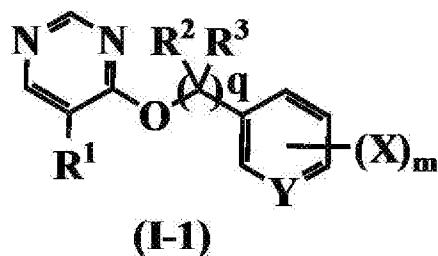
[0075]

[表4-4]

第4表（続き）

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
4-90		4-CF <sub>3</sub>	75-76
4-91		4-CF <sub>3</sub>	67-68

[0076] [化9]

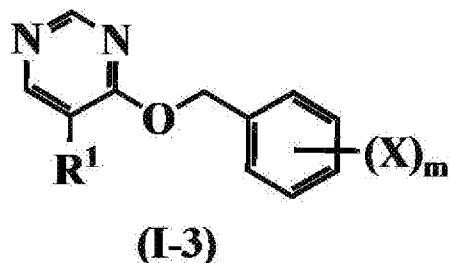


[0077] [表5]

第5表 (q=1、Y=CH)

化合物番号	R <sup>1</sup>	R <sup>2</sup>	R <sup>3</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
5-1	c-Hex	CF <sub>3</sub>	H	H	1.5400(21.0)
5-2	c-Hex	CF <sub>3</sub>	H	4-t-Bu	1.4491(21.0)
5-3	c-Hex	H	H	4-SCF <sub>3</sub>	73-74

[0078] [化10]



[0079]

[表6-1]

第6表

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
6-1	Me	4-O-i-Pr	
6-2	Et	4-O-i-Pr	
6-3	n-Pr	4-O-i-Pr	
6-4	i-Pr	4-O-i-Pr	
6-5	c-Pr	4-O-i-Pr	
6-6	1,1-Me <sub>2</sub> -1-Pr	4-O-i-Pr	
6-7	n-Bu	4-O-i-Pr	
6-8	i-Bu	4-O-i-Pr	
6-9	s-Bu	4-O-i-Pr	
6-10	t-Bu	4-O-i-Pr	
6-11	CH <sub>2</sub> -c-Pr	4-O-i-Pr	
6-12	2-Me-1-Bu	4-O-i-Pr	
6-13	3-Me-1-Bu	4-O-i-Pr	
6-14	n-Pen	4-O-i-Pr	
6-15	2-Pen	4-O-i-Pr	
6-16	3-Pen	4-O-i-Pr	
6-17	neo-Pen	4-O-i-Pr	
6-18	2-Me-1-Pen	4-O-i-Pr	
6-19	3-Me-1-Pen	4-O-i-Pr	
6-20	4-Me-1-Pen	4-O-i-Pr	
6-21	c-Pen	4-O-i-Pr	
6-22	n-Hex	4-O-i-Pr	
6-23	2-Hex	4-O-i-Pr	
6-24	3-Hex	4-O-i-Pr	
6-25	1-Me-1-Hex	4-O-i-Pr	
6-26	2-Me-1-Hex	4-O-i-Pr	
6-27	3-Me-1-Hex	4-O-i-Pr	
6-28	4-Me-1-Hex	4-O-i-Pr	
6-29	5-Me-1-Hex	4-O-i-Pr	
6-30	c-Hex	4-O-i-Pr	

[0080] [表6-2]

第6表 (続き)

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
6-31	n-Hep	4-O-i-Pr	
6-32	2-Hep	4-O-i-Pr	
6-33	3-Hep	4-O-i-Pr	
6-34	c-Hep	4-O-i-Pr	
6-35	n-Oct	4-O-i-Pr	
6-36	c-Oct	4-O-i-Pr	
6-37	CH=CH <sub>2</sub>	4-O-i-Pr	
6-38	CH <sub>2</sub> CH=CH <sub>2</sub>	4-O-i-Pr	
6-39	CH <sub>2</sub> CH≡CH	4-O-i-Pr	
6-40	CH <sub>2</sub> F	4-O-i-Pr	
6-41	CHF <sub>2</sub>	4-O-i-Pr	
6-42	CF <sub>3</sub>	4-O-i-Pr	
6-43	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> F	4-O-i-Pr	
6-44	CH <sub>2</sub> CHF <sub>2</sub>	4-O-i-Pr	
6-45	CH <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	4-O-i-Pr	
6-46	CF <sub>2</sub> CHF <sub>2</sub>	4-O-i-Pr	
6-47	CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	4-O-i-Pr	
6-48	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	4-O-i-Pr	
6-49	CH <sub>2</sub> CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	4-O-i-Pr	
6-50	CF <sub>2</sub> CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	4-O-i-Pr	
6-51	CN	4-O-i-Pr	
6-52	CHO	4-O-i-Pr	
6-53	CH=N-OH	4-O-i-Pr	
6-54	CH=N-OMe	4-O-i-Pr	
6-55	CH=N-OEt	4-O-i-Pr	
6-56	CH=N-O-c-Pr	4-O-i-Pr	
6-57	CH=N-O-i-Pr	4-O-i-Pr	
6-58	CH=N-OBn	4-O-i-Pr	
6-59	COMe	4-O-i-Pr	
6-60	CMe=N-OH	4-O-i-Pr	

[0081]

[表6-3]

第6表（続き）

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
6-61	CMe=N-OMe	4-O-i-Pr	
6-62	CMe=N-OEt	4-O-i-Pr	
6-63	CMe=N-O-c-Pr	4-O-i-Pr	
6-64	CMe=N-O-i-Pr	4-O-i-Pr	
6-65	CMe=N-OBn	4-O-i-Pr	
6-66	CH <sub>2</sub> OH	4-O-i-Pr	
6-67	CH <sub>2</sub> OMe	4-O-i-Pr	
6-68	CH <sub>2</sub> OEt	4-O-i-Pr	
6-69	CH <sub>2</sub> O-i-Pr	4-O-i-Pr	
6-70	CH <sub>2</sub> OPh	4-O-i-Pr	
6-71	CH <sub>2</sub> O-2-F-Ph	4-O-i-Pr	
6-72	CH <sub>2</sub> OCH <sub>2</sub> OMe	4-O-i-Pr	
6-73	CH <sub>2</sub> SMe	4-O-i-Pr	
6-74	CH <sub>2</sub> SOMe	4-O-i-Pr	
6-75	CH <sub>2</sub> SO <sub>2</sub> Me	4-O-i-Pr	
6-76	CH <sub>2</sub> NMe <sub>2</sub>	4-O-i-Pr	
6-77	CHMeOH	4-O-i-Pr	
6-78	CHMeOMe	4-O-i-Pr	
6-79	CHMeOEt	4-O-i-Pr	
6-80	CHMeO-i-Pr	4-O-i-Pr	
6-81	CHMeOPh	4-O-i-Pr	
6-82	CHMeSMe	4-O-i-Pr	
6-83	CHMeSOMe	4-O-i-Pr	
6-84	CHMeSO <sub>2</sub> Me	4-O-i-Pr	
6-85	CHMeNMe <sub>2</sub>	4-O-i-Pr	
6-86	CO <sub>2</sub> H	4-O-i-Pr	
6-87	CO <sub>2</sub> Me	4-O-i-Pr	
6-88	CO <sub>2</sub> Et	4-O-i-Pr	
6-89	CO <sub>2</sub> -i-Pr	4-O-i-Pr	
6-90	CO <sub>2</sub> Ph	4-O-i-Pr	

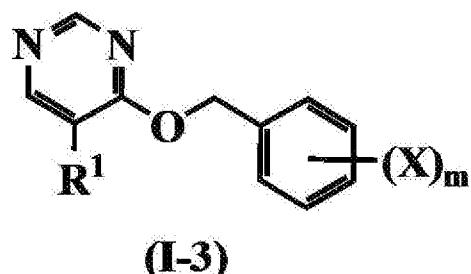
[0082]

[表6-4]

第6表（続き）

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
6-91	CONHMe	4-O-i-Pr	
6-92	CONMe <sub>2</sub>	4-O-i-Pr	
6-93	CONHET	4-O-i-Pr	
6-94	CONEt <sub>2</sub>	4-O-i-Pr	
6-95	2-THF	4-O-i-Pr	
6-96	3-THF	4-O-i-Pr	
6-97	2-THP	4-O-i-Pr	
6-98	3-THP	4-O-i-Pr	
6-99	4-THP	4-O-i-Pr	
6-100	Ph	4-O-i-Pr	
6-101	2-Py	4-O-i-Pr	
6-102	3-Py	4-O-i-Pr	
6-103	4-Py	4-O-i-Pr	
6-104	2-thienyl	4-O-i-Pr	
6-105	3-thienyl	4-O-i-Pr	
6-106	2-furyl	4-O-i-Pr	
6-107	3-furyl	4-O-i-Pr	
6-108	CH <sub>2</sub> (1,2,4-triazol-1-yl)	4-O-i-Pr	
6-109	CH <sub>2</sub> (pyrazol-1-yl)	4-O-i-Pr	

[0083] [化11]



[0084]

[表7-1]

第7表

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
7-1	Me	4-TMS	
7-2	Et	4-TMS	
7-3	n-Pr	4-TMS	
7-4	i-Pr	4-TMS	
7-5	c-Pr	4-TMS	
7-6	1,1-Me <sub>2</sub> -1- n-Pr	4-TMS	
7-7	n-Bu	4-TMS	
7-8	i-Bu	4-TMS	
7-9	s-Bu	4-TMS	
7-10	t-Bu	4-TMS	
7-11	CH <sub>2</sub> -c-Pr	4-TMS	
7-12	2-Me-1- n-Bu	4-TMS	
7-13	3-Me-1- n-Bu	4-TMS	
7-14	n-Pen	4-TMS	
7-15	2-Pen	4-TMS	
7-16	3-Pen	4-TMS	
7-17	neo-Pen	4-TMS	
7-18	2-Me-1- n-Pen	4-TMS	
7-19	3-Me-1- n-Pen	4-TMS	
7-20	4-Me-1- n-Pen	4-TMS	
7-21	c-Pen	4-TMS	
7-22	n-Hex	4-TMS	
7-23	2-Hex	4-TMS	
7-24	3-Hex	4-TMS	
7-25	1-Me-1- n-Hex	4-TMS	
7-26	2-Me-1- n-Hex	4-TMS	
7-27	3-Me-1- n-Hex	4-TMS	
7-28	4-Me-1- n-Hex	4-TMS	
7-29	5-Me-1- n-Hex	4-TMS	
7-30	c-Hex	4-TMS	

[0085]

[表7-2]

第7表（続き）

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
7-31	n-Hep	4-TMS	
7-32	2-Hep	4-TMS	
7-33	3-Hep	4-TMS	
7-34	c-Hep	4-TMS	
7-35	n-Oct	4-TMS	
7-36	c-Oct	4-TMS	
7-37	CH=CH <sub>2</sub>	4-TMS	
7-38	CH <sub>2</sub> CH=CH <sub>2</sub>	4-TMS	
7-39	CH <sub>2</sub> CH≡CH	4-TMS	
7-40	CH <sub>2</sub> F	4-TMS	
7-41	CHF <sub>2</sub>	4-TMS	
7-42	CF <sub>3</sub>	4-TMS	
7-43	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> F	4-TMS	
7-44	CH <sub>2</sub> CHF <sub>2</sub>	4-TMS	
7-45	CH <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	4-TMS	
7-46	CF <sub>2</sub> CHF <sub>2</sub>	4-TMS	
7-47	CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	4-TMS	
7-48	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	4-TMS	
7-49	CH <sub>2</sub> CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	4-TMS	
7-50	CF <sub>2</sub> CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	4-TMS	
7-51	CN	4-TMS	
7-52	CHO	4-TMS	1.5488(21.3)
7-53	CH=N-OH	4-TMS	
7-54	CH=N-OMe	4-TMS	
7-55	CH=N-OEt	4-TMS	
7-56	CH=N-O-c-Pr	4-TMS	
7-57	CH=N-O-i-Pr	4-TMS	
7-58	CH=N-OBn	4-TMS	
7-59	COMe	4-TMS	
7-60	CMe=N-OH	4-TMS	

[0086]

[表7-3]

第7表 (続き)

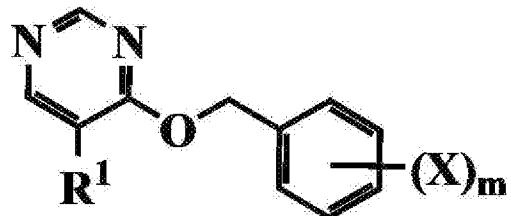
化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
7-61	CMe=N-OMe	4-TMS	
7-62	CMe=N-OEt	4-TMS	
7-63	CMe=N-O-c-Pr	4-TMS	
7-64	CMe=N-O-i-Pr	4-TMS	
7-65	CMe=N-OBn	4-TMS	
7-66	CH <sub>2</sub> OH	4-TMS	70-71
7-67	CH <sub>2</sub> OMe	4-TMS	
7-68	CH <sub>2</sub> OEt	4-TMS	
7-69	CH <sub>2</sub> O-i-Pr	4-TMS	
7-70	CH <sub>2</sub> OPh	4-TMS	
7-71	CH <sub>2</sub> O-2-F-Ph	4-TMS	
7-72	CH <sub>2</sub> OCH <sub>2</sub> OMe	4-TMS	
7-73	CH <sub>2</sub> SMe	4-TMS	
7-74	CH <sub>2</sub> SOMe	4-TMS	
7-75	CH <sub>2</sub> SO <sub>2</sub> Me	4-TMS	
7-76	CH <sub>2</sub> NMe <sub>2</sub>	4-TMS	
7-77	CHMeOH	4-TMS	
7-78	CHMeOMe	4-TMS	
7-79	CHMeOEt	4-TMS	
7-80	CHMeO-i-Pr	4-TMS	
7-81	CHMeOPh	4-TMS	
7-82	CHMeSMe	4-TMS	
7-83	CHMeSOMe	4-TMS	
7-84	CHMeSO <sub>2</sub> Me	4-TMS	
7-85	CHMeNMe <sub>2</sub>	4-TMS	
7-86	CO <sub>2</sub> H	4-TMS	
7-87	CO <sub>2</sub> Me	4-TMS	
7-88	CO <sub>2</sub> Et	4-TMS	
7-89	CO <sub>2</sub> -i-Pr	4-TMS	
7-90	CO <sub>2</sub> Ph	4-TMS	

[0087] [表7-4]

第7表 (続き)

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
7-91	CONHMe	4-TMS	
7-92	CONMe <sub>2</sub>	4-TMS	
7-93	CONHET	4-TMS	
7-94	CONEt <sub>2</sub>	4-TMS	
7-95	2-THF	4-TMS	
7-96	3-THF	4-TMS	
7-97	2-THP	4-TMS	
7-98	3-THP	4-TMS	
7-99	4-THP	4-TMS	
7-100	Ph	4-TMS	
7-101	2-Py	4-TMS	
7-102	3-Py	4-TMS	
7-103	4-Py	4-TMS	
7-104	2-thienyl	4-TMS	
7-105	3-thienyl	4-TMS	
7-106	2-furyl	4-TMS	
7-107	3-furyl	4-TMS	
7-108	CH <sub>2</sub> (1,2,4-triazol-1-yl)	4-TMS	
7-109	CH <sub>2</sub> (pyrazol-1-yl)	4-TMS	

[0088] [化12]



(I-3)

[0089]

[表8-1]

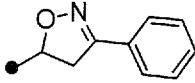
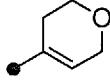
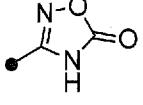
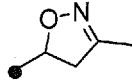
第8表

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
8-1	CH <sub>2</sub> Ph	4-CF <sub>3</sub>	47-48
8-2	CH <sub>2</sub> Ph	4-t-Bu	1.5658(20.1)
8-3	CH <sub>2</sub> Ph	4-OCF <sub>3</sub>	1.5374(20.1)
8-4	CH=N-OSO <sub>2</sub> Me	4-OCF <sub>3</sub>	107-111
8-5	CH=N-OCH <sub>2</sub> C≡CH	4-CF <sub>3</sub>	47-49
8-6	CH=N-O-i-Bu	4-CF <sub>3</sub>	1.5166(21.0)
8-7	n-Pr	4-SCF <sub>3</sub>	30-31
8-8	n-Pr	4-Cl	1.3476(21.2)
8-9	CMe=N-OEt	4-CF <sub>3</sub>	1.5096(21.8)
8-10	CH=N-3-Py	4-t-Bu	NMR
8-11	CONHCH <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	4-t-Bu	32-33
8-12	CH=CH <sub>2</sub>	4-Cl	40-42
8-13	CONHCH <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	4-CF <sub>3</sub>	94-96
8-14	i-Bu	2,4-Cl <sub>2</sub>	1.3916(19.4)
8-15	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> SPh	4-CF <sub>3</sub>	76-77
8-16	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> SOPh	4-CF <sub>3</sub>	85-86
8-17	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> SO <sub>2</sub> Ph	4-CF <sub>3</sub>	98-99
8-18	C≡CTMS	4-CF <sub>3</sub>	82-83
8-19	C≡CH	4-CF <sub>3</sub>	120-121
8-20	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> OEt	4-t-Bu	1.3662(21.5)
8-21	CONHPh	4-CF <sub>3</sub>	158-159
8-22	2-F-Ph	4-CF <sub>3</sub>	120-122
8-23	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> OEt	4-CF <sub>3</sub>	1.4067(19.9)
8-24	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> OEt	4-OCF <sub>3</sub>	1.3869(19.8)
8-25	CH(OH)CH <sub>2</sub> OH	4-t-Bu	1.3494(21.2)
8-26	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> OMe	4-t-Bu	1.3577(21.5)
8-27	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> OMe	4-CF <sub>3</sub>	1.3899(21.4)

[0090]

[表8-2]

第8表(続き)

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
8-28	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> OMe	4-OCF <sub>3</sub>	1.3677(21.3)
8-29	C≡CCH <sub>2</sub> OMe	4-CF <sub>3</sub>	52-54
8-30		4-t-Bu	1.3329(21.1)
8-31	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> Cl	4-OCF <sub>3</sub>	1.4369(21.0)
8-32	C≡CMe	4-CF <sub>3</sub>	84-85
8-33	C≡CCMe <sub>2</sub> OH	4-CF <sub>3</sub>	121-122
8-34		4-CF <sub>3</sub>	68-70
8-35	N-Me-pyrazol-4-yl	4-CF <sub>3</sub>	101-103
8-36	C≡CCH <sub>2</sub> OH	4-CF <sub>3</sub>	98-100
8-37	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> Cl	4-t-Bu	1.4169(20.8)
8-38	CH(OH)CH <sub>2</sub> OCMe <sub>2</sub> OMe	4-t-Bu	1.3542(24.3)
8-39	C≡CCH <sub>2</sub> F	4-CF <sub>3</sub>	66-69
8-40	CONHCH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> OH	4-CF <sub>3</sub>	86-89
8-41	CH(OH)CH <sub>2</sub> OH	4-CF <sub>3</sub>	102-104
8-42	CH(OMe)CH <sub>2</sub> OMe	4-CF <sub>3</sub>	1.3546(20.7)
8-43	CH(OEt)CH <sub>2</sub> OEt	4-CF <sub>3</sub>	1.3627(20.7)
8-44	CH(OH)CH <sub>2</sub> OEt	4-CF <sub>3</sub>	1.3039(20.6)
8-45	CH <sub>2</sub> NHCOMe	4-CF <sub>3</sub>	134-135
8-46		4-t-Bu	207-208
8-47	CHBrCH <sub>2</sub> Br	4-CF <sub>3</sub>	118-120
8-48		4-CF <sub>3</sub>	1.2996(23.6)

[0091]

[表8-3]

第8表 (続き)

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
8-49	CH=C(CO <sub>2</sub> Me) <sub>2</sub>	4-OCF <sub>3</sub>	1.4840(22.6)
8-50		4-CF <sub>3</sub>	96-97
8-51	CH(OMs)CH <sub>2</sub> OMs	4-CF <sub>3</sub>	1.3084(22.8)
8-52	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> SMe	4-CF <sub>3</sub>	1.3713(25.6)
8-53	CH <sub>2</sub> NHMe	4-TMS	1.5327(22.7)
8-54	CMe <sub>2</sub> OH	4-CF <sub>3</sub>	90-91
8-55	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> SOME	4-CF <sub>3</sub>	1.3600(25.7)
8-56	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> SO <sub>2</sub> Me	4-CF <sub>3</sub>	88-89
8-57		4-CF <sub>3</sub>	1.3243(25.5)
8-58	Et	4-(4-OCF <sub>3</sub> -Ph)	1.3208(26.4)
8-59	3-F-Ph	4-CF <sub>3</sub>	99-100
8-60	4-F-Ph	4-CF <sub>3</sub>	59-61

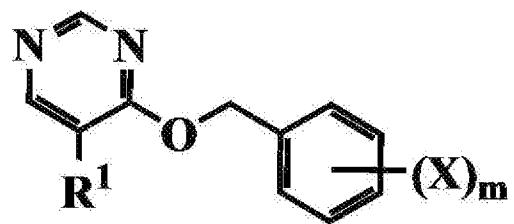
[0092] [表8-4]

第8表 (続き)

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
8-61	oxiranyl	4-CF <sub>3</sub>	1.3405(23.7)
8-62	CH(OCH <sub>2</sub> OMe)CH <sub>2</sub> OCH <sub>2</sub> OMe	4-CF <sub>3</sub>	1.3199(23.6)
8-63	CMe <sub>2</sub> OMe	4-CF <sub>3</sub>	78-79
8-64	C≡C-n-Pr	4-CF <sub>3</sub>	32-34

[0093]

[化13]

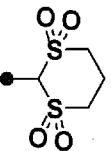
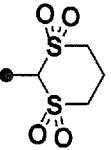
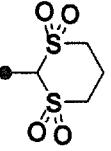
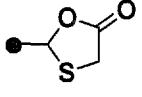
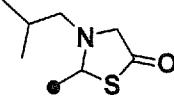
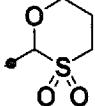


(I-3)

[0094]

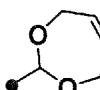
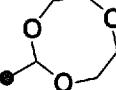
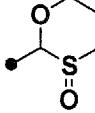
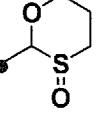
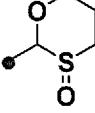
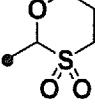
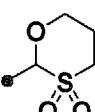
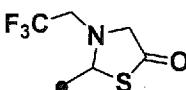
[表9-1]

第9表

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
9-1	1,3-dioxan-2-yl	4-i-Bu	78-79
9-2	1,3-dioxan-2-yl	4-s-Bu	NMR
9-3	1,3-dioxan-2-yl	2-F-4-CF <sub>3</sub>	121-122
9-4	1,3-dioxan-2-yl	4-OCF <sub>2</sub> CF <sub>2</sub> H	87-88
9-5	1,3-dithian-2-yl	4-CN	154-158
9-6	1,3-dithian-2-yl	4-NO <sub>2</sub>	162-171
9-7	imidazolin-2-yl	4-OCF <sub>3</sub>	104-105
9-8	1,3-dioxan-2-yl	3-Cl-4-i-Pr	1.3783(20.7)
9-9	1,3-oxathian-2-yl	4-t-Bu	102-104
9-10	1,3-oxathian-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	125-126
9-11	1,3-oxathian-2-yl	4-OCF <sub>3</sub>	118-120
9-12		4-t-Bu	212-215
9-13		4-CF <sub>3</sub>	226-230
9-14		4-OCF <sub>3</sub>	227-231
9-15		4-t-Bu	125-126
9-16		4-OCF <sub>3</sub>	86-89
9-17		4-t-Bu	139-140

[0095] [表9-2]

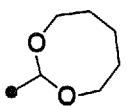
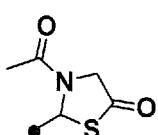
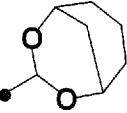
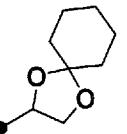
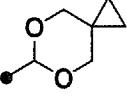
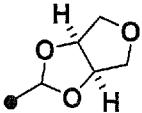
第9表(続き)

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
9-18	2,2-dimethyl-1,3-dioxolan-4-yl	4-t-Bu	1.3345(24.4)
9-19	thiazolin-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	91-92
9-20	1,3-dioxolan-2-yl	2-F-4-CF <sub>3</sub>	48-50
9-21	1,3-dioxepan-2-yl	2-F-4-CF <sub>3</sub>	114-115
9-22		4-CF <sub>3</sub>	109-110
9-23		4-CF <sub>3</sub>	158-160
9-24		4-t-Bu	97-100
9-25		4-CF <sub>3</sub>	155-177
9-26		4-OCF <sub>3</sub>	171-182
9-27		4-CF <sub>3</sub>	205-206
9-28		4-OCF <sub>3</sub>	194-195
9-29		4-OCF <sub>3</sub>	1.5117(22.4)
9-30	1,3-dimethylimidazolidin-2-yl	4-OCF <sub>3</sub>	1.5084(22.3)

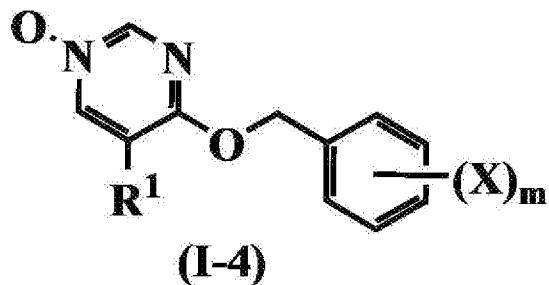
[0096]

[表9-3]

第9表(続き)

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
9-31	4-ethyl-1,3-dioxolan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	32-33
9-32	4-methyl-1,3-dioxan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	98-100
9-33		4-CF <sub>3</sub>	67-69
9-34	1,1-(OMe) <sub>2</sub> Et	4-CF <sub>3</sub>	120-122
9-35	1-(2-Me-1,3-dioxolan-2-yl)	4-CF <sub>3</sub>	64-65
9-36	1-(2-Me-1,3-dioxan-2-yl)	4-CF <sub>3</sub>	89-90
9-37		4-OCF <sub>3</sub>	119-121
9-38	4-methyl-1,3-dioxan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	112-120
9-39	2,2-dimethyl-1,3-dioxolan-4-yl	4-CF <sub>3</sub>	1.3314(22.5)
9-40		4-t-Bu	1.4558(27.2)
9-41		4-CF <sub>3</sub>	1.4058(25.8)
9-42	1,3-dioxan-2-yl	4-i-Pr	63-68
9-43	1,3-dioxan-2-yl	4-OCH <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	103-105
9-44	4-n-Pr-1,3-dioxolan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	1.3655(26.8)
9-45	4-Me-1,3-dioxolan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	68-72
9-46		4-CF <sub>3</sub>	173-174
9-47		4-CF <sub>3</sub>	140-145

[化14]

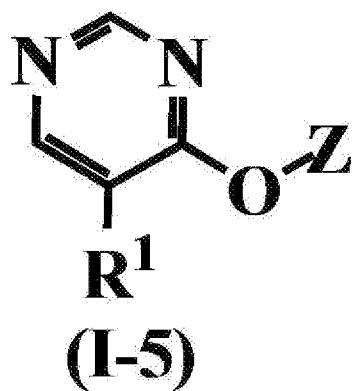


[0098] [表10]

第10表

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
10-1	n-Bu	4-OCF <sub>3</sub>	99-101
10-2	1,3-dioxan-2-yl	4-OCF <sub>3</sub>	145-147
10-3	3-Me-n-Bu	4-OCF <sub>3</sub>	88-99
10-4	n-Pr	4-OCF <sub>3</sub>	86-87
10-5	n-Pr	4-CF <sub>3</sub>	128-129
10-6	n-Pr	4-t-Bu	54-55
10-7	Et	4-t-Bu	143-144
10-8	Et	4-OCF <sub>3</sub>	97-98
10-9	i-Pr	4-OCF <sub>3</sub>	111-112
10-10	CH=CH <sub>2</sub>	4-CF <sub>3</sub>	136-139
10-11	i-Bu	4-t-Bu	106

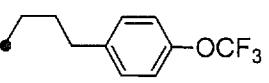
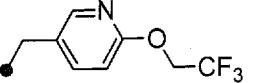
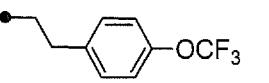
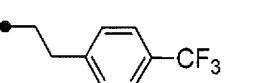
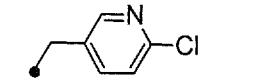
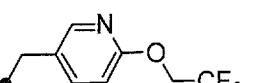
[0099] [化15]



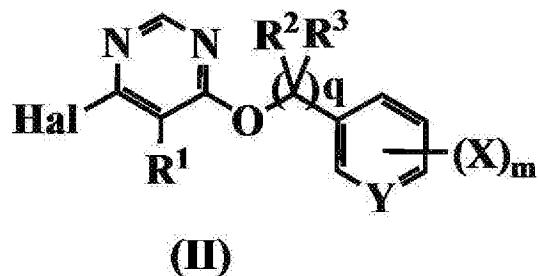
[0100]

[表11]

第11表

化合物番号	R <sup>1</sup>	Z	物性値
11-1	1,3-dioxan-2-yl		55-56
11-2	n-Pr		1.3420(23.6)
11-3	1,3-dioxan-2-yl		45-46
11-4	1,3-dioxan-2-yl		69-71
11-5	n-Pr		29-30
11-6	1,3-dioxan-2-yl		83-84

[0101] [化16]



[0102]

[表12]

第12表 (Hal=C1, R<sup>2</sup>, R<sup>3</sup>=H, q=1, Y=CH)

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
12-1	1,3-dioxolan-2-yl	4-t-Bu	109-110
12-2	1,3-dioxolan-2-yl	4-TMS	104-105
12-3	1,3-dithiolan-2-yl	4-t-Bu	95-102
12-4	1,3-dithiolan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	79-81
12-5	1,3-dithiolan-2-yl	4-OCF <sub>3</sub>	65-70
12-6	1,3-oxathian-2-yl	4-t-Bu	121-122
12-7	1,3-oxathian-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	88-90
12-8	1,3-oxathian-2-yl	4-OCF <sub>3</sub>	61-62
12-9	1,3-dioxan-2-yl	4-i-Bu	1.3962(18.0)
12-10	1,3-dioxan-2-yl	2-F-4-CF <sub>3</sub>	113-115
12-11	1,3-dioxan-2-yl	4-OCF <sub>2</sub> CF <sub>2</sub> H	105-106
12-12	1,3-dioxan-2-yl	4-OCF <sub>3</sub>	65-72
12-13	1,3-dithian-2-yl	4-OCF <sub>3</sub>	103-111
12-14	1,3-dithian-2-yl	4-CN	138-141
12-15	1,3-dithian-2-yl	4-NO <sub>2</sub>	147-150
12-16	1,3-dithian-2-yl	4-t-Bu	149-153
12-17	1,3-dithian-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	114-122
12-18	1,3-oxathian-2-yl	4-t-Bu	98-100
12-19	1,3-oxathian-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	118-119
12-20	1,3-oxathian-2-yl	4-OCF <sub>3</sub>	98
12-21	CH(SEt) <sub>2</sub>	4-t-Bu	1.4087(21.3)
12-22	CH(SEt) <sub>2</sub>	4-CF <sub>3</sub>	1.4541(21.3)
12-23	CH(SEt) <sub>2</sub>	4-OCF <sub>3</sub>	1.4326(21.3)
12-24	CH(SMe) <sub>2</sub>	4-t-Bu	91-95
12-25	CH(SMe) <sub>2</sub>	4-CF <sub>3</sub>	77-79
12-26	CH(SMe) <sub>2</sub>	4-OCF <sub>3</sub>	51-54
12-27	CHO	4-CF <sub>3</sub>	64-66
12-28	CH=N-OH	4-CF <sub>3</sub>	182-184

[0103]

[表13-1]

第13表 NMRデータ

化合物番号	<sup>1</sup> H-NMRデータ
8-10	9.24(1H, s), 8.89(1H, s), 8.74(1H, s), 8.51–8.47(1H, s), 7.57–7.50(1H, m)、7.46–7.39(4H, m), 7.35–7.30(1H, m), 5.54(2H, s), 1.33(9H, s)
9-2	8.76(1H, s), 8.72(1H, s), 7.22–7.17(2H, m), 7.38–7.34(2H, m), 5.77(1H, s), 5.46(2H, s), 4.28–4.21(2H, m), 4.02–3.93(2H, m), 2.61(1H, tq), 2.31–2.17(1H, m), 1.60(dq, 2H), 1.48–1.41(1H, m), 1.24(3H, d), 0.84(3H, t)
14-7	8.73(1H, s), 8.68(1H, d), 7.64(2H, d), 7.54(2H, d), 5.53(2H, dd), 5.10–5.07(1H, m), 4.75–4.68(1H, m), 3.61–3.34(4H, m), 1.32–1.24(3H, m), 1.18–1.17(3H, m)
14-8	8.73(1H, s), 8.68(1H, d), 7.64(2H, d), 7.54(2H, d), 5.53(2H, dd), 5.10–5.07(1H, m), 4.40–4.37(1H, m), 3.88–3.84(1H, m), 3.59–3.49(1H, m), 3.27(3H, d), 1.63–1.53(2H, t), 1.26–1.24(1H, br), 0.89(3H, q)
14-9	9.28(1H, s), 8.93(1H, s), 8.00(1H, s), 7.71–7.66(2H, m), 7.60–7.55(2H, m), 5.62(2H, s)
14-12	8.61(1H, s), 8.50(1H, s), 7.65(2H, d), 7.56(2H, d), 6.51–6.38(2H, m), 5.55(2H, s), 2.30–2.23(2H, m), 1.10(3H, t)
14-13	8.64(1H, s), 8.51(1H, s), 7.65(2H, d), 7.57(2H, d), 6.53–6.40(1H, m), 6.49(1H, d), 5.56(2H, s), 3.63(2H, t), 2.71(2H, dd)
14-15	8.71(1H, s), 8.60(1H, s), 7.64(2H, d), 7.55(2H, d), 6.75(1H, d), 5.91(1H, dd), 5.52(2H, s), 5.37(1H, d), 4.08–4.05(2H, m), 3.93–3.90(2H, m)
14-17	8.65(1H, s), 8.32(1H, s), 7.64(2H, d), 7.56(2H, d), 5.53(2H, s), 4.90(1H, t), 3.97–3.95(2H, m), 3.87–3.85(2H, m), 2.74(2H, dd), 2.00–1.96(2H, m)
14-19	8.93(1H, s), 8.77(1H, s), 7.66(2H, d), 7.53(2H, d), 5.62(2H, dd), 5.55(1H, d), 1.55–1.48(1H, m), 0.90–0.78(2H, m), 0.70–0.64(1H, m), 0.47–0.41(1H, m)
14-28	9.01(1H, s), 8.84(1H, s), 7.66(2H, d), 7.52(2H, d), 5.63(2H, s), 5.32(1H, d), 3.72(3H, s), 2.89(1H, dd), 2.69(1H, dd), 1.75(1H, br)
14-45	8.66(1H, s), 8.43(1H, s), 7.66(2H, d), 7.55(2H, d), 5.51(2H, s), 2.50(2H, d), 1.03–1.00(1H, m), 0.57–0.55(2H, m), 0.20(2H, dd)

[0104]

[表13-2]

第13表 (続き)

化合物番号	<sup>1</sup> H-NMR データ
14-54	8.81(1H, s), 8.68(1H, s), 7.69–7.63(2H, m), 7.55–7.50(2H, m), 5.61(1H, d), 5.48(1H, d), 4.98(1H, q), 3.49(3H, s)
14-56	8.70(1H, s), 8.35(1H, s), 7.63(2H, d), 7.50(2H, d), 5.56(2H, s), 3.57(3H, s), 1.68(2H, dd), 1.15(2H, dd)
14-60	8.71(1H, s), 8.55(1H, s), 7.64(2H, d), 7.55(2H, d), 5.53(2H, s), 4.51(2H, s), 3.72(1H, sep), 1.23(6H, d)
14-68	9.30(1H, s), 8.87(1H, s), 7.73–7.68(2H, m), 7.63–7.57(2H, m), 7.35–7.24(1H, m), 5.65(2H, s), 4.29–4.16(1H, m), 1.15(6H, d)
14-69	9.29(1H, s), 8.86(1H, s), 7.73–7.68(2H, m), 7.64–7.58(2H, m), 7.40–7.30(1H, br), 5.61(2H, s), 1.33(9H, s)
14-70	9.31(1H, s), 8.87(1H, s), 7.74–7.68(2H, m), 7.64–7.58(2H, m), 7.39(1H, d), 5.64(2H, s), 4.05–3.94(1H, m), 1.90–1.81(2H, m), 1.48–1.42(3H, m), 1.42–1.29(2H, m), 1.21–1.08(3H, m)
14-71	8.80(1H, s), 8.54(1H, s), 7.67–7.60(2H, m), 7.57–7.50(2H, m), 5.58(2H, s), 3.65(2H, t), 3.24(2H, t), 2.20–1.91(2H, m), 1.91–1.83(2H, m)
14-72	8.82(1H, s), 8.54(1H, s), 7.67–7.62(2H, m), 7.57–7.52(2H, m), 5.57(2H, s), 3.82–3.77(2H, m), 3.75–3.70(2H, m), 3.56–3.50(2H, m), 3.27–3.21(2H, m)
14-73	9.22(1H, s), 8.77(1H, s), 7.94–7.83(2H, m), 7.62–7.57(2H, m), 7.57–7.51(2H, m), 5.58(2H, s), 3.42(2H, q), 2.33(2H, t), 2.01(6H, s)
14-74	9.33(1H, s), 8.87(1H, s), 7.97–7.86(1H, br), 7.62–7.56(2H, m), 7.52–7.46(2H, m), 7.40–7.35(1H, m), 7.33–7.27(1H, m), 7.26–7.16(2H, m), 5.60(2H, s), 4.65(2H, d)
14-75	9.34(1H, s), 8.89(1H, s), 7.80–7.65(1H, br), 7.60–7.54(2H, m), 7.46–7.41(2H, m), 7.30–7.27(3H, m), 7.12–7.06(1H, m), 5.61(2H, s), 4.56(2H, d)
14-76	9.34(1H, s), 8.89(1H, s), 7.74–7.64(1H, br), 7.60–7.54(2H, m), 7.44–7.39(2H, m), 7.29–7.23(2H, m), 7.17–7.12(2H, m), 5.60(2H, s), 4.56(2H, d)

[0105]

[表13-3]

第13表 (続き)

化合物番号	<sup>1</sup> H-NMR データ
14-77	9.25(1H, s), 8.76(1H, s), 7.83–7.73(1H, br), 7.50–7.44(2H, m), 7.38–7.32(2H, m), 7.23–7.14(2H, m), 6.84–6.78(1H, m), 6.73–6.68(1H, m), 5.53(2H, s), 4.52(2H, d), 3.51(3H, s)
14-78	9.35(1H, s), 8.88(1H, s), 7.76–7.65(1H, br), 7.56–7.50(2H, m), 7.42–7.36(2H, m), 7.23–7.17(1H, m), 6.87–6.82(1H, m), 6.81–6.77(2H, m), 5.59(2H, s), 4.56(2H, d), 3.77(3H, s)
14-79	9.35(1H, s), 8.87(1H, s), 7.67–7.59(1H, br), 7.56–7.50(2H, m), 7.40–7.35(2H, m), 7.17–7.12(2H, m), 6.85–6.80(2H, m), 5.57(2H, s), 4.52(2H, d), 3.80(3H, s)
14-80	9.31(1H, s), 8.88(1H, s), 7.91 (1H, d), 7.67–7.61(2H, m), 7.56–7.51(2H, m), 7.34–7.29(1H, m), 7.22–7.09(3H, m), 5.69–5.51(3H, m), 1.48(3H, d)
14-81	9.30(1H, s), 8.89(1H, s), 7.70 (1H, d), 7.68–7.63(2H, m), 7.55–7.50(2H, m), 7.25–7.15(3H, m), 7.10–7.05(1H, m), 5.65(1H, d), 5.59(1H, d), 5.22(1H, dq), 1.44(3H, d)
14-82	9.30(1H, s), 8.88(1H, s), 7.70–7.63 (2H, m), 7.54–7.48(2H, m), 7.25–7.19(2H, m), 7.14–7.08(2H, m), 5.60(2H, s), 5.22(1H, dq), 1.43(3H, d)
14-83	9.31(1H, s), 8.84(1H, s), 7.67–7.62 (2H, m), 7.47–7.35(3H, m), 7.24–7.19(2H, m), 7.10–7.04(2H, m), 5.57(2H, s), 3.70(2H, dt), 2.84(2H, t)
14-84	9.31(1H, s), 8.82(1H, s), 7.64–7.58 (2H, m), 7.50–7.41(1H, br), 7.38–7.32(2H, m), 7.11–7.05(2H, m), 6.84–6.77(2H, m), 5.55(2H, s), 3.74(3H, s), 3.71(2H, dt), 2.82(2H, t)
14-85	9.31(1H, s), 8.88(1H, s), 7.68–7.62 (2H, m), 7.59–7.54(2H, m), 7.46–7.37(1H, br), 7.24–7.18(2H, m), 7.04–6.97(2H, m), 5.65(2H, s), 3.43(2H, dt), 2.54(2H, t), 1.80(2H, tt)
14-86	10.0–9.90(1H, br), 9.42(1H, s), 8.92(1H, s), 8.63–8.56(1H, m), 7.70–7.62(4H, m), 7.38–7.28(2H, m), 7.10–7.04(1H, m), 5.79(2H, s)

[0106]

[表13-4]

第13表 (続き)

化合物番号	<sup>1</sup> H-NMR データ
14-87	9.38(1H, s), 9.36–9.30(1H, br), 8.94(1H, s), 7.79–7.74(2H, m), 7.70–7.65(2H, m), 7.49–7.45(1H, m), 7.23–7.18(2H, m), 7.13–7.05(1H, m), 5.71(2H, s)
14-88	9.38(1H, s), 9.34–9.27(1H, br), 8.94(1H, s), 7.77–7.72(2H, m), 7.69–7.64(2H, m), 7.35–7.29(2H, m), 7.27–7.22(2H, m), 5.71(2H, s)
14-89	9.87(1H, s), 9.46–9.37(1H, br), 8.94(1H, s), 8.60–8.54(1H, m), 7.70–7.66(2H, m), 7.66–7.61(2H, m), 7.36–7.34(1H, m), 7.30–7.25(1H, m), 5.78(2H, s)
14-90	9.40–9.34(2H, m), 8.95(1H, s), 7.82–7.76(2H, m), 7.71–7.66(2H, m), 7.31–7.28(2H, m), 7.10–7.07(1H, m), 5.70(2H, s)
14-91	8.66(1H, s), 8.45(1H, s), 7.69–7.62(2H, m), 7.53–7.45(2H, m), 7.18–7.10(1H, m), 7.10–6.98(2H, m), 6.89–6.76(1H, m), 5.37(2H, s), 3.43(3H, s)
14-92	8.65(1H, s), 8.44(1H, s), 7.68–7.63(2H, m), 7.50–7.41(2H, m), 7.12–7.01(2H, m), 6.92–6.82(2H, m), 5.38(2H, s), 3.43(3H, s)
14-93	10.0–9.90 (1H, br), 9.40(1H, s), 8.89(1H, s), 8.58–8.52(1H, m), 7.71–7.63(4H, m), 7.11–7.04(1H, m), 7.03–6.96(1H, m), 6.86–6.80(1H, m), 5.76(2H, s), 3.45(3H, s)
14-94	9.37(1H, s), 9.33–9.26(1H, br), 8.92(1H, s), 7.77–7.71(2H, d), 7.70–7.65(2H, d), 7.20–7.13(1H, m), 7.13–7.10 (1H, m), 6.85–6.80(1H, m), 6.69–6.63(1H, m), 5.69(2H, s), 3.74(3H, s)
14-95	9.38(1H, s), 9.24–9.15(1H, br), 8.91(1H, s), 7.76–7.70(2H, m), 7.68–7.62(2H, m), 7.35–7.28(2H, m), 6.86–6.79(2H, m), 5.70(2H, s), 3.78(3H, s)
14-96	9.36(1H, s), 9.06–8.94(1H, br), 8.85(1H, s), 8.10–8.04(1H, m), 7.64–7.58(2H, m), 7.57–7.52(2H, m), 7.20–7.11(1H, m), 7.06–7.01(1H, m), 7.01–6.94(1H, m), 5.66(2H, s), 1.78(3H, s)
14-97	9.39(1H, s), 9.33–9.22(1H, br), 8.92(1H, s), 7.78–7.72(2H, m), 7.71–7.65(2H, m), 7.30–7.23(1H, m), 7.21–7.14(1H, m), 7.11–7.06(1H, m), 6.96–6.90(1H, m), 5.69(2H, s), 2.28(3H, s)
14-98	9.41(1H, s), 9.29–9.20(1H, br), 8.93(1H, s), 7.76–7.72(2H, m), 7.69–7.63(2H, m), 7.31–7.26(2H, m), 7.14–7.08(2H, m), 5.71(2H, s), 2.32(3H, s)

[0107]

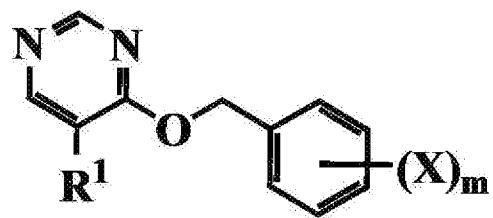
[表13-5]

第13表(続き)

化合物番号	<sup>1</sup> H-NMR データ
14-99	9.39(1H, s), 9.29–9.21(1H, br), 8.92(1H, s), 7.75–7.70(2H, m), 7.68–7.62(2H, m), 7.38–7.33(2H, m), 7.16–7.10(2H, m), 6.96–6.91(2H, m), 6.91–6.86(2H, m), 5.72(2H, s), 2.33(3H, s)
14-100	9.39(1H, s), 9.32–9.25(1H, br), 8.93(1H, s), 7.76–7.71(2H, m), 7.69–7.64(2H, m), 7.41–7.35(2H, m), 7.30–7.24(2H, m), 6.98–6.93(2H, m), 6.93–6.88(2H, m), 5.73(2H, s)
14-101	9.35 (1H, s), 8.89(1H, s), 7.74–7.66(1H, br), 7.60–7.55(2H, m), 7.46–7.40(2H, m), 7.29–7.25(2H, m), 7.23–7.18(2H, m), 7.02–6.91(4H, m), 5.61(2H, s), 4.58(2H, d)
14-110	8.72(1H, s), 8.43(1H, s), 7.65(2H, d), 7.55(2H, d), 5.52(2H, s), 4.39(2H, s), 2.80(3H, s), 2.78(3H, s)
14-111*	8.73(1H, s), 8.45(1H, bs), 7.65(2H, d), 7.55(2H, d), 5.53(2H, s), 4.48(2H, bs), 3.75(3H, bs), 2.91(3H, bs) 8.73(1H, s), 8.39(1H, bs), 7.65(2H, d), 7.55(2H, d), 5.53(2H, s), 4.43(2H, bs), 3.66(3H, bs), 2.95(3H, bs)
15-5	8.74(1H, s), 8.66(1H, s), 7.55(1H, d), 7.45(1H, d), 7.28(1H, dd), 5.58(1H, s), 5.46(2H, s), 4.67(1H, d), 3.37(6H, s)
15-72	8.78(1H, s), 8.71(1H, s), 7.66–7.62(2H, m), 7.59–7.53(2H, m), 6.09(1H, s), 5.57(2H, s), 4.51–4.44(1H, m), 4.24(1H, dd), 4.19(1H, dd), 4.14(1H, dd), 3.96(1H, dd), 2.08(3H, s)
15-73	8.77(1H, s), 8.63(1H, s), 7.67–7.62(2H, m), 7.59–7.53(2H, m), 6.20(1H, s), 5.57(2H, s), 4.54–4.48(1H, m), 4.28–4.22(3H, m), 3.83(1H, dd), 2.10(3H, s)
15-90	8.74(1H, s), 8.65(1H, s), 7.65(2H, d), 7.52(2H, d), 5.53(2H, dd), 5.22–5.18(2H, m), 4.23 (1H, dd), 3.82(1H, dd), 1.55(3H, s)
15-91	8.73(1H, s), 8.66(1H, s), 7.64(2H, d), 7.52(2H, d), 5.55(2H, dd), 5.22(1H, t), 5.02 (1H, t), 4.44(1H, dd), 3.78(1H, dd), 1.86–1.75(2H, m), 1.07–1.01(3H, m)
15-92	8.74–8.59(2H, m), 7.64(2H, d), 7.53(2H, d), 5.60–5.53(2H, m), 5.19–5.05(1H, m), 4.35–4.31(1H, m), 3.78–3.35(2H, m), 1.68–1.57(2H, m), 0.92–0.79(2H, m)
15-112	8.80(1H, s), 8.69(1H, s), 7.65(2H, d), 7.54(2H, d), 6.07(1H, s), 5.57(2H, s), 4.08–3.99 (4H, m)

\*) 2種の回転異性体の混合物

[化17]



(I-3)

[0109]

[表14-1]

第14表

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
14-1	CH=C(CN)CO <sub>2</sub> Me	4-CF <sub>3</sub>	125-131
14-2	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> SEt	4-CF <sub>3</sub>	1.3286(21.8)
14-3	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> SMe	4-OCF <sub>3</sub>	1.3081(27.8)
14-4	CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Me	4-CF <sub>3</sub>	1.5082(27.6)
14-5	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> Cl	4-CF <sub>3</sub>	1.5038(24.9)
14-6	CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> H	4-CF <sub>3</sub>	175-180
14-7	CH(OH)CH <sub>2</sub> OCH(OEt)Me	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-8	CH(OH)CH <sub>2</sub> OCH(OMe)Et	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-9	CH=C(CN) <sub>2</sub>	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-10	CH=c-Pr	4-CF <sub>3</sub>	53-56
14-11	CH(OH)c-Pr	4-CF <sub>3</sub>	1.3532(25.8)
14-12	CH=CHEt	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-13	CH=CHCH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> Cl	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-14	CH(OMe)c-Pr	4-CF <sub>3</sub>	1.4978(25.7)
14-15	CH=C-(1,3-dioxolan-2-yl)	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-16	CH=C-(1,3-dioxolan-2-yl)	4-CF <sub>3</sub>	70-74
14-17	CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> -(1,3-dioxolan-2-yl)	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-18	CH=CHCH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> OCOCF <sub>3</sub>	4-CF <sub>3</sub>	1.3688(25.1)
14-19	CH(OCOCF <sub>3</sub> )c-Pr	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-20	CO-c-Pr	4-CF <sub>3</sub>	91-92
14-21	CH(OH)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Me	4-CF <sub>3</sub>	88-90
14-22	CH(OH)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> H	4-CF <sub>3</sub>	144-145
14-23	CH=C(CO <sub>2</sub> Me) <sub>2</sub>	4-CF <sub>3</sub>	1.4172(24.3)
14-24	(2,2-(CO <sub>2</sub> Me) <sub>2</sub> )c-Pr	4-CF <sub>3</sub>	84-87
14-25	CH <sub>2</sub> Cl	4-CF <sub>3</sub>	82-85
14-26	CH <sub>2</sub> CH(CO <sub>2</sub> Me) <sub>2</sub>	4-CF <sub>3</sub>	70-71
14-27	CH=CHCOMe	4-CF <sub>3</sub>	95-98
14-28	CH(OH)CH <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Me	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-29	CH <sub>2</sub> -(pyrrolidin-1-yl)	4-CF <sub>3</sub>	1.5172(22.2)
14-30	CH <sub>2</sub> NHCOEt	4-CF <sub>3</sub>	123-124

[0110]

[表14-2]

第14表 (続き)

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
14-31	CH <sub>2</sub> NHCOCH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> Cl	4-CF <sub>3</sub>	84-88
14-32		4-CF <sub>3</sub>	1.5215(18.8)
14-33		4-CF <sub>3</sub>	129-132
14-34	CH(OH)CF <sub>3</sub>	4-CF <sub>3</sub>	132-134
14-35	C(OH) <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	4-CF <sub>3</sub>	75-79
14-36		4-CF <sub>3</sub>	143-144
14-37	CH <sub>2</sub> NHMe	4-CF <sub>3</sub>	1.5020(22.5)
14-38	CH <sub>2</sub> N(Me)COMe	4-CF <sub>3</sub>	101-102
14-39	CH <sub>2</sub> NHPh	4-CF <sub>3</sub>	1.5641(21.4)
14-40	CH <sub>2</sub> N(Ph)COMe	4-CF <sub>3</sub>	1.5396(21.3)
14-41	CH <sub>2</sub> N(Ph)COCF <sub>3</sub>	4-CF <sub>3</sub>	1.5173(21.7)
14-42	CH <sub>2</sub> NH-c-Pr	4-CF <sub>3</sub>	1.5132(21.4)
14-43	CH <sub>2</sub> -(piperidin-1-yl)	4-CF <sub>3</sub>	1.5098(21.6)
14-44	CHMe=CH <sub>2</sub>	4-CF <sub>3</sub>	1.4006(21.1)
14-45	CH <sub>2</sub> -c-Pr	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-46	CONH(CH <sub>2</sub> -(4-F-Ph))	4-CF <sub>3</sub>	107-108
14-47	CH=CMe <sub>2</sub>	4-CF <sub>3</sub>	1.4781(21.4)
14-48	CH=CHMe	4-CF <sub>3</sub>	1.4537(21.6)
14-49	CH <sub>2</sub> NET <sub>2</sub>	4-CF <sub>3</sub>	1.4973(21.5)
14-50	CH <sub>2</sub> NHCH <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	4-CF <sub>3</sub>	1.4815(21.5)
14-51		4-CF <sub>3</sub>	95-96

[0111]

[表14-3]

第14表 (続き)

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
14-52	CBr=CH <sub>2</sub>	4-CF <sub>3</sub>	1.3921(21.4)
14-53	c-Pr-(1-CO <sub>2</sub> Me)	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-54	CH <sub>2</sub> OEt	4-CF <sub>3</sub>	1.4027(21.7)
14-55	CMe <sub>2</sub> CO <sub>2</sub> Me	4-CF <sub>3</sub>	1.4679(20.5)
14-56	CH(OMe)CF <sub>3</sub>	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-57	CH <sub>2</sub> SEt	4-CF <sub>3</sub>	1.5173(20.9)
14-58	CH <sub>2</sub> SOEt	4-CF <sub>3</sub>	70-71
14-59	CH <sub>2</sub> SO <sub>2</sub> Et	4-CF <sub>3</sub>	77-78
14-60	CH <sub>2</sub> O-i-Pr	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-61	CH <sub>2</sub> N(CH <sub>2</sub> CF <sub>3</sub> )COMe	4-CF <sub>3</sub>	1.4869(21.2)
14-62	CH=CHCO <sub>2</sub> Me	4-CF <sub>3</sub>	93-96
14-63	CH=CHCN	4-CF <sub>3</sub>	88-91
14-64	CH=CHCN	4-CF <sub>3</sub>	70-72
14-65	CH <sub>2</sub> CN	4-CF <sub>3</sub>	88-89
14-66	C(=CH <sub>2</sub> )C≡CTMS	4-CF <sub>3</sub>	52-54
14-67	CH <sub>2</sub> S(=NCN)Et	4-CF <sub>3</sub>	1.3767(21.9)
14-68	CONH-i-Pr	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-69	CONH-t-Bu	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-70	CONH-c-Hex	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-71	CO-(pyrrolidin-1-yl)	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-72	CO-(morpholin-1-yl)	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-73	CONHCH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> NMe <sub>2</sub>	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-74	CONH(CH <sub>2</sub> -(2-Cl-Ph))	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-75	CONH(CH <sub>2</sub> -(3-Cl-Ph))	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-76	CONH(CH <sub>2</sub> -(4-Cl-Ph))	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-77	CONH(CH <sub>2</sub> -(2-OMe-Ph))	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-78	CONH(CH <sub>2</sub> -(3-OMe-Ph))	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-79	CONH(CH <sub>2</sub> -(4-OMe-Ph))	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-80	CONH(CHMe-(2-Cl-Ph))	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-81	CONH(CHMe-(3-Cl-Ph))	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-82	CONH(CHMe-(4-Cl-Ph))	4-CF <sub>3</sub>	NMR

[表14-4]

第14表 (続き)

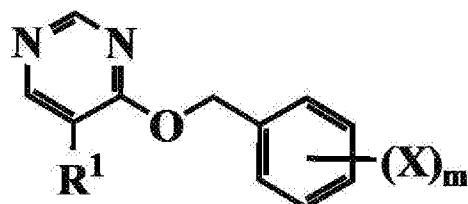
化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
14-83	CONH(CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> -(4-Cl-Ph))	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-84	CONH(CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> -(4-OMe-Ph))	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-85	CONH(CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> -(4-Cl-Ph))	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-86	CONH-(2-Cl-Ph)	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-87	CONH-(3-Cl-Ph)	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-88	CONH-(4-Cl-Ph)	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-89	CONH-(2,4-Cl <sub>2</sub> -Ph)	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-90	CONH-(3,5-Cl <sub>2</sub> -Ph)	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-91	CON(Me)(3-Cl-Ph)	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-92	CON(Me)(4-Cl-Ph)	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-93	CONH-(2-OMe-Ph)	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-94	CONH-(3-OMe-Ph)	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-95	CONH-(4-OMe-Ph)	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-96	CONH-(2-Me-Ph)	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-97	CONH-(3-Me-Ph)	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-98	CONH-(4-Me-Ph)	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-99	CONH-(4-(4-Me-PhO)-Ph)	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-100	CONH-(4-(4-Cl-PhO)-Ph)	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-101	CONH-(CH <sub>2</sub> -(4-(4-OCF <sub>3</sub> -PhO)-Ph))	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-102	c-Pr-(2-CO <sub>2</sub> Me)	4-CF <sub>3</sub>	112-114
14-103	C(OH)(OMe)CF <sub>3</sub>	4-CF <sub>3</sub>	62-65
14-104	Et	4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	1.4578(20.1)
14-105	Et	4-SCF <sub>3</sub>	43-44
14-106	c-Pr-(1-CN)	4-CF <sub>3</sub>	119-121
14-107	CH <sub>2</sub> S(=NCOCF <sub>3</sub> )Et	4-CF <sub>3</sub>	127-129
14-108	CH <sub>2</sub> N(Me)(CO-c-Pr)	4-CF <sub>3</sub>	1.5280(20.7)
14-109	CH <sub>2</sub> N(Me)(SO <sub>2</sub> Me)	4-CF <sub>3</sub>	94-96
14-110	CH <sub>2</sub> N(Me)(CONMe <sub>2</sub> )	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-111	CH <sub>2</sub> N(Me)(CO <sub>2</sub> Me)	4-CF <sub>3</sub>	NMR
14-112	CH <sub>2</sub> N(Me)(CO-i-Pr)	4-CF <sub>3</sub>	1.4311(20.7)

[表14-5]

第14表 (続き)

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
14-113	CH <sub>2</sub> N(Me)(CO-n-Pr)	4-CF <sub>3</sub>	1.4300(20.7)
14-114	CH <sub>2</sub> NH(CO-i-Pr)	4-CF <sub>3</sub>	155-165
14-115	CH <sub>2</sub> NH(CO-n-Pr)	4-CF <sub>3</sub>	80-85
14-116	CH <sub>2</sub> N(n-Pr) <sub>2</sub>	4-CF <sub>3</sub>	1.4974(21.9)
14-117	c-Pr	4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	1.4050(21.4)
14-118	c-Pr	4-CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	1.5002(21.4)
14-119	c-Pr	4-Cl	38-40
14-120	c-Pr	4-Br	40-41
14-121	c-Pr	2-F-4-CF <sub>3</sub>	1.4920(21.4)
14-122	Et	4-CH <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	66-68
14-123	CMe <sub>2</sub> CN	4-CF <sub>3</sub>	58-59

[0114] [化18]



(I-3)

[0115]

[表15-1]

第15表

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
15-1	CH(OMe) <sub>2</sub>	4-Br	1.4476(25.2)
15-2	CH(OMe) <sub>2</sub>	4-I	1.4313(25.4)
15-3	CH(OMe) <sub>2</sub>	4-F	1.4741(23.5)
15-4	CH(OMe) <sub>2</sub>	4-Cl	1.4752(23.4)
15-5	CH(OMe) <sub>2</sub>	3,4-Cl <sub>2</sub>	NMR
15-6	CH(OMe) <sub>2</sub>	2,4-Cl <sub>2</sub>	50-51
15-7	CH(OMe) <sub>2</sub>	2,4-F <sub>2</sub>	59-60
15-8	CH(OMe) <sub>2</sub>	3,4-F <sub>2</sub>	1.5038(18.5)
15-9	4-Me-1,3-dioxolan-2-yl	4-Br	72-74
15-10	4-Me-1,3-dioxolan-2-yl	4-Br	1.3813(23.4)
15-11	4-Me-1,3-dioxolan-2-yl	4-I	1.4034(23.3)
15-12	4-Me-1,3-dioxolan-2-yl	4-I	1.4433(23.3)
15-13	4-Me-1,3-dioxolan-2-yl	4-t-Bu	1.5201(26.7)
15-14	4-Me-1,3-dioxolan-2-yl	4-OCF <sub>3</sub>	1.4885(26.7)
15-15	4-Me-1,3-dioxolan-2-yl	4-F	1.4648(26.7)
15-16	4-Me-1,3-dioxolan-2-yl	4-Cl	1.4316(26.7)
15-17	4-Me-1,3-dioxolan-2-yl	3,4-Cl <sub>2</sub>	1.4264(26.7)
15-18	4-Me-1,3-dioxolan-2-yl	3,4-F <sub>2</sub>	1.4627(26.7)
15-19	4-Me-1,3-dioxolan-2-yl	2,4-F <sub>2</sub>	1.4989(26.7)
15-20	1,3-dioxan-2-yl	4-Me	94-95
15-21	1,3-dioxan-2-yl	4-F	94-95
15-22	1,3-dioxan-2-yl	4-Br	114-116
15-23	1,3-dioxan-2-yl	4-OMe	1.5553(25.3)
15-24	1,3-dioxan-2-yl	4-SMe	1.4365(25.1)
15-25	1,3-dioxan-2-yl	4-Et	1.4075(24.5)
15-26	1,3-dioxan-2-yl	4-OEt	67-69
15-27	1,3-dioxan-2-yl	4-NO <sub>2</sub>	175-179
15-28	1,3-dioxan-2-yl	3,4-Cl <sub>2</sub>	141-145
15-29	1,3-dioxan-2-yl	2,4-Cl <sub>2</sub>	147-149
15-30	1,3-dioxan-2-yl	3,4-F <sub>2</sub>	145-149

[0116]

[表15-2]

第15表 (続き)

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
15-31	1,3-dioxan-2-yl	2,4-F <sub>2</sub>	110-111
15-32	1,3-dioxan-2-yl	2-Br	107-110
15-33	1,3-dioxan-2-yl	3-CF <sub>3</sub>	85-90
15-34	1,3-dioxan-2-yl	4-I	133-135
15-35	1,3-dioxan-2-yl	2-F-4-Cl	139-140
15-36	1,3-dioxan-2-yl	4-OCHF <sub>2</sub>	87-88
15-37	1,3-dioxan-2-yl	2-Cl-4-F	117-118
15-38	1,3-dioxan-2-yl	2-Cl-4-Br	141-142
15-39	1,3-dioxan-2-yl	2-F-4-Br	133-134
15-40	1,3-dioxan-2-yl	4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	130-131
15-41	1,3-dioxan-2-yl	3-F-4-CF <sub>3</sub>	166-167
15-42	1,3-dioxan-2-yl	3-Br	109-111
15-43	1,3-dioxan-2-yl	2-CF <sub>3</sub>	93-94
15-44	1,3-dioxan-2-yl	2,5-Cl <sub>2</sub>	170-172
15-45	1,3-dioxan-2-yl	2,6-Cl <sub>2</sub>	119-121
15-46	1,3-dioxan-2-yl	2-F-5-CF <sub>3</sub>	96-97
15-47	1,3-dioxan-2-yl	4-CHF <sub>2</sub>	105-106
15-48	1,3-dioxan-2-yl	4-CF <sub>2</sub> CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	99-100
15-49	1,3-dioxan-2-yl	4-COMe(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	142-147
15-50	1,3-dioxan-2-yl	4-(4-SCF <sub>3</sub> -Ph)	103-104
15-51	1,3-dioxan-2-yl	4-(4-OCF <sub>3</sub> -Ph)	72-75
15-52	1,3-dioxan-2-yl	4-CF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	105-107
15-53	1,3-dioxan-2-yl	4-OCF <sub>2</sub> CHFCF <sub>3</sub>	49-50
15-54	1,3-dioxan-2-yl	4-SCF <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	129-130
15-55	1,3-dioxan-2-yl	4-(3-CF <sub>3</sub> -Ph)	117-118
15-56	1,3-dioxan-2-yl	4-(2-CF <sub>3</sub> -Ph)	71-72
15-57	1,3-dioxan-2-yl	4-(4-OCF <sub>3</sub> -PhO)	1.3391(21.0)
15-58	1,3-dioxan-2-yl	4-CH <sub>2</sub> CF <sub>3</sub>	139-140
15-59	1,3-dioxan-2-yl	4-OCF <sub>2</sub> CHFOCF <sub>3</sub>	64-66
15-60	1,3-dioxan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	1.4924(27.4)

[0117]

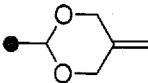
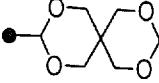
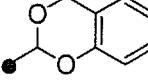
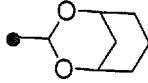
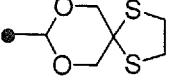
[表15-3]

第15表 (続き)

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
15-61	1,3-dioxan-2-yl	4-Br	1.4364(25.2)
15-62	1,3-dioxepan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	39-41
15-63	1,3-dioxolan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	1.3338(24.8)
15-64	1,3-dioxepan-2-yl	4-Br	56-61
15-65	1,3-dioxepan-2-yl	4-I	91-94
15-66	1,3-dioxepan-2-yl	4-F	85-90
15-67	1,3-dioxepan-2-yl	4-Cl	85-87
15-68	1,3-dioxepan-2-yl	2,4-F <sub>2</sub>	133-134
15-69	1,3-dioxepan-2-yl	3,4-F <sub>2</sub>	108-111
15-70	1,3-dioxepan-2-yl	3,4-Cl <sub>2</sub>	124-125
15-71	1,3-dioxepan-2-yl	2,4-Cl <sub>2</sub>	120-122
15-72	(4-CH <sub>2</sub> OCOMe)-1,3-dioxolan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	NMR
15-73	(4-CH <sub>2</sub> OCOMe)-1,3-dioxolan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	NMR
15-74	4-Ph-1,3-dioxolan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	1.3289(25.6)
15-75	(4-CH <sub>2</sub> OMe)-1,3-dioxolan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	1.4392(25.6)
15-76	(4,4,5,5-Me <sub>4</sub> )-1,3-dioxolan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	1.3793(25.4)
15-77	(4-CH <sub>2</sub> Cl)-1,3-dioxolan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	86-88
15-78	(4-CH <sub>2</sub> Cl)-1,3-dioxolan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	1.4772(25.7)
15-79	(4-CH <sub>2</sub> OH)-1,3-dioxolan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	85-87
15-80	(4-CH <sub>2</sub> OH)-1,3-dioxolan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	110-113
15-81	(4-CH <sub>2</sub> OCH <sub>2</sub> CH=CH <sub>2</sub> )-1,3-dioxolan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	1.4660(25.5)
15-82	(4-CH <sub>2</sub> OPh)-1,3-dioxolan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	40-42
15-83	(4-CH <sub>2</sub> OPh)-1,3-dioxolan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	69-70
15-84	(4-CH=CH <sub>2</sub> )-1,3-dioxolan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	1.4984(25.6)
15-85		4-CF <sub>3</sub>	76-77
15-86	(4,5-(CH <sub>2</sub> Cl) <sub>2</sub> )-1,3-dioxolan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	76-79
15-87	(4-CH <sub>2</sub> F)-1,3-dioxolan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	80-83
15-88	(4-CH <sub>2</sub> F)-1,3-dioxolan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	70-72

[表15-4]

第15表 (続き)

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
15-89	(4-CH <sub>2</sub> SO <sub>2</sub> Me)-1,3-dioxolan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	98-101
15-90	(2-Me)-1,3-dioxolan-4-yl	4-CF <sub>3</sub>	NMR
15-91	(2-Et)-1,3-dioxolan-4-yl	4-CF <sub>3</sub>	NMR
15-92	(2-Et)-1,3-dioxolan-4-yl	4-CF <sub>3</sub>	NMR
15-93	(2-Ph)-1,3-dioxolan-4-yl	4-CF <sub>3</sub>	1.5144(25.5)
15-94	(2-Ph)-1,3-dioxolan-4-yl	4-CF <sub>3</sub>	1.5054(25.4)
15-95		4-CF <sub>3</sub>	130-137
15-96		4-CF <sub>3</sub>	147-150
15-97	(4,4-Me <sub>2</sub> )-1,3-dioxan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	78-81
15-98	(4,4,6-Me <sub>3</sub> )-1,3-dioxan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	137-138
15-99	(4,4,6,6-Me <sub>4</sub> )-1,3-dioxan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	128-130
15-100		4-CF <sub>3</sub>	91-93
15-101	(5-Me)-(5-CH <sub>2</sub> OH)-1,3-dioxan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	143-145
15-102	(5-Me)-(5-CH <sub>2</sub> OH)-1,3-dioxan-3-yl	4-CF <sub>3</sub>	149-151
15-103	(5-Ph)-1,3-dioxan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	152-155
15-104	(5-CH <sub>2</sub> OH)-1,3-dioxan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	186-187
15-105	(5-CH <sub>2</sub> OH)-1,3-dioxan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	160-162
15-106		4-CF <sub>3</sub>	1.5074(25.1)
15-107	(5-CH <sub>2</sub> OSO <sub>2</sub> Me)-1,3-dioxan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	114-116
15-108		4-CF <sub>3</sub>	172-175

[0119]

[表15-5]

第15表 (続き)

化合物番号	R <sup>1</sup>	(X) <sub>m</sub>	物性値
15-109	(5-CH <sub>2</sub> F)-1,3-dioxan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	115-117
15-110	(4-CF <sub>3</sub> )-1,3-dioxan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	122-124
15-111	(5,5-F <sub>2</sub> )-1,3-dioxan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	153-156
15-112	(5,5,6,6-F <sub>4</sub> )-1,3-dioxepan-2-yl	4-CF <sub>3</sub>	NMR
15-113	1,3-dioxepan-2-yl	4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	78-79
15-114	CH(OMe) <sub>2</sub>	4-CF(CF <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	48-49

[0120] 本発明の一般式 (I) で表されるアリールアルキルオキシピリミジン誘導体又はその塩類を有効成分として含有する農園芸用殺虫剤は水稻、果樹、野菜、その他の作物及び花卉類を加害する各種農林、園芸、貯穀害虫や衛生害虫或いは線虫類等の害虫防除に適している。

[0121] 上記害虫又は線虫類等として以下のものが例示される。

鱗翅目(チョウ目)害虫として例えば、アオイラガ(*Parasa consocia*)、アカキリバ(*Anomis mesogona*)、アゲハ(*Papilio xuthus*)、アズキサヤムシガ(*Matsumuraeses azukivora*)、アズキノメイガ(*Ostrinia scapulalis*)、アフリカヨトウ(*Spodoptera exempta*)、アメリカシロヒトリ(*Hyphantria cunea*)、アワノメイガ(*Ostrinia furnacalis*)、アワヨトウ(*Pseudaletia separata*)、イガ(*Tinea translucens*)、イグサシンムシガ(*Bactra furfurana*)、イチモンジセセリ(*Parnara guttata*)、イネタテハマキ(*Marasmia exigua*)、イネツトムシ(*Parnara guttata*)、イネヨトウ(*Sesamia inferens*)、イモキバガ(*Brachmia triannulella*)、イラガ(*Monema flavescens*)、イラクサギンウワバ(*Trichoplusia ni*)、ウコンノメイガ(*Pleuroptya ruralis*)、ウメエダシャク(*Cystidia couaggaria*)、ウラナミシジミ(*Lampides boeticus*)、オオスカシバ(*Cephonodes hylas*)、オオタバコガ(*Helicoverpa armigera*)、オオトビモンシャチホコ(*Phalerodonta manleyi*)、オオミノガ(*Eumeta japonica*)、オオモンシロチョウ(*Pieris brassicae*)、オビカレハ(*Malacosoma neustria testacea*)

、カキノヘタムシガ(*Stathmopoda masinissa*)、カキホソガ(*Cuphodes diospyrosella*)、カクモンハマキ(*Archips xylosteanus*)、カブラヤガ(*Agrotis segatum*)、カンショシンクイハマキ(*Tetramoera schistaceana*)、キアゲハ(*Papilio machaon hippocrates*)、キマダラコウモリ(*Endoclyta sinensis*)、ギンモンハモグリガ(*Lyonetia prunifoliella*)、キンモンホソガ (*Phyllonorycter ringoneella*)、クリミガ(*Cydia kurokoi*)、クリミドリシンクイガ(*Eucoenogenes aestuosa*)、グレープベリーモス(*Lobesia botrana*)、クロシタアオイラガ(*Latoia sinica*)、クロフタモンマダラメイガ(*Euzophera batangensis*)、クワイホソハマキ(*Phalonidia mesotypa*)、クワゴマダラヒトリ(*Spilosoma imparilis*)、クワノメイガ(*Glyphodes pyloalis*)、クワヒメハマキ(*Olethreutes mori*)、コイガ (*Tineola bisselliella*)、コウモリガ(*Endoclyta excrescens*)、コクガ(*Nemapogon granellus*)、コスカシバ(*Synanthedon hector*)、コドリンガ(*Cydia pomonella*)、コナガ(*Plutella xylostella*)、コブノメイガ(*Cnaphalocrocis medinalis*)、サザンピンクボーラー(*Sesamia calamistis*)、サンカメイガ(*Scirpophaga incertulas*)、シバツトガ (*Pediasia teterellus*)、ジャガイモガ (*Phthorimaea operculella*)、シャチホコガ(*Stauropus fagi persimilis*)、シロイチモジマダラメイガ(*Etiella zinckenella*)、シロイチモジヨトウ (*Spodoptera exigua*)、シロテンコウモリ(*Palpifer sexnotata*)、シロナヨトウ(*Spodoptera mauritia*)、イネシロオオメイガ(*Scirpophaga innotata*)、シロモンヤガ(*Xestia c-nigrum*)、スジキリヨトウ(*Spodoptera depravata*)、スジコナマダラメイガ(*Ephestia kuehniella*)、スモモエダシャク(*Angerona prunaria*)、セグロシャチホコ (*Clostera anastomosis*)、ソイビーンルーパー(*Pseudoplusia includens*)、ダイズサヤムシガ(*Matusumuraeses falcana*)、タバコガ(*Helicoverpa assulta*)、タマナギンウワバ(*Autographa nigrisigna*)、タマナヤガ(*Agrotis ipsilon*)、チャドクガ(*Euprotis pseudoconspersa*)、チャノコカクモンハマキ(*Adoxophyes orana*)、チャノホソガ(*Caloptilia theivora*)、チャハマキ(*Homona magnanima*)、チャマダラメイガ(*Ephestia elutella*)、チャミノガ(*Eumeta minuscula*)、ツマアカシ

ヤチホコ(*Clostera anachoreta*)、ツメクサガ(*Heliothis maritima*)、テングハマキ(*Sparganothis pilleriana*)、トウモロコシメイガ(*Busseola fusca*)、ドクガ(*Euproctis subflava*)、トビモンオオエダシャク (*Biston robustum*)、トマトフルーツワーム(*Heliothis zea*)、ナカジロシタバ(*Aedia leucomelas*)、ナシイラガ(*Narosoideus flavidorsalis*)、ナシケンモン (*Viminia rumicis*)、ナシチビガ(*Bucculatrix pyrivorella*)、ナシヒメシンクイ(*Grapholita molesta*)、ナシホソガ(*Spulerina astaurota*)、ナシマダラメイガ(*Ectomyelois pyrivorella*)、ニカメイガ(*Chilo suppressalis*)、ネギコガ(*Acrolepiopsis sapporensis*)、ノシメマダラメイガ (*Plodia interpunctella*)、ハイマダラノメイガ (*Hellula undalis*)、バクガ(*Sitotroga cerealella*)、ハスモンヨトウ (*Spodoptera litura*)、ハマキガの一種(*Eucosma aporema*)、バラハマキ(*Acleris comariana*)、ヒメクロイラガ(*Scopelodes contractus*)、ヒメシロモンドクガ (*Orgyia thyellina*)、フォールアーミーワーム(*Spodoptera frugiperda*)、フキノメイガ(*Ostrinia zaguliaevi*)、フタオビコヤガ(*Naranga aenescens*)、フタテンカギバモドキ(*Andracia bipunctata*)、ブドウスカシバ(*Paranthrene regalis*)、ブドウスズメ(*Acosmeryx castanea*)、ブドウハモグリガ(*Phyllocnistis toparcha*)、ブドウヒメハマキ(*Endopiza viteana*)、ブドウホソハマキ(*Eupoecilia ambiguella*)、ベルベットビーンキャタピラー(*Anticarsia gemmatalis*)、ホソバハイイロハマキ(*Cnephasia cinereipalpana*)、マイマイガ(*Lymantria dispar*)、マツカレハ(*Dendrolimus spectabilis*)、マメシンクイガ(*Leguminivora glycinivorella*)、マメノメイガ(*Maruca testulalis*)、マメヒメサヤムシガ(*Matsumuraeses phaseoli*)、マメホソガ(*Caloptilia soyella*)、ミカンハモグリガ(*Phyllocnistis citrella*)、マエウスキノメイガ(*Omiodes indicate*)、ミダレカクモンハマキ(*Archips fuscocupreanus*)、ミツモンキンウワバ(*Acanthoplusia agnata*)、ミノガ(*Bambalina sp.*)、モモシンクイガ(*Carposina niponensis*)、モモノゴマダラノメイガ(*Conogethes punctiferalis*)、モモスカシバ類 (*Synanthedon sp.*)、モモハモグリガ(*Lyonetia clerkella*)、モンキアゲハ(*Papilio helenus*)、モンキチョ

ウ(*Colias erate poliographus*)、モンクロシャチホコ(*Phalera flavesrens*)、モンシロチョウ(*Pieris rapae crucivora*)、モンシロチョウ (*Pieris rapae*) 等のシロチョウ類、モンシロドクガ(*Euproctis similis*)、ヤマノイモコガ(*Acrolepiopsis suzukiella*)、ヨーロピアンコーンボーラー(*Ostrinia nubilalis*)、ヨトウガ(*Mamestra brassicae*)、ヨモギエダシャク(*Ascotis selenaria*)、ヨモギオオホソハマキ(*Phtheochrodes clandestina*)、リンゴオオハマキ(*Hoshinoia adumbratana*)、リンゴカレハ(*Odonestis pruni japonensis*)、リンゴケンモン(*Triaena intermedia*)、リンゴコカクモンハマキ (*Adoxophyes orana fasciata*)、リンゴコシンクイ(*Grapholita inopinata*)、リンゴシロヒメハマキ(*Spilonota ocellana*)、リンゴハイイロハマキ(*Spilonota lechriaspis*)、リンゴハマキクロバ(*Illiberis pruni*)、リンゴヒメシンクイ(*Argyresthia conjugella*)、リンゴホソガ(*Caloptilia zachrysa*)、リンゴモンハマキ(*Archips breviplicanus*)、ワタアカキリバ(*Anomis flava*)、ワタアカミムシ (*Pectinophora gossypiella*)、ワタノメイガ(*Notarcha derogata*)、ワタヘリクロノメイガ(*Diaphania indica*)、ニセアメリカタバコガ(*Heliothis virescens*)、及びワタリンガ(*Earias cupreoviridis*)等が挙げられる。

[0122] 半翅目（カメムシ目）害虫として例えば、アオクサカメムシ(*Nezara antennata*)、アカスジカスミカメ(*Stenotus rubrovittatus*)、アカスジカメムシ(*Graphosoma rubrolineatum*)、アカヒゲホソミドリカスミカメ(*Trigonotylus coelestialium*)等、アカヒメヘリカメムシ(*Aeschynocles maculatus*)、アカホシカスミカメ(*Creontiades pallidifer*)、アカホシカメムシ(*Dysdercus cingulatus*)、アカホシマルカイアガラムシ (*Chrysomphalus ficus*)、アカマルカイガラムシ(*Aonidiella aurantii*)、アブラゼミ (*Graptosaltria nigrofuscata*)、アメリカコバネナガカメムシ(*Blissus leucopterus*)、イセリヤカイガラムシ(*Icerya purchasi*)、イチモンジカメムシ(*Piezodorus hybneri*)、イネカメムシ(*Lagynotomus elongatus*)、イネキイロヒメヨコバイ (*Thaia subrufa*)、イネクロカメムシ(*Scotinophara lurida*)、イバラヒゲナガアブラムシ (*Sitobion ibarae*)、イワサキカメムシ (*Stariodes iwasakii*)、ウスイ

口マルカイガラムシ (*Aspidiotus destructor*)、ウスモンミドリカスミカメ (*Taylorilygus pallidulus*)、ウメコブアブラムシ (*Myzusmumecola*)、ウメシロカイガラムシ (*Pseudaulacaspis prunicola*)、エンドウヒゲナガアブラムシ (*Acyrthosiphon pisum*)、オオクモヘリカメムシ (*Anacanthocoris striicornis*)、オオクロトビカスミカメ (*Ectometopterus micantulus*)、オオトゲシラホシカメムシ (*Eysarcoris lewisi*)、オオヘリカメムシ (*Molipteryx fuliginosa*)、オオヨコバイ (*Cicadella viridis*)、オカボノアカアブラムシ (*Rhopalosiphum rufiabdominalis*)、オリーブカタカイガラムシ (*Saissetia oleate*)、オンシツコナジラミ (*Trialeurodes vaporariorum*)、カシヒメヨコバイ (*Aguriahana quercus*)、カスミカメムシ類 (*Lygus spp.*)、カバワタフキマダラアブラムシ (*Euceraphis punctipennis*)、カンキツカイガラムシ (*Andaspis kashicola*)、カンキツカタカイガラムシ (*Coccus pseudomagnolia rum*)、カンシャコバネナガカメムシ (*Cavelerius saccharivorus*)、キクグンバイ (*Galeatus spinifrons*)、キクヒメヒゲナガアブラムシ (*Macrosiphoniella sanborni*)、キマルカイガラムシ (*Aonidiella citrina*)、クサギカメムシ (*Halyomorpha mista*)、クスグンバイ (*Stephanitis fasciolarina*)、クストガリキジラミ (*Trioza camphorae*)、クモヘリカメムシ (*Leptocoris chinessis*)、クリトガリキジラミ (*Trioza quercicola*)、クルミグンバイ (*Uhlerites latius*)、グレープリーフホッパー (*Erythroneura comes*)、クロアシホソナガカメムシ (*Paromius exiguum*)、クロカタマルカイガラムシ (*Duplaspis claviger*)、クロスジツマグロヨコバイ (*Nephrotettix nigropictus*)、クロトビカスミカメ (*Halticiellus insularis*)、クロフトノウンカ (*Perkinsiella saccharicida*)、クロリンゴキジラミ (*Psylla malivorella*)、クワキジラミ (*Anomomeura mori*)、クワコナカイガラムシ (*Pseudococcus longispinus*)、クワシロカイガラムシ (*Pseudaulacaspis pentagona*)、クワワタカイガラムシ (*Pulvinaria kuwacula*)、コアオカスミカメ (*Apolygus lucorum*)、コバネヒョウタンナガカメムシ (*Togo hemipterus*)、コミカンアブラムシ (*Toxoptera aurantii*)、サトウキビコナカイガラムシ (*Saccharicoccus sac*

chari)、サトウキビネワタムシ (*Geoica lucifuga*)、サトウノウスイロウンカ (*Numata muiri*)、サンホーゼカイガラムシ(*Comstockaspis perniciosa*)、シトラススノースケール(*Unaspis citri*)、ジャガイモヒゲナガアブラムシ (*Aulacorthum solani*)、シラホシカメムシ (*Eysarcoris ventralis*)、シルバーリーフコナジラミ(*Bemisia argentifolii*)、シロオオヨコバイ(*Cicadella spectra*)、シロマルカイガラムシ (*Aspidiotus hederae*)、スカシヒメヘリカメムシ(*Liorhyssus hyalinus*)、セグロヒメキジラミ (*Calophya nigridorsalis*)、セジロウンカ(*Sogatella furcifera*)、ソラマメヒゲナガア布拉ムシ (*Megoura crassicauda*)、ダイコンアブラムシ(*Brevicoryne brassicae*)、ダイズアブラムシ(*Aphis glycines*)、タイワンクモヘリカメムシ (*Leptocoris oratorius*)、タイワンツマグロヨコバイ(*Nephrotettix virescens*)、タイワンヒゲナガア布拉ムシ (*Uroeucon formosanum*)、タバコカスミカメ (*Cyrtopeltis tenuis*)、タバココナジラミ(*Bemisia tabaci*)、チャノカタカイガラムシ (*Lecanium persicae*)、チャノクロホシカイガラムシ (*Parlatoria theae*)、チャノマルカイガラムシ (*Pseudaonidia paeoniae*)、チャノミドリヒメヨコバイ (*Empoasca onukii*)、チャバネアオカメムシ(*Plautia stali*)、チューリップネアブラムシ (*Dysaphis tulipae*)、チューリップヒゲナガア布拉ムシ(*Macrosiphum euphorbiae*)、ツツジグンバイ (*Stephanitis pyrioides*)、ツノロウムシ (*Ceroplastes ceriferus*)、ツバキクロホシカイガラムシ (*Parlatoria camelliae*)、ツマグロアオカスミカメ(*Apolygus spinolai*)、ツマグロヨコバイ (*Nephrotettix cincticeps*)、ツヤアオカメムシ(*Glauacias subpunctatus*)、テンサイカスミカメ(*Orthotylus flavosparsus*)、トウモロコシアブラムシ(*Rhopalosiphum maidis*)、トウモロコシウンカ (*Peregrinus maidis*)、トゲシラホシカメムシ(*Eysarcoris parvus*)、トコジラミ(*Cimex lectularius*)、トドキジラミ (*Psylla abieti*)、トビイロウンカ(*Nilaparvata lugens*)、トベラキジラミ (*Psylla tobirae*)、ナガメ (*Eurydema rugosum*)、ナシアブラムシ (*Schizaphis piricola*)、ナシキジラミ (*Psylla pycnopalpa*)、ナシクロホシカイガラムシ (*Parlatoreopsis pyri*)、ナシグン

バイ (*Stephanitis nashi*)、ナシコナカイガラムシ (*Dysmicoccus wistariae*)、ナシシロナガカイガラムシ (*Lepholeucaspis japonica*)、ナシマルアブラムシ (*Sappaphis piri*)、ニセダイコンアブラムシ (*Lipaphis erysimi*)、ネギアブラムシ (*Neotoxoptera formosana*)、ハスクビレアブラムシ (*Rhopalosiphum nymphaeae*)、バラヒメヨコバイ (*Edwardsianarosae*)、ハランナガカイガラムシ (*Pinnaspis aspidistrae*)、ハンノキジラミ (*Psylla alni*)、ハンノナガヨコバイ (*Speusotettix subfuscatus*)、ハンノヒメヨコバイ (*Alnetoidia alneti*)、ヒエウンカ (*Sogatella panicicola*)、ヒゲナガカスミカメ (*Adelphocoris lineolatus*)、ヒメアカホシカムシ (*Dysdercus poecilus*)、ヒメクロカイガラムシ (*Parlatoria ziziphi*)、ヒメグンバイ (*Uhlerites debile*)、ヒメトビウンカ (*Laodelphax striatellus*)、ヒメナガメ (*Eurydema pulchrum*)、ヒメハリカムシ (*Cletus trigonus*)、ヒメフタテンナガアワフキ (*Clovia punctata*)、ヒメヨコバイ類 (*Empoasca sp.*)、ヒラタカタカイガラムシ (*Coccus hesperidum*)、ヒラタヒヨウタンナガカムシ (*Pachybrachius luridus*)、フジコナカイガラムシ (*Planococcus kraunhiae*)、フタスジカスミカメ (*Stenotus binotatus*)、フタテンヒメヨコバイ (*Arboridia apicalis*)、フタテンヨコバイ (*Macrosteles fascifrons*)、ブチヒゲカムシ (*Dolycoris baccarum*)、ブチヒゲクロカスミカメ (*Adelphocoris triannulatus*)、ブドウネアブラムシ (*Viteus vitifolii*)、ホオズキカムシ (*Acanthocoris sordidus*)、ホソクモヘリカムシ (*Leptocoris a. acuta*)、ホソコバネナガカムシ (*Macropes obnubilus*)、ホソハリカムシ (*Cletus punctiger*)、ホソヘリカムシ (*Riptortus clavatus*)、ポテトピシリド (*Paratriozza cockerelli*)、マエキアワフキ (*Aphrophora costalis*)、マキバカスミカメ (*Lygus disponsi*)、マダラカスミカメ (*Lygus saundersi*)、マツコナカイガラムシ (*Crisicoccus pini*)、マツヒメヨコバイ (*Empoasca abietis*)、マツモトコナカイガラムシ (*Crisicoccus matsumotoi*)、マメアブラムシ (*Aphis craccivora*)、マルカムシ (*Megacopta punctatissimum*)、マルシラホシカムシ (*Eysarcoris guttiger*)、ミカンカキカイガラ

ムシ (*Lepidosaphes beckii*)、ミカンキジラミ (*Diaphorina citri*)、ミカ  
ンクロアブラムシ(*Toxoptera citricidus*)、ミカンコナカイガラムシ (*Plano  
coccus citri*)、ミカンコナジラミ(*Dialeurodes citri*)、ミカントゲコナジ  
ラミ(*Aleurocanthus spiniferus*)、ミカンヒメコナカイガラムシ (*Pseudococ  
cus citriculus*)、ミカンヒメヨコバイ (*Zyginaella citri*)、ミカンヒメワ  
タカイガラムシ (*Pulvinaria citricola*)、ミカンヒラタカイガラムシ (*Coc  
cus discrepans*)、ミカンマルカイガラムシ (*Pseudaonidia duplex*)、ミカ  
ンワタカイガラムシ (*Pulvinaria aurantii*)、ミズキカタカイガラムシ (*Le  
canium corni*)、ミナミアオカメムシ (*Nezara viridula*)、ムギカスミカメ  
(*Stenodema calcaratum*)、ムギクビレアブラムシ(*Rhopalosiphum padi*)、ム  
ギヒゲナガアブラムシ (*Sitobion akebiae*)、ムギミドリアブラムシ(*Schiza  
phis graminum*)、ムギヨコバイ (*Sorhoanus tritici*)、ムギワラギクオマル  
アブラムシ (*Brachycaudus helichrysi*)、ムラサキカメムシ (*Carpocoris p  
urpureipennis*)、モモアカアブラムシ(*Myzus persicae*)、モモコフキアブ  
ラムシ(*Hyalopterus pruni*)、ヤナギアブラムシ (*Aphis farinose yanagicola*  
)、ヤナギグンバイ (*Metasalis populi*)、ヤノネカイガラムシ (*Unaspis y  
anonensis*)、ヤマアサキジラミ (*Mesohomotoma camphorae*)、ユキヤナギア  
ブラムシ(*Aphis spiraecola*)、リンゴアブラムシ(*Aphis pomi*)、リンゴカキ  
カイガラムシ (*Lepidosaphes ulmi*)、リンゴキジラミ (*Psylla mali*)、リ  
ンゴクロカスミカメ (*Heterocordylus flavipes*)、リンゴコブアブラムシ (*Myzus malisuctus*)、リンゴネアブラムシ (*Aphidonuguis mali*)、リンゴマ  
ダラヨコバイ (*Orientus ishidai*)、リンゴミドリアブラムシ (*Ovatus mali  
colens*)、リンゴワタムシ (*Eriosoma lanigerum*)、ルビーロウムシ(*Ceroapl  
astes rubens*)、及びワタアブラムシ(*Aphis gossypii*)等が挙げられる。

[0123] 鞘翅目（コウチュウ目）害虫として例えば、アオスジカミキリ(*Xystrocera  
globosa*)、アオバアリガタハネカクシ(*Paederus fuscipes*)、アオハナムグ  
リ (*Eucetonia roelofsi*)、アズキゾウムシ(*Callosobruchus chinensis*)、  
アリモドキゾウムシ(*Cylas formicarius*)、アルファルファタコゾウムシ(*Hyp*

era postica)、イネゾウムシ(*Echinocnemus squameus*)、イネドロオイムシ(*Oulema oryzae*)、イネドロオイムシ(*Oulema oryzae*)、イネネクイハムシ(*Donacia provosti*)、イネミズゾウムシ(*Lissorhoptrus oryzophilus*)、イモサルハムシ(*Colaspisoma dauricum*)、イモゾウムシ(*Euscepes postfasciatus*)、インゲンテントウ(*Epilachna varivestis*)、インゲンマメゾウムシ (*Acanthoscelides obtectus*)、ウエスタンコーンルートワーム(*Diabrotica virgifera virgifera*)、ウメチョッキリゾウムシ (*Involvulus cupreus*)、ウリハムシ(*Aulacophora femoralis*)、エンドウゾウムシ(*Bruchus pisorum*)、オオニジュウヤホシテントウ (*Epilachna vigintioctomaculata*)、ガイマイデオキスイ(*Carpophilus dimidiatus*)、カメノコハムシ(*Cassida nebulosa*)、キアシノミハムシ(*Luperomorpha tenebrosa*)、キスジノミハムシ(*Phyllotreta striolata*)、キボシカミキリ(*Psacothea hilaris*)、キマダラカミキリ(*Aeolesthes chrysothrix*)、クリシギゾウムシ(*Curculio sikkimensis*)、クリヤケシキスイ (*Carpophilus hemipterus*)、コアオハナムグリ (*Oxycetonia jucunda*)、コーンルートワーム類 (*Diabrotica spp.*)、コガネムシ (*Mimela splendens*)、コクゾウムシ(*Sitophilus zeamais*)、コクヌストモドキ(*Tribolium castaneum*)、ココクゾウムシ(*Sitophilus oryzae*)、コヒメコクヌストモドキ (*Palorus subdepressus*)、コフキコガネ (*Melolontha japonica*)、ゴマダラカミキリ(*Anoplophora malasiaca*)、ゴミムシダマシ (*Neatus picipes*)、コロラドハムシ (*Leptinotarsa decemlineata*)、サザンコーンルートワーム(*Diabrotica undecimpunctata howardi*)、シバオサゾウムシ(*Sphenophorus venatus*)、ジュウシホシクビナガハムシ(*Crioceris quatuordecimpunctata*)、スモモゾウムシ(*Conotrachelus nenuphar*)、ダイコンサルゾウムシ(*Ceuthorhynchidius albosuturalis*)、ダイコンハムシ(*Phaedon brassicae*)、タバコシバンムシ(*Lasioderma serricorne*)、チビコフキゾウムシ(*Sitona japonicus*)、チャイロコガネ(*Adoretus tenuimaculatus*)、チャイロコメノゴミムシダマシ(*Tenebrio molitor*)、チャイロサルハムシ(*Basilepta balyi*)、ツメクサタコゾウムシ(*Hypera nigrirostris*)、テンサイトビハムシ(*Chaetocnema con*

cinna)、ドウガネブイブイ(*Anomala cuprea*)、ナガチャコガネ (*Heptophylla picea*)、ニジュウヤホシテントウ (*Epi lachna vigintioctopunctata*)、ノーザンコーンルートワーム(*Diabrotica longicornis*)、ハナムグリ(*Eucetonia pilifera*)、ハリガネムシ類(*Agriotes spp.*)、ヒメカツオブシムシ(*Attagenus unicolor japonicus*)、ヒメキバネサルハムシ(*Pagria signata*)、ヒメコガネ (*Anomala rufocuprea*)、ヒメコクヌストモドキ(*Palorus ratzeburgii*)、ヒメゴミムシダマシ (*Alphitobius laevigatus*)、ヒメマルカツオブシムシ(*Anthrenus verbasci*)、ヒラタキクイムシ(*Lyctus brunneus*)、ヒラタコクヌストモドキ(*Tribolium confusum*)、フタスジヒメハムシ(*Medythia nigrolineata*)、ブドウトラカミキリ(*Xylotrechus pyrrhoderus*)、ポテトフリービートル(*Epitrix cucumeris*)、マツノキクイムシ(*Tomicus piniperda*)、マツノマダラカミキリ(*Monochamus alternatus*)、マメコガネ(*Popillia japonica*)、マメハンミョウ(*Epicauta gorhami*)、メイズウィービル(*Sitophilus zeamais*)、モモチョッキリゾウムシ(*Rhynchites heros*)、ヤサイゾウムシ(*Listoderes costirostris*)、ヨツモンマメゾウムシ (*Callosobruchus maculatus*)、リンゴコフキゾウムシ(*Phylllobius armatus*)、リンゴハナゾウムシ(*Anthonomus pomorum*)、ルリハムシ(*Linaeidea aenea*)、及びワタミゾウムシ(*Anthonomus grandis*)等が挙げられる。

- [0124] 双翅目（ハエ目）害虫として例えば、アカイエカ(*Culex pipiens pallens*)、アカザモグリハナバエ(*Pegomya hyoscyami*)、アシグロハモグリバエ (*Liriomyza huidobrensis*)、イエバエ(*Musca domestica*)、イネキモグリバエ(*Chlorops oryzae*)、イネクキミギワバエ (*Hydrellia sasakii*)、イネハモグリバエ(*Agromyza oryzae*)、イネヒメハモグリバエ(*Hydrellia griseola*)、イネミギワバエ (*Hydrellia griseola*)、インゲンモグリバエ(*Ophiomyia phaseoli*)、ウリミバエ(*Dacus cucurbitae*)、オウトウショウジョウバエ (*Drosophila suzukii*)、オウトウハマダラミバエ (*Rhacochlaena japonica*)、オオイエバエ(*Muscina stabulans*)、オオキモノミバエ(*Megaselia spiracularis*)等のノミバエ類、オオチョウバエ(*Clogmia albipunctata*)、キリウジガガン

ボ (*Tipula aino*)、クロキンバエ (*Phormia regina*)、コガタアカイエカ (*Culex tritaeniorhynchus*)、シナハマダラカ (*Anopheles sinensis*)、ダイコンバエ (*Hylemya brassicae*)、ダイズサヤタマバエ (*Asphondylia sp.*)、タネバエ (*Delia platura*)、タマネギバエ (*Delia antiqua*)、ヨーロッパオウトウミバエ (*Rhagoletis cerasi*)、チカイエカ (*Culex pipiens molestus* Forskal)、チチュウカイミバエ (*Ceratitis capitata*)、チビクロバネキノコバエ (*Bradysia agrestis*)、テンサイモグリハナバエ (*Pegomya cunicularia*)、トマトハモグリバエ (*Liriomyza sativae*)、ナスハモグリバエ (*Liriomyza bryoniae*)、ナモグリバエ (*Chromatomyia horticola*)、ネギハモグリバエ (*Liriomyza chinensis*)、ネッタイイエカ (*Culex quinquefasciatus*)、ネッタイシマカ (*Aedes aegypti*)、ヒトスジシマカ (*Aedes albopictus*)、マメハモグリバエ (*Liriomyza trifolii*)、トマトハモグリバエ (*Liriomyza sativae*)、ミカンコミバエ (*Dacus dorsalis*)、ミカンバエ (*Dacus tsuneonis*)、ムギアカタマバエ (*Sitodiplosis mosellana*)、ムギキモグリバエ (*Meromyza nigriventris*)、メキシコミバエ (*Anastrepha ludens*)、及びリンゴミバエ (*Rhagoletis pomonella*)等が挙げられる。

[0125] 膜翅目（ハチ目）害虫として例えば、アミメアリ (*Pristomyrmex pungens*)、アリガタバチ類、イエヒメアリ (*Monomorium pharaohnis*)、オオズアリ (*Phidole nodosa*)、カブラハバチ (*Athalia rosae*)、クリタマバチ (*Dryocosmus kuriphilus*)、クロヤマアリ (*Formica fusca japonica*)、スズメバチ類、セグロカブラハバチ (*Athalia infumata infumata*)、チュウレンジハバチ (*Arge pagana*)、ニホンカブラハバチ (*Athalia japonica*)、ハキリアリ (*Acromyrmex spp.*)、ファイヤーアント (*Solenopsis spp.*)、リンゴハバチ (*Arge mali*)、及びルリアリ (*Ochetellus glaber*)等が挙げられる。

[0126] 直翅目（バッタ目）害虫として例えば、クサキリ (*Homorocoryphus lineosus*)、ケラ (*Gryllotalpa sp.*)、コイナゴ (*Oxya hyla intricata*)、コバネイナゴ (*Oxya yezoensis*)、トノサマバッタ (*Locusta migratoria*)、ハネナガイナゴ (*Oxya japonica*)、ヒメクサキリ (*Homorocoryphus jezoensis*)、及びエンマ

コオロギ(*Teleogryllus emma*)等が挙げられる。

[0127] アザミウマ目害虫として例えば、アカオビアザミウマ (*Selenothrips rubrocinctus*)、イネアザミウマ(*Stenchaetothrips biformis*)、イネクダアザミウマ(*Haplothrips aculeatus*)、カキクダアザミウマ(*Ponticulothrips diospyrosi*)、キイロハナアザミウマ(*Thrips flavus*)、クサキイロアザミウマ(*Anaphothrips obscurus*)、クスクダアザミウマ(*Liothrips floridensis*)、グラジオラスアザミウマ(*Thrips simplex*)、クロゲハナアザミウマ(*Thrips nigropilosus*)、クロトンアザミウマ(*Heliothrips haemorrhoidalis*)、クワアザミウマ(*Pseudodendrothrips mori*)、コスマスアザミウマ(*Microcephalothonrips abdominalis*)、シイオナガクダアザミウマ(*Leeuwenia pasanii*)、シイマルクダアザミウマ(*Litotetothrips pasaniae*)、シトラススリップス(*Scirtothrips citri*)、シナクダアザミウマ(*Haplothrips chinensis*)、ダイズアザミウマ(*Mycterothrips glycines*)、ダイズウスイロアザミウマ(*Thrips setosus*)、チャノキイロアザミウマ(*Scirtothrips dorsalis*)、チャノクロアザミウマ(*Dendrothrips minawai*)、ツメクサクダアザミウマ(*Haplothrips niger*)、ネギアザミウマ(*Thrips tabaci*)、ネギクロアザミウマ(*Thrips alliorum*)、ハナアザミウマ(*Thrips hawaiiensis*)、ハナクダアザミウマ(*Haplothrips kurdjumovi*)、ヒゲブトアザミウマ(*Chirothrips manicatus*)、ヒラズハナアザミウマ(*Frankliniella intonsa*)、ビワハナアザミウマ(*Thrips coloratus*)、ミカンキイロアザミウマ(*Frankliniella occidentalis*)、ミナミキイロアザミウマ(*Thrips palmi*)、ユリキイロアザミウマ(*Frankliniella liliivora*)、及びユリノクダアザミウマ(*Liothrips vaneeckei*)等が挙げられる。

[0128] ダニ目害虫として例えば、アオツツガムシ(*Leptotrombidium akamushi*)、アシノワハダニ(*Tetranychus ludeni*)、アメリカンドックチック (*Dermacentor variabilis*)、イシイナミハダニ(*Tetranychus truncatus*)、イエダニ(*Oribatonyssus bacoti*)、イヌニキビダニ (*Demodex canis*)、オウトウハダニ(*Tetranychus viennensis*)、カンザワハダニ(*Tetranychus kanzawai*)、クリイロコイタマダニ(*Rhipicephalus sanguineus*)等のマダニ類、クワガタツメダ

ニ (*Cheyletus malaccensis*)、ケナガコナダニ (*Tyrophagus putrescentiae*)、コナヒヨウヒダニ (*Dermatophagoides farinae*)、セアカゴケグモ (*Latrodectus hasseltii*)、タイワンカクマダニ (*Dermacentor taiwanicus*)、チャノナガサビダニ (*Acaphylla theavagrans*)、チャノホコリダニ (*Polyphagotarsonemus latus*)、トマトサビダニ (*Aculops lycopersici*)、トリサシダニ (*Ornithonyssus sylvairum*)、ナミハダニ (*Tetranychus urticae*)、ニセナシサビダニ (*Eriophyes chibaensis*)、ヒゼンダニ (*Sarcopetes scabiei*)、フタトゲチマダニ (*Haemaphysalis longicornis*)、ブラックレッグドチック (*Ixodes scapularis*)、ホウレンソウケナガコナダニ (*Tyrophagus similis*)、ホソツメダニ (*Cheyletus eruditus*)、ミカンハダニ (*Panonychus citri*)、ミナミツメダニ (*Cheyletus moorei*)、ミナミヒメハダニ (*Brevipalpus phoenicis*)、ミミヒゼンダニ (*Octodectes cynotis*)、ヤケヒヨウヒダニ (*Dermatophagoides ptenyssus*)、ヤマトチマダニ (*Haemaphysalis flava*)、ヤマトマダニ (*Ixodes ovatus*)、リュウキュウミカンサビダニ (*Phyllocoptuta citri*)、リンゴサビダニ (*Aculus schlechtendali*)、リンゴハダニ (*Panonychus ulmi*)、ローンスターチック (*Amblyomma americanum*)、及びワクモ (*Dermanyssus gallinae*)、ロビンネダニ (*Rhyzoglyphus robini*)、ネダニモドキの一種 (*Sancassania sp.*) 等が挙げられる。

[0129] シロアリ目害虫として例えば、アマミシロアリ (*Reticulitermes miyatakei*)、アメリカカンザイシロアリ (*Incisitermes minor*)、イエシロアリ (*Coptotermes formosanus*)、オオシロアリ (*Hodotermopsis japonica*)、カンモンシロアリ (*Reticulitermes sp.*)、キアシシロアリ (*Reticulitermes flaviceps amamianus*)、クシモトシロアリ (*Glyptotermes kushimensis*)、コウシュウイエシロアリ (*Coptotermes guangzhoensis*)、コウシュンシロアリ (*Neotermes kos hunensis*)、コダマシロアリ (*Glyptotermes kodamai*)、サツマシロアリ (*Glyptotermes satsumensis*)、ダイコクシロアリ (*Cryptotermes domesticus*)、タイワンシロアリ (*Odontotermes formosanus*)、ナカジマシロアリ (*Glyptotermes nakajimai*)、ニトベシロアリ (*Pericapritermes nitobei*)、及びヤマトシ

ロアリ (*Reticulitermes speratus*) 等が挙げられる。

- [0130] ゴキブリ目害虫として例えば、クロゴキブリ (*Periplaneta fuliginosa*)、チャバネゴキブリ (*Blattella germanica*)、トウヨウゴキブリ (*Blatta orientalis*)、トビイロゴキブリ (*Periplaneta brunnea*)、ヒメチャバネゴキブリ (*Blattella lituricollis*)、ヤマトゴキブリ (*Periplaneta japonica*)、及びワモンゴキブリ (*Periplaneta americana*) 等が挙げられる。
- [0131] ノミ目として例えば、ヒトノミ (*Pulex irritans*)、ネコノミ (*Ctenocephalides felis*)、及びニワトリノミ (*Ceratophyllus gallinae*) 等が挙げられる。
- [0132] 線虫類として例えば、イチゴメセンチュウ (*Nothotylenthus acris*)、イネシンガレセンチュウ (*Aphelenchoides besseyi*)、キタネグサレセンチュウ (*Pratylenchus penetrans*)、キタネコブセンチュウ (*Meloidogyne hapla*)、サツマイモネコブセンチュウ (*Meloidogyne incognita*)、ジャガイモシストセンチュウ (*Globodera rostochiensis*)、ジャワネコブセンチュウ (*Meloidogyne javanica*)、ダイズシストセンチュウ (*Heterodera glycines*)、ミナミネグサレセンチュウ (*Pratylenchus coffeae*)、ムギネグサレセンチュウ (*Pratylenchus neglectus*)、及びミカンネセンチュウ (*Tylenchus semipenetrans*) 等が挙げられる。
- [0133] 軟体動物類として例えば、スクミリンゴガイ (*Pomacea canaliculata*)、アフリカマイマイ (*Achatina fulica*)、ナメクジ (*Meghimatum bilineatum*)、チャコウラナメクジ (*Lehmannina valentina*)、コウラナメクジ (*Limax flavus*)、及びウスカワマイマイ (*Acusta despecta sieboldiana*) 等が挙げられる。
- [0134] また、本発明の農園芸用殺虫剤は、その他の害虫としてトマトキバガ (*Tuta absoluta*) に対しても強い殺虫効果を有するものである。
- [0135] また防除対象の一つである動物寄生性のダニとして例えば、オウシマダニ (*Boophilus microplus*)、クリイロコイタマダニ (*Rhipicephalus sanguineus*)、フタトゲチマダニ (*Haemaphysalis longicornis*)、キチマダニ (*Haemaphysalis flava*)、ツリガネチマダニ (*Haemaphysalis campanulata*)、イスカチマダニ (*Haemaphysalis concinna*)、ヤマトチマダニ (*Haemaphysalis*

japonica)、ヒゲナガチマダニ (*Haemaphysalis kitaokai*)、イヤスチマダニ (*Haemaphysalis ias*)、ヤマトマダニ (*Ixodes ovatus*)、タネガタマダニ (*Ixodes nipponensis*)、シュルツエマダニ (*Ixodes persulcatus*)、タカサゴキララマダニ (*Amblyomma testudinarium*)、オオトゲチマダニ (*Haemaphysalis megaspinosa*)、アミノカクマダニ (*Dermacentor reticulatus*)、及びタイワンカクマダニ (*Dermacentor taiwanensis*)のようなマダニ類、ワクモ (*Dermanyssus gallinae*)、トリサシダニ (*Ornithonyssus sylviarum*)、及びミナミトリサシダニ (*Ornithonyssus bursa*)のようなトリサシダニ類、ナンヨウツツガムシ (*Eutrombicula wichmanni*)、アカツツガムシ (*Leptotrombidium akamushi*)、フトゲツツガムシ (*Leptotrombidium pallidum*)、フジツツガムシ (*Leptotrombidium fuji*)、トサツツガムシ (*Leptotrombidium tosa*)、ヨーロッパアキダニ (*Neotrombicula autumnalis*)、アメリカツツガムシ (*Eutrombicula alfreddugesi*)、及びミヤガワタマツツガムシ (*Helenicula miyagawai*)のようなツツガムシ類、イヌツメダニ (*Cheyletiella yasguri*)、ウサギツメダニ (*Cheyletiella parasitivorax*)、及びネコツメダニ (*Cheyletiella blakei*)のようなツメダニ類、ウサギキュウセンダニ (*Psoroptes cuniculi*)、ウシショクヒダニ (*Chorioptes bovis*)、イヌミミヒゼンダニ (*Otodectes cynotis*)、ヒゼンダニ (*Sarcoptes scabiei*)、及びネコショウセンコウヒゼンダニ (*Notoedres cati*)のようなヒゼンダニ類、並びにイヌニキビダニ (*Demodex canis*)のようなニキビダニ類等が挙げられる。

[0136] 他の防除対象であるノミとして例えば、ノミ目 (*Siphonaptera*) に属する外部寄生性無翅昆虫、より具体的には、ヒトノミ科 (*Pulicidae*)、及びナガノミ科 (*Ceratophyllus*) などに属するノミ類が挙げられる。ヒトノミ科に属するノミ類としては、例えば、イヌノミ (*Ctenocephalides canis*)、ネコノミ (*Ctenocephalides felis*)、ヒトノミ (*Pulex irritans*)、ニワトリフトノミ (*Echidnophaga gallinacea*)、ケオプスネズミノミ (*Xenopsylla cheopis*)、メクラネズミノミ (*Leptopsylla segnis*)、ヨーロッパネズミノミ (*N*

*osopsyllus fasciatus*)、及びヤマトネズミノミ (*Monopsyllus anisus*) 等が挙げられる。

[0137] さらに他の防除対象である外部寄生生物としては例えば、ウシジラミ (*Haem atopinus eurysternus*)、ウマジラミ (*Haematopinus asini*)、ヒツジジラミ (*D almalinia ovis*)、ウシホソジラミ (*Linognathus vituli*)、ブタジラミ (*Haema topinus suis*)、ケジラミ (*Phthirus pubis*)、及びアタマジラミ (*Pediculus capitis*) のようなシラミ類、並びにイヌハジラミ (*Trichodectes canis*) のようなハジラミ類、ウシアブ (*Tabanus trivittatus*)、ウアイヌカカ (*Culicoides schultzei*)、及びツメトゲブユ (*Simulium ornatum*) のような吸血性双翅目害虫などが挙げられる。また内部寄生生物としては例えば、肺虫、ベンチュウ、結節状ウォーム、胃内寄生虫、回虫、及び糸状虫類のような線虫類、マンソン裂頭条虫、広節裂頭条虫、瓜実条虫、多頭条虫、单包条虫、及び多包条虫のような条虫類、日本住血吸虫、及び肝蛭のような吸虫類、並びにコクシジウム、マラリア原虫、腸内肉胞子虫、トキソプラズマ、及びクリプトスボリジウムのような原生動物等が挙げられる。

[0138] 本発明の一般式 (I) で表されるアリールアルキルオキシピリミジン誘導体又はその塩類を有効成分とする農園芸用殺虫剤は、水田作物、畑作物、果樹、野菜、その他の作物及び花卉等に被害を与える前記害虫に対して顕著な防除効果を有するので、害虫の発生が予測される時期に合わせて、害虫の発生前又は発生が確認された時点で育苗施設、水田、畑、果樹、野菜、その他の作物、花卉等の種子、水田水、茎葉又は土壤等の栽培担体等に処理することにより本発明の農園芸用殺虫剤の所期の効果が奏せられるものである。中でも、作物、花卉等の育苗土壤、移植時の植え穴土壤、株元、灌漑水、水耕栽培における栽培水等に処理して、土壤を介し又は介さずして根から本発明化合物を吸收させることによるいわゆる浸透移行性を利用した施用が好ましい使用形態である。

[0139] 本発明の農園芸用殺虫剤を使用することができる有用植物は特に限定されるものではないが、例えば穀類 (例えば、稻、大麦、小麦、ライ麦、オート

麦、とうもろこし等)、豆類(大豆、小豆、そら豆、えんどう豆、いんげん豆、落花生等)、果樹・果実類(林檎、柑橘類、梨、葡萄、桃、梅、桜桃、胡桃、栗、アーモンド、バナナ等)、葉・果菜類(キャベツ、トマト、ほうれんそう、ブロッコリー、レタス、たまねぎ、ねぎ(あさつき、わけぎ)、ピーマン、なす、いちご、ペッパー、おくら、にら等)、根菜類(にんじん、馬鈴薯、さつまいも、さといも、だいこん、かぶ、れんこん、ごぼう、にんにく、らっきょう等)、加工用作物(棉、麻、ビート、ホップ、さとうきび、てんさい、オリーブ、ゴム、コーヒー、タバコ、茶等)、ウリ類(かぼちゃ、きゅうり、すいか、まくわうり、メロン等)、牧草類(オーチャードグラス、ソルガム、チモシー、クローバー、アルファルファ等)、芝類(高麗芝、ベントグラス等)、香料等鑑賞用作物(ラベンダー、ローズマリー、タイム、パセリ、胡椒、生姜等)、花卉類(きく、ばら、カーネーション、蘭、チューリップ、ゆり等)、庭木(いちょう、さくら類、あおき等)、林木(トドマツ類、エゾマツ類、松類、ヒバ、杉、桧、ユウカリ等)等の植物を挙げることができる。

[0140] 上記「植物」には、イソキサフルトール等のHPPD阻害剤、イマゼタピル、チフェンスルフロンメチル等のALS阻害剤、グリホサート等のEPS合成酵素阻害剤、グルホシネート等のグルタミン合成酵素阻害剤、セトキシジム等のアセチルCoAカルボキシラーゼ阻害剤、プロモキシニル、ジカンバ、2, 4-D等の除草剤に対する耐性を古典的な育種法、もしくは遺伝子組換え技術により耐性を付与された植物も含まれる。

[0141] 古典的な育種法により耐性を付与された「植物」の例としては、イマゼタピル等のイミダゾリノン系ALS阻害型除草剤に耐性のナタネ、コムギ、ヒマワリ、イネがありClearfield(登録商標)の商品名で既に販売されている。同様に古典的な育種法によるチフェンスルフロンメチル等のスルホニルウレア系ALS阻害型除草剤に耐性のダイズがあり、STSダイズの商品名で既に販売されている。同様に古典的な育種法によりトリオンオキシム系、アリールオキシフェノキシプロピオン酸系除草剤などのアセチルC

○ A カルボキシラーゼ阻害剤に耐性が付与された植物の例として S R コーン等がある。

またアセチルC o A カルボキシラーゼ阻害剤に耐性が付与された植物はプロシーディングズ・オブ・ザ・ナショナル・アカデミー・オブ・サイエンシーズ・オブ・ザ・ユナイテッド・ステーツ・オブ・アメリカ (Proc. Natl. Acad. Sci. USA) 87巻、7175～7179頁 (1990年) 等に記載されている。またアセチルC o A カルボキシラーゼ阻害剤に耐性の変異アセチルC o A カルボキシラーゼがワイード・サイエンス (Wide Science) 53巻、728～746頁 (2005年) 等に報告されており、こうした変異アセチルC o A カルボキシラーゼ遺伝子を遺伝子組換え技術により植物に導入するかもしくは抵抗性付与に関わる変異を植物アセチルC o A カルボキシラーゼに導入する事により、アセチルC o A カルボキシラーゼ阻害剤に耐性の植物を作出することができ、さらに、キメラプラスティ技術 (Gura T. 1999. Repairing the Genome's Spelling Mistakes. Science 285: 316–318.) に代表される塩基置換変異導入核酸を植物細胞内に導入して植物のアセチルC o A カルボキシラーゼ遺伝子やALS遺伝子等に部位特異的アミノ酸置換変異を導入することにより、アセチルC o A カルボキシラーゼ阻害剤やALS阻害剤等に耐性の植物を作出することができ、これらの植物に対しても本発明の農園芸用殺虫剤を使用することができる。

[0142] 更に遺伝子組換え植物で発現される毒素として、バチルス・セレウスやバチルス・ポピリエ由来の殺虫性タンパク；バチルス・チューリングンシス由来のCry1Ab、Cry1Ac、Cry1F、Cry1Fa2、Cry2Ab、Cry3A、Cry3Bb1またはCry9C等のδ-エンドトキシン、VIP1、VIP2、VIP3またはVIP3A等の殺虫タンパク；線虫由来の殺虫タンパク；さそり毒素、クモ毒素、ハチ毒素または昆虫特異的神経毒素等動物によって產生される毒素；糸状菌類毒素；植物レクチン；アグルチニン；トリプシン阻害剤、セリンプロテアーゼ阻害剤、パタ chin、シ

スタチン、パパイン阻害剤等のプロテアーゼ阻害剤；リシン、トウモロコシ-RIP、アブリン、ルフィン、サポリン、ブリオジン等のリボゾーム不活性化タンパク（RIP）；3-ヒドロキシステロイドオキシダーゼ、エクジステロイド-UDP-グルコシリトランスフェラーゼ、コレステロールオキシダーゼ等のステロイド代謝酵素；エクダイソン阻害剤；HMG-CoAリダクターゼ；ナトリウムチャネル、カルシウムチャネル阻害剤等のイオンチャネル阻害剤；幼若ホルモンエステラーゼ；利尿ホルモン受容体；スチルベンシンターゼ；ビベンジルシンターゼ；キチナーゼ；グルカナーゼ等が挙げられる。

[0143] またこの様な遺伝子組換え植物で発現される毒素として、Cry1Ab、Cry1Ac、Cry1F、Cry1Fa2、Cry2Ab、Cry3A、Cry3Bb1、Cry9C、Cry34AbまたはCry35Ab等のδ-エンドトキシンタンパク、VIP1、VIP2、VIP3またはVIP3A等の殺虫タンパクのハイブリッド毒素、一部を欠損した毒素、修飾された毒素も含まれる。ハイブリッド毒素は組換え技術を用いて、これらタンパクの異なるドメインの新しい組み合わせによって作り出される。一部を欠損した毒素としては、アミノ酸配列の一部を欠損したCry1Abが知られている。修飾された毒素としては、天然型の毒素のアミノ酸の1つまたは複数が置換されている。

これら毒素の例及びこれら毒素を合成する事ができる組換え植物は、EP-A-0 374 753、WO 93/07278、WO 95/34656、EP-A-0 427 529、EP-A-451 878、WO 03/052073等に記載されている。

[0144] これらの組換え植物に含まれる毒素は、特に、甲虫目害虫、半翅目害虫、双翅目害虫、鱗翅目害虫、線虫類への耐性を植物に付与する。本発明の農園芸用殺虫剤はそれらの技術と併用、あるいは体系化して用いることもできる。

[0145] 本発明の農園芸用殺虫剤は各種害虫を防除するためにそのまま、又は水等

で適宜希釈し、若しくは懸濁させた形で害虫あるいは線虫防除に有効な量を当該害虫および線虫の発生が予測される植物に使用すればよく、例えば果樹、穀類、野菜等において発生する害虫および線虫に対しては茎葉部に散布する他に、種子の薬剤への浸漬、種子粉衣、カルパー処理等の種子処理、土壌全層混和、作条施用、床土混和、セル苗処理、植え穴処理、株元処理、トップドレス、イネの箱処理、水面施用等、土壌等に処理して根から吸収させて使用することもできる。加えて、養液（水耕）栽培における養液への施用、くん煙あるいは樹幹注入等による使用もできる。

更に、本発明の農園芸用殺虫剤は、そのまま、又は水等で適宜希釈し、若しくは懸濁させた形で害虫防除に有効な量を当該害虫の発生が予測される場所に使用すればよく、例えば貯穀害虫、家屋害虫、衛生害虫、森林害虫等に散布する他に、家屋建材への塗布、くん煙、ベイト等として使用することもできる。

[0146] 種子処理の方法としては、例えば、液状又は固体状の製剤を希釈せずして液体状態にて種子を浸漬して薬剤を浸透させる方法、固形製剤又は液状製剤を種子と混和、粉衣処理して種子の表面に付着させる方法、樹脂、ポリマー等の付着性の担体と混和して種子にコーティングする方法、植え付けと同時に種子付近に散布する方法等が挙げられる。

当該種子処理を行う「種子」とは、植物の繁殖に用いられる栽培初期の植物体を意味し、例えば、種子の他、球根、塊茎、種芋、株芽、むかご、鱗茎、あるいは挿し木栽培用の栄養繁殖用の植物体を挙げることができる。

本発明の使用方法を実施する場合の植物の「土壌」又は「栽培担体」とは、作物を栽培するための支持体、特に根を生えさせる支持体を示すものであり、材質は特に制限されないが、植物が生育しうる材質であれば良く、いわゆる土壌、育苗マット、水等であっても良く、具体的な素材としては例えば、砂、軽石、バーミキュライト、珪藻土、寒天、ゲル状物質、高分子物質、ロックウール、グラスウール、木材チップ、バーク等であっても良い。

[0147] 作物茎葉部又は貯穀害虫、家屋害虫、衛生害虫若しくは森林害虫等への散

布方法としては、乳剤、フロアブル剤等の液体製剤又は水和剤もしくは顆粒水和剤等の固形製剤を水で適宜希釈し、散布する方法、粉剤を散布する方法、又はくん煙等が挙げられる。

土壌への施用方法としては、例えば、液体製剤を水に希釈又は希釈せずして植物体の株元または育苗用苗床等に施用する方法、粒剤を植物体の株元又は育苗のための苗床等に散布する方法、播種前または移植前に粉剤、水和剤、顆粒水和剤、粒剤等を散布し土壌全体と混和する方法、播種前または植物体を植える前に植え穴、作条等に粉剤、水和剤、顆粒水和剤、粒剤等を散布する方法等が挙げられる。

[0148] 水稻の育苗箱への施用方法としては、剤型は、例えば播種時施用、綠化期施用、移植時施用などの施用時期により異なる場合もあるが、粉剤、顆粒水和剤、粒剤等の剤型で施用すればよい。培土との混和によっても施用することができ、培土と粉剤、顆粒水和剤又は粒剤等との混和、例えば、床土混和、覆土混和、培土全体への混和等することができる。単に、培土と各種製剤を交互に層状にして施用してもよい。

水田への施用方法としては、ジャンボ剤、パック剤、粒剤、顆粒水和剤等の固形製剤、フロアブル、乳剤等の液体状製剤を、通常は、湛水状態の水田に散布する。その他、田植え時には、適当な製剤をそのまま、あるいは、肥料に混和して土壤に散布、注入することもできる。また、水口や灌漑装置等の水田への水の流入元に乳剤、フロアブル等の薬液を利用することにより、水の供給に伴い省力的に施用することもできる。

[0149] 畑作物においては、播種から育苗期において、種子又は植物体に近接する栽培担体等へ処理ができる。畑に直接播種する植物においては、種子への直接処理の他、栽培中の植物の株元への処理が好適である。粒剤を用いて散布処理又は水に希釈あるいは希釈しない薬剤を液状にて灌注処理を行うこと等ができる。粒剤を播種前の栽培担体と混和させた後、播種するのも好ましい処理である。

移植を行う栽培植物の播種、育苗期の処理としては、種子への直接処理の

他、育苗用苗床への、液状とした薬剤の灌注処理又は粒剤の散布処理が好ましい。また、定植時に粒剤を植え穴に処理をしたり、移植場所近辺の栽培担体に混和することも好ましい処理である。

本発明の農園芸用殺虫剤は、農薬製剤上の常法に従い使用上都合の良い形状に製剤して使用するのが一般的である。

即ち、本発明の一般式（Ⅰ）で表されるアリールアルキルオキシピリミジンオキサイド誘導体又はその塩類はこれらを適当な不活性担体に、又は必要に応じて補助剤と一緒に適当な割合に配合して溶解、分離、懸濁、混合、含浸、吸着若しくは付着させて適宜の剤型、例えば懸濁剤、乳剤、液剤、水和剤、顆粒水和剤、粒剤、粉剤、錠剤、パック剤等に製剤して使用すれば良い。

[0150] 本発明の組成物（農園芸用殺虫剤又は動物寄生生物防除剤）は、有効成分の他に必要に応じて農薬製剤又は動物寄生生物防除剤に通常用いられる添加成分を含有することができる。この添加成分としては、固体担体、液体担体等の担体、界面活性剤、分散剤、湿潤剤、結合剤、粘着付与剤、増粘剤、着色剤、拡展剤、展着剤、凍結防止剤、固結防止剤、崩壊剤、分解防止剤等が挙げられる。その他必要に応じ、防腐剤、植物片等を添加成分に用いてよい。これらの添加成分は単独で用いてもよいし、また、2種以上を組み合わせて用いてもよい。

[0151] 固体担体としては、例えば石英、クレー、カオリナイト、ピロフィライト、セリサイト、タルク、ベントナイト、酸性白土、アタパルジャイト、ゼオライト、珪藻土等の天然鉱物類、炭酸カルシウム、硫酸アンモニウム、硫酸ナトリウム、塩化カリウム等の無機塩類、合成ケイ酸、合成ケイ酸塩、デンプン、セルロース、植物粉末（例えばおがくず、ヤシガラ、トウモロコシ穂軸、タバコ茎等）等の有機固体担体、ポリエチレン、ポリプロピレン、ポリ塩化ビニリデン等のプラスチック担体、尿素、無機中空体、プラスチック中空体、フュームドシリカ（fumed silica, ホワイトカーボン）等が挙げられる。これらは単独で用いてもよいし、また、2種以上を組み合わせて用いて

もよい。

[0152] 液体担体としては、例えば、メタノール、エタノール、プロパノール、イソプロパノール、ブタノール等の一価アルコール類や、エチレングリコール、ジエチレングリコール、プロピレングリコール、ヘキシレングリコール、ポリエチレングリコール、ポリプロピレングリコール、グリセリン等の多価アルコール類のようなアルコール類、プロピレングリコールエーテル等の多価アルコール化合物類、アセトン、メチルエチルケトン、メチルイソブチルケトン、ジイソブチルケトン、シクロヘキサン等のケトン類、エチルエーテル、ジオキサン、エチレングリコールモノエチルエーテル、ジプロピルエーテル、テトラヒドロフラン等のエーテル類、ノルマルパラフィン、ナフテン、イソパラフィン、ケロシン、鉱油等の脂肪族炭化水素類、ベンゼン、トルエン、キシレン、ソルベントナフサ、アルキルナフタレン等の芳香族炭化水素類、ジクロロメタン、クロロホルム、四塩化炭素等のハロゲン化炭化水素類、酢酸エチル、ジイソプロピルフタレート、ジブチルフタレート、ジオクチルフタレート、アジピン酸ジメチル等のエステル類、 $\gamma$ -ブチロラクトン等のラクトン類、ジメチルホルムアミド、ジエチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、N-アルキルピロリジノン等のアミド類、アセトニトリル等のニトリル類、ジメチルスルホキシド等の硫黄化合物類、大豆油、ナタネ油、綿実油、ヒマシ油等の植物油、水等を挙げることができる。これらは単独で用いてもよいし、また、2種以上を組み合わせて用いてもよい。

[0153] 分散剤や湿展剤として用いる界面活性剤としては、例えばソルビタン脂肪酸エステル、ポリオキシエチレンソルビタン脂肪酸エステル、ショ糖脂肪酸エステル、ポリオキシエチレン脂肪酸エステル、ポリオキシエチレン樹脂酸エステル、ポリオキシエチレン脂肪酸ジエステル、ポリオキシエチレンアルキルエーテル、ポリオキシエチレンアルキルアリールエーテル、ポリオキシエチレンアルキルフェニルエーテル、ポリオキシエチレンジアルキルフェニルエーテル、ポリオキシエチレンアルキルフェニルエーテルホルマリン縮合物、ポリオキシエチレンポリオキシプロピレンブロックコポリマー、ポリス

チレンポリオキシエチレンブロックポリマー、アルキルポリオキシエチレンポリプロピレンブロックコポリマーエーテル、ポリオキシエチレンアルキルアミン、ポリオキシエチレン脂肪酸アミド、ポリオキシエチレン脂肪酸ビスフェニルエーテル、ポリアルキレンベンジルフェニルエーテル、ポリオキシアルキレンスチリルフェニルエーテル、アセチレンジオール、ポリオキシアルキレン付加アセチレンジオール、ポリオキシエチレンエーテル型シリコーン、エステル型シリコーン、フッ素系界面活性剤、ポリオキシエチレンひまし油、ポリオキシエチレン硬化ひまし油等の非イオン性界面活性剤、アルキル硫酸塩、ポリオキシエチレンアルキルエーテル硫酸塩、ポリオキシエチレンアルキルフェニルエーテル硫酸塩、ポリオキシエレンスチリルフェニルエーテル硫酸塩、アルキルベンゼンスルホン酸塩、アルキルアリールスルホン酸塩、リグニンスルホン酸塩、アルキルスルホコハク酸塩、ナフタレンスルホン酸塩、アルキルナフタレンスルホン酸塩、ナフタレンスルホン酸のホルマリン縮合物の塩、アルキルナフタレンスルホン酸のホルマリン縮合物の塩、脂肪酸塩、ポリカルボン酸塩、ポリアクリル酸塩、N-メチル-脂肪酸サルコシネート、樹脂酸塩、ポリオキシエチレンアルキルエーテルリン酸塩、ポリオキシエチレンアルキルフェニルエーテルリン酸塩等のアニオン性界面活性剤、ラウリルアミン塩酸塩、ステアリルアミン塩酸塩、オレイルアミン塩酸塩、ステアリルアミン酢酸塩、ステアリルアミノプロピルアミン酢酸塩、アルキルトリメチルアンモニウムクロライド、アルキルジメチルベンザルコニウムクロライド等のアルキルアミン塩等のカチオン界面活性剤、アミノ酸型又はベタイン型等の両性界面活性剤等が挙げられる。これらの界面活性剤は単独で用いてもよいし、また、2種以上を組み合わせて用いてもよい。

[0154] 結合剤や粘着付与剤としては、例えばカルボキシメチルセルロースやその塩、デキストリン、水溶性デンプン、キサンタンガム、グーガム、蔗糖、ポリビニルピロリドン、アラビアゴム、ポリビニルアルコール、ポリビニルアセテート、ポリアクリル酸ナトリウム、平均分子量6000～20000のポリエチレングリコール、平均分子量10万～500万のポリエチレンオ

キサイド、燐脂質（例えばセファリン、レシチン等）セルロース粉末、デキストリン、加工デンプン、ポリアミノカルボン酸キレート化合物、架橋ポリビニルピロリドン、マレイン酸とスチレン類の共重合体、（メタ）アクリル酸系共重合体、多価アルコールからなるポリマーとジカルボン酸無水物とのハーフエステル、ポリスチレンスルホン酸の水溶性塩、パラフィン、テルペン、ポリアミド樹脂、ポリアクリル酸塩、ポリオキシエチレン、ワックス、ポリビニルアルキルエーテル、アルキルフェノールホルマリン縮合物、合成樹脂エマルション等が挙げられる。

- [0155] 増粘剤としては、例えばキサンタンガム、グーガム、ダイユウタンガム、カルボキシメチルセルロース、ポリビニルピロリドン、カルボキシビニルポリマー、アクリル系ポリマー、デンプン誘導体、多糖類のような水溶性高分子、高純度ベントナイト、フュームドシリカ(fumed silica, ホワイトカーボン)のような無機微粉等が挙げられる。
- [0156] 着色剤としては、例えば酸化鉄、酸化チタン、プルシアンブルーのような無機顔料、アリザリン染料、アゾ染料、金属フタロシアニン染料のような有機染料等が挙げられる。
- [0157] 凍結防止剤としては、例えば、エチレングリコール、ジエチレングリコール、プロピレングリコール、グリセリン等の多価アルコール類等が挙げられる。
- [0158] 固結防止や崩壊促進のための補助剤としては、例えばデンプン、アルギン酸、マンノース、ガラクトース等の多糖類、ポリビニルピロリドン、フュームドシリカ(fumed silica, ホワイトカーボン)、エステルガム、石油樹脂、トリポリリン酸ナトリウム、ヘキサメタリン酸ナトリウム、ステアリン酸金属塩、セルロース粉末、デキストリン、メタクリル酸エステルの共重合体、ポリビニルピロリドン、ポリアミノカルボン酸キレート化合物、スルホン化スチレン・イソブチレン・無水マレイン酸共重合体、デンプン・ポリアクリロニトリルグラフト共重合体等が挙げられる。
- [0159] 分解防止剤としては、例えばゼオライト、生石灰、酸化マグネシウムのよ

うな乾燥剤、フェノール化合物、アミン化合物、硫黄化合物、リン酸化合物等の酸化防止剤、サリチル酸化合物、ベンゾフェノン化合物等の紫外線吸収剤等が挙げられる。

[0160] 防腐剤としては、例えばソルビン酸カリウム、1, 2-ベンゾチアゾリン-3-オニ等が挙げられる。

更に必要に応じて機能性展着剤、ピペロニルブトキサイド等の代謝分解阻害剤等の活性増強剤、プロピレングリコール等の凍結防止剤、BHT等の酸化防止剤、紫外線吸収剤等その他の補助剤も使用することができる。

[0161] 有効成分化合物の配合割合は必要に応じて加減することができ、本発明の農園芸用殺虫剤100重量部中、0.01～90重量部の範囲から適宜選択して使用すれば良く、例えば、粉剤、粒剤、乳剤又は水和剤とする場合は0.01～50重量部（農園芸用殺虫剤全体の重量に対して0.01～50重量%）が適当である。

[0162] 本発明の農園芸用殺虫剤の使用量は種々の因子、例えば目的、対象害虫、作物の生育状況、害虫の発生傾向、天候、環境条件、剤型、施用方法、施用場所、施用時期等により変動するが、有効成分化合物として10アール当たり0.001g～10kg、好ましくは0.01g～1kgの範囲から目的に応じて適宜選択すれば良い。

本発明の農園芸用殺虫剤は、防除対象病害虫、防除適期の拡大のため、或いは薬量の低減をはかる目的で他の農園芸用殺虫剤、殺ダニ剤、殺線虫剤、殺菌剤、生物農薬等と混合して使用することも可能であり、また、使用場面に応じて除草剤、植物成長調節剤、肥料等と混合して使用することも可能である。

[0163] かかる目的で使用する他の農園芸殺虫剤、殺ダニ剤、殺線虫剤として例えば、3,5-xylyl methylcarbamate(XMC)、*Bacillus thuringiensis* aizawai、*Bacillus thuringiensis* israelensis、*Bacillus thuringiensis* japonensis、*Bacillus thuringiensis* kurstaki、*Bacillus thuringiensis* tenebrionis、*Bacillus thuringiensis*が生成する結晶タンパク毒素、BPMC、Btトキシン

系殺虫性化合物、CPCBS(chlorfenson)、DCIP(dichlorodisopropyl ether)、D-D(1, 3-Dichloropropene)、DDT、NAC、O-4-dimethylsulfamoylphenyl 0, 0-diethyl phosphorothioate(DSP)、O-ethyl O-4-nitrophenyl phenylphosphonothioate(EPN)、tripropylisocyanurate (TPIC)、アクリナトリン(acrinathrin)、アザディラクチン(azadirachtin)、アジンホス・メチル(azinphos-methyl)、アセキノシル(acequinocyl)、アセタミプリド(acetamiprid)、アセトプロール(acetoprole)、アセフェート(acephate)、アバメクチン(abamectin)、アベルメクチン(avermectin-B)、アミドフルメット(amidoflumet)、アミトラズ(amitraz)、アラニカルブ(alanycarb)、アルジカルブ(aldicarb)、アルドキシカルブ(aldoxycarb)、アルドリン(aldrin)、アルファーエンドスルファン(alpha-endosulfan)、アルファシペルメトリン(alpha-cypermethrin)、アルベンダゾール(albendazole)、アレスリン(allethrin)、イサゾホス(isazofos)、イサミドホス(isamidofo)、イソアミドホス(isoamidofo)、イソキサチオン(isoxathion)、イソフェンホス(isofenphos)、イソプロカルブ(isoprocarb: MIPC)、イベルメクチン(ivermectin)、イミシアホス(imicyafos)、イミダクロプリド(imidacloprid)、イミプロトリン(imiprothrin)、インドキサカルブ(indoxacarb)、エスフェンバレレート(esfenvalerate)、エチオフェンカルブ(ethiofencarb)、エチオン(ethion)、エチプロール(ethiprole)、エトキサゾール(etoxazole)、エトフェンプロックス(ethofenprox)、エトプロホス(ethoprophos)、エトリムホス(etrimfos)、エマメクチン(emamectin)、エマメクチンベンゾエート(emamectin-benzoate)、エンドスルファン(endosulfan)、エンペントリン(empenthrin)、オキサミル(oxamyl)、オキシジメトン・メチル(oxydemeton-methyl)、オキシデプロホス(oxydeprofos: ESP)、オキシベンダゾール(oxibendazole)、オクスフェンダゾール(oxfendazole)、オレイン酸カリウム(Potassium oleate)、オレイン酸ナトリウム(sodium oleate)、カズサホス(cadusafos)、カルタップ(cartap)、カルバリル(carbaryl)、カルボスルファン(carbosulfan)、カルボフラン(carbofuran)、ガンマシハロトリン(gamma-cyhalothrin)、キシリルカルブ(xylylcarb)、キナルホス(

quinalphos)、キノプレン(kinoprene)、キノメチオネート(chinomethionat)、クロエトカルブ(cloethocarb)、クロチアニジン(clothianidin)、クロフェンテジン(clofentezine)、クロマフェノジド(chromafenozide)、クロラントラニリプロール(chlorantraniliprole)、クロルエトキシホス(chlorethoxyfos)、クロルジメホルム(chlordimeform)、クロルデン(chlordane)、クロルピリホス(chlorpyrifos)、クロルピリホス-メチル(chlorpyrifos-methyl)、クロルフェナピル(chlorphenapyr)、クロルフェンソン(chlorfenson)、クロルフェンビンホス(chlorfenvinphos)、クロルフルアズロン(chlorfluazuron)、クロルベンジレート(chlorobenzilate)、クロロベンゾエート(chlorobenzoate)、ジコホル(dicofol)、サリチオン(salithion)、シアノホス(cyanophos: CYAP)、ジアフェンチウロン diafenthiuron)、ジアミダホス(diamidafos)、シアントラニリプロール(cyantraniliprole)、シータ-シペルメトリーン(theta-cypermethrin)、ジエノクロル(dienochlor)、シエノピラフェン(cyenopyrafen)、ジオキサベンゾホス(dioxabenzofos)、ジオフェノラン(diofenolan)、シグマ-サイパームエトリーン(sigma-cypermethrin)、ジクロフェンチオング(dichlofenthion: ECP)、シクロプロトリン(cycloprothrin)、ジクロルボス(dichlorvos: DDVP)、ジスルホトン(disulfoton)、ジノテフラン(dinotefuran)、シハロトリーン(cyhalothrin)、シフェノトリーン(cyphenothrin)、シフルトリーン(cyfluthrin)、ジフルベンズロン(diflubenzuron)、シフルメトフェン(cyflumetofen)、ジフロビダジン(diflovidazin)、シヘキサチン(cyhexatin)、シペルメトリーン(cypermethrin)、ジメチルビンホス(dimethylvinphos)、ジメトエート(dimethoate)、ジメフルスリン(dimefluthrin)、シラフルオフェン(silafluofen)、シロマジン(cyromazine)、スピネットラム(spinetoram)、スピノサッド(spinosad)、スピロジクロフェン(spirodiclofen)、スピロテトラマト(spirotetramat)、スピロメシフェン(spiromesifen)、スルフルラミド(sulfluramid)、スルプロホス(sulprofos)、スルホキサフロール(sulfoxaflor)、ゼータ-シペルメトリーン(zeta-cypermethrin)、ダイアジノン(diazazon)、タウフルバリネート(tau-fluvalinate)、ダゾメット(dazomet)、チアク

ロプリド(thiacloprid)、チアメトキサム(thiamethoxam)、チオジカルブ(thiodicarb)、チオシクラム(thiocyclam)、チオスルタップ(thiosultap)、チオスルタップナトリウム(thiosultap-sodium)、チオナジン(thionazin)、チオメトン(thiometon)、ディート(deet)、ディルドリン(dieldrin)、テトラクロルビンホス(tetrachlorvinphos)、テトラジホン(tetradifon)、テトラメチルフルトリン(tetramethylfluthrin)、テトラメトリン(tetramethrin)、テブピリムホス(tebupirimfos)、テブフェノジド(tebufenozide)、テブフェンピラド(tebufenpyrad)、テフルトリン(tefluthrin)、テフルベンズロン(teflubenzuron)、デメトン-S-メチル(demeton-S-methyl)、テメホス(temephos)、デルタメトリン(deltamethrin)、テルブホス(terbufos)、トラロピリル(tralopyril)、トラロメトリン(tralomethrin)、トランスフルトリン(transfluthrin)、トリアザメート(triazamate)、トリアズロン(triazuron)、トリクラミド(trichlameide)、トリクロルホン(trichlorphon: DEP)、トリフルムロン(triflumuron)、トルフェンピラド(tolfenpyrad)、ナレッド(naled: BRP)、ニチアジン(nithiazine)、ニテンピラム(nitenpyram)、ノバルロン(novaluron)、ノビフルムロン(noviflumuron)、ハイドロprene(hydroprene)、バニリプロール(vaniliprole)、バミドチオン(vamidothion)、パラチオン(parathion)、パラチオン-メチル(parathion-methyl)、ハルフェンプロックス(halfenprox)、ハロフェノジド(halofenozide)、ビストリフルロン(bistrifluron)、ビスルタップ(bisultap)、ヒドラメチルノン(hydramethynon)、ヒドロキシプロピルデンプン(hydroxy propyl starch)、ビナパクリル(binapacryl)、ビフェナゼート(bifenazate)、ビフェントリン(bifenthrin)、ピメトロジン(pymetrozine)、ピラクロホス(pyraclorfos)、ピラフルプロール(pyraflu prole)、ピリダafenチオン(pyridafenthion)、ピリダベン(pyridaben)、ピリダリル(pyridalyl)、ピリフルキナゾン(pyrifluquinazon)、ピリプロール(pyriprorole)、ピリプロキシフェン(pyriproxyfen)、ピリミカーブ(pirimicarb)、ピリミジフェン(pyrimidifen)、ピリミホスメチル(pirimiphos-methyl)、ピレトリン(pyrethrins)、フィプロニル(fipronil)、フェナザキン(fenaz

aquin)、フェナミフォス(fenamiphos)、フェニソブロモレート(bromopropylate)、フェニトロチオン(fenitrothion: MEP)、フェノキシカルブ(fenoxy carb)、フェノチオカルブ(fenothiocarb)、フェノトリン(phenothrin)、フェノブカルブ(fenobucarb)、フェンスルフォチオン(fensulfothion)、フェンチオン(fenthion: MPP)、フェントエート(phenthoate: PAP)、フェンバレレート(fenvalerate)、フェンピロキシメート(fenpyroximate)、フェンプロパトリン(fenpropothrin)、フェンベンダゾール(fenbendazole)、fosthiazate)、フォルメタネート(formetanate)、ブタチオホス(butathiofos)、ブプロフェジン(buprofezin)、フラチオカルブ(furathiocarb)、プラレトリン(prallethrin)、フルアクリピリム(fluacrypyrim)、フルアジナム(fluazinam)、フルアズロン(fluazuron)、フルエンスルホン(fluensulfone)、フルシクロクスロン(flucycloxuron)、フルシリネート(flucythrinate)、フルバリネート(fluvalinate)、フルピラゾホス(flupyrazofos)、フルフェネリム(flufenerim)、フルフェノクスロン(flufenoxuron)、フルエンジン(flufenzine)、フルフェンプロックス(fufenoprox)、フルプロキシフェン(fluiproxyfen)、フルブロシリネート(flubrocythrinate)、フルベンジアミド(flubendiamide)、フルメトリン(flumethrin)、フルリムフェン(flurimfen)、プロチオホス(prothiofos)、プロトリフェンブト(protrifienbuto)、フロニカミド(flonicamid)、プロパホス(propaphos)、プロパルギット(propargite: BPPS)、プロフェノホス(profenofos)、プロフルスリン(profluthrin)、プロポキスル(propoxur: PHC)、ブロモプロピレート(bromopropylate)、ベータ-シフルトリリン(beta-cyfluthrin)、ヘキサフルムロン(hexaflumuron)、ヘキシチアゾクス(hexythiazox)、ヘプテノホス(heptenophos)、ペルメトリン(permethrin)、ベンクロチアズ(benclothiaz)、ベンジオカルブ(bendiocarb)、ベンスルタップ(bensul tap)、ベンゾキシメート(benzoximate)、ベンフラカルブ(benfuracarb)、ホキシム(phoxim)、ホサロン(phosalone)、hosthiazate)、ホスチエタン(fosthietan)、ホスファミドン(phosphamidon)、ホスホカルブ(phosphocarb)、ホスマット(phosmet: PMP)、ポリナクチン複合

体(polynactins)、ホルメタネート(formetanate)、ホルモチオン(formothion)、ホレート(phorate)、マシン油(machine oil)、マラチオン(malathion)、ミルベマイシン(milbemycin)、ミルベマイシンA(milbemycin-A)、ミルベメクチン(milbemectin)、メカルバム(mecarbam)、メスルフェンホス(mesulfenfos)、メソミル(methomyl)、メタルデヒド(metaldehyde)、メタフルミゾン(metaflumizone)、メタミドホス(methamidophos)、メタム・アンモニウム(metam-ammonium)、メタム・ナトリウム(metam-sodium)、メチオカルブ(methiocarb)、メチダチオン(methidathion: DMTP)、メチルイソチオシアネート(methylisothiocyanate)、メチルネオデカナミド(methylneodecanamide)、メチルパラチオン(methylparathion)、メトキサジアゾン(metoxadiazone)、メトキシクロル(methoxychlor)、メトキシフェノジド(methoxyfenozide)、メトフルトリン(metofluthrin)、メトプレン(methoprene)、メトルカルブ(metolcarb)、メルフルスリン(meperfluthrin)、メビンホス(mevinphos)、モノクロトホス(monocrotophos)、モノスルタップ(monosultap)、ラムダ-シハロトリン(lambda-cyhalothrin)、リアノジン(ryanodine)、ルフェヌロン(lufenuron)、レスメトリン(resmethrin)、レピメクチン(lepimectin)、ロテノン(rotenone)、塩酸レバミゾール(levamisol hydrochloride)、酸化フェンブタスズ(fenbutatin oxide)、酒石酸モランテル(morantel tartarate)、臭化メチル(methyl bromide)、水酸化トリシクロヘキシルスズ(cyhexatin)、石灰窒素(calcium cyanamide)、石灰硫黃合剤(calcium polysulfide)、硫黃(sulfur)、及び硫酸ニコチン(nicotine-sulfate)等を例示することができる。

- [0164] 同様の目的で使用する農園芸用殺菌剤として例えば、アウレオフンギン(azureofungin)、アザコナゾール(azaconazole)、アジチラム(azithiram)、アシペタックス(acypetacs)、アシベンゾラル(acibenzolar)、アシベンゾラルSメチル(acibenzolar-S-methyl)、アゾキシストロビン(azoxystrobin)、アニラジン(anilazine)、アミスルブロム(amisulbrom)、アムプロピルホス(ampropylfos)、アメトクトラジン(ametoctradin)、アリルアルコール(allyl alcohol)、アルジモルフ(aldimorph)、アンバム(amobam)

)、イソチアニル(isotianil)、イソバレジオン(isovaledione)、イソピラザム(isopyrazam)、イソプロチオラン(isoprothiolane)、イプロコナゾール(ipconazole)、イプロジオン(iprodione)、イプロバリカルブ(iprovalicarb)、イプロベンホス(iprobenfos)、イマザリル(imazalil)、イミノクタジン(iminoctadine)、イミノクタジンアルベシル酸塩(iminoctadine-albesilate)、イミノクタジン酢酸塩(iminoctadine-triacetate)、イミベンコナゾール(imibenconazole)、ウニコナゾール(uniconazole)、ウニコナゾールP(uniconazole-P)、エクロメゾール(echlomeazole)、エジフェンホス(edifenphos)、エタコナゾール(etaconazole)、エタボキサム(ethaboxam)、エチリモール(ethirimol)、エテム(etem)、エトキシキン(ethoxyquin)、エトリジアゾール(etridiazole)、エネストロブリン(enestrobulin)、エポキシコナゾール(epoxiconazole)、オキサジキシリ(oxadixyl)、オキシカルボキシン(oxycarboxin)、オキシキノリン銅(copper-8-quinolinolate)、オキシテトラサイクリン(oxytetracycline)、オキシン銅(copper-oxinate)、オキスピコナゾール(oxpoconazole)、オキスピコナゾールフマル酸塩(oxpoconazole-fumarate)、オキソリニック酸(oxolinic acid)、オクチリノン(octhilinone)、オフラセ(ofurace)、オリサストロビン(orysastrobin)、カーバム(metam-sodium)等の土壤殺菌剤、カスガマイシン(kasugamycin)、カルバモルフ(carbamorph)、カルプロパミド(carpopramid)、カルベンダジム(carbendazim)、カルボキシン(carboxin)、カルボン(carvone)、キナザミド(quinazamid)、キナセトール(quinacetol)、キノキシフェン(quinoxyfen)、キノメチオネート(quinomethionate)、キャプタホール(captafol)、キャプタン(captan)、キララキシリ(kiralaxylyl)、キンコナゾール(quinconazole)、キントゼン(quintozene)、グアザチン(guazatine)、クフラネブ(cufraneb)、クプロバム(cuproban)、グリオジン(glyodin)、グリセオフルビン(griseofulvin)、クリムバゾール(climbazole)、クレゾール(cresol)、クレスキシムメチル(kresoxim-methyl)、クロゾリネート(chlozolineate)、クロトリマゾール(clotrimazole)

rimazole)、クロベンチアゾン (chlobenthiazone)、クロラニホルメタン (chloraniformethan)、クロラニル (chloranil)、クロルキノックス (chlor quinox)、クロルピクリン (chloropicrin)、クロルフェナゾール (chlorfenazole)、クロロジニトロナフタレン (chlorodinitronaphthalene)、クロロタロニル (chlorothalonil)、クロロネブ (chloroneb)、ザリラミド (zaryl amid)、サリチルアニリド (salicylanilide)、シアゾファミド (cyazof amid)、ジエチルピロパカーボナート (diethyl pyrocarbonate)、ジエトフェンカルブ (diethofencarb)、シクラフラミド (cyclafuramid)、シクロシメット (diclocymet)、ジクロゾリン (dichlozoline)、ジクロブトラゾール (diclobutrazol)、ジクロフルアニド (dichlofluanid)、シクロヘキシミド (cycloheximide)、ジクロメジン (diclomezine)、ジクロラン (dicloran)、ジクロロフェン (dichlorophen)、ジクロン (dichrone)、ジスルフィラム (disulfiram)、ジタリムfos (ditalimfos)、ジチアノン (dithianon)、ジニコナゾール (diniconazole)、ジニコナゾールM (diniconazole-M)、ジネブ (zineb)、ジノカップ (dinocap)、ジノクトン (dinocton)、ジノスルホン (dinosulfon)、ジノテルボン (dinoterbon)、ジノブトン (dinobuton)、ジノペントン (dinopenton)、ジピリチオン (dipyrithione)、ジフェニルアミン (diphenylamine)、ジフェノコナゾール (difenoconazole)、シフルフェナミド (cyflufenamid)、ジフルメトリム (diflumetorim)、シプロコナゾール (cyproconazole)、シプロジニル (cyprodinil)、シプロフラム (cyprofiram)、シペンドゾール (cypendazole)、シメコナゾール (simeconazole)、ジメチリモール (dimethirimol)、ジメトモルフ (dimethomorph)、シモキサニル (cymoxanil)、ジモキシストロビン (dimoxystrobin)、臭化メチル (methyl bromide)、ジラム (ziram)、シリチオファム (silthiofam)、ストレプトマイシン (streptomycin)、スピロキサミン (spiroxamine)、スルトロペン (sultopen)、セダキサン (sedaxane)、ゾキサミド (zoxamide)、ダゾメット (dazomet)、チアジアジン (thiadiazin)、チアジニル (tiadinil)、チアジフルオル (thiadifluor)、チアベンダゾー

ル (thiabendazole) 、チオキシミド (tioxymid) 、チオクロルフェンフィム (thiochlorfenphim) 、チオファネート (thiophanate) 、チオファネートメチル (thiophanate-methyl) 、チシオフェン (thicyofen) 、チノキノックス (thioquinox) 、キノメチオネート (chinomethionat) 、チオフルザミド (thi fluzamide) 、チラム (thiram) 、デカフェンチン (decafentin) 、テクナゼン (tecnazene) 、テクロフタラム (tecloftalam) 、テコラム (tecoram) 、テトラコナゾール (tetraconazole) 、デバカルブ (debacarb) 、デヒドロ酢酸 (dehydroacetic acid) 、テブコナゾール (tebuconazole) 、テブフロキン (tebufloquin) 、ドジシン (dodicin) 、ドジン (dodine) 、ドデシルベンゼンスルホン酸ビスエチレンジアミン銅錯塩 (II) (DBEDC) 、ドデモルフ (dodemorph) 、ドラゾキソロン (drazoxolon) 、トリアジメノール (tria dimenol) 、トリアジメホン (triadimefon) 、トリアズブチル (triazbutil ) 、トリアゾキシド (triazoxide) 、トリアミホス (triamiclos) 、トリアリモール (triaramol) 、トリクラミド (trichlameide) 、トリシクラゾール (tricyclazole) 、トリチコナゾール (triticonazole) 、トリデモルフ (tr idemorph) 、トリブチルチントキシド (tributyltin oxide) 、トリフルミゾール (triflumizole) 、トリフロキシストロビン (trifloxystrobin) 、トリホリン (triforine) 、トリルフルアラニド (tolylfluanid) 、トルクロホスマチル (tolclofos-methyl) 、ナタマイシン (natamycin) 、ナバム (nabam ) 、ニトロタサルイソプロピル (nitrothal-isopropyl) 、ニトロスチレン (nitrostyrene) 、ヌアリモール (nuarimol) 、ノニルフェノールスルホン酸銅 (copper nonylphenol sulfonate) 、ハラクリネート (halacrinate) 、バリダマイシン (validamycin) 、バリフェナラート (valifenalate) 、ハルピンタンパク (harpin protein) 、ビキサafen (bixafen) 、ピコキシストロビン (picoxystrobin) 、ピコベンザミド (picobenzamide) 、ビチオノール (bithionol) 、ビテルタノール (bitertanol) 、ヒドロキシイソキサゾール (hydroxyisoxazole) 、ヒドロキシイソキサゾールカリウム (hydroisoxazole-p otassium) 、ビナパクリル (binapacryl) 、ビフェニル (biphenyl) 、ピペ

ラリン (piperalin)、ヒメキサゾール (hymexazol)、ピラオキシストロビン (pyraoxystrobin)、ピラカルボリド (pyracarbolid)、ピラクロストロビン (pyraclostrobin)、ピラゾホス (pyrazophos)、ピラメトストロビン (pyrametostrobin)、ピリオフェノン (pyriofenone)、ピリジニトリル (pyridinitril)、ピリフェノックス (pyrifenoxy)、ピリベンカルブ (pyriben carb)、ピリメタニル (pyrimethanil)、ピロキシクロル (pyroxychlor)、ピロキシフル (pyroxyfur)、ピロキロン (pyroquilon)、ビンクロゾリン (vinclozolin)、ファモキサドン (famoxadone)、フェナパニル (fenapanil)、フェナミドン (fenamidone)、フェナミノスルフ (fenaminosulf)、フェナリモール (fenarimol)、フェニトロパン (fenitropan)、フェノキサンイル (fenoxanil)、フェリムゾン (ferimzone)、フェルバム (ferbam)、フェンチン (fentin)、フェンピクロニル (fenpiclonil)、フェンピラザミン (fenpyrazamine)、フェンブコナゾール (fenbuconazole)、フェンフラム (fenfuram)、フェンプロピジン (fenpropidin)、フェンプロピモルフ (fenpropimorph)、フェンヘキサミド (fenhexamid)、フタリド (phthalide)、ブチオベート (buthiobate)、ブチルアミン (butylamine)、ブピリメート (bupirimate)、フベリダゾール (fuberidazole)、ブラストサイジンS (blasticidin-S)、フラメトピル (furametpyr)、フララキシリ (furalaxyli)、フルアクリピリム (fluacrypyrim)、フルアジナム (fluazinam)、フルオキサストロビン (fluoxastrobin)、フルオトリマゾール (fluotrimazole)、フルオピコリド (fluopicolide)、フルオピラム (fluopyram)、フルオロイミド (fluoroimide)、フルカルバニル (furcarbanil)、フルキサピロキサド (fluxapyroxad)、フルキンコンナゾール (fluquinconazole)、フルコナゾール (furconazole)、フルコナゾール-シス (furconazole-cis)、フルジオキソニル (fludioxonil)、フルシラゾール (flusilazole)、フルスルファミド (flusulfamide)、フルチアニル (flutianil)、フルトラニル (flutolanil)、フルトリアホール (flutriafol)、フルフラール (furfural)、フルメシクロックス (furmecyclox)、フルメットベル (flumetover)、フ

ルモルフ (flumorph) 、プロキナジド (proquinazid) 、プロクロラズ (procchloraz) 、プロシミドン (procymidone) 、プロチオカルブ (prothiocarb) 、プロチオコナゾール (prothioconazole) 、プロパモカルブ (propamocarb) 、プロピコナゾール (propiconazole) 、プロピネブ (propineb) 、フロファネート (furophanate) 、プロベナゾール (probenazole) 、ブロムコナゾール (bromuconazole) 、ヘキサクロロブタジエン (hexachlorobutadiene) 、ヘキサコナゾール (hexaconazole) 、ヘキシリチオホス (hexylthiofos) 、ベトキサジン (bethoxazin) 、ベナラキシル (benalaxyl) 、ベナラキシルM (benalaxyl-M) 、ベノダニル (benodanil) 、ベノミル (benomyl) 、ペフラゾエート (pefurazoate) 、ベンキノックス (benquinox) 、ペンコナゾール (penconazole) 、ベンザモルフ (benzamorf) 、ペンシクロン (pencycuron) 、ベンゾヒドロキサム酸 (benzohydroxamic acid) 、ベンタルロン (bentaluron) 、ベンチアゾール (benthiazole) 、ベンチアバリカルブ-イソプロピル (benthiavalicarb-isopropyl) 、ペンチオピラド (penthiopyrad) 、ペンフルフェン (penflufen) 、ボスカリド (boscalid) 、ホスジフェン (phosdiphен) 、ホセチル (fosetyl) 、ホセチルアルミニウム (fosetyl-Al) 、ポリオキシン (polyoxins) 、ポリオキソリン (polyoxorim) 、ポリカーバメート (polycarbamate) 、ホルペット (folpet) 、ホルムアルデヒド (formaldehyde) 、マシン油 (machine oil) 、マネブ (maneb) 、マンコゼブ (mancozeb) 、マンジプロパミド (mandipropamid) 、ミクロゾリン (myclozolin) 、ミクロブタニル (myclobutanil) 、ミルディオマイシン (mildiomycin) 、ミルネブ (milneb) 、メカルビンジド (mecarbinzid) 、メタスルホカルブ (methasulfocarb) 、メタゾキソロン (metazoxolon) 、メタム (metam) 、メタムナトリウム塩 (metam-sodium) 、メタラキシル (metalaxyl) 、メタラキシルM (metalaxyl-M) 、メチラム (metiram) 、メチルイソチオシアナート (methyl isothiocyanate) 、メチルジノカップ (methyl dinocap) 、メトコナゾール (metconazole) 、メトスルホバックス (metsulfovax) 、メトフロキサム (methfuroxam) 、メトミノストロビン (metominostrobin) 、メトラフェノ

ン (metrafenone) 、メパニピリム (mepanipyrim) 、メフェノキサム (mefenoxam) 、メptyldinocap (metyl dinocap) 、メプロニル (mepronil) 、メベニル (mebenil) 、ヨウ化メチル (iodomethane) 、ラベンザゾール (rabenazazole) 、塩化ベンザルコニウム (benzalkonium chloride) 、塩基性塩化銅 (basic copper chloride) 、塩基性硫酸銅 (basic copper sulfate) 、金属銀 (silver) 等の無機殺菌剤、次亜塩素酸ナトリウム (sodium hypochlorite) 、水酸化第二銅 (cupric hydroxide) 、水和硫黄剤 (wettable sulfur) 、石灰硫黄合剤 (calcium polysulfide) 、炭酸水素カリウム (potassium hydrogen carbonate) 、炭酸水素ナトリウム (sodium hydrogen carbonate) 、無機硫黄 (sulfur) 、無水硫酸銅 (copper sulfate anhydride) 、ジメチルジチオカルバミド酸ニッケル (nickel dimethyl dithiocarbamate) 、8-ヒドロキシキノリン銅 (oxine copper) のような銅系化合物、硫酸亜鉛 (zinc sulfate) 、硫酸銅五水塩 (copper sulfate pentahydrate) 等を例示することができる。

- [0165] 同様に除草剤として例えば、1-ナフチルアセトアミド、2, 4-PA、2, 3, 6-TBA、2, 4, 5-T、2, 4, 5-TB、2, 4-D、2, 4-DB、2, 4-DEB、2, 4-DEP、3, 4-DA、3, 4-DB、3, 4-DP、4-CPA、4-CPB、4-CPP、MCP、MCPA、MCPAチオエチル、MCPB、アイオキシニル (ioxynil) 、アクロニフエン (aclonifen) 、アザフェニジン (azafenidin) 、アシフルオルフェン (acifluorfen) 、アジプロトリン (aziprotryne) 、アジムスルフロン (azimsulfuron) 、アシュラム (asulam) 、アセトクロール (acetochlor) 、アトラジン (atrazine) 、アトラトン (atraton) 、アニスロン (anisuron) 、アニロホス (ani洛fos) 、アビグリシン (aviglycine) 、アブシジン酸 (abscisic acid) 、アミカルバゾン (amicarbazone) 、アミドスルフロン (amidosulfuron) 、アミトロール (amitrole) 、アミノシクロピラクロール (aminocyclopyrachlor) 、アミノピラリド (aminopyralid) 、アミブジン (amibuzin) 、アミプロホスメチル (amiprohos-methyl) 、アメトリジオン (ametridione) 、アメトリン (ametryn) 、アラクロール (alachlor) 、アリドクロール (allidochlor) 、アロキシジム (alloxydim) 、アロラック (alorac) 、イソウロン (isouron) 、イソカルバミド (iso

carbamid)、イソキサクロルトール(isoxachlortole)、イソキサピリホップ(isoxapyrifop)、イソキサフルトール(isoxaflutole)、イソキサベン(isoxaben)、イソシル(isocil)、イソノルロン(isonoruron)、イソプロツロン(isoproturon)、イソプロパリン(isopropalin)、イソポリナート(isopolinate)、イソメチオジン(isomethiozin)、イナベンフィド(inabenfide)、イパジン(ipazine)、イプフェンカルバゾン(ipfencarbazone)、イプリミダム(iprymidam)、イマザキン(imazaquin)、イマザピック(imazapic)、イマザピル(imazapyr)、イマザメタピル(imazamethapyr)、イマザメタベンズ(imazamethabenz)、イマザメタベンズメチル(imazamethabenzo-methyl)、イマザモックス(imazamox)、イマゼタピル(imazethapyr)、イマゾスルフロン(imazosulfuron)、インダジフラム(indaziflam)、インダノファン(indanofan)、インドール酪酸(indolebutyric acid)、ウニコナゾール-P(uniconazole-P)、エグリナジン(egluzazine)、エスプロカルブ(esprocarb)、エタメトスルフロン(ethametsulfuron)、エタメトスルフロンメチル(ethametsulfuron-methyl)、エタルフルラリン(ethalfluralin)、エチオレート(ethiolate)、エチクロゼート-エチル(ethychlozate ethyl)、エチジムロン(ethidimuron)、エチノフェン(etinofen)、エテホン(ethephon)、エトキシスルフロン(ethoxysulfuron)、エトキシフェン(ethoxyfen)、エトニプロミド(etnipromid)、エトフメセート(ethofumesate)、エトベンザニド(etobenzanid)、エプロナズ(epronaz)、エルボン(erbon)、エンドタール(endothal)、オキサジアゾン(oxadiazon)、オキサジアルギル(oxadiargyl)、オキサジクロメホン(oxaziclomefone)、オキサスルフロン(oxasulfuron)、オキサピラゾン(oxapyrazon)、オキシフルオルフェン(oxyfluorfen)、オリザリン(oryzalin)、オルソスルファムロン(orthosulfamuron)、オルベンカルブ(orbencarb)、カafenstrole)、カムベンジクロール(cambendichlor)、カルバスラム(carbasulam)、カルフェントラゾン(carfentrazone)、カルフェントラゾン-エチル(carfentrazone-ethyl)、カルブチレート(karbutilate)、カルベタミ

ド (carbetamide) 、カルボキサゾール (carboxazole) 、キザロホップ (quizalofop) 、キザロホップ-P (quizalofop-P) 、キザロホップ-エチル (quizalofop-ethyl) 、キシラクロール (xylachlor) 、キノクラミン (quinoclamine) 、キノナミド (quinonamid) 、キンクロラック (quinclorac) 、キンメラック (quinmerac) 、クミルロン (cumyluron) 、クリオジネート (cliodinate) 、グリホサート (glyphosate) 、グルホシネート (glufosinate) 、グルホシネート-P (glufosinate-P) 、クレダジン (credazine) 、クレトイジム (clothodim) 、クロキシホナック (cloxyfonac) 、クロジナホップ (clodinafop) 、クロジナホップ-プロパルギル (clodinafop-propargyl) 、クロトルロン (chlortoluron) 、クロピラリド (clopyralid) 、クロプロキシジム (cloproxydim) 、クロプロップ (cloprop) 、クロブロムロン (chlorbromuron) 、クロホップ (clofop) 、クロマゾン (clomazone) 、クロメトキシニル (chlomethoxyfen) 、クロメトキシフェン (chlomethoxyfen) 、クロメプロップ (clomeprrop) 、クロラジホップ (chlorazifop) 、クロラジン (chlorazine) 、クロラスラム (cloransulam) 、クロラノクリル (chloranocryl) 、クロラムベン (chloramben) 、クロランスラム-メチル (cloransulam-methyl) 、クロリダゾン (chloridazon) 、クロリムロン (chlorimuron) 、クロリムロン-エチル (chlorimuron-ethyl) 、クロルスルフロン (chlorsulfuron) 、クロルタール (chlorthal) 、クロルチアミド (chlorthiamid) 、クロルトルロン (chlortoluron) 、クロルニトロフェン (chlornitrofen) 、クロルフェナック (chlorfenac) 、クロルフェンプロップ (chlorfenprop) 、クロルブファム (chlorbufam) 、クロルフルラゾール (chlorflurazole) 、クロルフルレノール (chlorflurenol) 、クロルプロカルブ (chlorprocarb) 、クロルプロファム (chlorpropham) 、クロルメコート (chlormequat) 、クロレツロン (chloretruron) 、クロロキシニル (chloroxynil) 、クロロクスロン (chloroxuron) 、クロロポン (chloropon) 、サフルフェナシル (saflufenacil) 、シアナジン (cyanazine) 、シアナトリン (cyanatryn) 、ジアレート (di-allate) 、ジウロン (diuron) 、ジエタムコート (diethamquat) 、ジカンバ (dicamba) 、シクルロ

ン (cycluron) 、シクロエート (cycloate) 、シクロキシジム (cycloxydim ) 、ジクロスラム (diclosulam) 、シクロスルファムロン (cyclosulfamuron ) 、ジクロプロップ (dichlorprop) 、ジクロプロップ-P (dichlorprop-P) 、ジクロベニル (dichlobenil) 、ジクロホップ (diclofop) 、ジクロホップ メチル (diclofop-methyl) 、ジクロメート (dichlormate) 、ジクロラルウレ ア (dichloralurea) 、ジクワット (diquat) 、シサニリド (cisanilide) 、 ジスル (disul) 、シズロン (siduron) 、ジチオピル (dithiopyr) 、ジニト ラミン (dinitramine) 、シニドンエチル (cinidon-ethyl) 、ジノサム (din osam) 、シノスルフロン (cinosulfuron) 、ジノセブ (dinoseb) 、ジノテル ブ (dinoterb) 、ジノフェナート (dinofenate) 、ジノプロップ (dinoprop ) 、シハロホップブチル (cyhalofop-butyl) 、ジフェナミド (diphenamid) 、ジフェノクスロン (difenoxyuron) 、ジフェノペンテン (difenopenten) 、ジフェンゾコート (difenoquat) 、シブトリン (cybutryne) 、シプラジン (cyprazine) 、シプラゾール (cyprazole) 、ジフルフェニカン (diflufeni can) 、ジフルフェンゾピル (diflufenzopyr) 、ジプロペトリン (dipropetr yn) 、シプロミド (cypromid) 、シペルコート (cyperquat) 、ジベレリン (gibberellin) 、シマジン (simazine) 、ジメキサノ (dimexano) 、ジメタクロ ール (dimethachlor) 、ジメダゾン (dimidazon) 、ジメタメトリン (dimeth ametryn) 、ジメテナミド (dimethenamid) 、シメトリン (simetryn) 、シメ トン (simeton) 、ジメピペレート (dimepiperate) 、ジメフロン (dimefuro n) 、シンメチリン (cinmethylin) 、スエップ (swep) 、スルグリカピン (s ulglycapin) 、スルコトリオン (sulcotrione) 、スルファレート (sulfalla te) 、スルフェントラゾン (sulfentrazone) 、スルホスルフロン (sulfosul furon) 、スルホメツロン (sulfometuron) 、スルホメツロンメチル (sulfome turon-methyl) 、セクブメトン (secbumeton) 、セトキシジム (sethoxydim) 、セブチラジン (sebuthylazine) 、ターバシル (terbacil) 、ダイムロン (da imuron) 、ダゾメット (dazomet) 、ダラポン (dalapon) 、チアザフルロン (thiazzafluron) 、チアゾピル (thiazopyr) 、チエンカルバゾン (thiencar

bazone)、チエンカルバゾンメチル(thien carbazole-methyl)、チオカルバジル(tiocarbazil)、チオクロリム(tioclorim)、チオベンカルブ(thioben carb)、チジアジミン(thidiazimin)、チジアズロン(thidiazuron)、チフェンスルフロン(thifensulfuron)、チフェンスルフロンメチル(thifensulfuron-methyl)、デスマディファム(desmedipham)、デスマトリン(desmetryn)、テトラフルロン(tetrafluron)、テニルクロール(thenylchlor)、テブタム(tebutam)、テブチウロン(tebuthiuron)、テルブメトン(terbumeton)、テプラロキシジム(tepraloxodim)、テフリールトリオン(tefuryltrione)、テムボトリオン(tembotrione)、デラクロール(delachlor)、テルバシル(terbacil)、テルブカルブ(terbucarb)、テルブクロール(terbuchlor)、テルブチラジン(terbutylazine)、テルブトリン(terbutryl)、トプラメゾン(topramezone)、トラルコキシジム(tralkoxydim)、トリアジフラム(triaziflam)、トリアスルフロン(triasulfuron)、トリアレート(tri-allate)、トリエタジン(trietazine)、トリカンバ(tricamba)、トリクロピル(triclopyr)、トリジファン(tridiphane)、トリタック(tritac)、トリトルスルフロン(tritosulfuron)、トリフルスルフロン(triflusulfuron)、トリフルスルフロンメチル(triflusulfuron-methyl)、トリフルラリン(trifluralin)、トリフロキシスルフロン(trifloxysulfuron)、トリプロピンダン(propindan)、トリベニュロンメチル(tribenuron-methyl)、トリベニュロン(tribenuron)、トリホップ(trifop)、トリホプシメ(trifopsime)、トリメツロン(trimeturon)、ナプタラム(naptalam)、ナプロアニリド(naproanilide)、ナプロパミド(napropamide)、ニコスルフロン(nicosulfuron)、ニトラリン(nitralin)、ニトロフェン(nitrofen)、ニトロフルオルフェン(nitrofluorfen)、ニピラクロフェン(nipyraprotox)、ネブロン(neburon)、ノルフルラゾン(norflurazon)、ノルロン(noruron)、バーバン(barban)、パクロブトラゾール(paclobutrazol)、パラコート(paraquat)、パラフルロン(parafluron)、ハロキシジン(haloxydine)、ハロキシホップ(haloxyfop)、ハロキシホップ-P(haloxyfop-P)

op-P)、ハロキシホップメチル(haloxyfop-methyl)、ハロサafen(halosafen)、ハロスルフロン(halosulfuron)、ハロスルフロンメチル(halosulfuron-methyl)、ピクロラム(picloram)、ピコリナafen(picolinafen)、ビシクロピロン(bicyclopyprone)、ビスピリバック(bispyribac)、ビスピリバックナトリウム(bispyribac-sodium)、ピダノン(pydanon)、ピノキサデン(pinoxaden)、ビフェノックス(bifenox)、ピペロホス(piperophos)、ヒメキサゾール(hymexazol)、ピラクロニル(pyraclonil)、ピラスルホトール(pyrasulfotole)、ピラゾキシfen(pyrazoxyfen)、ピラゾスルフロン(pyrazosulfuron)、ピラゾスルフロンエチル(pyrazosulfuron-ethyl)、ピラゾレート(pyrazolate)、ビラナホス(bilanafos)、ピラフルフェンエチル(pyraflufen-ethyl)、ピリクロール(pyricleor)、ピリダホール(pyridafol)、ピリチオバッく(pyrithiobac)、ピリチオバッくナトリウム(pyrithiobac-sodium)、ピリデート(pyridate)、ピリフタリド(pyriftalid)、ピリブチカルブ(pyributicarb)、ピリベンゾキシム(pyribenzoxim)、ピリミスルファン(pyrimisulfan)、ピリミスルフロン(primisulfuron)、ピリミノバッくメチル(pyriminobac-methyl)、ピロキサスルホン(pyroxasulfone)、ピロクスラム(pyroxslam)、フェナスラム(fenasulam)、フェニソファム(phenisopham)、フェヌロン(fenuron)、フェノキサスルホン(fenoxasulfone)、フェノキサプロップ(fenoxyaprop)、フェノキサプロップ-P(fenoxyaprop-P)、フェノキサプロップエチル(fenoxyaprop-ethyl)、フェノチオール(phenothio1)、フェノプロップ(fenoprop)、フェノベンズロン(phenobenzuron)、フェンチアプロップ(fenthiaprop)、フェンテラコール(fenteracol)、フェントラザミド(fentrazamide)、フェンメディファム(phenmedipham)、フェンメディファムエチル(phenmedipham-ethyl)、ブタクロール(butachlor)、ブタフェナシル(butafenacil)、ブタミホス(butamifos)、ブチウロン(buthiuron)、ブチダゾール(buthidazole)、ブチレート(butylate)、ブツロン(buturon)、ブテナクロール(butenachlor)、ブトロキシジム(butroxydim)、ブトラリン(butralin)

)、フラザスルフロン (flazasulfuron)、フラムプロップ (flamprop)、フリロオキシフェン (furyloxyfen)、プリナクロール (prynachlor)、プリミスルフロンメチル (primisulfuron-methyl)、フルアジホップ (fluazifop)、フルアジホップ-P (fluazifop-P)、フルアジホップブチル (fluazifop-buty l)、フルアゾレート (fluazolate)、フルロキシピル (fluroxypyr)、フルオチウロン (fluothiuron)、フルオメツロン (fluometuron)、フルオログリコフェン (fluoroglycofen)、フルロクロリドン (flurochloridone)、フルオロジフェン (fluorodifen)、フルオロニトロフェン (fluoronitrofen)、フルオロミジン (fluoromidine)、フルカルバゾン (flucarbazone)、フルカルバゾンナトリウム (flucarbazone-sodium)、フルクロラリン (fluchloralin)、フルセトスルフロン (flucetosulfuron)、フルチアセット (fluthiacet)、フルチアセットメチル (fluthiacet-methyl)、フルピルスルフロン (flupyrsulfuron)、フルフェナセット (flufenacet)、フルフェニカン (flufenican)、フルフェンピル (flufenpyr)、フルプロパシル (flupropacil)、フルプロパン酸 (flupropanate)、フルポキサム (flupoxam)、フルミオキサジン (flumioxazin)、フルミクロラック (flumiclorac)、フルミクロラックペンチル (flumiclorac-pentyl)、フルミプロピン (flumipropyn)、フルメジン (flumezin)、フルオメツロン (fluometuron)、フルメトスラム (flumetsulam)、フルリドン (fluridone)、フルルタモン (flurtamone)、フルロキシピル (fluroxypyr)、プレチラクロール (pretilachlor)、プロキサン (proxan)、プログリナジン (proglinazine)、プロシアジン (procyclazine)、プロジアミン (prodiamine)、プロスルファリン (prosulfalin)、プロスルフロン (prosulfuron)、プロスルホカルブ (prosulfocarb)、プロパキザホップ (propaquizafoop)、プロパクロール (propachlor)、プロパジン (propazine)、プロパニル (propanil)、プロピザミド (propyzamide)、プロピソクロール (propisochlor)、プロヒドロジャスマン (prohydrojasmon)、プロピリスルフロン (propyrisulfuron)、プロファム (propham)、プロフルアゾール (profluazol)、プロフルラリン (profluralin)、プロヘキ

サジオンカルシウム(prohexadione-calcium)、プロポキシカルバゾン (propoxycarbazone) 、プロポキシカルバゾンナトリウム(propoxycarbazone-sodium) 、プロホキシジム (profoxydim) 、ブロマシル (bromacil) 、ブロムピラゾン (brompyrazon) 、プロメトリン (prometryn) 、プロメトン (prometon) 、ブロモキシニル (bromoxynil) 、ブロモフェノキシム (bromofenoxim) 、ブロモブチド (bromobutide) 、ブロモボニル (bromobonil) 、フロラスラム (florasulam) 、ヘキサクロロアセトン (hexachloroacetone) 、ヘキサジノン (hexazinone) 、ペトキサミド (pethoxamid) 、ベナゾリン (benazolin) 、ペノクスラム (penoxsulam) 、ペブルート (pebulate) 、ベフルブタミド (beflubutamid) 、ベルノレート (vernolate) 、ペルフルイドン (perfluid one) 、ベンカルバゾン (bencarbazone) 、ベンザドックス (benzadox) 、ベンジプラム (benzipram) 、ベンジルアミノプリン(benzylaminopurine)、ベンズチアズロン (benzthiazuron) 、ベンズフェンジゾン (benzfendizone) 、ベンスリド (bensulide) 、ベンスルフロンメチル (bensulfuron-methyl) 、ベンゾイルプロップ (benzoylprop) 、ベンゾビシクロン (benzobicyclon) 、ベンゾフェナップ (benzofenap) 、ベンゾフルオール (benzofluor) 、ベンタゾン (bentazone) 、ペンタノクロール (pentanochlor) 、ベンチオカーブ(benthiocarb)、ペンドイメタリン (pendimethalin) 、ペントキサゾン (pentoxazone) 、ベンフルラリン (benfluralin) 、ベンフレセート (benfuresate) 、ホサミン (fosamine) 、ホメサafen (fomesafen) 、ホラムスルフロン (foramsulfuron) 、ホルクロルフェニュロン(forchlorfenuron)、マレイン酸ヒドラジド(maleic hydrazide)、メコプロップ (mecoprop) 、メコプロップ-P (mecoprop-P) 、メジノテルブ (medinoterb) 、メソスルフロン (mesosulfuron) 、メソスルフロンメチル(mesosulfuron-methyl)、メソトリオン (mesotrione) 、メソプラジン (mesoprazine) 、メソプロトリン (methoprotynine) 、メタザクロール (metazachlor) 、メタゾール (methazole) 、メタゾスルフロン (metazosulfuron) 、メタベンズチアズロン (methabenzthiazuron) 、メタミトロン (metamitron) 、メタミホップ (metamifop) 、メ

タム (metam) 、メタルプロパリン (methalpropalin) 、メチウロン (methiuron) 、メチオゾリン (methiozolin) 、メチオベンカルブ (methiobencarb) 、メチルダイムロン (methyldymron) 、メトクスロン (metoxuron) 、メトスラム (metosulam) 、メトスルフロン (metsulfuron) 、メトスルフロンメチル (metsulfuron-methyl) 、メトフルラゾン (metflurazon) 、メトブロムロン (metobromuron) 、メトベンズロン (metobenzuron) 、メトメトン (methometon) 、メトラクロール (metolachlor) 、メトリブジン (metribuzin) 、メピコートクロリド (mepiquat-chloride) 、メフェナセット (mefenacet) 、メフルイジド (mefluidide) 、モナリド (monalide) 、モニソウロン (monisouron) 、モニュロン (monuron) 、モノクロル酢酸 (monochloroacetic acid) 、モノリニュロン (monolinuron) 、モリネート (molinate) 、モルファムコート (morfamquat) 、ヨードスルフロン (iodosulfuron) 、ヨードスルフロンメチルナトリウム (iodosulfuron-methyl-sodium) 、ヨードボニル (iodobonil) 、ヨードメタン (iodomethane) 、ラクトフェン (lactofen) 、リヌロン (linuron) 、リムスルフロン (rimsulfuron) 、レナシル (lenacil) 、ローデタニル (rhodethanil) 、過酸化カルシウム (calcium peroxide) 、臭化メチル (methyl bromide) 等を例示することができる。

[0166] また、生物農薬として例えば、核多角体ウイルス (Nuclear polyhedrosis virus、NPV) 、顆粒病ウイルス (Granulosis virus、GV) 、細胞質多角体病ウイルス (Cytoplasmic polyhedrosis virus、CPV) 、昆虫ポックスウイルス (Entomopoxi virus、EPV) 等のウイルス製剤、モノクロスボリウム・フィマトパガム (Monacrosporium phymatophagum) 、スタイナーネマ・カーポカラプサエ (Steinernema carpocapsae) 、スタイナーネマ・クシダエ (Steinernema kushidai) 、パストーリア・ペネトランス (Pasteuria penetrans) 等の殺虫又は殺線虫剤として利用される微生物農薬、トリコデルマ・リグノラン (Trichoderma lignorum) 、アグロバクテリウム・ラジオバクター (Agrobacterium radiobacter) 、非病原性エルビニア・カロトボーラ (Erwinia carotovora) 、バチルス・ズブチリス (Bacillus subtilis) 等の殺菌剤として使

用される微生物農薬、ザントモナス・キャンペストリス (*Xanthomonas campestris*) 等の除草剤として利用される生物農薬などと混合して使用することにより、同様の効果が期待できる。

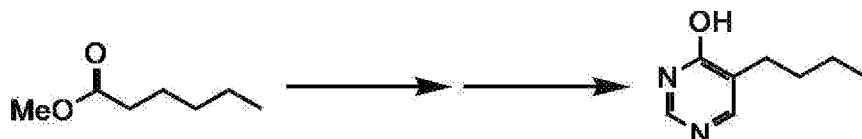
[0167] 更に、生物農薬として例えば、オンシツツヤコバチ (*Encarsia formosa*) 、コレマンアブラバチ (*Aphidius colemani*) 、ショクガタマバエ (*Aphidoletes aphidimyza*) 、イサエアヒメコバチ (*Diglyphus isaea*) 、ハモグリコマユバチ (*Dacnusa sibirica*) 、チリカブリダニ (*Phytoseiulus persimilis*) 、ククメリスカブリダニ (*Amblyseius cucumeris*) 、ナミヒメハナカメムシ (*Oris sauteri*) 等の天敵生物、ボーベリア・ブロンニアティ (*Beauveria brongniartii*) 等の微生物農薬、(Z)-10-テトラデセニル=アセタート、(E, Z)-4, 10-テトラデカジニエル=アセタート、(Z)-8-ドデセニル=アセタート、(Z)-11-テトラデセニル=アセタート、(Z)-13-イコセン-10-オン、14-メチル-1-オクタデセン等のフェロモン剤と併用することも可能である。

[0168] 以下に本発明の代表的な実施例を例示するが、本発明はこれらに限定されるものではない。

[0169] 参考例 1-1.

#### 5-ブチル-4-ヒドロキシピリミジンの製造

[0170] [化19]



[0171] ナトリウムメトキシド (8.3 g, 154 mmol) の脱水テトラヒドロフラン (40 mL) 溶液にアルゴン雰囲気下 5-10°C で蟻酸エチル (7.4 g, 100 mmol) 、ヘキサン酸メチルエステル (10 g, 77 mmol) を順次滴下し、室温で 3 時間攪拌した。その後反応溶液にホルムアミジン酢酸塩 (8.0 g, 77 mmol) のメタノール (70 mL) 溶液、ナトリウムメトキシドの 28% メタノール溶液 (16 g, 81 mmol) を滴下し、加熱還流下 10 時間攪拌した。反応溶液を室温に戻し、水 (10 mL)

を加え析出した塩を溶かした後、減圧濃縮し、濃塩酸（15 mL）を加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を無水硫酸マグネシウムで乾燥した後、減圧濃縮し、シリカゲルカラムクロマトグラフィーで精製して5-n-ブチル-4-ヒドロキシピリミジン（1.3 g, 11%）を得た。

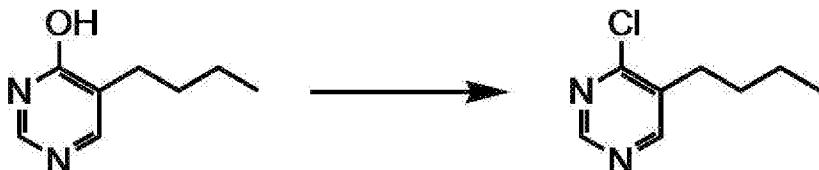
収率：11%

物性：<sup>1</sup>H-NMR (400MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 8.05 (s, 1H), 7.85 (s, 1H), 2.50 (t, 2H), 1.65-1.66 (m, 2H), 1.45-1.35 (m, 2H), 0.95 (t, 3H)

[0172] 参考例1-2.

#### 5-ブチル-4-クロロピリミジンの製造

[0173] [化20]



[0174] 前製法で製造した5-ブチル-4-ヒドロキシピリミジン（1.3 g, 8.5 mmol）のトルエン（5 mL）溶液にオキシ塩化リン（3.9 g, 26 mmol）を加え、加熱還流下2時間攪拌した。室温に戻した後、減圧濃縮し過剰のオキシ塩化リンを除き、残渣を飽和重曹水にあけ、MTBEで抽出した。有機層を無水硫酸マグネシウムで乾燥した後、減圧濃縮し、粗精製物として5-ブチル-4-クロロピリミジン（1.1 g, 76%）を得た。

収率：76%

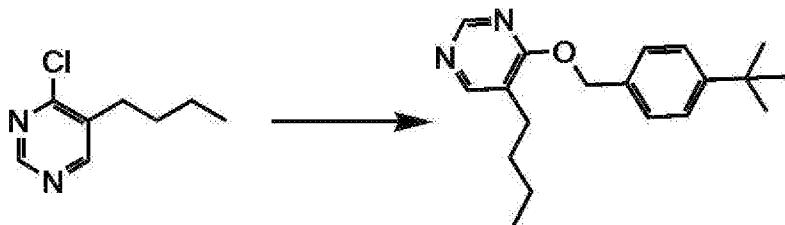
物性：<sup>1</sup>H-NMR (400MHz, CDCl<sub>3</sub>): δ 8.84 (s, 1H), 8.51 (s, 1H), 2.72 (t, 2H), 1.70-1.60 (m, 2H), 1.50-1.40 (m, 2H), 0.98 (t, 3H)

[0175] 実施例1.

#### 5-ブチル-4-(4-t-ブチルベンジルオキシ)ピリミジンの製造（化合物番号1-7）

[0176]

[化21]



[0177] 前製法で製造した5-ブチル-4-クロロピリミジン (0. 20 g, 1. 2 mmol)、4-t-ブチルベンジルアルコール (0. 19 g, 1. 2 mmol) のTHF (5 mL) 溶液に0°Cで水素化ナトリウム (0. 051 g, 1. 3 mmol) を加え、室温で3時間攪拌した。氷水に反応液を注ぎ酢酸エチルで抽出した。有機層を無水硫酸マグネシウムで乾燥した後溶媒を減圧濃縮し、残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィーで精製して、5-ブチル-4-(4-t-ブチルベンジルオキシ)ピリミジン (0. 26 g, 74%)を得た。

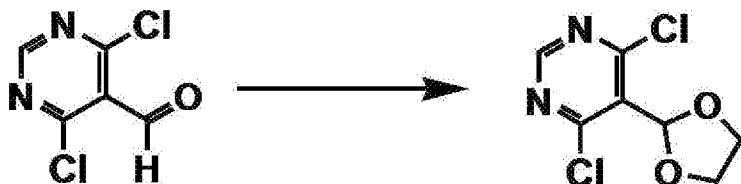
収率：74%

物性：1. 5360 (27. 5°C)

[0178] 参考例2-1.

4, 6-ジクロロ-5-(1, 3-ジオキソラン-2-イル)ピリミジンの製造

[0179] [化22]



[0180] WO 2001/017975を参考にして合成した4, 6-ジクロロ-5-ホルミルピリミジン (10 g, 56. 5 mmol) のトルエン (60 mL) 溶液に室温下、パラトルエンスルホン酸 (1 g, 5. 65 mmol)、及びエチレングリコール (7 g, 113 mmol) を加え、脱水を伴う加熱還流で30分攪拌した。反応溶液に酢酸エチルを加え、飽和重曹水、及び飽和食塩水で洗浄し、有機層を無水硫酸マグネシウムで乾燥した後、減圧濃縮し

、残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィーで精製し、4, 6-ジクロロ-5-(1, 3-ジオキソラン-2-イル)ピリミジン(8. 4 g)を得た。

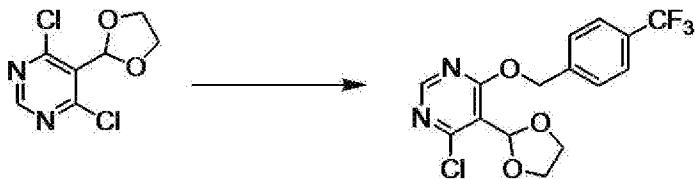
収率：67%

物性：<sup>1</sup>H-NMR (400MHz, CDCl<sub>3</sub>) : δ 8.75 (s, 1H), 6.37 (s, 1H), 4.28-4.37 (m, 2H), 4.06-4.15 (m, 2H)

[0181] 参考例2-2.

6-クロロ-4-(4-トリフルオロメチルベンジルオキシ)-5-(1, 3-ジオキソラン-2-イル)ピリミジンの製造

[0182] [化23]



[0183] 4, 6-ジクロロ-5-(1, 3-ジオキソラン-2-イル)ピリミジン(2. 0 g, 9. 1 mmol)、4-トリフルオロメチルベンジルアルコール(1. 8 g, 10 mmol)のDMA(10 mL)溶液に0°Cで水素化ナトリウム(0. 43 g, 11 mmol)を加え、室温で3時間攪拌した。氷水に反応液を注ぎ酢酸エチルで抽出した。有機層を無水硫酸マグネシウムで乾燥した後溶媒を減圧濃縮し、残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィーで精製して、6-クロロ-4-(4-トリフルオロメチルベンジルオキシ)-5-(1, 3-ジオキソラン-2-イル)ピリミジン(2. 2 g, 67%)を得た。

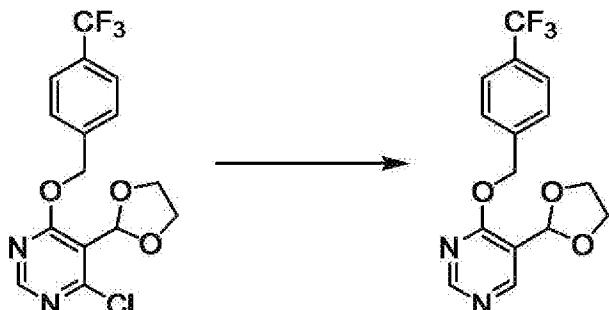
収率：67%

物性：<sup>1</sup>H-NMR (400MHz, CDCl<sub>3</sub>) : δ 8.53 (s, 1H), 7.64 (d, 2H), 7.53 (d, 2H), 6.34(s, 1H), 4.15-4.10 (m, 2H), 4.05-3.95 (m, 2H)

[0184] 実施例2.

4-(4-トリフルオロメチルベンジルオキシ)-5-(1, 3-ジオキソラン-2-イル)ピリミジンの製造(化合物番号4-4)

[0185] [化24]



[0186] 6-クロロ-4-(4-トリフルオロメチルベンジルオキシ)-5-(2-ジオキソラニル)ピリミジン(2.2g, 6.1mmol)のDMA(10mL)溶液にアルゴン雰囲気下、トリエチルアミン(1.0g, 10mmol)、蟻酸(0.42g, 9.1mmol)、テトラキス(トリフェニルホスフィン)パラジウム(0.70g, 0.61mmol)を加え、80度で3時間攪拌した。反応溶液に水を加え、ターシャリーブチルメチルエーテルで抽出し、水、飽和食塩水で洗浄し、有機層を無水硫酸マグネシウムで乾燥した後、減圧濃縮し、残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィーで精製し、4-(4-トリフルオロメチルベンジルオキシ)-5-(1,3-ジオキソラン-2-イル)ピリミジン(0.47g, 24%)を得た。

収率：24%

物性：38–39°C

[0187] 以下に、製剤の実施例を示すが、これらに限定されるものではない。製剤例中、部とあるのは重量部を示す。

[0188] 製剤例1.

本発明化合物	10部
キシレン	70部
N-メチルピロリドン	10部
ポリオキシエチレンノニルフェニルエーテルと アルキルベンゼンスルホン酸カルシウムとの混合	10部
以上を均一に混合溶解して乳剤とする。	

[0189] 製剤例2.

本発明化合物	3 部
クレー粉末	8 2 部
珪藻土粉末	1 5 部

以上を均一に混合粉碎して粉剤とする。

[0190] 製剤例 3 .

本発明化合物	5 部
ベントナイトとクレーの混合粉末	9 0 部
リグニンスルホン酸カルシウム	5 部

以上を均一に混合し、適量の水を加えて混練し、造粒、乾燥して粒剤とする。

[0191] 製剤例 4 .

本発明化合物	2 0 部
カオリンと合成高分散珪酸	7 5 部
ポリオキシエチレンノニルフェニルエーテルと アルキルベンゼンスルホン酸カルシウムとの混合	5 部
以上を均一に混合粉碎して水和剤とする。	

[0192] 試験例 1 .

モモアカアブラムシ (*Myzus persicae*) に対する防除価試験

直径 8 cm、高さ 8 cm のプラスチックポットにハクサイを植えてモモアカアブラムシを繁殖させ、それぞれのポットの寄生虫数を調査した。本発明の一般式 (1) で表されるアリールアルキルオキシピリミジン誘導体又はその塩類を水に分散させて 500 ppm の薬液に希釀し、該薬液をポット植えハクサイの茎葉に散布して風乾後、ポットを温室に保管し、薬剤散布後 6 日目にそれぞれのハクサイに寄生しているモモアカアブラムシの寄生虫数を調査し、下記の式より防除価を算出し、下記基準に従って判定を行った。

[0193] [数1]

$$\text{防除価} = 100 - \{(T \times C_a) / (T_a \times C)\} \times 100$$

[0194] T a : 処理区の散布前寄生虫数

T : 処理区の散布後寄生虫数

C<sub>a</sub> : 無処理区の散布前寄生虫数

C : 無処理区の散布後寄生虫数

[0195] 判定基準

A . . . 防除価 100%

B . . . 防除価 99%~90%

C . . . 防除価 89%~80%

D . . . 防除価 79%~50%

[0196] 試験例 2. トビイロウンカ (Nilaparvata lugens) に対する殺虫試験

本発明の一般式（Ⅰ）で表されるアリールアルキルオキシピリミジン誘導体又はその塩類を水に分散させて 500 ppm の薬液に希釈し、該薬液にイネ実生（品種：日本晴）を 30 秒間浸漬し、風乾した後にガラス試験管に入れ、トビイロウンカ 3 令を各 10 頭ずつ接種した後に綿栓をし、接種 8 日後に生死虫数を調査し、補正死虫率を下記の式より算出し、下記の判定基準に従って判定を行った。

[0197] [数2]

$$\text{補正死虫率 (\%)} = \frac{(\text{無処理区生存率} - \text{処理区生存率})}{(\text{無処理区生存率})} \times 100$$

[0198] 判定基準 . . . 試験例 1 に同じ。

[0199] その結果、試験例 1 では本発明の一般式（Ⅰ）で表されるアリールアルキルオキシピリミジン誘導体のうち化合物番号、1-1、1-2、1-3、1-4、1-5、1-7、1-8、1-13、1-14、1-21、1-30、1-37、1-40、1-54、1-55、1-70、1-95、1-110、2-2、2-3、2-4、2-5、2-7、2-8、2-9、2-13、2-14、2-21、2-30、2-37、2-41、2-51、2-52、2-54、2-55、2-59、2-62、2-66、2-67、2-73、2-76、2-77、2-87、2-88、2-95、2-97、2-100、2-102、2-103、2-104、2-107、2-108、3-2、3-3、3-4、3-5、3-7、3-8、3-9、3-13、3-14、3-21、3-31、3-37、3-51、3-52、3-67、3-68、3-78、3-95、3-111、4-1、4-3、4-4、4-6、4-9、4-1

0、4-18、4-19、4-20、4-21、4-22、4-23、4-26、4-28、4-31、4-33、4-38、4-40、4-41、4-42、4-43、4-45、4-46、4-47、4-51、4-52、4-53、4-56、4-57、4-63、4-66、4-67、4-68、4-71、4-72、4-78、4-81、4-82、4-86、4-88、4-89、4-90、5-1、5-2、5-3、7-52、8-1、8-2、8-5、8-7、8-8、8-9、8-10、8-12、8-13、8-14、8-15、8-16、8-17、8-18、8-19、8-20、8-21、8-22、8-23、8-24、8-26、8-27、8-28、8-29、8-31、8-32、8-34、8-35、8-37、8-39、8-40、8-42、8-49、8-50、8-51、8-52、8-53、8-54、8-57、8-58、8-59、8-60、8-61、8-62、8-63、8-64、9-2、9-3、9-6、9-7、9-10、9-11、9-12、9-13、9-14、9-18、9-19、9-20、9-21、9-25、9-26、9-27、9-28、9-29、9-31、9-32、9-33、9-34、9-41、9-42、9-43、9-44、9-45、9-46、10-1、10-2、10-3、10-4、10-5、10-6、10-7、10-8、10-9、10-10、10-11、12-3、12-4、12-5、12-10、12-11、12-12、12-13、12-19、12-20、12-23、14-2、14-3、14-5、14-8、14-10、14-11、14-12、14-13、14-14、14-15、14-16、14-17、14-18、14-19、14-20、14-23、14-25、14-27、14-41、14-44、14-46、14-47、14-49、14-50、14-52、14-52、14-54、14-55、14-56、14-57、14-60、14-64、14-65、14-66、14-86、14-90、14-98、14-102、14-104、14-105、14-106、14-112、14-117、14-118、14-119、14-120、14-121、14-122、14-123、15-1、15-2、15-4、15-5、15-6、15-8、15-9、15-10、15-11、15-12、15-13、15-14、15-15、15-16、15-17、15-22、15-24、15-27、15-29、15-30、15-31、15-33、15-34、15-40、15-43、15-44、15-45、15-46、15-47、15-52、15-60、15-61、15-62、15-63、15-65、15-74、15-75、15-76、15-77、15-78、15-81、15-83、15-84、15-86、15-87、15-88、15-90、15-91、15-92、15-93、15-94、15-95、15-96、15-97、15-101、15-106、15-108、15-110、15-113、及び15-114の化合物はモモアカアブラムシに対してD以上の殺虫効果を示し、特に1-1、1-2、1-4、1-5、1-7、1-8、1-13、1-37、2-3、2-4、2-7、2-8、2-9、2-13、2-21、2-30、2-37、2-54、2-59、2-100、2-104、2-107、3-2、3-3、3-5、3-7、3-8、3-9、3-21、3-37、3-52、3-67、3-68、3-78、3-95、4-1、4-3、4-4、4-9、4-19、4-20、4-23、4-31、4-33、4-38、4-41、4-46、4-47、4-

51、4-52、4-56、4-57、4-63、4-66、4-67、4-72、4-78、4-81、4-82、5-3、7-52、8-7、8-8、8-14、8-18、8-19、8-22、8-26、8-27、8-28、8-31、8-32、8-37、8-39、8-49、8-59、8-63、9-3、9-10、9-11、9-19、9-25、9-33、9-34、9-43、9-45、10-1、10-4、10-5、10-6、10-8、10-9、14-5、14-10、14-12、14-15、14-17、14-23、14-25、14-46、14-47、14-49、14-50、14-52、14-54、14-60、14-102、14-104、14-105、14-117、14-118、14-119、14-120、14-121、14-122、15-2、15-4、15-11、15-12、15-14、15-22、15-27、15-33、15-60、15-61、15-62、15-75、15-76、15-77、15-78、15-84、15-86、15-87、15-88、15-90、15-92、15-93、15-110、及び15-114の化合物はAの優れた殺虫効果を示した。

[0200] また、試験例2では本発明の一般式(Ⅰ)で表されるアリールアルキルオキシピリミジン誘導体のうち化合物番号1-1、1-2、1-3、1-4、1-5、1-7、1-8、1-9、1-13、1-14、1-21、1-30、1-31、1-37、1-40、1-52、1-54、1-55、1-72、1-100、2-2、2-3、2-4、2-5、2-7、2-8、2-9、2-13、2-14、2-21、2-30、2-31、2-37、2-41、2-52、2-54、2-55、2-57、2-66、2-67、2-73、2-76、2-87、2-95、2-97、2-100、2-105、2-107、2-108、3-2、3-3、3-4、3-5、3-7、3-8、3-9、3-13、3-14、3-21、3-37、3-52、3-67、3-68、3-78、3-88、3-95、4-1、4-3、4-4、4-6、4-9、4-10、4-16、4-18、4-19、4-20、4-21、4-22、4-28、4-31、4-38、4-40、4-41、4-42、4-43、4-44、4-45、4-51、4-52、4-53、4-56、4-57、4-63、4-66、4-67、4-68、4-71、4-72、4-78、4-81、4-82、5-1、5-2、5-3、7-52、8-2、8-5、8-6、8-7、8-8、8-9、8-10、8-14、8-15、8-16、8-17、8-18、8-19、8-20、8-22、8-23、8-24、8-26、8-28、8-29、8-31、8-32、8-33、8-34、8-35、8-36、8-37、8-39、8-40、8-45、8-47、8-49、8-52、8-53、8-54、8-58、8-59、8-60、8-63、8-64、9-1、9-2、9-3、9-4、9-6、9-9、9-10、9-11、9-12、9-18、9-19、9-20、9-21、9-22、9-25、9-26、9-31、9-32、9-33、9-35、9-36、9-38、9-39、9-40、9-42、9-43、9-45、9-47、10-1、10-2、10-3、10-4、10-5、10-6、10-7、10-8、10-10、10-11、14-1、14-5、14-9、14-10、14-11、14-12、14-13、14-14、14-16、14-17、14-

18、14-19、14-20、14-22、14-25、14-27、14-29、14-36、14-37、14-39、14-40、14-41、14-43、14-44、14-46、14-47、14-49、14-50、14-51、14-52、14-53、14-54、14-55、14-56、14-57、14-58、14-59、14-60、14-62、14-63、14-65、14-67、14-69、14-86、14-102、14-103、14-104、14-105、14-106、14-109、14-116、14-117、14-118、14-119、14-120、14-121、14-122、14-123、15-1、15-2、15-4、15-5、15-6、15-7、15-8、15-9、15-10、15-11、15-12、15-13、15-14、15-15、15-16、15-17、15-19、15-20、15-21、15-22、15-23、15-24、15-25、15-26、15-28、15-29、15-30、15-31、15-34、15-35、15-36、15-37、15-38、15-39、15-40、15-41、15-46、15-47、15-48、15-49、15-50、15-52、15-53、15-54、15-55、15-56、15-57、15-58、15-59、15-60、15-61、15-62、15-63、15-64、15-66、15-67、15-70、15-71、15-72、15-75、15-76、15-77、15-78、15-79、15-80、15-81、15-83、15-84、15-85、15-86、15-87、15-88、15-90、15-91、15-92、15-93、15-95、15-97、15-100、15-106、15-109、15-110、15-111、15-112、5-113、及び15-114の化合物はトビイロウンカに対してD以上の殺虫効果を示し、

特に1-1、1-2、1-3、1-4、1-5、1-7、1-8、1-9、1-13、1-21、1-30、1-37、1-40、1-54、1-55、1-72、1-100、2-2、2-3、2-4、2-5、2-7、2-8、2-9、2-13、2-14、2-21、2-30、2-37、2-41、2-54、2-55、2-67、2-73、2-87、2-97、2-100、2-105、3-3、3-4、3-5、3-7、3-8、3-9、3-13、3-14、3-21、3-37、3-68、3-78、3-95、4-1、4-3、4-4、4-6、4-9、4-16、4-18、4-19、4-20、4-21、4-22、4-38、4-40、4-41、4-43、4-45、4-53、4-57、4-63、4-66、4-67、4-71、4-72、4-78、5-1、5-2、5-3、8-6、8-7、8-8、8-14、8-19、8-22、8-24、8-26、8-28、8-29、8-31、8-32、8-34、8-35、8-37、8-39、8-49、8-53、8-59、8-60、9-1、9-2、9-3、9-4、9-10、9-18、9-20、9-21、9-22、9-26、9-31、9-32、9-38、9-39、9-43、9-47、10-1、10-2、10-3、10-4、10-5、10-6、10-7、10-8、10-10、10-11、14-5、14-10、14-12、14-14、14-20、14-27、14-46、14-47、14-49、14-50、14-52、14-54、14-55、14-56、14-60、14-102、14-104、14-105、14-117、14-118、14-119、14-120、14-121、14-122、14-

123、15-4、15-6、15-10、15-13、15-14、15-31、15-35、15-36、15-39、15-40、15-41、15-47、15-48、15-49、15-52、15-54、15-55、15-56、15-59、15-60、15-61、15-62、15-63、15-77、15-78、15-86、15-88、15-106、15-110、15-111、5-113、及び15-114の化合物はAの優れた殺虫効果を示した。

[0201] 試験例3. フタトゲチマダニ (Haemaphysalis longicornis) に対する殺ダニ試験

直径3cm×高さ4.5cmのガラス瓶の底に脱脂綿を敷き、本発明の一般式(I)で表されるアリールアルキルオキシピリミジン誘導体又はその塩類を水に分散させて200ppmの薬液に希釀した該薬液を2ml滴下した。フタトゲチマダニを各5頭ずつ接種した後にメッシュ付の蓋をし、接種4日後に生死虫数を調査して補正死虫率を下記の式より算出し、試験例1の判定基準に従って判定を行った。

[0202] [数3]

$$\text{補正死虫率} (\%) = (\text{無処理区生存率} - \text{処理区生存率}) / (\text{無処理生存率}) \times 100$$

[0203] その結果、本発明の一般式(I)で表されるアリールアルキルオキシピリミジン誘導体のうち化合物番号、1-2、2-5、2-37、2-54、3-21、3-111、4-19、4-41、4-53、4-67、8-22、8-26、9-45、10-7、及び15-78の化合物はフタトゲチマダニに対してD以上の殺ダニ効果を示し、特に1-2、2-5、2-54、3-21、3-111、4-67、9-45、及び15-78の化合物はAの優れた殺ダニ効果を示した。

### 産業上の利用可能性

[0204] 本発明のアリールアルキルオキシピリミジン誘導体又はその塩は農園芸用殺虫剤として優れた効果を有する。一方、犬や猫といった愛玩動物、又は牛や羊等の家畜に寄生する害虫に対しても効果を示す。

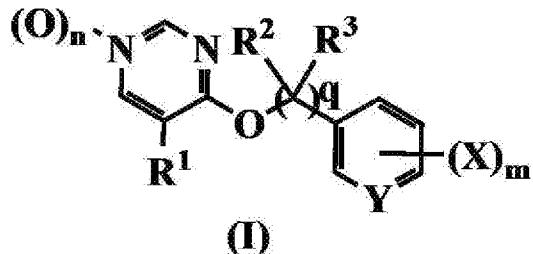
[0205] 本出願は、日本で出願された特願2012-019768及び特願201

2-171532を基礎としており、その内容は本明細書にすべて包含されるものである。

## 請求の範囲

[請求項1] 一般式(Ⅰ) :

[化1]



{式中 R<sup>1</sup> は、

- (a1) ハロゲン原子；
- (a2) ホルミル基；
- (a3) シアノ基；
- (a4) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a5) (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル基；
- (a6) (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニル基；
- (a7) (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニル基；
- (a8) ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a9) ハロ (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル基；
- (a10) ハロ (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニル基；
- (a11) ハロ (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニル基；
- (a12) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a13) (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a14) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a15) (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキルハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a16) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルチオ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a17) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルスルフィニル (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- ；
- (a18) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルスルホニル (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a19) ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

- (a20) ハロ (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a21) ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルチオ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a22) ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルスルフィニル (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a23) ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルスルホニル (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a24) ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a25) シアノ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a26) ニトロ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a27) R<sup>4</sup> (R<sup>5</sup>) N (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基 (式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は同一又は異なっても良く、(i)水素原子、(ii)(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、(iii)(C<sub>3</sub>—C<sub>6</sub>) シクロアルキル基、(iv)(C<sub>2</sub>—C<sub>6</sub>) アルケニル基、(v)(C<sub>2</sub>—C<sub>6</sub>) アルキニル基、(vi)(C<sub>3</sub>—C<sub>6</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、(vii)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、(viii)ハロ (C<sub>3</sub>—C<sub>6</sub>) シクロアルキル基、(ix)ハロ (C<sub>2</sub>—C<sub>6</sub>) アルケニル基、(x)ハロ (C<sub>2</sub>—C<sub>6</sub>) アルキニル基、(xi)ハロ (C<sub>3</sub>—C<sub>6</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、(xii)(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルホニル基、(xiii)(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルカルボニル基、(xiv)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルカルボニル基、(xv)(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシカルボニル基、(xvi)(C<sub>3</sub>—C<sub>6</sub>) シクロアルキルカルボニル基、(xvii)フェニル基、(xviii)同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、(c)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、(d)(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(e)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、及び(f)フェノキシ基から選択される1～5の置換基を環上に有するフェニル基、(xix)同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、(c)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、(d)(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、及び(e)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基から選択される1～5の置換基を環上に有するフェノキシフェニル基、(x)

x) ヒドロキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基、(xxi) フェニル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(xxii) 同一又は異なっても良く、(a) ハロゲン原子、(b) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(c) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(d) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(e) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、及び(f) フェノキシ基から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するフェニル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、又は(xxiii) 同一又は異なっても良く、(a) ハロゲン原子、(b) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(c) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(d) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、及び(e) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するフェノキシフェニル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基を示す。) ;  
 (a28) ( $R^4$ )  $O C (C_1-C_8)$  アルキル基 (式中、 $R^4$  は前記に同じ。) ;  
 (a29) ( $R^4$ )  $O_2 C (C_1-C_8)$  アルキル基 (式中、 $R^4$  は前記に同じ。) ;  
 (a30)  $R^4 (R^5) N C O (C_1-C_8)$  アルキル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) ;  
 (a31) アリール基;  
 (a32) 同一又は異なっても良く、(a) ハロゲン原子、(b) シアノ基、(c) ニトロ基、(d) ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q) カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4 (R^5) N$  カルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 、及び(t) フェノキシ基か

ら選択される1～5の置換基を環上に有するアリール基；

(a33) アリール ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；

(a34) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3 - C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシリル基、(r) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシカルボニル基、及び(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）から選択される1～5の置換基を環上に有するアリール ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；

(a35) アリールカルボニル基；

(a36) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3 - C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシリル基、(r) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシカルボニル基、及び(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）から選択される1～5の置換基を環上に有するアリールカルボニル基；

(a37) アリールチオ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；

- (a38) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシカルボニル基、及び(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）から選択される1～5の置換基を環上に有するアリールチオ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a39) アリールスルフィニル ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a40) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシカルボニル基、及び(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）から選択される1～5の置換基を環上に有するアリールスルフィニル ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a41) アリールスルホニル ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a42) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)

)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e)(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、(f)ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、(g)(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルコキシ基、(h)ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルコキシ基、(i)(C<sub>3</sub>—C<sub>6</sub>)シクロアルキル(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルコキシ基、(j)(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキルチオ基、(k)ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキルチオ基、(l)(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>)アルキルスルフィニル基、(m)ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキルスルフィニル基、(n)(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキルスルホニル基、(o)ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキルスルホニル基、(p)(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r)(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルコキシカルボニル基、及び(s)R<sup>4</sup>(R<sup>5</sup>)Nカルボニル基(式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。)から選択される1～5の置換基を環上に有するアリールスルホニル(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>)アルキル基；

(a43)(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>)アルキルカルボニル基；

(a44)(C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>)シクロアルキルカルボニル基；

(a45)(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>)アルコキシカルボニル基；

(a46)R<sup>4</sup>(R<sup>5</sup>)Nカルボニル基(式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。)；

(a47)(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>)アルコキシ(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>)アルコキシ(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>)アルキル基；

(a48)(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>)アルコキシカルボニル(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>)アルキル基；

(a49)ヘテロ環基；

(a50)同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e)(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、(f)ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、(g)(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルコキシ基、(h)ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルコキシ基、(i)(C<sub>3</sub>—C<sub>6</sub>)シクロアルキル(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルコキシ基、(j)(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキルチオ基、(k)ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキルチオ基、(l)(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキルスルフィニル

基、(m)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、(n) $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、(o)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、(p) $(C_1-C_6)$ アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基、(s) $R^4(R^5)N$ カルボニル基(式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。)、(t)フェニル基、(u)オキソ基、及び(v) $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル $(C_1-C_6)$ アルキル基から選択される1～5の置換基を環上に有するヘテロ環基；

(a51) ヘテロ環 $(C_1-C_8)$ アルキル基；

(a52) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) $(C_1-C_6)$ アルキル基、(f)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキル基、(g) $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、(h)ハロ $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、(i) $(C_3-C_6)$ シクロアルキル $(C_1-C_8)$ アルコキシ基、(j) $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、(k)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、(l) $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、(m)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、(n) $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、(o)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、(p) $(C_1-C_6)$ アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) $(C_1-C_6)$ アルコキシカルボニル基、(s) $R^4(R^5)N$ カルボニル基(式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。)、及び(t)オキソ基から選択される1～5の置換基を環上に有するヘテロ環 $(C_1-C_8)$ アルキル基；

(a53) ヘテロ環 $(C_3-C_8)$ シクロアルキル基；

(a54) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) $(C_1-C_6)$ アルキル基、(f)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキル基、(g) $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、(h)ハロ $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、(i) $(C_3-C_6)$ シクロアルキル $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、(j) $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、(k)ハロ $(C_1-C_6)$

$C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(l)  $(C_1 - C_6)$  アルキルスルフィニル基、(m) ハロ  $(C_1 - C_6)$  アルキルスルフィニル基、(n)  $(C_1 - C_6)$  アルキルスルホニル基、(o) ハロ  $(C_1 - C_6)$  アルキルスルホニル基、(p)  $(C_1 - C_6)$  アルキルカルボニル基、(q) カルボキシル基、(r)  $(C_1 - C_6)$  アルコキカルボニル基、(s)  $R^4 (R^5) N$  カルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、及び(t) オキソ基から選択される 1 ~ 5 の置換基をヘテロ環上に有するヘテロ環  $(C_3 - C_8)$  シクロアルキル基;

(a55) トリ  $(C_1 - C_8)$  アルキルシリル  $(C_1 - C_8)$  アルキル基 (トリ  $(C_1 - C_8)$  アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。);

(a56)  $C (R^4) = N O R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)  
;

(a57) オキシラニル基;

(a58) テトラヒドロピラニルオキシ  $(C_1 - C_8)$  アルキル基;

(a59) テトラヒドロフラニルオキシ  $(C_1 - C_8)$  アルキル基;

(a60) テトラヒドロピラニルカルボニル基;

(a61) ホルミルオキシ  $(C_1 - C_8)$  アルキル基;

(a62)  $(C_1 - C_8)$  アルキルチオ  $(C_1 - C_8)$  アルキルカルボニル基;

(a63) ヘテロ環カルボニル基;

(a64) 同一又は異なっても良く、(a) ハロゲン原子、(b) シアノ基、(c) ニトロ基、(d) ホルミル基、(e)  $(C_1 - C_6)$  アルキル基、(f) ハロ  $(C_1 - C_6)$  アルキル基、(g)  $(C_1 - C_6)$  アルコキシ基、(h) ハロ  $(C_1 - C_6)$  アルコキシ基、(i)  $(C_3 - C_6)$  シクロアルキル  $(C_1 - C_6)$  アルコキシ基、(j)  $(C_1 - C_6)$  アルキルチオ基、(k) ハロ  $(C_1 - C_6)$  アルキルチオ基、(l)  $(C_1 - C_6)$  アルキルスルフィニル基、(m) ハロ  $(C_1 - C_6)$  アルキルスルフィニル基、(n)  $(C_1 - C_6)$

) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）、及び(t)オキソ基から選択される1～5の置換基を環上に有するヘテロ環カルボニル基；  
 (a65) ヒドロキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；  
 (a66) アリールオキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；  
 (a67) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3 - C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシカルボニル基、及び(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）から選択される1～5の置換基を環上に有するアリールオキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；  
 (a68) ( $C_1 - C_8$ ) アルキルチオ ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；  
 (a69) ( $C_1 - C_8$ ) アルキルスルフィニル ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；  
 (a70) (( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ) (( $C_3 - C_8$ ) シクロアルキル) ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；  
 (a71)  $R^4 CO (R^5) N (C_1 - C_8)$  アルキル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）；

- (a72)  $R^4CO_2(R^5)N(C_1-C_8)$  アルキル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）；
- (a73)  $R^4SO_2(R^5)N(C_1-C_8)$  アルキル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）；
- (a74)  $R^4(R^5)NCO_2(C_1-C_8)$  アルキル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）；
- (a75)  $(R^4(R^5)N)((C_3-C_8)シクロアルキル)(C_1-C_8)$  アルキル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）；
- (a76)  $((C_1-C_8)アルキルチオ)((C_3-C_8)シクロアルキル)(C_1-C_8)$  アルキル基；
- (a77)  $((C_1-C_8)アルキルスルフィニル)((C_3-C_8)シクロアルキル)(C_1-C_8)$  アルキル基；
- (a78)  $((C_1-C_8)アルキルスルホニル)((C_3-C_8)シクロアルキル)(C_1-C_8)$  アルキル基；
- (a79)  $(ヘテロ環)((C_3-C_8)シクロアルキル)(C_1-C_8)$  アルキル基；
- (a80) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e)  $(C_1-C_6)$  アルキル基、(f)ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキル基、(g)  $(C_1-C_6)$  アルコキシ基、(h)ハロ  $(C_1-C_6)$  アルコキシ基、(i)  $(C_3-C_6)$  シクロアルキル  $(C_1-C_6)$  アルコキシ基、(j)  $(C_1-C_6)$  アルキルチオ基、(k)ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキルチオ基、(l)  $(C_1-C_6)$  アルキルスルフィニル基、(m)ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキルスルフィニル基、(n)  $(C_1-C_6)$  アルキルスルホニル基、(o)ハロ  $(C_1-C_6)$  アルキルスルホニル基、(p)  $(C_1-C_6)$  アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r)  $(C_1-C_6)$  アルコキカルボニル基、(s)  $R^4(R^5)N$  カルボニル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）、及び(t)オキソ基から選択される1～5の置換基をヘテロ環上に有する（ヘテロ環） $((C_3$

$-C_8$ ) シクロアルキル) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；

(a81) (ヘテロ環) (( $C_1-C_8$ ) アルコキシ) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；

(a82) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）、及び(t)オキソ基から選択される1～5の置換基をヘテロ環上に有する(ヘテロ環) (( $C_1-C_8$ ) アルコキシ) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；

(a83) ジ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基 (ジ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシのアルコキシ基は、同一でも異なっていてもよい。)；

(a84) ジ ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基 (ジ ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)；

(a85) トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリルオキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基 (トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)；

(a86) カルボキシル基；

(a87) アリールオキシカルボニル基；

(a88)  $C(R^4)=NOSO_2R^5$  基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ

。) ;

(a89) ヘテロ環イミノ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；

(a90) トリ ( $C_1 - C_8$ ) アルキルシリル ( $C_2 - C_8$ ) アルキニル基  
(トリ ( $C_1 - C_8$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なる  
つていててもよい。) ;

(a91) ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ ( $C_2 - C_8$ ) アルキニル基；

(a92) ヒドロキシ ( $C_2 - C_8$ ) アルキニル基；

(a93) (ヒドロキシ) (( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ ( $C_1 - C_8$ ) アル  
コキシ) ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；

(a94) ジヒドロキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；

(a95) (ヒドロキシ) (( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ) ( $C_1 - C_8$ ) ア  
ルキル基；

(a96) ジ ( $C_1 - C_8$ ) アルキルスルホニルオキシ ( $C_1 - C_8$ ) アル  
キル基 (ジ ( $C_1 - C_8$ ) アルキルスルホニルオキシのアルキル基は  
、同一でも異なつてもよい。) ;

(a97) ジ (( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ) ( $C_1$   
 $- C_8$ ) アルキル基 (ジ (( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ ( $C_1 - C_8$ ) アル  
コキシ) のアルコキシ基は、同一でも異なつてもよい。) ;

(a98) ジ ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシカルボニル ( $C_2 - C_8$ ) アルケニ  
ル基 (ジ ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシカルボニルのアルコキシ基は同一  
でも異なつてもよい) ;

(a99) ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシカルボニル (シアノ) ( $C_2 - C_8$ )  
アルケニル基；

(a100) (( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ) (ヒド  
ロキシ) ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；

(a101) ジシアノ ( $C_2 - C_8$ ) アルケニル基；

(a102) ( $C_3 - C_8$ ) シクロアルキリデン ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；

(a103) ( $C_3 - C_8$ ) シクロアルキル (ヒドロキシ) ( $C_1 - C_8$ ) ア

ルキル基；

(a104) ( $C_3 - C_8$ ) シクロアルキル (( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ) ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；

(a105) ヘテロ環 ( $C_2 - C_8$ ) アルケニル基；

(a106) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3 - C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシリル基、(r) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基（式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。）、及び(t)オキソ基から選択される1～5の置換基を環上に有するヘテロ環 ( $C_2 - C_8$ ) アルケニル基；

(a107) ハロ ( $C_1 - C_8$ ) アルキルカルボニルオキシ ( $C_2 - C_8$ ) アルケニル基；

(a108) ( $C_3 - C_8$ ) シクロアルキル (ハロ ( $C_1 - C_8$ ) アルキルカルボニルオキシ) ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；

(a109) ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシカルボニル (ヒドロキシ) ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；

(a110) カルボキシ (ヒドロキシ) ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；

(a111) ジ ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシカルボニル ( $C_3 - C_8$ ) シクロアルキル基 (ジ ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシカルボニルのアルコキシ基は同一でも異なってもよい)；

(a112) ジ ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシカルボニル ( $C_1 - C_8$ ) アルキル

基（ジ（C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>）アルコキシカルボニルのアルコキシ基は同一でも異なってもよい）；

(a113) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルカルボニル (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニル基；

；

(a114) ヒドロキシハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(a115) ジヒドロキシハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(a116) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシカルボニル (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル基；

(a117) シアノ (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル基；

(a118) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシカルボニル (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニル基；

(a119) シアノ (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニル基；

(a120) ((C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ) (ヒドロキシ) ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

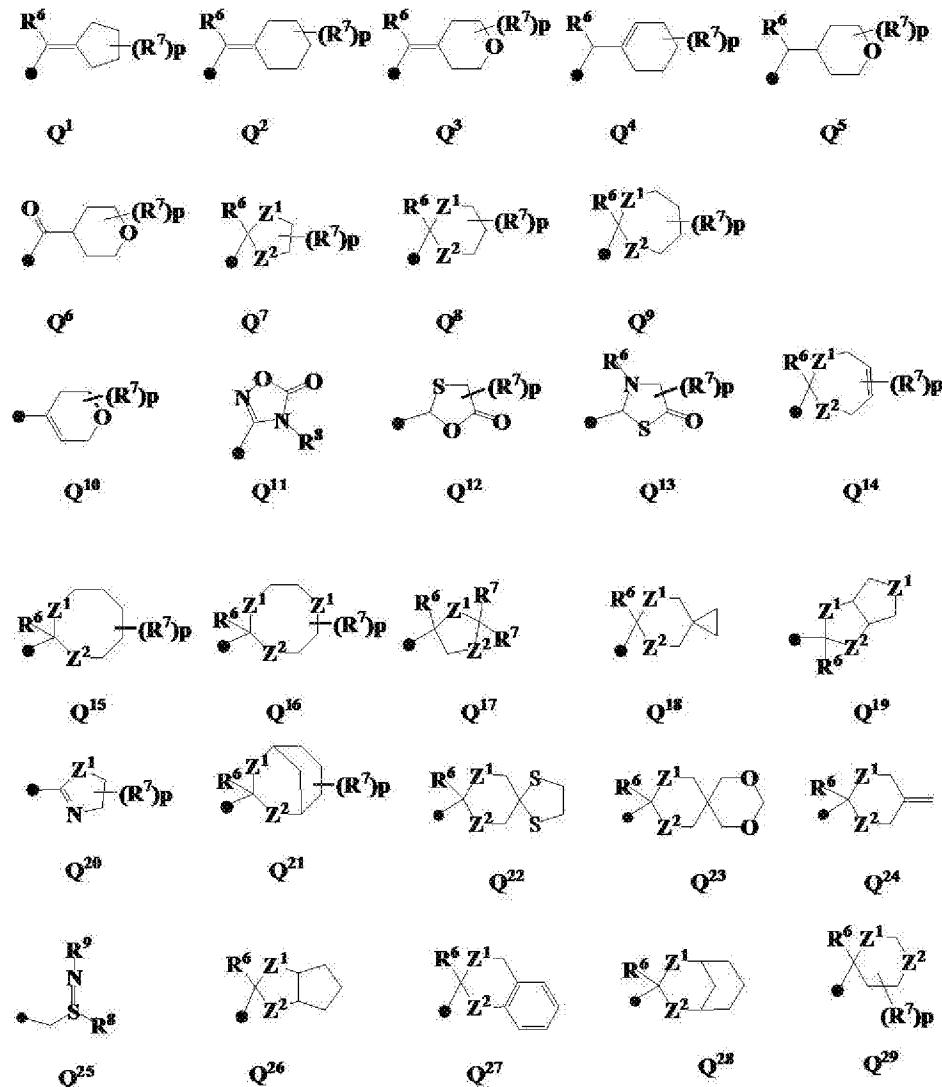
(a121) R<sup>4</sup> (R<sup>5</sup>) N (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル (R<sup>5</sup>) N カルボニル基  
(式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。)；

(a122) R<sup>4</sup> (R<sup>5</sup>) NCO (R<sup>5</sup>) N (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基 (式中  
、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。)；

(a123) トリ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルシリル (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニル (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニル基 (トリ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)；又は

(a124) 下記構造式Q<sup>1</sup>、Q<sup>2</sup>、Q<sup>3</sup>、Q<sup>4</sup>、Q<sup>5</sup>、Q<sup>6</sup>、Q<sup>7</sup>、Q<sup>8</sup>、Q<sup>9</sup>  
、Q<sup>10</sup>、Q<sup>11</sup>、Q<sup>12</sup>、Q<sup>13</sup>、Q<sup>14</sup>、Q<sup>15</sup>、Q<sup>16</sup>、Q<sup>17</sup>、Q<sup>18</sup>、Q<sup>1</sup>  
、Q<sup>20</sup>、Q<sup>21</sup>、Q<sup>22</sup>、Q<sup>23</sup>、Q<sup>24</sup>、Q<sup>25</sup>、Q<sup>26</sup>、Q<sup>27</sup>、Q<sup>28</sup>若し  
くはQ<sup>29</sup>

[化2]



(式中、R<sup>6</sup>、R<sup>7</sup>及びR<sup>8</sup>は、同一又は異なっても良く、水素原子、(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、(C<sub>3</sub>—C<sub>6</sub>)シクロアルキル基、(C<sub>2</sub>—C<sub>6</sub>)アルケニル基、(C<sub>2</sub>—C<sub>6</sub>)アルキニル基、(C<sub>3</sub>—C<sub>6</sub>)シクロアルキル(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、ハロ(C<sub>3</sub>—C<sub>6</sub>)シクロアルキル基、ハロ(C<sub>2</sub>—C<sub>6</sub>)アルケニル基、ハロ(C<sub>2</sub>—C<sub>6</sub>)アルキニル基、ハロ(C<sub>3</sub>—C<sub>6</sub>)シクロアルキル(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキルカルボニルオキシ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルコキシ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、ヒドロキシ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、(C<sub>2</sub>—C<sub>6</sub>)アルケニルオキシ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、フェノキシ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)

) アルキル基、(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルホニル(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルホニルオキシ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、ハロゲン原子、フェニル基、フェニル(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、又は(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルカルボニル基を示し、

R<sup>9</sup>は、シアノ基、ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、又はハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルカルボニル基を示す。

pは、0～5の整数を示し、Z<sup>1</sup>及びZ<sup>2</sup>は、同一又は異なってもよく、炭素原子、酸素原子、S、SO、SO<sub>2</sub>又はNR<sup>6</sup>を示し(R<sup>6</sup>は前記に同じ。)、また、pが2の場合、隣接する2のR<sup>7</sup>が互いに結合して、3～8員の脂肪族環を形成することもできる。)を示す。

R<sup>2</sup>及びR<sup>3</sup>は、同一又は異なっても良く、

(b1) 水素原子；

(b2) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(b3) (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル基；

(b4) (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニル基；

(b5) (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニル基；

(b6) ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(b7) ハロ(C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル基；

(b8) ハロ(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニル基；

(b9) ハロ(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニル基；

(b10) (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(b11) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(b12) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルチオ(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；又は

(b13) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシカルボニル基を示し、

qは、1～3の整数を示す。

Xは、同一又は異なっても良く、

(c1) 水素原子；

(c2) ハロゲン原子；

- (c3) 水酸基；
- (c4) シアノ基；
- (c5) ニトロ基；
- (c6)  $N(R^4)(R^5)$  基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）；
- (c7)  $N(R^4)CO(R^5)$  基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）；
- (c8)  $N(R^4)SO_2(R^5)$  基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）；
- (c9)  $N(R^4)CO_2(R^5)$  基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）；
- (c10)  $CO(R^4)$  基（式中、 $R^4$ は前記に同じ。）；
- (c11)  $CO_2(R^4)$  基（式中、 $R^4$ は前記に同じ。）；
- (c12)  $C=CON(R^4)(R^5)$  基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）；
- (c13)  $C(R^4)=NOR^5$  基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）；
- (c14)  $(C_1-C_8)$  アルキル基；
- (c15)  $(C_2-C_8)$  アルケニル基；
- (c16)  $(C_2-C_8)$  アルキニル基；
- (c17)  $(C_3-C_8)$  シクロアルキル基；
- (c18) ハロ  $(C_1-C_8)$  アルキル基；
- (c19) ハロ  $(C_2-C_8)$  アルケニル基；
- (c20) ハロ  $(C_2-C_8)$  アルキニル基；
- (c21) ハロ  $(C_3-C_8)$  シクロアルキル基；
- (c22) トリ  $(C_1-C_8)$  アルキルシリル基（アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）；
- (c23) トリ  $(C_1-C_8)$  アルキルシリル  $(C_1-C_8)$  アルキル基（トリ  $(C_1-C_8)$  アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）；
- (c24)  $(C_3-C_8)$  シクロアルキル  $(C_1-C_8)$  アルキル基；
- (c25) ハロ  $(C_3-C_8)$  シクロアルキル  $(C_1-C_8)$  アルキル基；
- (c26)  $(C_3-C_8)$  シクロアルキル  $(C_3-C_8)$  シクロアルキル基；
- (c27)  $(C_1-C_8)$  アルコキシ基；

- (c28) ( $C_2-C_8$ ) アルケニルオキシ基；
- (c29) ( $C_2-C_8$ ) アルキニルオキシ基；
- (c30) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキルオキシ基（該シクロアルキルはベンゼン環と縮合していてもよい。）；
- (c31) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；
- (c32) ハロ ( $C_2-C_8$ ) アルケニルオキシ基；
- (c33) ハロ ( $C_2-C_8$ ) アルキニルオキシ基；
- (c34) ハロ ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキルオキシ基（該シクロアルキルはベンゼン環と縮合していてもよい）；
- (c35) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；
- (c36) ハロ ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；
- (c37) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (c38) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；
- (c39) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシハロ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；
- (c40) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシハロ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；
- (c41) メルカプト基；
- (c42) ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ基；
- (c43) ( $C_2-C_8$ ) アルケニルチオ基；
- (c44) ( $C_2-C_8$ ) アルキニルチオ基；
- (c45) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキルチオ基；
- (c46) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ基；
- (c47) ハロ ( $C_2-C_8$ ) アルケニルチオ基；
- (c48) ハロ ( $C_2-C_8$ ) アルキニルチオ基；
- (c49) ハロ ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキルチオ基；
- (c50) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ基；
- (c51) ハロ ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ基；
- (c52) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ基；

- (c53) ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルコキシ (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルキルチオ基；
- (c54) (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルコキシハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルキルチオ基；
- (c55) ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルコキシハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルキルチオ基；
- (c56) (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルキルスルフィニル基；
- (c57) (C<sub>2</sub>-C<sub>8</sub>) アルケニルスルフィニル基；
- (c58) (C<sub>2</sub>-C<sub>8</sub>) アルキニルスルフィニル基；
- (c59) (C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>) シクロアルキルスルフィニル基；
- (c60) ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルキルスルフィニル基；
- (c61) ハロ (C<sub>2</sub>-C<sub>8</sub>) アルケニルスルフィニル基；
- (c62) ハロ (C<sub>2</sub>-C<sub>8</sub>) アルキニルスルフィニル基；
- (c63) ハロ (C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>) シクロアルキルスルフィニル基；
- (c64) (C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルキルスルフィニル基；
- (c65) ハロ (C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルキルスルフ  
イニル基；
- (c66) (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルキルスルホニル基；
- (c67) (C<sub>2</sub>-C<sub>8</sub>) アルケニルスルホニル基；
- (c68) (C<sub>2</sub>-C<sub>8</sub>) アルキニルスルホニル基；
- (c69) (C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>) シクロアルキルスルホニル基；
- (c70) ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルキルスルホニル基；
- (c71) ハロ (C<sub>2</sub>-C<sub>8</sub>) アルケニルスルホニル基；
- (c72) ハロ (C<sub>2</sub>-C<sub>8</sub>) アルキニルスルホニル基；
- (c73) ハロ (C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>) シクロアルキルスルホニル基；
- (c74) (C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルキルスルホニル基；
- (c75) ハロ (C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルキルスルホ  
ニル基；

(c76) アリール基；

(c77) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(e)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(g)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h) ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(i)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(j) ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(k)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(l) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基、(m)ハロ ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基、(n) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(o)ハロ ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(q)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(s)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(t) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(u)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(v)  $N(R^4)R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(w)  $N(R^4)COR^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(x)  $N(R^4)CO_2R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(y)  $N(R^4)SO_2R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(z)  $COR^4$  基 (式中、 $R^4$  は前記に同じ。)、(aa)  $CO_2R^4$  基 (式中、 $R^4$  は前記に同じ。)、(bb)  $CON(R^4)R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 及び(cc)  $C(R^4)=NOR^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) から選択される 1～5 の置換基を環上に有するアリール基；

(c78) アリール ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；

(c79) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(e)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(g)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h) ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(i)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(j) ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(k)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(l) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基

、(m)ハロ $(C_3-C_6)$ シクロアルコキシ基、(n) $(C_3-C_6)$ シクロアルキル $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、(o)ハロ $(C_3-C_6)$ シクロアルキル $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、(p) $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、(q)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、(r) $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、(s)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、(t) $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、(u)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、(v)N( $R^4$ )R $^5$ 基(式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。)、(w)N( $R^4$ )COR $^5$ 基(式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。)、(x)N( $R^4$ )CO $_2$ R $^5$ 基(式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。)、(y)N( $R^4$ )SO $_2$ R $^5$ 基(式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。)、(z)COR $^4$ 基(式中、 $R^4$ は前記に同じ。)、(aa)CO $_2$ R $^4$ 基(式中、 $R^4$ は前記に同じ。)、(bb)CON( $R^4$ )R $^5$ 基(式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。)、及び(cc)C( $R^4$ )=NOR $^5$ 基(式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。)から選択される1～5の置換基を環上に有するアリール $(C_1-C_6)$ アルキル基；

(c80)アリールオキシ基；

(c81)同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d) $(C_1-C_6)$ アルキル基、(e)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキル基、(f) $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、(g)ハロ $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、(h) $(C_2-C_6)$ アルケニルオキシ基、(i)ハロ $(C_2-C_6)$ アルケニルオキシ基、(j) $(C_2-C_6)$ アルキニルオキシ基、(k)ハロ $(C_2-C_6)$ アルキニルオキシ基、(l) $(C_3-C_6)$ シクロアルコキシ基、(m)ハロ $(C_3-C_6)$ シクロアルコキシ基、(n) $(C_3-C_6)$ シクロアルキル $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、(o)ハロ $(C_3-C_6)$ シクロアルキル $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、(p) $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、(q)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、(r) $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、(s)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、(t) $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、(u)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、(v)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、(w)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、(x)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、(y)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、(z)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基；

ル基、(v)N(R<sup>4</sup>)R<sup>5</sup>基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）、(w)N(R<sup>4</sup>)COR<sup>5</sup>基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）、(x)N(R<sup>4</sup>)CO<sub>2</sub>R<sup>5</sup>基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）、(y)N(R<sup>4</sup>)SO<sub>2</sub>R<sup>5</sup>基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）、(z)COR<sup>4</sup>基（式中、R<sup>4</sup>は前記に同じ。）、(aa)CO<sub>2</sub>R<sup>4</sup>基（式中、R<sup>4</sup>は前記に同じ。）、(bb)CON(R<sup>4</sup>)R<sup>5</sup>基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）及び(cc)C(R<sup>4</sup>)=NOR<sup>5</sup>基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）から選択される1～5の置換基を環上に有するアリールオキシ基；(c82)アリールオキシ(C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルキル基；(c83)同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、(e)ハロ(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、(f)(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシ基、(g)ハロ(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシ基、(h)(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルケニルオキシ基、(i)ハロ(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルケニルオキシ基、(j)(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルキニルオキシ基、(k)ハロ(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルキニルオキシ基、(l)(C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>)シクロアルコキシ基、(m)ハロ(C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>)シクロアルコキシ基、(n)(C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>)シクロアルキル(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシ基、(o)ハロ(C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>)シクロアルキル(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシ基、(p)(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルチオ基、(q)ハロ(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルチオ基、(r)(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルフィニル基、(s)ハロ(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルフィニル基、(t)(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルホニル基、(u)ハロ(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルホニル基、(v)N(R<sup>4</sup>)R<sup>5</sup>基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）、(w)N(R<sup>4</sup>)COR<sup>5</sup>基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）、(x)N(R<sup>4</sup>)CO<sub>2</sub>R<sup>5</sup>基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）、(y)N(R<sup>4</sup>)SO<sub>2</sub>R<sup>5</sup>基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）、(z)COR<sup>4</sup>基（式中、R<sup>4</sup>は前記に同じ。）、(aa)CO<sub>2</sub>R<sup>4</sup>基（式中、R<sup>4</sup>は前記に同じ。）、(bb)CON(R<sup>4</sup>)R<sup>5</sup>基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）及び(cc)C(R<sup>4</sup>)=NOR<sup>5</sup>基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）

) から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するアリールオキシ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基 ;

(c84) アリールチオ基 ;

(c85) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(e)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(g)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h) ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(i)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(j) ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(k)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(l) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基、(m)ハロ ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基、(n) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(o)ハロ ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(q)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(r) ( $C_2-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(s)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(t) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(u)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(v)  $N(R^4)R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 、(w)  $N(R^4)COR^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 、(x)  $N(R^4)CO_2R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 、(y)  $N(R^4)SO_2R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 、(z)  $COR^4$  基 (式中、 $R^4$  は前記に同じ。) 、(aa)  $CO_2R^4$  基 (式中、 $R^4$  は前記に同じ。) 、(bb)  $CON(R^4)R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 、及び(cc)  $C(R^4)=NOR^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)

) から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するアリールチオ基 ;

(c86) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキレンジオキシ基 ;

(c87) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基 ;

(c88) ( $C_3-C_8$ ) アルキレン基 ;

(c89) ( $C_1-C_8$ ) アルキル ( $C_3-C_8$ ) アルキレン基 ;

(c90) トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリルオキシ基 (アルキル基は、同

一でも異なっていてもよい。) ;

(c91) トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) ;

(c92) ジ ( $C_1-C_8$ ) アルキルハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリル基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) ;

(c93) ジ ( $C_1-C_8$ ) アルキル ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリル基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) ;

(c94) ジ ( $C_1-C_8$ ) アルキルヒドロキシシリル基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) ;

(c95) ジ ( $C_1-C_8$ ) アルキルヒドロシリル基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) ;

(c96) ジ ( $C_1-C_8$ ) アルキルフェニルシリル基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) ;

(c97) ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；

(c98) ( $C_1-C_8$ ) アルキルスルフィニル ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；

(c99) ( $C_1-C_8$ ) アルキルスルホニル ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；

(c100) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシカルボニル ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；

(c101) ( $C_1-C_8$ ) アルキルカルボニル ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；

(c102) シアノ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；

(c103) アリール ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基 (アルコキシ部分はハロゲン化されてもよい。) ;

(c104) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(e)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(g)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h) ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(i)ハロ ( $C_2-C_6$ )

アルケニルオキシ基、(j) ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(k)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(l) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基、(m)ハロ ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基、(n) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(o)ハロ ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(q)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(r) ( $C_2-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(s)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(t) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(u)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(v)  $N(R^4)R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(w)  $N(R^4)COR^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(x)  $N(R^4)CO_2R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(y)  $N(R^4)SO_2R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(z)  $COR^4$  基 (式中、 $R^4$  は前記に同じ。)、(aa)  $CO_2R^4$  基 (式中、 $R^4$  は前記に同じ。)、(bb)  $CON(R^4)R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 及び(cc)  $C(R^4)=NOR^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するアリール ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基 (アルコキシ部分はハロゲン化されてもよい。) ;  
(c105) ヒドロキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基;  
(c106) ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ ( $C_1-C_8$ ) アルキルカルボニル基;  
;  
(c107) ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基;  
(c108) トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ基  
(トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。);  
(c109) トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_8$ ) アルキルスルフ  
ィニル基 (トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一で  
も異なっていてもよい。);  
(c110) トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_8$ ) アルキルスルホ

ニル基（トリ（C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>）アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）；

(c111) R<sup>4</sup> (R<sup>5</sup>) N (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルキル基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）；

(c112) ヘテロ環基；

(c113) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキル基、(f)ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキル基、(g) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(h)ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(i) (C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(j) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(k)ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(l) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルスルフィニル基、(n) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルスルホニル基、(o)ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルスルホニル基、(p) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルコキカルボニル基、(s)R<sup>4</sup>(R<sup>5</sup>) Nカルボニル基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）、(t) (C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>) アルキニル基、(u)トリ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルシリル (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキル基（トリ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）、(v)トリ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルシリル (C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>) アルキニル基（アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）、及び(w)オキソ基から選択される1～5の置換基を環上に有するヘテロ環基；

(c114) ヘテロ環オキシ基；

(c115) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキル基、(f)ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキル基、(g) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(h)ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(i) (C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(j) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(k)ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(l) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルスルフィニル基、(m)

ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）、(t) ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基、(u)トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基（トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）、(v)トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基（アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）、及び(w)オキソ基から選択される1～5の置換基を環上に有するヘテロ環オキシ基；(c116) ヘテロ環チオ基；

(c117) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）、(t) ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基、(u)トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基（トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）、(v)トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基（アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）、及び(w)オキソ基から選択される1～5の置換基を環上に有するヘテロ環チオ基；

(c118) ヘテロ環スルフィニル基；

(c119) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(t) ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基、(u) トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基 (トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)、(v) トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) 及び (w) オキソ基から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するヘテロ環スルフィニル基；

(c120) ヘテロ環スルホニル基；

(c121) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基 (式中、

$R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(t) ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基、(u) トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基 (トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)、(v) トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)、及び(w) オキソ基から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するヘテロ環スルホニル基; ;

(c122) ヘテロ環 ( $C_1-C_8$ ) アルキルオキシ基; ;

(c123) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(t) ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基、(u) トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基 (トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)、(v) トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)、及び(w) オキソ基から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するヘテロ環 ( $C_1-C_8$ ) アルキルオキシ基; ;

(c124) ( $C_1-C_8$ ) アルキル ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル基; ;

(c125) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキル ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル基; ;

(c126) ( $C_1-C_8$ ) アルキルスルフィニル ( $C_1-C_8$ ) アルキル基; ;

- (c127) ジ ( $C_1-C_8$ ) アルキルベンジルシリル基（アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）；
- (c128) ヘテロ環 ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (c129) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基（式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。）、(t) ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基、(u) トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基（トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）、(v) トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基（アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）、及び(w)オキソ基から選択される 1～5 の置換基を環上に有するヘテロ環 ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (c130) ヘテロ環オキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；又は
- (c131) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキル

スルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(t) ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基、(u) トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基 (トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)、(v) トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) 及び (w) オキソ基から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するヘテロ環オキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基を示し、或いは

Xは、隣接した  $R^2$  又は  $R^3$  と一緒にになって、(c132) ビシクロ環を形成することができ、ビシクロ環は同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(c)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(d) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(e)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(f) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(g)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(h) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(i)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、及び (k) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基から選択される 1 以上の置換基を有していてもよく；又は、

Xは、芳香環上の隣接した X と一緒にになって、(c133) ビシクロ環又は(c134) 縮合環を形成することができ、該ビシクロ環又は縮合環は同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(c)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(d) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(e)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(f) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(g)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(h) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(i)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、及び (k) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基から選択される 1 以上の置換基を有していてもよい。

、

Yは、CH、又は窒素原子を示し、mは0～5の整数を示し、nは0又は1の整数を示す。}で表されるアリールアルキルオキシピリミジン誘導体又はその塩類。

[請求項2] Y、q、m、及びnは、請求項1と同じくし、

R<sup>1</sup>が、

(a1) ハロゲン原子；

(a2) ホルミル基；

(a3) シアノ基；

(a4) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(a5) (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル基；

(a6) (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニル基；

(a7) (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニル基；

(a8) ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(a11) ハロ(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニル基；

(a12) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(a13) (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(a14) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(a16) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルチオ(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(a17) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルスルフィニル(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

；

(a18) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルスルホニル(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(a27) R<sup>4</sup>(R<sup>5</sup>) N(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基(式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は、請求項1と同じ。)；

(a31) アリール基；

(a32) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e)(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、(f)ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、(g)(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(h)ハロ

(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(i) (C<sub>3</sub>—C<sub>6</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(j) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(k) ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(l) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルフィニル基、(m) ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルフィニル基、(n) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルホニル基、(o) ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルホニル基、(p) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルカルボニル基、(q) カルボキシル基、(r) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシカルボニル基、(s) R<sup>4</sup> (R<sup>5</sup>) N カルボニル基 (式中、R<sup>4</sup> 及び R<sup>5</sup> は前記に同じ。)、及び(t) フエノキシ基から選択される 1～5 の置換基を環上に有するアリール基；  
(a33) アリール (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；  
(a37) アリールチオ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；  
(a39) アリールスルフィニル (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；  
(a41) アリールスルホニル (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；  
(a43) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルカルボニル基；  
(a45) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシカルボニル基；  
(a46) R<sup>4</sup> (R<sup>5</sup>) N カルボニル基 (式中、R<sup>4</sup> 及び R<sup>5</sup> は前記に同じ。)；  
(a47) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；  
(a49) ヘテロ環基；  
(a50) 同一又は異なっても良く、(a) ハロゲン原子、(b) シアノ基、(c) ニトロ基、(d) ホルミル基、(e) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、(f) ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、(g) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(h) ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(i) (C<sub>3</sub>—C<sub>6</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(j) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(k) ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(l) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルフィニル基、(m) ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルフィニル基、(n) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルホニル基、(o) ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルホニル

基、(p) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q) カルボキシル基、(r) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) N カルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(t) フェニル基、(u) オキソ基、及び(v) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシカルボニル ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するヘテロ環基；  
 (a51) ヘテロ環 ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；  
 (a56)  $C(R^4) = N O R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)  
 ;  
 (a57) オキシラニル基；  
 (a65) ヒドロキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；  
 (a66) アリールオキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；  
 (a67) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3 - C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q) カルボキシル基、(r) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシカルボニル基、及び(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) N カルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するアリールオキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；  
 (a81) (ヘテロ環) (( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ) ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；  
 (a83) ジ ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基 (ジ ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシのアルコキシ基は、同一でも異なっていてもよい

。) ;

(a84) ジ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルチオ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基 (ジ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルチオのアルキル基は、同一でも異なっていてよい。) ;

(a85) トリ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルシリルオキシ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基 (トリ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてよい。) ;

(a86) カルボキシル基；

(a87) アリールオキシカルボニル基；

(a88) C (R<sup>4</sup>) =N OSO<sub>2</sub>R<sup>5</sup>基 (式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。) ;

(a89) ヘテロ環イミノ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(a90) トリ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルシリル (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニル基 (トリ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてよい。) ;

(a91) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニル基；

(a92) ヒドロキシ (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニル基；

(a93) (ヒドロキシ) ((C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(a94) ジヒドロキシ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(a95) (ヒドロキシ) ((C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(a96) ジ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルスルホニルオキシ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基 (ジ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルスルホニルオキシのアルキル基は、同一でも異なっていてよい。) ;

(a97) ジ ((C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基 (ジ ((C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ) のアルコキシ基は、同一でも異なっていてよい。) ;

- (a98) ジ ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシカルボニル ( $C_2 - C_8$ ) アルケニル基 (ジ ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシカルボニルのアルコキシ基は同一でも異なってもよい) ;
- (a99) ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシカルボニル (シアノ) ( $C_2 - C_8$ ) アルケニル基 ;
- (a100) (( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ) (ヒドロキシ) ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基 ;
- (a101) ジシアノ ( $C_2 - C_8$ ) アルケニル基 ;
- (a102) ( $C_3 - C_8$ ) シクロアルキリデン ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基 ;
- (a103) ( $C_3 - C_8$ ) シクロアルキル (ヒドロキシ) ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基 ;
- (a104) ( $C_3 - C_8$ ) シクロアルキル (( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ) ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基 ;
- (a105) ヘテロ環 ( $C_2 - C_8$ ) アルケニル基 ;
- (a106) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3 - C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 、及び(t)オキソ基から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するヘテロ環 ( $C_2 - C_8$ ) アルケニル基 ;
- (a107) ハロ ( $C_1 - C_8$ ) アルキルカルボニルオキシ ( $C_2 - C_8$ ) ア

ルケニル基；

(a108)  $(C_3-C_8)$  シクロアルキル(ハロ $(C_1-C_8)$  アルキルカルボニルオキシ) $(C_1-C_8)$  アルキル基；

(a109)  $(C_1-C_8)$  アルコキシカルボニル(ヒドロキシ) $(C_1-C_8)$  アルキル基；

(a110) カルボキシ(ヒドロキシ) $(C_1-C_8)$  アルキル基；

(a111) ジ $(C_1-C_8)$  アルコキシカルボニル $(C_3-C_8)$  シクロアルキル基(ジ $(C_1-C_8)$  アルコキシカルボニルのアルコキシ基は同一でも異なってもよい)；

(a112) ジ $(C_1-C_8)$  アルコキシカルボニル $(C_1-C_8)$  アルキル基(ジ $(C_1-C_8)$  アルコキシカルボニルのアルコキシ基は同一でも異なってもよい)；

(a113)  $(C_1-C_8)$  アルキルカルボニル $(C_2-C_8)$  アルケニル基；

(a114) ヒドロキシハロ $(C_1-C_8)$  アルキル基；

(a115) ジヒドロキシハロ $(C_1-C_8)$  アルキル基；

(a116)  $(C_1-C_8)$  アルコキシカルボニル $(C_3-C_8)$  シクロアルキル基；

(a117) シアノ $(C_3-C_8)$  シクロアルキル基；

(a118)  $(C_1-C_8)$  アルコキシカルボニル $(C_2-C_8)$  アルケニル基；

(a119) シアノ $(C_2-C_8)$  アルケニル基；

(a120) (( $C_1-C_8$ ) アルコキシ)(ヒドロキシ)ハロ $(C_1-C_8)$  アルキル基；

(a121)  $R^4(R^5)N(C_1-C_8)$  アルキル( $R^5$ ) $N$ カルボニル基(式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。)；

(a122)  $R^4(R^5)NCO(R^5)N(C_1-C_8)$  アルキル基(式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。)；

(a123) トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリル ( $C_2-C_8$ ) アルキニル ( $C_2-C_8$ ) アルケニル基 (トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) ; 又は

(a124) 構造式  $Q^7$ 、 $Q^8$ 、 $Q^9$ 、 $Q^{10}$ 、 $Q^{11}$ 、 $Q^{12}$ 、 $Q^{13}$ 、 $Q^{14}$ 、 $Q^{15}$ 、 $Q^{16}$ 、 $Q^{17}$ 、 $Q^{18}$ 、 $Q^{19}$ 、 $Q^{20}$ 、 $Q^{21}$ 、 $Q^{22}$ 、 $Q^{23}$ 、 $Q^{24}$ 、 $Q^{25}$ 、 $Q^{26}$ 、 $Q^{27}$ 、 $Q^{28}$ 若しくは  $Q^{29}$  (各構造式及び式中の記号の定義は、請求項 1 に同じ。) であり、

$R^2$  及び  $R^3$  が、同一又は異なっても良く、

(b1) 水素原子；又は

(b6) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；

であり、

$X$  が、同一又は異なっても良く

(c1) 水素原子；

(c2) ハロゲン原子；

(c4) シアノ基；

(c5) ニトロ基；

(c10)  $C=O(R^4)$  基 (式中、 $R^4$  は前記に同じ。) ；

(c14) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；

(c18) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；

(c22) トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリル基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) ；

(c27) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；

(c31) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；

(c40) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシハロ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；

(c42) ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ基；

(c46) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ基；

(c76) アリール基；

(c77) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)

)ニトロ基、(d) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(e)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(g)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h) ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(i)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(j) ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(k)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(l) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基、(m)ハロ ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基、(n) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(o)ハロ ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(q)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(s)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(t) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(u)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(v)  $N(R^4)R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 、(w)  $N(R^4)COR^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 、(x)  $N(R^4)CO_2R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 、(y)  $N(R^4)SO_2R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 、(z)  $COR^4$  基 (式中、 $R^4$  は前記に同じ。) 、(aa)  $CO_2R^4$  基 (式中、 $R^4$  は前記に同じ。) 、(bb)  $CON(R^4)R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 、及び(cc)  $C(R^4)=NOR^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するアリール基；  
 (c80) アリールオキシ基；又は  
 (c81) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(e)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(g)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h) ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(i)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(j) ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(k)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(l) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基、(m)ハロ ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基、(n) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(o)ハロ ( $C_3-C_6$ ) シクロアル

キル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(q) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフ  
ィニル基、(s) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(t) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(u) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニ  
ル基、(v)  $N(R^4)R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 、(w)  $N(R^4)COR^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 、(x)  $N(R^4)CO_2R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 、(y)  $N(R^4)SO_2R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 、(z)  $COR^4$  基 (式中、 $R^4$  は前記に同じ。) 、(aa)  $CO_2R^4$  基 (式中、 $R^4$  は前記に同じ。) 、(bb)  $C(OR^4)R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 、及び(cc)  $C(R^4)=NOR^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するアリールオキシ基  
である、

請求項 1 に記載のアリールアルキルオキシピリミジン誘導体又はその  
塩類。

[請求項3] 請求項 1 又は 2 に記載のアリールアルキルオキシピリミジン誘導体  
又はその塩類を有効成分とする農園芸用殺虫剤。

[請求項4] 請求項 1 又は 2 に記載のアリールアルキルオキシピリミジン誘導体  
又はその塩類を植物又は土壤に処理することを特徴とする農園芸用殺  
虫剤の使用方法。

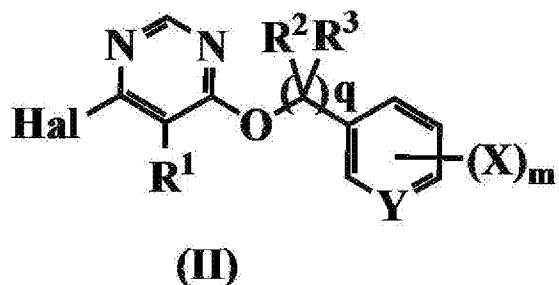
[請求項5] 請求項 1 又は 2 に記載のアリールアルキルオキシピリミジン誘導体  
又はその塩類を植物又は土壤に処理することを特徴とする農園芸用害  
虫の防除方法。

[請求項6] 請求項 1 又は 2 に記載のアリールアルキルオキシピリミジン誘導体  
又はその塩類の農園芸用殺虫剤としての使用。

[請求項7] 請求項 1 又は 2 に記載のアリールアルキルオキシピリミジン誘導体  
又はその塩類の動物用殺虫剤としての使用。

[請求項8] 一般式 (11) :

[化3]

{式中 R<sup>1</sup> は、

- (a1) ハロゲン原子；
- (a2) ホルミル基；
- (a3) シアノ基；
- (a4) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a5) (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル基；
- (a6) (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニル基；
- (a7) (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニル基；
- (a8) ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a9) ハロ (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル基；
- (a10) ハロ (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニル基；
- (a11) ハロ (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニル基；
- (a12) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a13) (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a14) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a15) (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキルハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a16) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルチオ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a17) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルスルフィニル (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a18) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルスルホニル (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a19) ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a20) ハロ (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

- (a21) ハロ ( $C_1 - C_8$ ) アルキルチオ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；  
(a22) ハロ ( $C_1 - C_8$ ) アルキルスルフィニル ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；  
(a23) ハロ ( $C_1 - C_8$ ) アルキルスルホニル ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；  
(a24) ハロ ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシハロ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；  
(a25) シアノ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；  
(a26) ニトロ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；  
(a27)  $R^4$  ( $R^5$ ) N ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は同一又は異なっても良く、(i)水素原子、(ii) ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(iii) ( $C_3 - C_6$ ) シクロアルキル基、(iv) ( $C_2 - C_6$ ) アルケニル基、(v) ( $C_2 - C_6$ ) アルキニル基、(vi) ( $C_3 - C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(vii) ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(viii) ハロ ( $C_3 - C_6$ ) シクロアルキル基、(ix) ハロ ( $C_2 - C_6$ ) アルケニル基、(x) ハロ ( $C_2 - C_6$ ) アルキニル基、(xi) ハロ ( $C_3 - C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(xii) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(xiii) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルカルボニル基、(xiv) ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルカルボニル基、(xv) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(xvi) ( $C_3 - C_6$ ) シクロアルキルカルボニル基、(xvii) フェニル基、(xviii) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b) ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(c)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(d) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(e)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、及び(f)フェノキシ基から選択される1～5の置換基を環上に有するフェニル基、(xix) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b) ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(c)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(d) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、及び(e)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基から選択される1～5の置換基を環上に有するフェノキシフェニル基、(x)ヒドロキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基、(xxi) フェニル ( $C_1 - C_6$ ) ア

ルキル基、(xxii)同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(c)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(d) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(e)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、及び(f) フエノキシ基から選択される1～5の置換基を環上に有するフェニル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、又は(xxiii)同一又は異なっても良く、(a) ハロゲン原子、(b) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(c)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(d) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、及び(e)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基から選択される1～5の置換基を環上に有するフェノキシフェニル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基を示す。)；  
 (a28) ( $R^4$ )  $O C (C_1-C_8)$  アルキル基（式中、 $R^4$ は前記に同じ。）；  
 (a29) ( $R^4$ )  $O_2 C (C_1-C_8)$  アルキル基（式中、 $R^4$ は前記に同じ。）；  
 (a30)  $R^4 (R^5) N C O (C_1-C_8)$  アルキル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）；  
 (a31) アリール基；  
 (a32) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシリル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキカルボニル基、(s)  $R^4 (R^5) N$  カルボニル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）、及び(t)フェノキシ基から選択される1～5の置換基を環上に有するアリール基；

- (a33) アリール ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a34) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3 - C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキカルボニル基、及び(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基（式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。）から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するアリール ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a35) アリールカルボニル基；
- (a36) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3 - C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキカルボニル基、及び(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基（式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。）から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するアリールカルボニル基；
- (a37) アリールチオ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；
- (a38) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)

)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキカルボニル基、及び(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するアリールチオ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；  
 (a39) アリールスルフィニル ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；  
 (a40) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキカルボニル基、及び(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するアリールスルフィニル ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；  
 (a41) アリールスルホニル ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；  
 (a42) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ

(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、(g) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(h)ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(i) (C<sub>3</sub>—C<sub>6</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(j) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(k)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(l) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルフィニル基、(n) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルホニル基、(o)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルホニル基、(p) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシカルボニル基、及び(s) R<sup>4</sup> (R<sup>5</sup>) Nカルボニル基 (式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。) から選択される1～5の置換基を環上に有するアリールスルホニル (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

- (a43) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルカルボニル基；
- (a44) (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキルカルボニル基；
- (a45) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシカルボニル基；
- (a46) R<sup>4</sup> (R<sup>5</sup>) Nカルボニル基 (式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。) ；
- (a47) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a48) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシカルボニル (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；
- (a49) ヘテロ環基；
- (a50) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、(f)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、(g) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(h)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(i) (C<sub>3</sub>—C<sub>6</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(j) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(k)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(l) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルフィニル基、(n) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)

) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 、(t)フェニル基、(u)オキソ基、及び(v) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシカルボニル ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するヘテロ環基 ;

(a51) ヘテロ環 ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；  
 (a52) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3 - C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 、及び(t)オキソ基から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するヘテロ環 ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基；

(a53) ヘテロ環 ( $C_3 - C_8$ ) シクロアルキル基；  
 (a54) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3 - C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル

基、(m)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、(n) $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、(o)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、(p) $(C_1-C_6)$ アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) $(C_1-C_6)$ アルコキカルボニル基、(s) $R^4(R^5)N$ カルボニル基(式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。)、及び(t)オキソ基から選択される1～5の置換基をヘテロ環上有するヘテロ環 $(C_3-C_8)$ シクロアルキル基；

(a55) トリ $(C_1-C_8)$ アルキルシリル $(C_1-C_8)$ アルキル基(トリ $(C_1-C_8)$ アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)；

(a56)  $C(R^4)=NOR^5$ 基(式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。)；

(a57) オキシラニル基；

(a58) テトラヒドロピラニルオキシ $(C_1-C_8)$ アルキル基；

(a59) テトラヒドロフラニルオキシ $(C_1-C_8)$ アルキル基；

(a60) テトラヒドロピラニルカルボニル基；

(a61) ホルミルオキシ $(C_1-C_8)$ アルキル基；

(a62)  $(C_1-C_8)$ アルキルチオ $(C_1-C_8)$ アルキルカルボニル基；

(a63) ヘテロ環カルボニル基；

(a64) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) $(C_1-C_6)$ アルキル基、(f)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキル基、(g) $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、(h)ハロ $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、(i) $(C_3-C_6)$ シクロアルキル $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、(j) $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、(k)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、(l) $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、(m)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、(n) $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、(o)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル

基、(p) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) N カルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 、及び(t)オキソ基 から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するヘテロ環カルボニル基 ;

(a65) ヒドロキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基 ;

(a66) アリールオキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基 ;

(a67) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3 - C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1 - C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1 - C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1 - C_6$ ) アルコキシカルボニル基、及び(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) N カルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するアリールオキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基 ;

(a68) ( $C_1 - C_8$ ) アルキルチオ ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基 ;

(a69) ( $C_1 - C_8$ ) アルキルスルフィニル ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基 ;

(a70) (( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ) (( $C_3 - C_8$ ) シクロアルキル) ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基 ;

(a71)  $R^4 CO (R^5) N (C_1 - C_8)$  アルキル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) ;

(a72)  $R^4 CO_2 (R^5) N (C_1 - C_8)$  アルキル基 (式中、 $R^4$  及び

$R^5$ は前記に同じ。) ;

(a73)  $R^4 SO_2 (R^5) N (C_1 - C_8)$  アルキル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$ は前記に同じ。) ;

(a74)  $R^4 (R^5) NCO_2 (C_1 - C_8)$  アルキル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$ は前記に同じ。) ;

(a75)  $(R^4 (R^5) N ((C_3 - C_8) \text{シクロアルキル}) (C_1 - C_8)$  アルキル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$ は前記に同じ。) ;

(a76)  $((C_1 - C_8) \text{アルキルチオ}) ((C_3 - C_8) \text{シクロアルキル}) (C_1 - C_8)$  アルキル基；

(a77)  $((C_1 - C_8) \text{アルキルスルフィニル}) ((C_3 - C_8) \text{シクロアルキル}) (C_1 - C_8)$  アルキル基；

(a78)  $((C_1 - C_8) \text{アルキルスルホニル}) ((C_3 - C_8) \text{シクロアルキル}) (C_1 - C_8)$  アルキル基；

(a79)  $(\text{ヘテロ環}) ((C_3 - C_8) \text{シクロアルキル}) (C_1 - C_8)$  アルキル基；

(a80) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e)  $(C_1 - C_6)$  アルキル基、(f)ハロ  $(C_1 - C_6)$  アルキル基、(g)  $(C_1 - C_6)$  アルコキシ基、(h)ハロ  $(C_1 - C_6)$  アルコキシ基、(i)  $(C_3 - C_6)$  シクロアルキル  $(C_1 - C_6)$  アルコキシ基、(j)  $(C_1 - C_6)$  アルキルチオ基、(k)ハロ  $(C_1 - C_6)$  アルキルチオ基、(l)  $(C_1 - C_6)$  アルキルスルフィニル基、(m)ハロ  $(C_1 - C_6)$  アルキルスルフィニル基、(n)  $(C_1 - C_6)$  アルキルスルホニル基、(o)ハロ  $(C_1 - C_6)$  アルキルスルホニル基、(p)  $(C_1 - C_6)$  アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r)  $(C_1 - C_6)$  アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4 (R^5) N$  カルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$ は前記に同じ。) 、及び(t)オキソ基から選択される 1~5 の置換基をヘテロ環上に有する (ヘテロ環)  $((C_3 - C_8) \text{シクロアルキル}) (C_1 - C_8)$  アルキル基；

(a81) (ヘテロ環) ((C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(a82) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、(f)ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、(g) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(h)ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(i) (C<sub>3</sub>—C<sub>6</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(j) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(k)ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(l) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルフィニル基、(n) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルホニル基、(o)ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルホニル基、(p) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) (C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルコキカルボニル基、(s) R<sup>4</sup> (R<sup>5</sup>) Nカルボニル基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）、及び(t)オキソ基から選択される1～5の置換基をヘテロ環上に有する (ヘテロ環) ((C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(a83) ジ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基 (ジ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシのアルコキシ基は、同一でも異なっていてもよい。)；

(a84) ジ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルチオ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基 (ジ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルチオのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)；

(a85) トリ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルシリルオキシ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基 (トリ (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)；

(a86) カルボキシル基；

(a87) アリールオキシカルボニル基；

(a88) C (R<sup>4</sup>) =N O S O<sub>2</sub> R<sup>5</sup> 基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）；

- (a89) ヘテロ環イミノ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a90) トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリル ( $C_2-C_8$ ) アルキニル基  
(トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なつっていてもよい。)；
- (a91) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_2-C_8$ ) アルキニル基；
- (a92) ヒドロキシ ( $C_2-C_8$ ) アルキニル基；
- (a93) (ヒドロキシ) (( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a94) ジヒドロキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a95) (ヒドロキシ) (( $C_1-C_8$ ) アルコキシ) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a96) ジ ( $C_1-C_8$ ) アルキルスルホニルオキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基 (ジ ( $C_1-C_8$ ) アルキルスルホニルオキシのアルキル基は、同一でも異なつっていてもよい。)；
- (a97) ジ (( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基 (ジ (( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ) のアルコキシ基は、同一でも異なつっていてもよい。)；
- (a98) ジ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシカルボニル ( $C_2-C_8$ ) アルケニル基 (ジ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシカルボニルのアルコキシ基は同一でも異なつてもよい)；
- (a99) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシカルボニル (シアノ) ( $C_2-C_8$ ) アルケニル基；
- (a100) (( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ) (ヒドロキシ) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a101) ジシアノ ( $C_2-C_8$ ) アルケニル基；
- (a102) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキリデン ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a103) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル (ヒドロキシ) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；

- (a104) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル (( $C_1-C_8$ ) アルコキシ) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a105) ヘテロ環 ( $C_2-C_8$ ) アルケニル基；
- (a106) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基（式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。）、及び(t)オキソ基から選択される1～5の置換基を環上に有するヘテロ環 ( $C_2-C_8$ ) アルケニル基；
- (a107) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキルカルボニルオキシ ( $C_2-C_8$ ) アルケニル基；
- (a108) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル (ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキルカルボニルオキシ) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a109) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシカルボニル (ヒドロキシ) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a110) カルボキシ (ヒドロキシ) ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (a111) ジ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシカルボニル ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル基（ジ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシカルボニルのアルコキシ基は同一でも異なってもよい）；
- (a112) ジ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシカルボニル ( $C_1-C_8$ ) アルキル基（ジ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシカルボニルのアルコキシ基は同一で

も異なってもよい) ;

(a113) ( $C_1 - C_8$ ) アルキルカルボニル ( $C_2 - C_8$ ) アルケニル基  
;

(a114) ヒドロキシハロ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基;

(a115) ジヒドロキシハロ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基;

(a116) ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシカルボニル ( $C_3 - C_8$ ) シクロアルキル基;

(a117) シアノ ( $C_3 - C_8$ ) シクロアルキル基;

(a118) ( $C_1 - C_8$ ) アルコキシカルボニル ( $C_2 - C_8$ ) アルケニル基;

(a119) シアノ ( $C_2 - C_8$ ) アルケニル基;

(a120) (( $C_1 - C_8$ ) アルコキシ) (ヒドロキシ) ハロ ( $C_1 - C_8$ ) アルキル基;

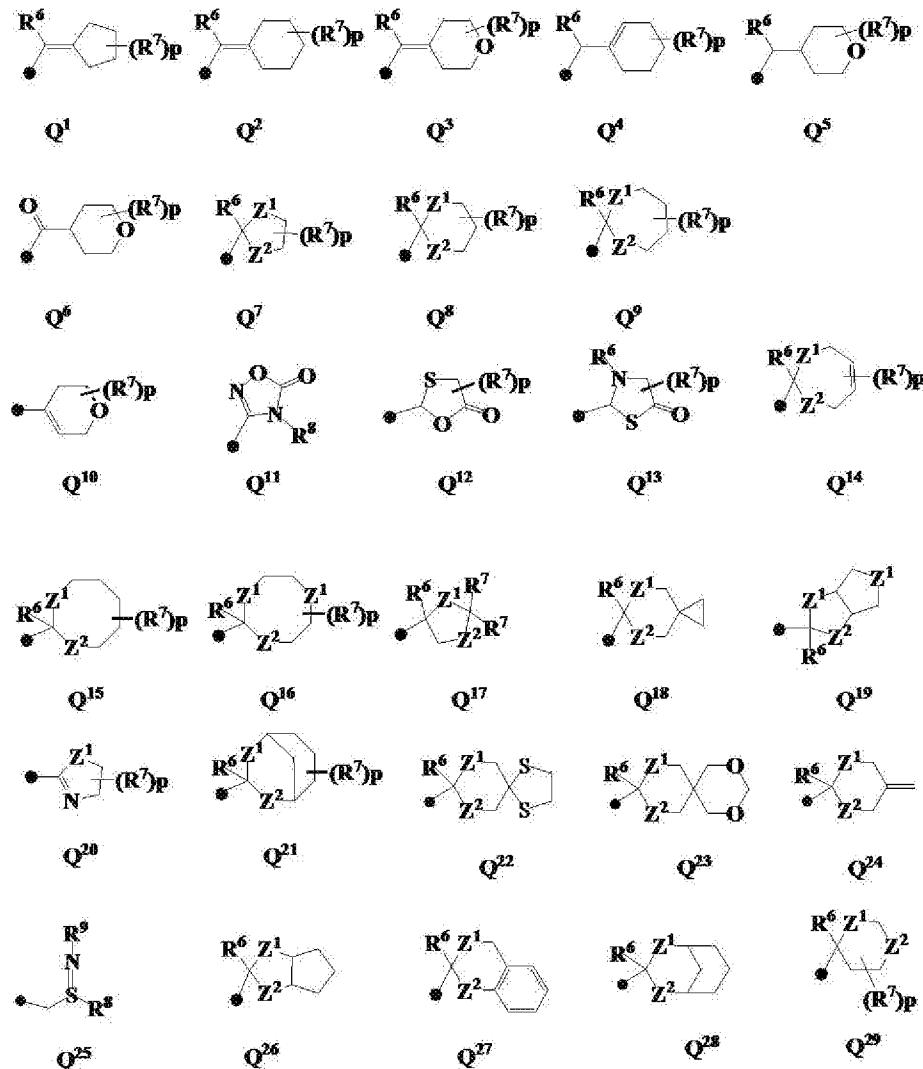
(a121)  $R^4 (R^5) N (C_1 - C_8)$  アルキル ( $R^5$ )  $N$ カルボニル基  
(式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。) ;

(a122)  $R^4 (R^5) NCO (R^5) N (C_1 - C_8)$  アルキル基 (式中  
、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。) ;

(a123) トリ ( $C_1 - C_8$ ) アルキルシリル ( $C_2 - C_8$ ) アルキニル ( $C_2 - C_8$ ) アルケニル基 (トリ ( $C_1 - C_8$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) ; 又は

(a124) 下記構造式  $Q^1$ 、 $Q^2$ 、 $Q^3$ 、 $Q^4$ 、 $Q^5$ 、 $Q^6$ 、 $Q^7$ 、 $Q^8$ 、 $Q^9$   
、 $Q^{10}$ 、 $Q^{11}$ 、 $Q^{12}$ 、 $Q^{13}$ 、 $Q^{14}$ 、 $Q^{15}$ 、 $Q^{16}$ 、 $Q^{17}$ 、 $Q^{18}$ 、 $Q^1$   
 $^9$ 、 $Q^{20}$ 、 $Q^{21}$ 、 $Q^{22}$ 、 $Q^{23}$ 、 $Q^{24}$ 、 $Q^{25}$ 、 $Q^{26}$ 、 $Q^{27}$ 、 $Q^{28}$ 若し  
くは  $Q^{29}$

[化4]



(式中、R<sup>6</sup>、R<sup>7</sup>及びR<sup>8</sup>は、同一又は異なっても良く、水素原子、(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、(C<sub>3</sub>—C<sub>6</sub>)シクロアルキル基、(C<sub>2</sub>—C<sub>6</sub>)アルケニル基、(C<sub>2</sub>—C<sub>6</sub>)アルキニル基、(C<sub>3</sub>—C<sub>6</sub>)シクロアルキル(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、ハロ(C<sub>3</sub>—C<sub>6</sub>)シクロアルキル基、ハロ(C<sub>2</sub>—C<sub>6</sub>)アルキニル基、ハロ(C<sub>3</sub>—C<sub>6</sub>)シクロアルキル(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキルカルボニルオキシ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルコキシ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、ヒドロキシ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、(C<sub>2</sub>—C<sub>6</sub>)アルケニルオキシ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)アルキル基、フェノキシ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>)

) アルキル基、(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルホニル(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルスルホニルオキシ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、ハロゲン原子、フェニル基、フェニル(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、又は(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルカルボニル基を示し、

R<sup>9</sup>は、シアノ基、ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキル基、又はハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>6</sub>) アルキルカルボニル基を示す。

pは、0～5の整数を示し、Z<sup>1</sup>及びZ<sup>2</sup>は、同一又は異なってもよく、炭素原子、酸素原子、S、SO、SO<sub>2</sub>又はNR<sup>6</sup>を示し(R<sup>6</sup>は前記に同じ。)、また、pが2の場合、隣接する2のR<sup>7</sup>が互いに結合して、3～8員の脂肪族環を形成することもできる。)を示す。

R<sup>2</sup>及びR<sup>3</sup>は、同一又は異なっても良く、

(b1) 水素原子；

(b2) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(b3) (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル基；

(b4) (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニル基；

(b5) (C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニル基；

(b6) ハロ(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(b7) ハロ(C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル基；

(b8) ハロ(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルケニル基；

(b9) ハロ(C<sub>2</sub>—C<sub>8</sub>) アルキニル基；

(b10) (C<sub>3</sub>—C<sub>8</sub>) シクロアルキル(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(b11) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシ(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；

(b12) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキルチオ(C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルキル基；又は

(b13) (C<sub>1</sub>—C<sub>8</sub>) アルコキシカルボニル基を示し、

qは、1～3の整数を示す。

Xは、同一又は異なっても良く、

(c1) 水素原子；

(c2) ハロゲン原子；

- (c3) 水酸基；
- (c4) シアノ基；
- (c5) ニトロ基；
- (c6)  $N(R^4)(R^5)$  基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）；
- (c7)  $N(R^4)CO(R^5)$  基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）；
- (c8)  $N(R^4)SO_2(R^5)$  基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）；
- (c9)  $N(R^4)CO_2(R^5)$  基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）；
- (c10)  $CO(R^4)$  基（式中、 $R^4$ は前記に同じ。）；
- (c11)  $CO_2(R^4)$  基（式中、 $R^4$ は前記に同じ。）；
- (c12)  $C=CON(R^4)(R^5)$  基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）；
- (c13)  $C(R^4)=NOR^5$  基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）；
- (c14)  $(C_1-C_8)$  アルキル基；
- (c15)  $(C_2-C_8)$  アルケニル基；
- (c16)  $(C_2-C_8)$  アルキニル基；
- (c17)  $(C_3-C_8)$  シクロアルキル基；
- (c18) ハロ  $(C_1-C_8)$  アルキル基；
- (c19) ハロ  $(C_2-C_8)$  アルケニル基；
- (c20) ハロ  $(C_2-C_8)$  アルキニル基；
- (c21) ハロ  $(C_3-C_8)$  シクロアルキル基；
- (c22) トリ  $(C_1-C_8)$  アルキルシリル基（アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）；
- (c23) トリ  $(C_1-C_8)$  アルキルシリル  $(C_1-C_8)$  アルキル基（トリ  $(C_1-C_8)$  アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）；
- (c24)  $(C_3-C_8)$  シクロアルキル  $(C_1-C_8)$  アルキル基；
- (c25) ハロ  $(C_3-C_8)$  シクロアルキル  $(C_1-C_8)$  アルキル基；
- (c26)  $(C_3-C_8)$  シクロアルキル  $(C_3-C_8)$  シクロアルキル基；
- (c27)  $(C_1-C_8)$  アルコキシ基；

- (c28) ( $C_2-C_8$ ) アルケニルオキシ基；
- (c29) ( $C_2-C_8$ ) アルキニルオキシ基；
- (c30) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキルオキシ基（該シクロアルキルはベンゼン環と縮合していてもよい。）；
- (c31) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；
- (c32) ハロ ( $C_2-C_8$ ) アルケニルオキシ基；
- (c33) ハロ ( $C_2-C_8$ ) アルキニルオキシ基；
- (c34) ハロ ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキルオキシ基（該シクロアルキルはベンゼン環と縮合していてもよい）；
- (c35) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；
- (c36) ハロ ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；
- (c37) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (c38) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；
- (c39) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシハロ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；
- (c40) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシハロ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；
- (c41) メルカプト基；
- (c42) ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ基；
- (c43) ( $C_2-C_8$ ) アルケニルチオ基；
- (c44) ( $C_2-C_8$ ) アルキニルチオ基；
- (c45) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキルチオ基；
- (c46) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ基；
- (c47) ハロ ( $C_2-C_8$ ) アルケニルチオ基；
- (c48) ハロ ( $C_2-C_8$ ) アルキニルチオ基；
- (c49) ハロ ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキルチオ基；
- (c50) ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ基；
- (c51) ハロ ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ基；
- (c52) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ基；

- (c53) ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルコキシ (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルキルチオ基；
- (c54) (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルコキシハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルキルチオ基；
- (c55) ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルコキシハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルキルチオ基；
- (c56) (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルキルスルフィニル基；
- (c57) (C<sub>2</sub>-C<sub>8</sub>) アルケニルスルフィニル基；
- (c58) (C<sub>2</sub>-C<sub>8</sub>) アルキニルスルフィニル基；
- (c59) (C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>) シクロアルキルスルフィニル基；
- (c60) ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルキルスルフィニル基；
- (c61) ハロ (C<sub>2</sub>-C<sub>8</sub>) アルケニルスルフィニル基；
- (c62) ハロ (C<sub>2</sub>-C<sub>8</sub>) アルキニルスルフィニル基；
- (c63) ハロ (C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>) シクロアルキルスルフィニル基；
- (c64) (C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルキルスルフィニル基；
- (c65) ハロ (C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルキルスルフ  
イニル基；
- (c66) (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルキルスルホニル基；
- (c67) (C<sub>2</sub>-C<sub>8</sub>) アルケニルスルホニル基；
- (c68) (C<sub>2</sub>-C<sub>8</sub>) アルキニルスルホニル基；
- (c69) (C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>) シクロアルキルスルホニル基；
- (c70) ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルキルスルホニル基；
- (c71) ハロ (C<sub>2</sub>-C<sub>8</sub>) アルケニルスルホニル基；
- (c72) ハロ (C<sub>2</sub>-C<sub>8</sub>) アルキニルスルホニル基；
- (c73) ハロ (C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>) シクロアルキルスルホニル基；
- (c74) (C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルキルスルホニル基；
- (c75) ハロ (C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルキルスルホ  
ニル基；

(c76) アリール基；

(c77) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(e)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(g)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h) ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(i)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(j) ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(k)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(l) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基、(m)ハロ ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基、(n) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(o)ハロ ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(q)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(s)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(t) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(u)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(v)  $N(R^4)R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(w)  $N(R^4)COR^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(x)  $N(R^4)CO_2R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(y)  $N(R^4)SO_2R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(z)  $COR^4$  基 (式中、 $R^4$  は前記に同じ。)、(aa)  $CO_2R^4$  基 (式中、 $R^4$  は前記に同じ。)、(bb)  $CON(R^4)R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 及び(cc)  $C(R^4)=NOR^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) から選択される 1～5 の置換基を環上に有するアリール基；

(c78) アリール ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；

(c79) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(e)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(g)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h) ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(i)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(j) ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(k)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(l) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基

、(m)ハロ $(C_3-C_6)$ シクロアルコキシ基、(n) $(C_3-C_6)$ シクロアルキル $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、(o)ハロ $(C_3-C_6)$ シクロアルキル $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、(p) $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、(q)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、(r) $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、(s)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、(t) $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、(u)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、(v)N( $R^4$ )R $^5$ 基(式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。)、(w)N( $R^4$ )COR $^5$ 基(式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。)、(x)N( $R^4$ )CO $_2$ R $^5$ 基(式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。)、(y)N( $R^4$ )SO $_2$ R $^5$ 基(式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。)、(z)COR $^4$ 基(式中、 $R^4$ は前記に同じ。)、(aa)CO $_2$ R $^4$ 基(式中、 $R^4$ は前記に同じ。)、(bb)CON( $R^4$ )R $^5$ 基(式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。)、及び(cc)C( $R^4$ )=NOR $^5$ 基(式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。)から選択される1～5の置換基を環上に有するアリール $(C_1-C_6)$ アルキル基；

(c80)アリールオキシ基；

(c81)同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d) $(C_1-C_6)$ アルキル基、(e)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキル基、(f) $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、(g)ハロ $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、(h) $(C_2-C_6)$ アルケニルオキシ基、(i)ハロ $(C_2-C_6)$ アルケニルオキシ基、(j) $(C_2-C_6)$ アルキニルオキシ基、(k)ハロ $(C_2-C_6)$ アルキニルオキシ基、(l) $(C_3-C_6)$ シクロアルコキシ基、(m)ハロ $(C_3-C_6)$ シクロアルコキシ基、(n) $(C_3-C_6)$ シクロアルキル $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、(o)ハロ $(C_3-C_6)$ シクロアルキル $(C_1-C_6)$ アルコキシ基、(p) $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、(q)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルチオ基、(r) $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、(s)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルフィニル基、(t) $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、(u)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、(v)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、(w)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、(x)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、(y)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基、(z)ハロ $(C_1-C_6)$ アルキルスルホニル基；

ル基、(v)N(R<sup>4</sup>)R<sup>5</sup>基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）、(w)N(R<sup>4</sup>)COR<sup>5</sup>基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）、(x)N(R<sup>4</sup>)CO<sub>2</sub>R<sup>5</sup>基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）、(y)N(R<sup>4</sup>)SO<sub>2</sub>R<sup>5</sup>基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）、(z)COR<sup>4</sup>基（式中、R<sup>4</sup>は前記に同じ。）、(aa)CO<sub>2</sub>R<sup>4</sup>基（式中、R<sup>4</sup>は前記に同じ。）、(bb)CON(R<sup>4</sup>)R<sup>5</sup>基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）及び(cc)C(R<sup>4</sup>)=NOR<sup>5</sup>基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）から選択される1～5の置換基を環上に有するアリールオキシ基；(c82)アリールオキシ(C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>)アルキル基；(c83)同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、(e)ハロ(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル基、(f)(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシ基、(g)ハロ(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシ基、(h)(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルケニルオキシ基、(i)ハロ(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルケニルオキシ基、(j)(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルキニルオキシ基、(k)ハロ(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルキニルオキシ基、(l)(C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>)シクロアルコキシ基、(m)ハロ(C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>)シクロアルコキシ基、(n)(C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>)シクロアルキル(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシ基、(o)ハロ(C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>)シクロアルキル(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシ基、(p)(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルチオ基、(q)ハロ(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルチオ基、(r)(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルフィニル基、(s)ハロ(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルフィニル基、(t)(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルホニル基、(u)ハロ(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルスルホニル基、(v)N(R<sup>4</sup>)R<sup>5</sup>基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）、(w)N(R<sup>4</sup>)COR<sup>5</sup>基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）、(x)N(R<sup>4</sup>)CO<sub>2</sub>R<sup>5</sup>基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）、(y)N(R<sup>4</sup>)SO<sub>2</sub>R<sup>5</sup>基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）、(z)COR<sup>4</sup>基（式中、R<sup>4</sup>は前記に同じ。）、(aa)CO<sub>2</sub>R<sup>4</sup>基（式中、R<sup>4</sup>は前記に同じ。）、(bb)CON(R<sup>4</sup>)R<sup>5</sup>基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）及び(cc)C(R<sup>4</sup>)=NOR<sup>5</sup>基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）

) から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するアリールオキシ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基 ;

(c84) アリールチオ基 ;

(c85) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(e)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(g)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h) ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(i)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(j) ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(k)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(l) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基、(m)ハロ ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基、(n) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(o)ハロ ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(q)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(r) ( $C_2-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(s)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(t) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(u)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(v)  $N(R^4)R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 、(w)  $N(R^4)COR^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 、(x)  $N(R^4)CO_2R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 、(y)  $N(R^4)SO_2R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 、(z)  $COR^4$  基 (式中、 $R^4$  は前記に同じ。) 、(aa)  $CO_2R^4$  基 (式中、 $R^4$  は前記に同じ。) 、(bb)  $CON(R^4)R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 、及び(cc)  $C(R^4)=NOR^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)

) から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するアリールチオ基 ;

(c86) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキレンジオキシ基 ;

(c87) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基 ;

(c88) ( $C_3-C_8$ ) アルキレン基 ;

(c89) ( $C_1-C_8$ ) アルキル ( $C_3-C_8$ ) アルキレン基 ;

(c90) トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリルオキシ基 (アルキル基は、同

一でも異なっていてもよい。) ;

(c91) トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) ;

(c92) ジ ( $C_1-C_8$ ) アルキルハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリル基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) ;

(c93) ジ ( $C_1-C_8$ ) アルキル ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリル基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) ;

(c94) ジ ( $C_1-C_8$ ) アルキルヒドロキシシリル基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) ;

(c95) ジ ( $C_1-C_8$ ) アルキルヒドロシリル基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) ;

(c96) ジ ( $C_1-C_8$ ) アルキルフェニルシリル基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) ;

(c97) ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；

(c98) ( $C_1-C_8$ ) アルキルスルフィニル ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；

(c99) ( $C_1-C_8$ ) アルキルスルホニル ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；

(c100) ( $C_1-C_8$ ) アルコキシカルボニル ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；

(c101) ( $C_1-C_8$ ) アルキルカルボニル ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；

(c102) シアノ ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基；

(c103) アリール ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基 (アルコキシ部分はハロゲン化されてもよい。) ;

(c104) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(e)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(g)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h) ( $C_2-C_6$ ) アルケニルオキシ基、(i)ハロ ( $C_2-C_6$ )

アルケニルオキシ基、(j) ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(k)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルキニルオキシ基、(l) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基、(m)ハロ ( $C_3-C_6$ ) シクロアルコキシ基、(n) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(o)ハロ ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(q)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(r) ( $C_2-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(s)ハロ ( $C_2-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(t) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(u)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(v)  $N(R^4)R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(w)  $N(R^4)COR^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(x)  $N(R^4)CO_2R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(y)  $N(R^4)SO_2R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(z)  $COR^4$  基 (式中、 $R^4$  は前記に同じ。)、(aa)  $CO_2R^4$  基 (式中、 $R^4$  は前記に同じ。)、(bb)  $CON(R^4)R^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) 及び(cc)  $C(R^4)=NOR^5$  基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。) から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するアリール ( $C_1-C_8$ ) アルコキシ基 (アルコキシ部分はハロゲン化されてもよい。) ;  
 (c105) ヒドロキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基;  
 (c106) ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ ( $C_1-C_8$ ) アルキルカルボニル基;  
 ;  
 (c107) ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基;  
 (c108) トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_8$ ) アルキルチオ基  
 (トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。);  
 (c109) トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_8$ ) アルキルスルフ  
 ィニル基 (トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一で  
 も異なっていてもよい。);  
 (c110) トリ ( $C_1-C_8$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_8$ ) アルキルスルホ

ニル基（トリ（C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>）アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）；

(c111) R<sup>4</sup> (R<sup>5</sup>) N (C<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>) アルキル基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）；

(c112) ヘテロ環基；

(c113) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキル基、(f)ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキル基、(g) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(h)ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(i) (C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(j) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(k)ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(l) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルスルフィニル基、(n) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルスルホニル基、(o)ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルスルホニル基、(p) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルコキカルボニル基、(s)R<sup>4</sup>(R<sup>5</sup>) Nカルボニル基（式中、R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は前記に同じ。）、(t) (C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>) アルキニル基、(u)トリ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルシリル (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキル基（トリ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）、(v)トリ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルシリル (C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>) アルキニル基（アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）、及び(w)オキソ基から選択される1～5の置換基を環上に有するヘテロ環基；

(c114) ヘテロ環オキシ基；

(c115) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキル基、(f)ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキル基、(g) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(h)ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(i) (C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>) シクロアルキル (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルコキシ基、(j) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(k)ハロ (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルチオ基、(l) (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>) アルキルスルフィニル基、(m)

ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）、(t) ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基、(u)トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基（トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）、(v)トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基（アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）、及び(w)オキソ基から選択される1～5の置換基を環上に有するヘテロ環オキシ基；(c116) ヘテロ環チオ基；

(c117) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基（式中、 $R^4$ 及び $R^5$ は前記に同じ。）、(t) ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基、(u)トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基（トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）、(v)トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基（アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）、及び(w)オキソ基から選択される1～5の置換基を環上に有するヘテロ環チオ基；

(c118) ヘテロ環スルフィニル基；

(c119) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(t) ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基、(u) トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基 (トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)、(v) トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) 及び (w) オキソ基から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するヘテロ環スルフィニル基；

(c120) ヘテロ環スルホニル基；

(c121) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基 (式中、

$R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(t) ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基、(u) トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基 (トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)、(v) トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)、及び(w) オキソ基から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するヘテロ環スルホニル基; ;

(c122) ヘテロ環 ( $C_1-C_8$ ) アルキルオキシ基; ;

(c123) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(t) ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基、(u) トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基 (トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)、(v) トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)、及び(w) オキソ基から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するヘテロ環 ( $C_1-C_8$ ) アルキルオキシ基; ;

(c124) ( $C_1-C_8$ ) アルキル ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル基; ;

(c125) ハロ ( $C_1-C_8$ ) アルキル ( $C_3-C_8$ ) シクロアルキル基; ;

(c126) ( $C_1-C_8$ ) アルキルスルフィニル ( $C_1-C_8$ ) アルキル基; ;

- (c127) ジ ( $C_1-C_8$ ) アルキルベンジルシリル基（アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）；
- (c128) ヘテロ環 ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (c129) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基（式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。）、(t) ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基、(u) トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基（トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）、(v) トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基（アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。）、及び(w)オキソ基から選択される 1～5 の置換基を環上に有するヘテロ環 ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；
- (c130) ヘテロ環オキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基；又は
- (c131) 同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b)シアノ基、(c)ニトロ基、(d)ホルミル基、(e) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(f)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(g) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(h)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(i) ( $C_3-C_6$ ) シクロアルキル ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(k)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(l) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(m) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(n) ( $C_1-C_6$ ) アルキル

スルホニル基、(o)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、(p) ( $C_1-C_6$ ) アルキルカルボニル基、(q)カルボキシル基、(r) ( $C_1-C_6$ ) アルコキカルボニル基、(s)  $R^4$  ( $R^5$ ) Nカルボニル基 (式中、 $R^4$  及び  $R^5$  は前記に同じ。)、(t) ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基、(u) トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_1-C_6$ ) アルキル基 (トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリルのアルキル基は、同一でも異なっていてもよい。)、(v) トリ ( $C_1-C_6$ ) アルキルシリル ( $C_2-C_6$ ) アルキニル基 (アルキル基は、同一でも異なっていてもよい。) 及び (w) オキソ基から選択される 1 ~ 5 の置換基を環上に有するヘテロ環オキシ ( $C_1-C_8$ ) アルキル基を示し、或いは

Xは、隣接した  $R^2$  又は  $R^3$  と一緒にになって、(c132) ビシクロ環を形成することができ、ビシクロ環は同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(c)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(d) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(e)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(f) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(g)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(h) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(i)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、及び (k) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基から選択される 1 以上の置換基を有していてもよく；又は、

Xは、芳香環上の隣接した X と一緒にになって、(c133) ビシクロ環又は(c134) 縮合環を形成することができ、該ビシクロ環又は縮合環は同一又は異なっても良く、(a)ハロゲン原子、(b) ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(c)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキル基、(d) ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(e)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルコキシ基、(f) ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(g)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルチオ基、(h) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(i)ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルフィニル基、(j) ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基、及び (k) ハロ ( $C_1-C_6$ ) アルキルスルホニル基から選択される 1 以上の置換基を有していてもよい。

、

Yは、CH、又は窒素原子を示し、mは0～5の整数を示し、Hal  
は、ハロゲン原子を示す。}で表されるアリールアルキルオキシピリ  
ミジン誘導体又はその塩類。

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2013/052421

### A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

C07D239/34(2006.01)i, A01N43/54(2006.01)i, A01N43/653(2006.01)i, A01N47/02(2006.01)i, A01P7/04(2006.01)i, A61K31/505(2006.01)i, A61K31/506(2006.01)i, A61P33/14(2006.01)i, C07D407/04(2006.01)i, C07F7/18(2006.01)i  
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

### B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

C07D239/34, A01N43/54, A01N43/653, A01N47/02, A01P7/04, A61K31/505, A61K31/506, A61P33/14, C07D407/04, C07F7/18

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho	1922-1996	Jitsuyo Shinan Toroku Koho	1996-2013
Kokai Jitsuyo Shinan Koho	1971-2013	Toroku Jitsuyo Shinan Koho	1994-2013

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)  
Caplus/REGISTRY (STN)

### C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X A	JP 8-283246 A (Nippon Soda Co., Ltd.), 29 October 1996 (29.10.1996), compounds 30 to 36; claims (Family: none)	1-7 8
X A	JP 9-511529 A (Zeneca Ltd.), 18 November 1997 (18.11.1997), example 104 & US 5811459 A & GB 9420557 A & EP 733033 A1 & WO 1996/011902 A1 & DE 69514087 D & DE 69514087 T & AU 3616295 A & IL 115577 A & ZA 9508622 A & IL 115577 D	1-2 3-8

Further documents are listed in the continuation of Box C.

See patent family annex.

\* Special categories of cited documents:

- "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance
- "E" earlier application or patent but published on or after the international filing date
- "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)
- "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means
- "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search  
20 February, 2013 (20.02.13)

Date of mailing of the international search report  
05 March, 2013 (05.03.13)

Name and mailing address of the ISA/  
Japanese Patent Office

Authorized officer

Facsimile No.

Telephone No.

**INTERNATIONAL SEARCH REPORT**

International application No.

PCT/JP2013/052421

## C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X A	WO 2010/133528 A1 (HOFFMANN-LA ROCHE AG), 25 November 2010 (25.11.2010), example 17 & JP 2012-527420 A & US 2010/0297073 A1 & EP 2432554 A1 & AU 2010251272 A & SG 176163 A & MX 2011012240 A & CN 102448548 A & CA 2761279 A & TW 201100404 A & AR 78412 A & IL 216026 D & KR 10-2012-0024784 A	1-2 3-8
X A	Slavish PJ et al, Bioorg Med Chem Lett, 2011. 06.12, Vol.21, p.4592-6, examples	8 1-7
X A	Asakawa H et al, Chem Pharm Bull, 1979, Vol.27, p.1468-72, compound 17, column of Experiment	8 1-7
X A	Okano T et al, YAKUGAKU ZASSHI, 1967, Vol.87, p.1315-21, compound Vg	8 1-7
A	WO 99/28305 A1 (E.I. DU PONT DE NEMOURS AND CO.), 10 June 1999 (10.06.1999), & AU 1407899 A	1-8
A	JP 2000-510850 A (BASF AG.), 22 August 2000 (22.08.2000), & US 6166026 A & EP 912524 A1 & WO 1997/044325 A1	1-8
A	JP 10-512236 A (Novartis AG.), 24 November 1998 (24.11.1998), & GB 9424676 A & EP 796259 A1 & WO 1996/017843 A2 & AU 4260296 A & BR 9509877 A & MX 9703363 A & CA 2206306 A & CN 1168671 A	1-8
P,A	WO 2012/086768 A1 (Nihon Nohyaku Co., Ltd.), 28 June 2012 (28.06.2012), & TW 201234966 A	1-8

## A. 発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC))

Int.Cl. C07D239/34(2006.01)i, A01N43/54(2006.01)i, A01N43/653(2006.01)i, A01N47/02(2006.01)i, A01P7/04(2006.01)i, A61K31/505(2006.01)i, A61K31/506(2006.01)i, A61P33/14(2006.01)i, C07D407/04(2006.01)i, C07F7/18(2006.01)i

## B. 調査を行った分野

## 調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int.Cl. C07D239/34, A01N43/54, A01N43/653, A01N47/02, A01P7/04, A61K31/505, A61K31/506, A61P33/14, C07D407/04, C07F7/18

## 最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報	1922-1996年
日本国公開実用新案公報	1971-2013年
日本国実用新案登録公報	1996-2013年
日本国登録実用新案公報	1994-2013年

## 国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語)

Cplus/REGISTRY(STN)

## C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
X	JP 8-283246 A (日本曹達株式会社) 1996.10.29, 化合物30~36、	1-7
A	特許請求の範囲 (ファミリーなし)	8
X	JP 9-511529 A (ゼネカ・リミテッド) 1997.11.18, 例104	1-2
A	& US 5811459 A & GB 9420557 A & EP 733033 A1 & WO 1996/011902 A1 & DE 69514087 D & DE 69514087 T & AU 3616295 A & IL 115577 A & ZA 9508622 A & IL 115577 D	3-8

C欄の続きにも文献が列挙されている。

パテントファミリーに関する別紙を参照。

## \* 引用文献のカテゴリー

「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの  
 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの  
 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献(理由を付す)  
 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献  
 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

## の日の後に公表された文献

「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの  
 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの  
 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの  
 「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日  20.02.2013	国際調査報告の発送日  05.03.2013
国際調査機関の名称及びあて先  日本国特許庁 (ISA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許序審査官(権限のある職員)  春日 淳一 電話番号 03-3581-1101 内線 3492 4P 4866

C (続き) . 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
X	WO 2010/133528 A1 (HOFFMANN-LA ROCHE AG) 2010.11.25, Example 17	1-2
A	& JP 2012-527420 A & US 2010/0297073 A1 & EP 2432554 A1 & AU 2010251272 A & SG 176163 A & MX 2011012240 A & CN 102448548 A & CA 2761279 A & TW 201100404 A & AR 78412 A & IL 216026 D & KR 10-2012-0024784 A	3-8
X	Slavish PJ et al, Bioorg Med Chem Lett, 2011.06.12, Vol. 21,	8
A	p. 4592-6, 実施例	1-7
X	Asakawa H et al, Chem Pharm Bull, 1979, Vol. 27, p. 1468-72, 化合物 17、実験項	8
A		1-7
X	Okano T et al, YAKUGAKU ZASSHI, 1967, Vol. 87, p. 1315-21, 化合物 Vg	8
A		1-7
A	WO 99/28305 A1 (E. I. DU PONT DE NEMOURS AND COMPANY) 1999.06.10, & AU 1407899 A	1-8
A	JP 2000-510850 A (ビーエーエスエフ アクチエンゲゼルシャフト) 2000.08.22, & US 6166026 A & EP 912524 A1 & WO 1997/044325 A1	1-8
A	JP 10-512236 A (ノバルティス・アクチエンゲゼルシャフト) 1998.11.24, & GB 9424676 A & EP 796259 A1 & WO 1996/017843 A2 & AU 4260296 A & BR 9509877 A & MX 9703363 A & CA 2206306 A & CN 1168671 A	1-8
P, A	WO 2012/086768 A1 (日本農薬株式会社) 2012.06.28, & TW 201234966 A	1-8